

堺市 子ども・子育て支援に関する 調査結果報告書

令和 6 年 7 月
堺 市

目次

I. 調査の概要	1
1 調査目的	1
2 実施要領	1
3 報告書の見方	2
II. 調査結果	3
II-1. 就学前児童	3
1 居住地	3
2 子どもと家族の状況	5
3 子どもの育ちをめぐる環境	12
4 保護者の就労状況について	16
5 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況	27
6 幼児教育・保育の無償化について	37
7 病気の際の対応	38
8 土日・祝日、長期休業中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望	43
9 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う預かり事業等の利用状況	48
10 地域の子育て支援事業の利用状況	53
11 小学校就学後の放課後の過ごし方	69
12 育児休業など職場の両立支援制度について	73
13 子どもの生活習慣について	83
14 子育て全般について	85
II-2. 就学児童	91
1 居住地	91
2 子どもと家族の状況	93
3 子どもの育ちをめぐる環境	102
4 保護者の就労状況について	105
5 放課後児童クラブなどの利用状況	116
6 地域の子育て支援事業の利用状況	130
7 子育て全般について	136
調査票	145

I. 調査の概要

1 調査目的

令和 7 年度（2025 年度）を始期とする「（仮称）堺市こども計画」の策定に係る基礎資料として、教育・保育施設のニーズや子育て支援サービスの利用状況等を把握するため、「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」を実施しました。

2 実施要領

調査期間：令和 5 年 12 月 8 日～令和 6 年 1 月 4 日

調査方法：住民基本台帳から対象者を無作為抽出し、郵送・オンラインにより実施

調査対象	配布数	回収数	回収率
市内在住 小学校入学前 （0～5 歳児）の子どもがいる世帯 （令和 5 年 4 月 1 日時点）	3,000 人 （各年齢 500 世帯）	1,411 人	47.0%
市内在住 小学生の子どもがいる世帯 （令和 5 年 4 月 1 日時点）	3,000 人 （1～3 年生 1,500 世帯） （4～6 年生 1,500 世帯）	1,552 人	51.7%

（行政区別回収結果）

就学前児童		就学児童	
堺 区	266 件	堺 区	230 件
中 区	178 件	中 区	229 件
東 区	181 件	東 区	177 件
西 区	223 件	西 区	285 件
南 区	154 件	南 区	215 件
北 区	325 件	北 区	338 件
美原区	51 件	美原区	54 件

※居住区について無回答あり

3 報告書の見方

- (1) 図表中の「n (number of case)」は、有効標本数（集計対象者総数）を表しています。
- (2) 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- (3) 複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- (4) 図表中に次のような表示などがある場合は、複数回答を依頼した質問を示しています。
 - ・ M A % (Multiple Answer) : 回答選択肢の中からあてはまるものをすべて選択する場合
 - ・ 3 L A % (3 Limited Answer) : 回答選択肢の中からあてはまるものを3つ以内で選択する場合
 - ・ 2 L A % (2 Limited Answer) : 回答選択肢の中からあてはまるものを2つ以内で選択する場合これ以外の場合は、特に断りがない限り、単一回答（回答選択肢の中からあてはまるものを1つだけ選択する）形式の設問です。
- (5) 図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。

Ⅱ. 調査結果

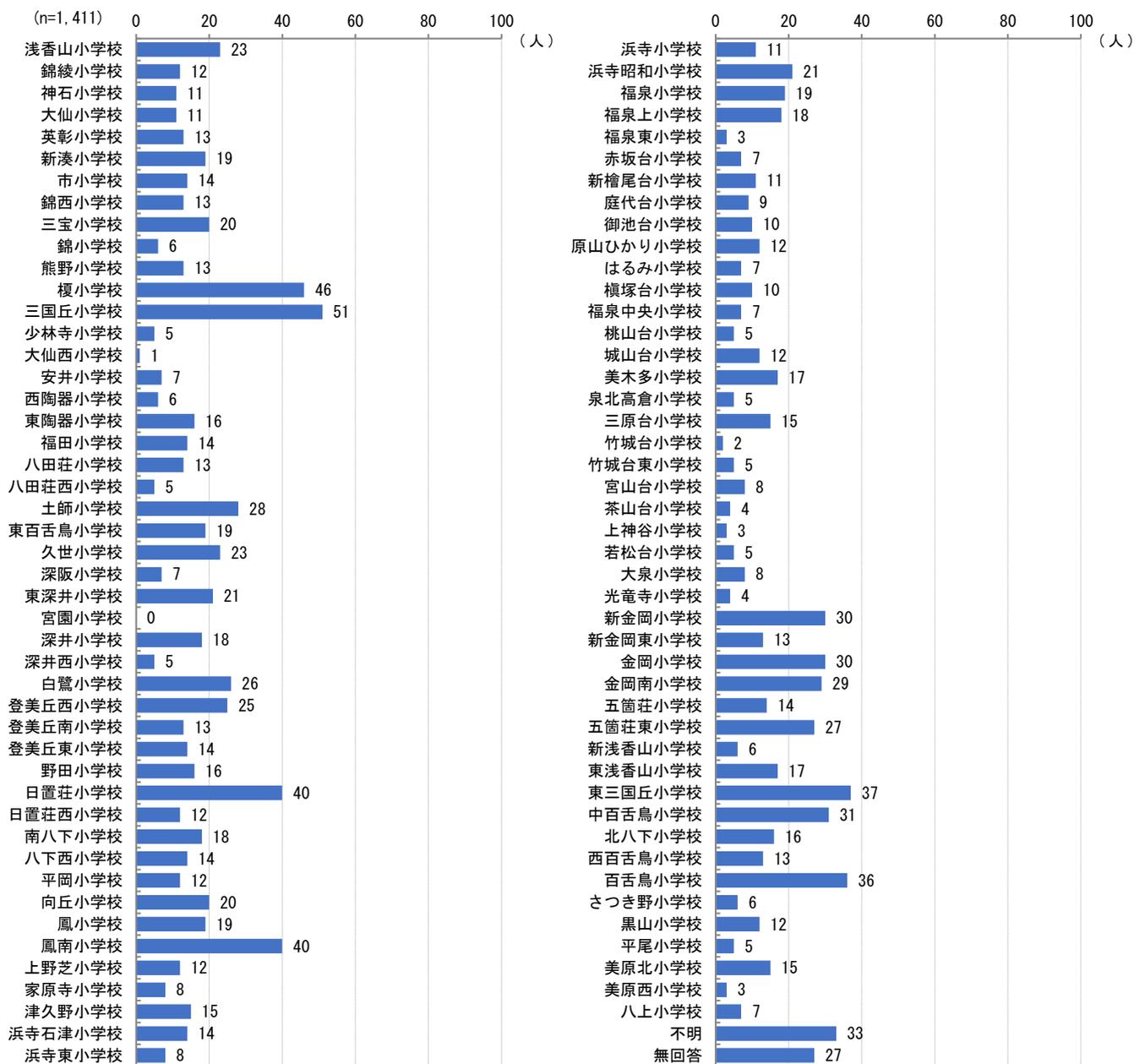
Ⅱ-1. 就学前児童

1 居住地域

(1) 居住地区

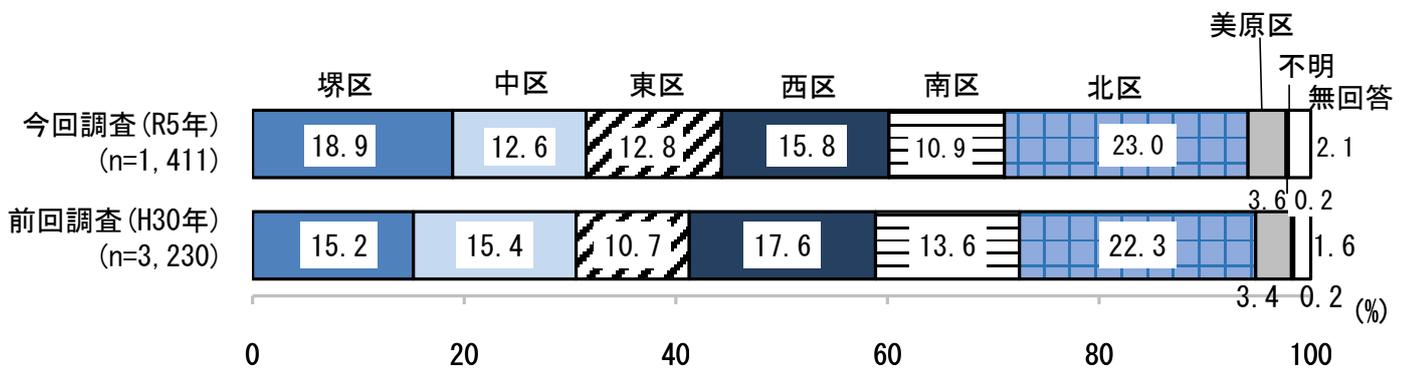
問1 お住まいの地域の小学校区名を記入してください。

■ 小学校区



回答者の小学校区は、三国丘小学校が最も多く、次いで、榎小学校、日置荘小学校、鳳南小学校、東三国丘小学校、百舌鳥小学校、などが多くなっています。

■ 行政区

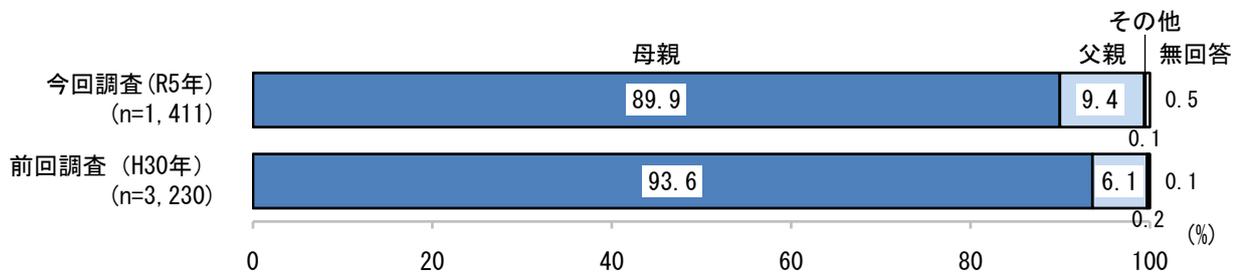


行政区で見ると、「北区」が 23.0%と最も多く、次いで、「堺区」が 18.9%となっています。

2 子どもと家族の状況

〔1〕調査票の回答者

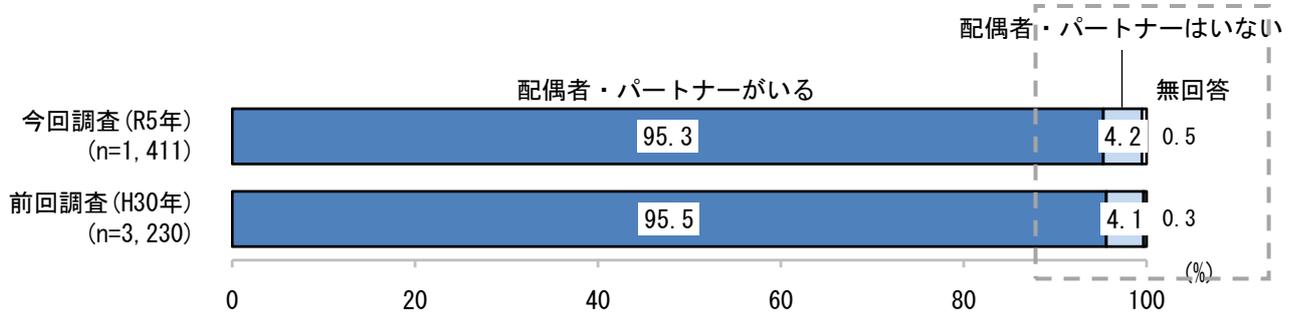
問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。（○は1つ）



調査票の回答者は、「母親」が 89.9%、「父親」が 9.4%となっています。

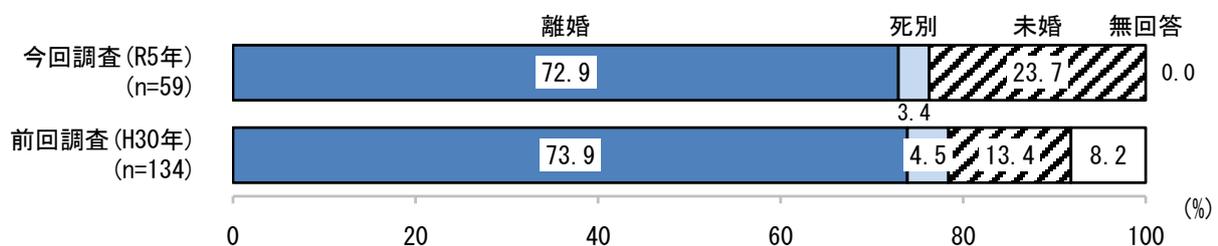
〔2〕回答者の配偶関係

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（あてはまる番号に○）



「配偶者・パートナーはいない」とお答えの方のみ

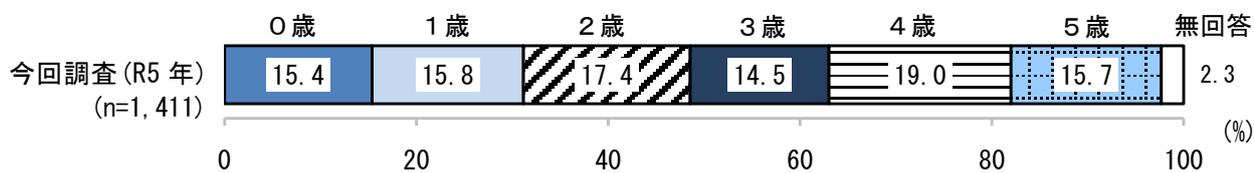
■ 配偶者なしの理由



調査票の回答者の配偶関係は、「配偶者・パートナーがいる」が 95.3%、「配偶者・パートナーはいない」が 4.2%で、配偶者がいない理由は「離婚」が 72.9%、「未婚」が 23.7%、「死別」が 3.4%となっています。

〔3〕子どもの年齢

問4 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。



※子どもの年齢は4月1日時点の年齢で集計。

今回調査（令和5年）の区分については、以下のようになっています。

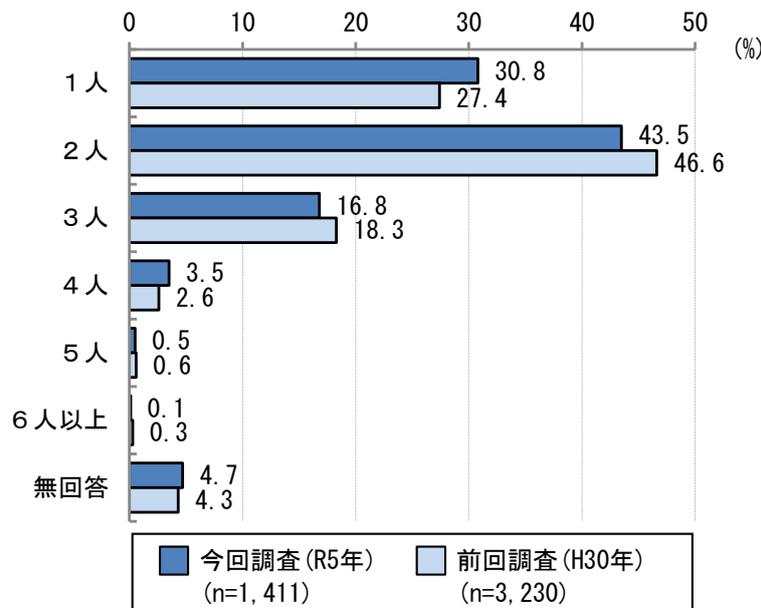
- 0歳（R5/4～）
- 1歳（R4/4～R5/3）
- 2歳（R3/4～R4/3）
- 3歳（R2/4～R3/3）
- 4歳（H31/4～R2/3）
- 5歳（H30/4～H31/3）

対象の子どもの年齢（令和5年4月1日時点での年齢）は、「4歳」が19.0%と最も多く、次いで、「2歳」が17.4%、「1歳」が15.8%となっています。

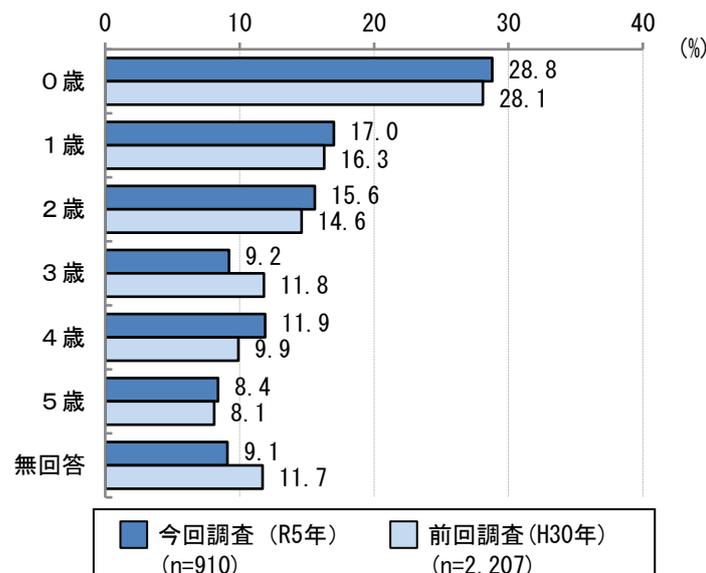
〔4〕きょうだいの人数

問5 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

■ きょうだいの人数



■ きょうだいが2人以上いる場合の末子の年齢

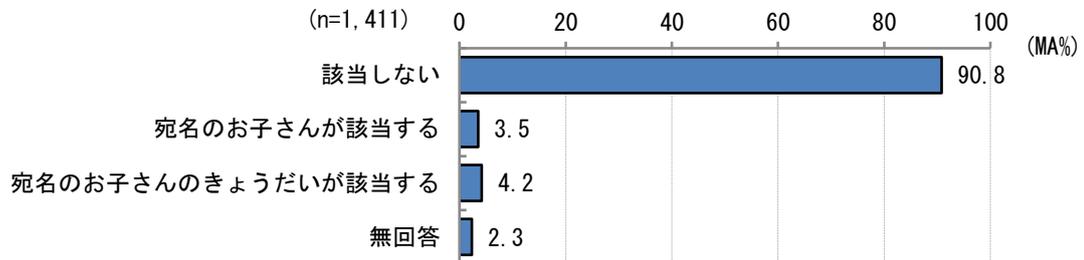


きょうだいの人数は、「2人」が43.5%と最も多く、次いで、「1人」が30.8%、「3人」が16.8%となっています。

また、きょうだいが2人以上いる場合の末子の年齢（令和5年4月1日時点での年齢）は、「0歳」が28.8%と最も多く、次いで、「1歳」が17.0%となっています。

問5 宛名のお子さんのきょうだいの中に、障害手帳を持っている、または、発達障害の診断を受けたことがある方はいますか。（あてはまる番号すべてに○）

■ 障害者手帳、または発達障害の診断の有無



障害児の有無は、「該当しない」が 90.8%と最も多く、次いで、「宛名のお子さんのきょうだいが該当する」が 4.2%、「宛名のお子さんが該当する」が 3.5%となっています。

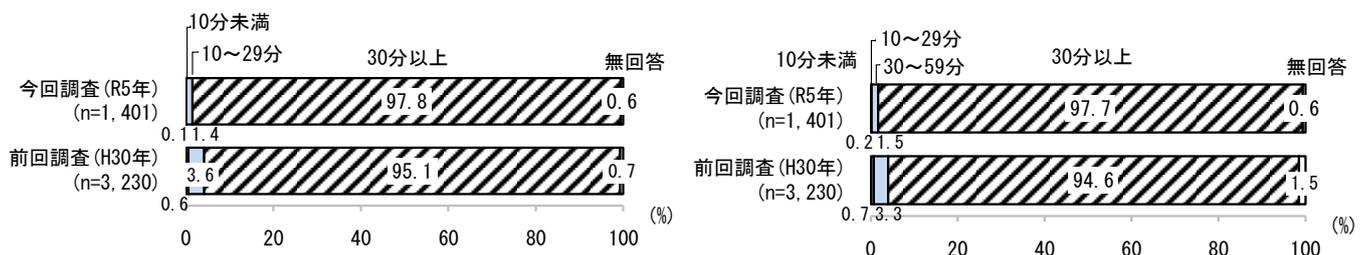
〔5〕母親・父親の家事及び育児時間

問6 宛名のお子さんの母親や父親は日ごろ家事や育児（家庭内のすべての子どもの世話にかかる時間）にどのくらい時間を費やしていますか。（回答者が可能な範囲で回答してください）

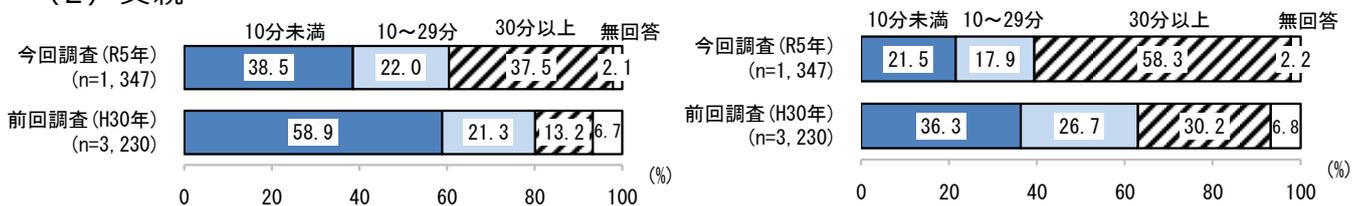
■ 家事（炊事、掃除、洗濯等）時間

平 日	休 日
-----	-----

（1）母親



（2）父親

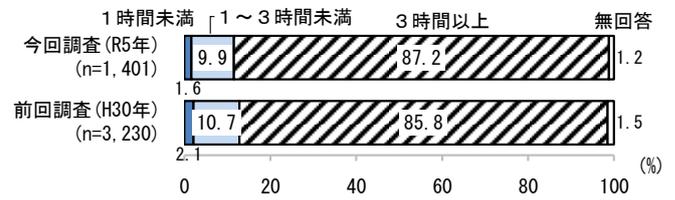
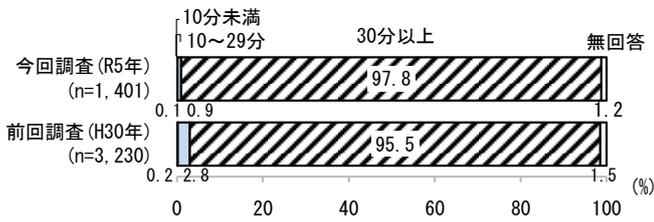


日ごろ家事（炊事、掃除、洗濯等）にかかる時間について、母親は、平日、休日ともに「30分以上」が9割超（平日97.7%、休日97.8%）となっています。父親は、平日は「10分未満」が38.5%と最も多く、休日は「30分以上」が58.3%、「10分未満」が21.5%、「10～29分」が17.9%となっています。

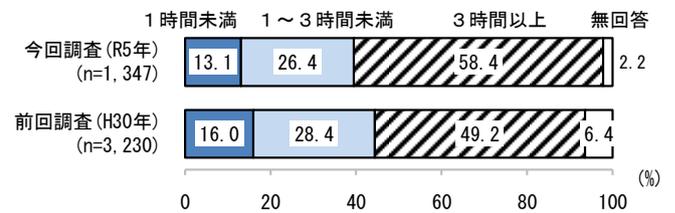
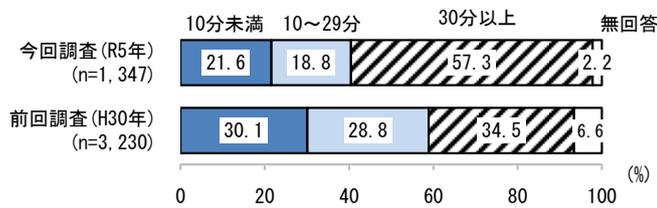
■ 育児（子どもの世話にかかる）時間

平 日	休 日
-----	-----

(1) 母親



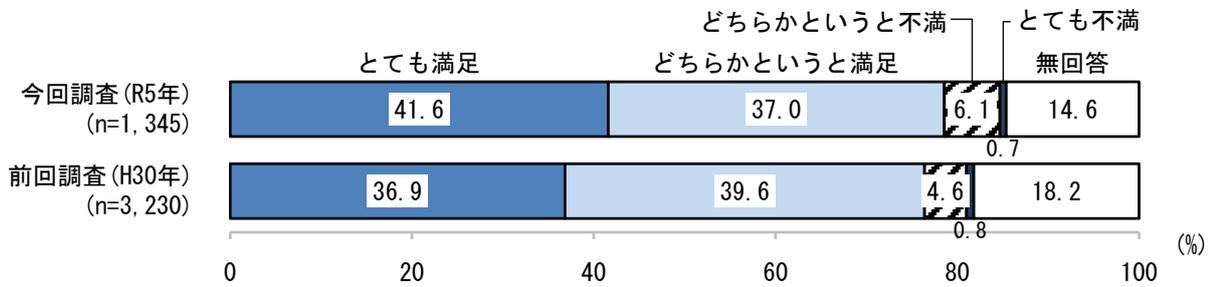
(2) 父親



日ごろ育児（子どもの世話）にかかる時間について、母親は、平日は「30分以上」が97.8%、休日は「3時間以上」が87.2%と最も多くなっています。父親は、平日は「30分以上」が57.3%と最も多く、次いで「10分未満」（21.6%）、休日は「3時間以上」が58.4%と最も多く、次いで、「1~3時間未満」（26.4%）となっています。

〔6〕母親の家事及び育児時間に対する父親の満足度

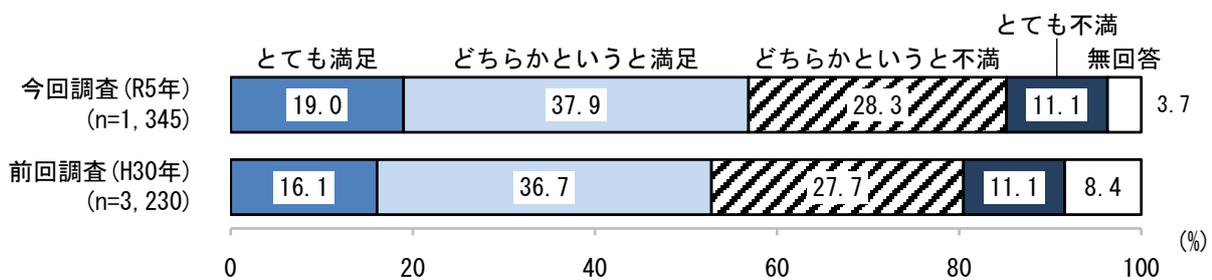
問7 問6でお答えいただいた母親の家事・育児にかかる時間について、父親はどう感じていますか。（○は1つ）（回答者が可能な範囲で回答してください）



母親の家事・育児にかかる時間についての父親の満足度は、『満足』（「とても満足」と「どちらかという満足」の合計）が 78.6%となっています。

〔7〕父親の家事及び育児時間に対する母親の満足度

問8 問6でお答えいただいた父親の家事・育児にかかる時間について、母親はどう感じていますか。（○は1つ）（回答者が可能な範囲で回答してください）

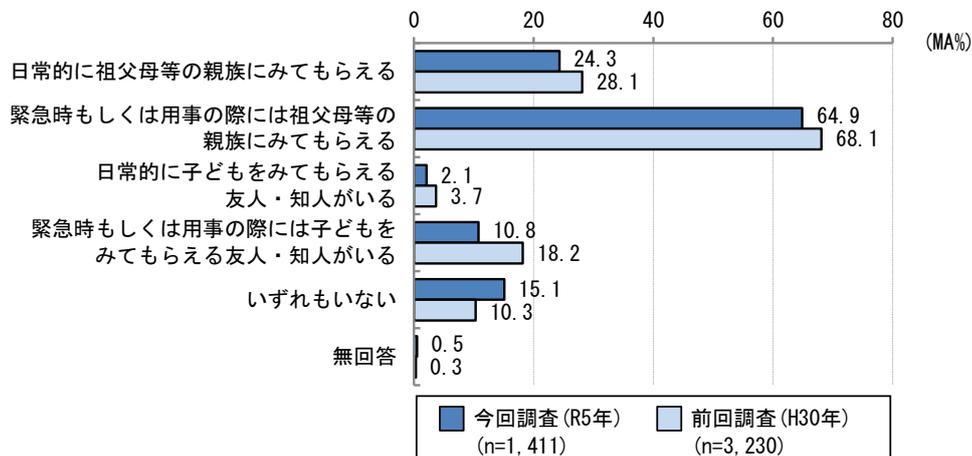


父親の家事・育児にかかる時間についての母親の満足度は、『満足』（「とても満足」と「どちらかという満足」の合計）が 56.9%、『不満』（「とても不満」と「どちらかという不満」の合計）が 39.4%となっています。

3 子どもの育ちをめぐる環境

〔1〕子どもをみてもらえる親族・知人

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
 (あてはまる番号すべてに○)

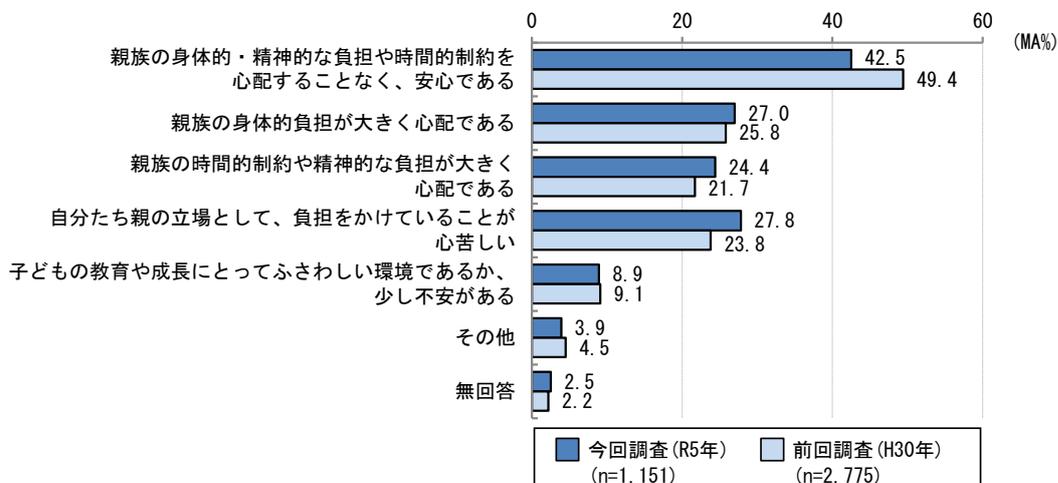


日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 64.9%と最も多く、次いで、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 24.3%となっています。

〔2〕祖父母等の親族に子どもをみてもらうことについて

問9で「1」または「2」（祖父母等の親族に子どもをみてもらえる）に○をつけた方のみ

問10 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

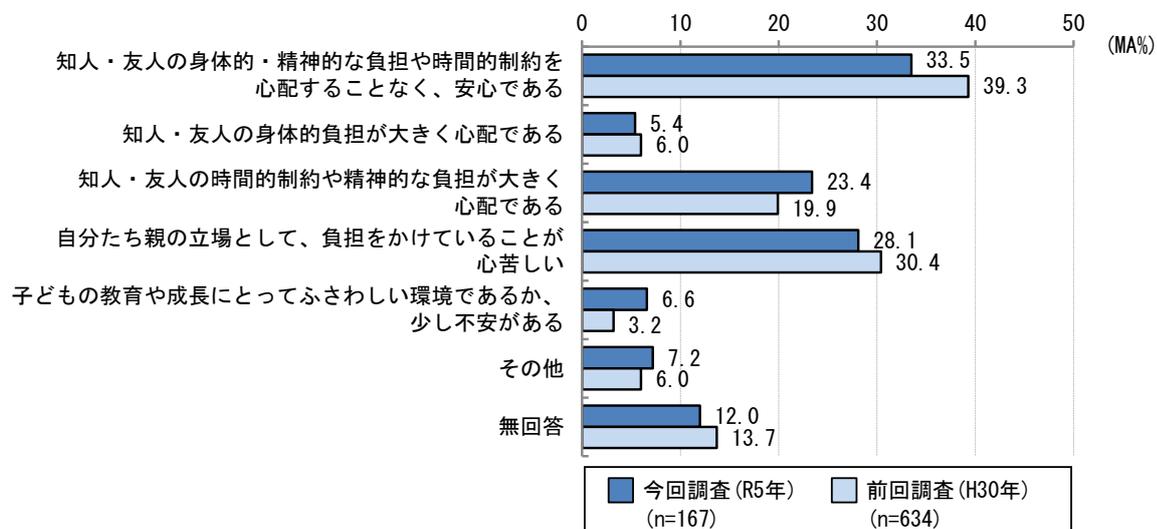


祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況については、「親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心である」が 42.5%と最も多くなっていますが、「親族の身体的負担が大きく心配」、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」、「親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配」もそれぞれ 2 割強みられます。

〔3〕友人・知人に子どもをみてもらうことについて

問9で「3」または「4」（友人・知人に子どもをみてもらえる）に○をつけた方のみ

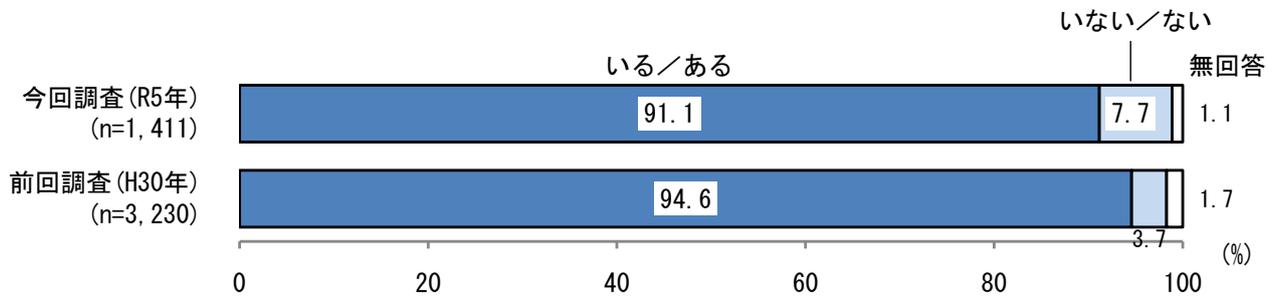
問11 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）



友人・知人に子どもをみてもらっている状況については、「知人・友人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心である」が 33.5%と最も多く、次いで、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 28.1%となっています。

〔4〕子育ての相談をできる人や場所の有無

問12 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人あるいは相談できる場所
 がありますか。(○は1つ)

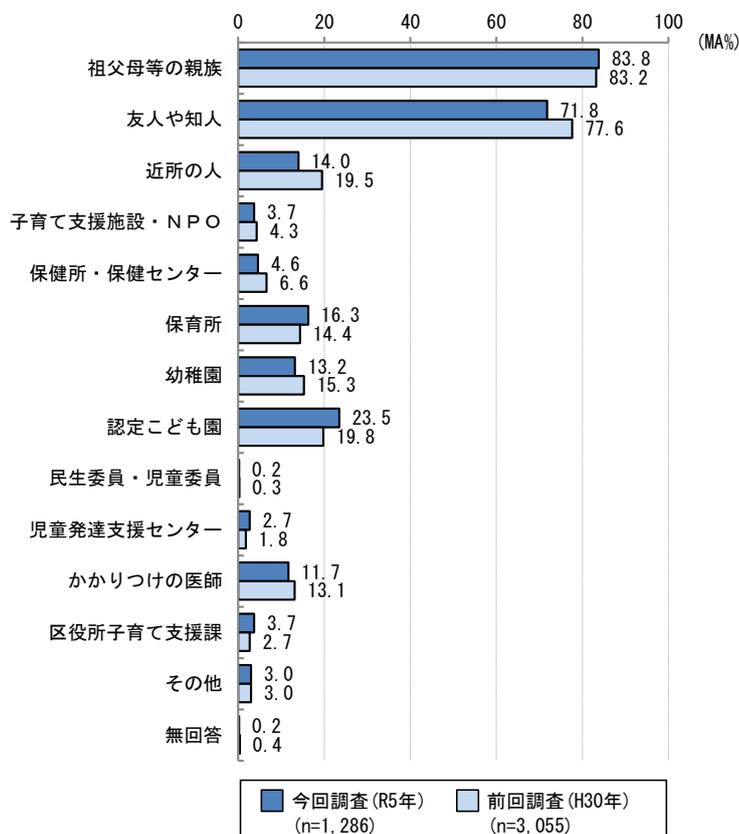


子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所の有無については、「いる／ある」が 91.1%と
 なっています。

〔5〕子育ての相談をできる人や場所

問12で「1. いる／ある」に○をつけた方のみ

問13 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまる番号すべてに○）



気軽に相談できる人や場所が「いる/ある」人の相談先は、「祖父母等の親族」が 83.8%と最も多く、次いで、「友人や知人」が 71.8%で、「認定こども園」が 23.5%となっています。

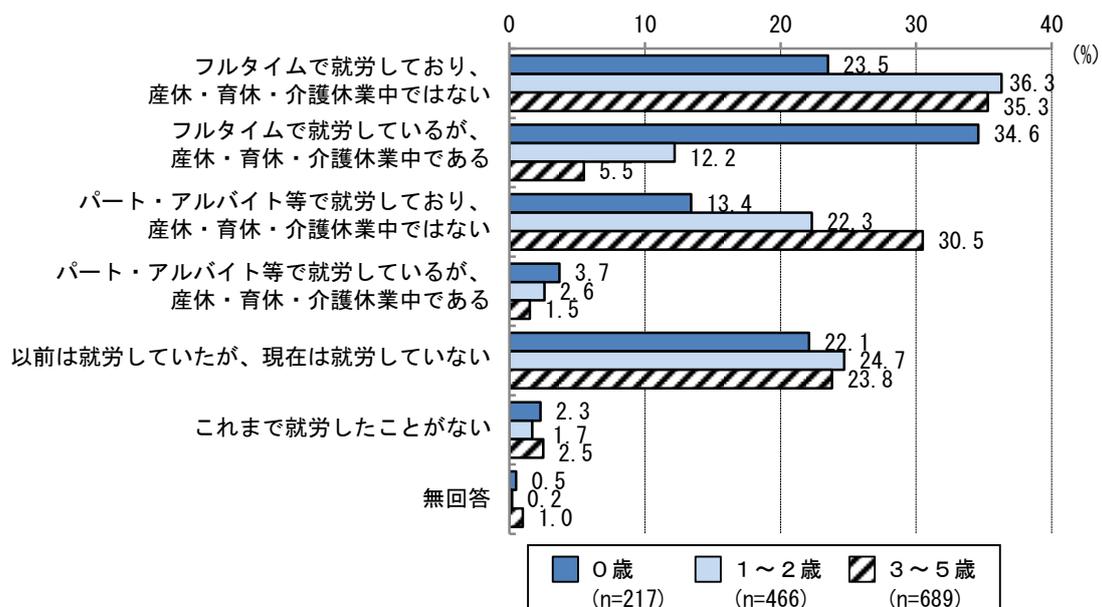
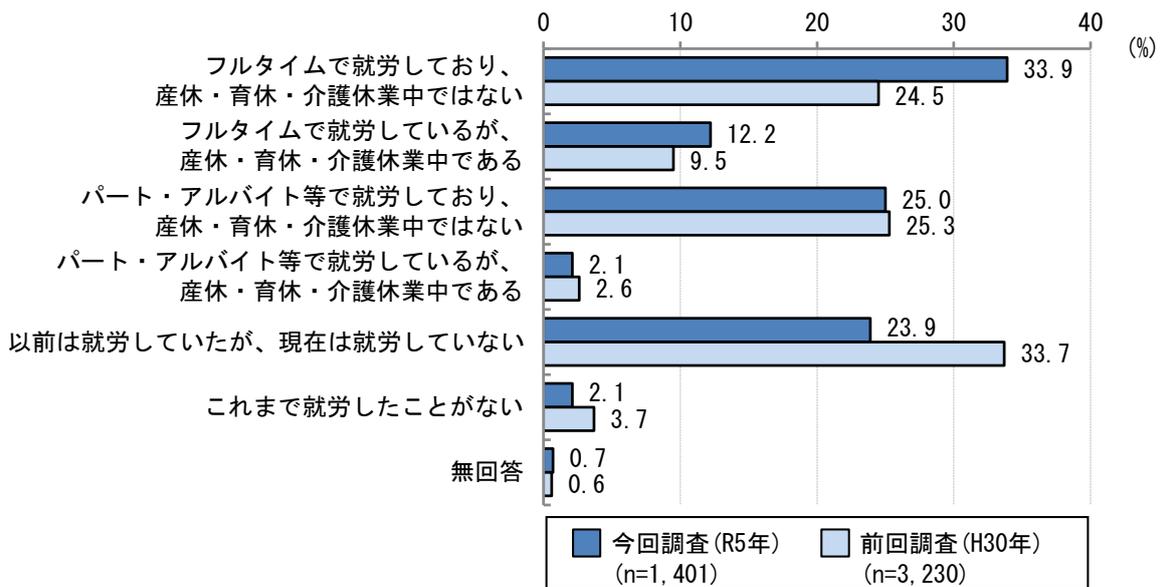
4 保護者の就労状況について

〔1〕母親の就労状況

問14 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。母親の就労状況をお答えください。（○は1つ）
【父子家庭等の場合は記入不要】

※フルタイム＝1週5日程度・1日8時間程度の就労を指す

※パート・アルバイト等＝フルタイム以外の就労

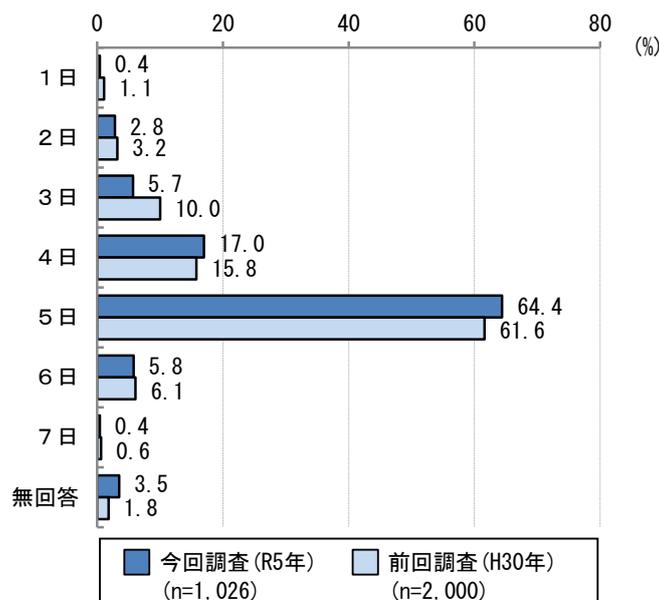


母親の就労状況は、0歳では「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が34.6%と最も多く、1～2歳、3～5歳では「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」がそれぞれ36.3%、35.3%と最も多くなっています。

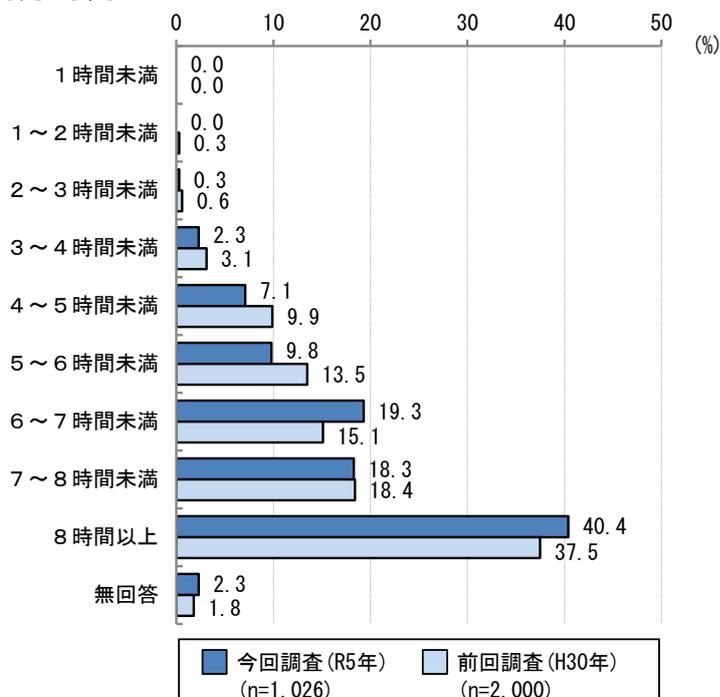
問14で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方のみ

問15 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

■ 1週当たりの就労日数



■ 1日当たりの就労時間

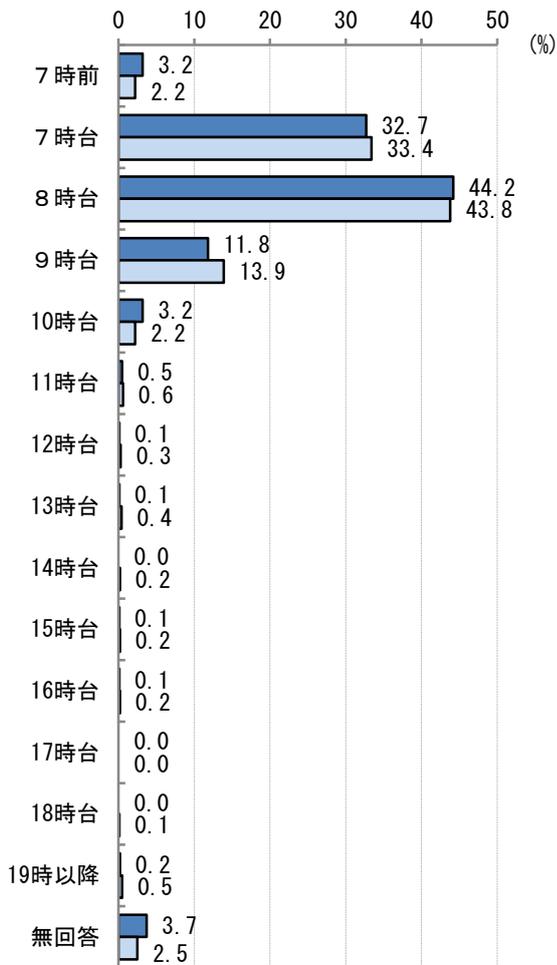


「就労している」母親の、1週当たりの就労日数は「5日」が64.4%と最も多く、1日当たりの就労時間は「8時間以上」が40.4%と最も多くなっています。

問14で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方のみ

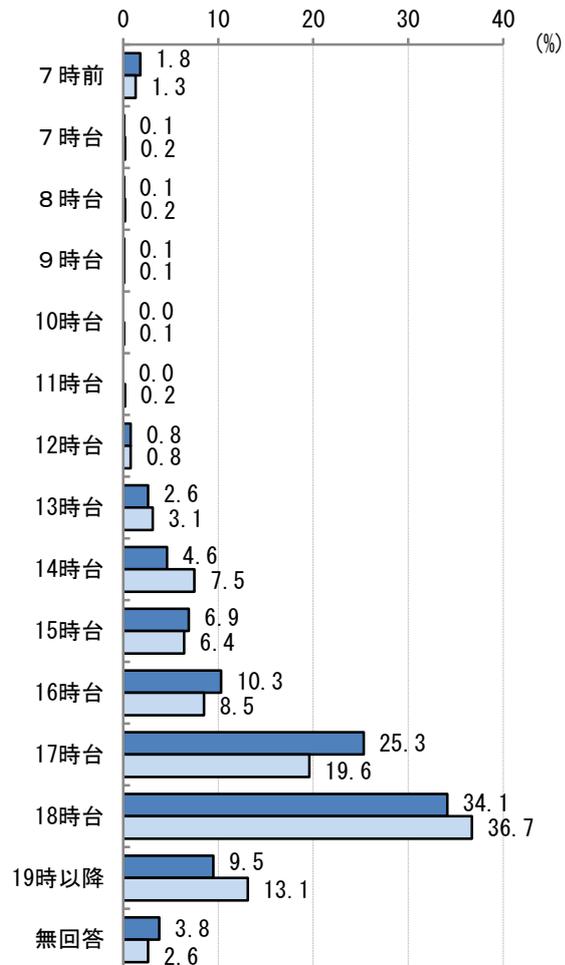
問16 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は24時間制でお答えください。自宅勤務の場合は、勤務開始時間、勤務終了時間をお答えください。

■ 家を出る時間



■ 今回調査 (R5年) (n=1,026) ■ 前回調査 (H30年) (n=2,000)

■ 帰宅時間

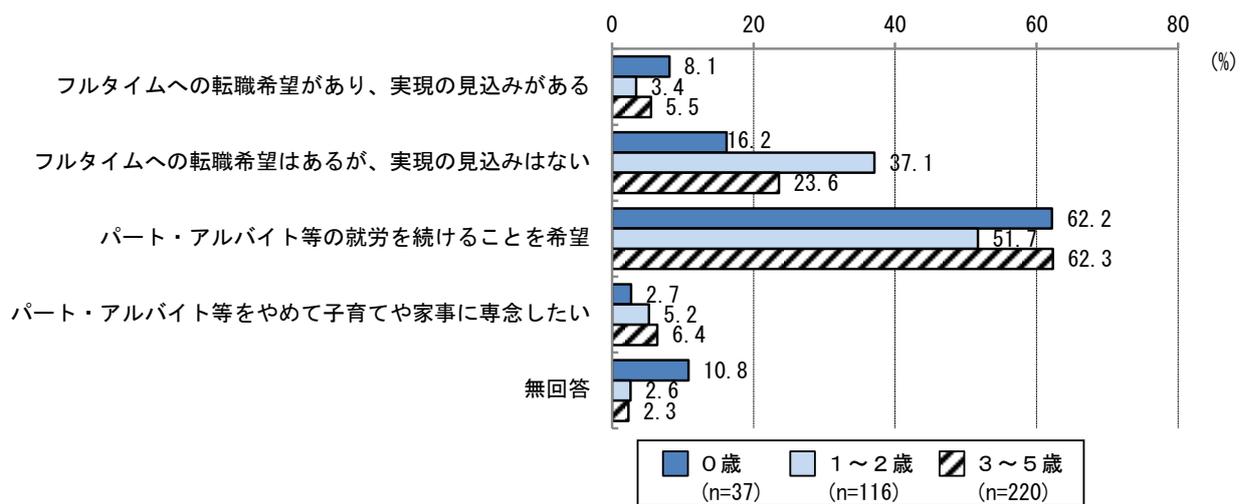
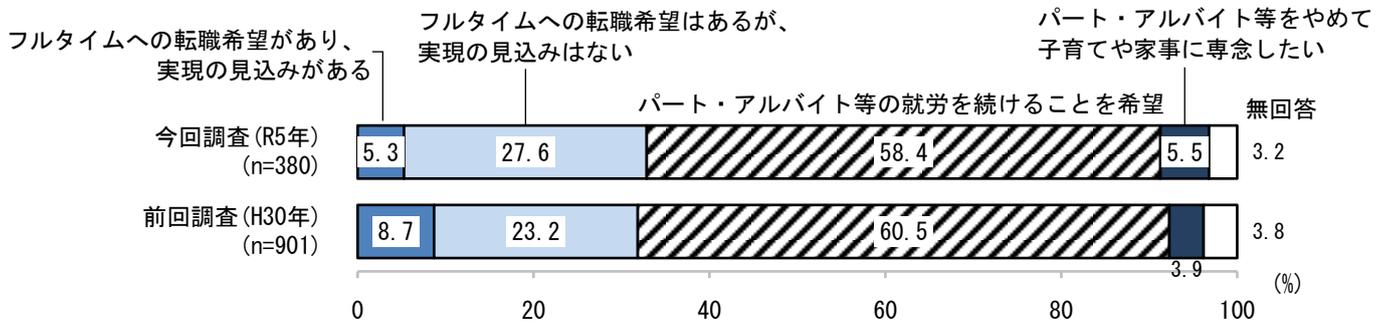


■ 今回調査 (R5年) (n=1,026) ■ 前回調査 (H30年) (n=2,000)

「就労している」母親の家を出る時間は、「8時台」が44.2%と最も多く、次いで、「7時台」が32.7%となっています。帰宅時間は、「18時台」が34.1%と最も多く、次いで、「17時台」が25.3%となっています。

〔2〕母親の転職希望

問14で「3」、「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方のみ
 問17 フルタイムへの転職希望はありますか。（○は1つ）



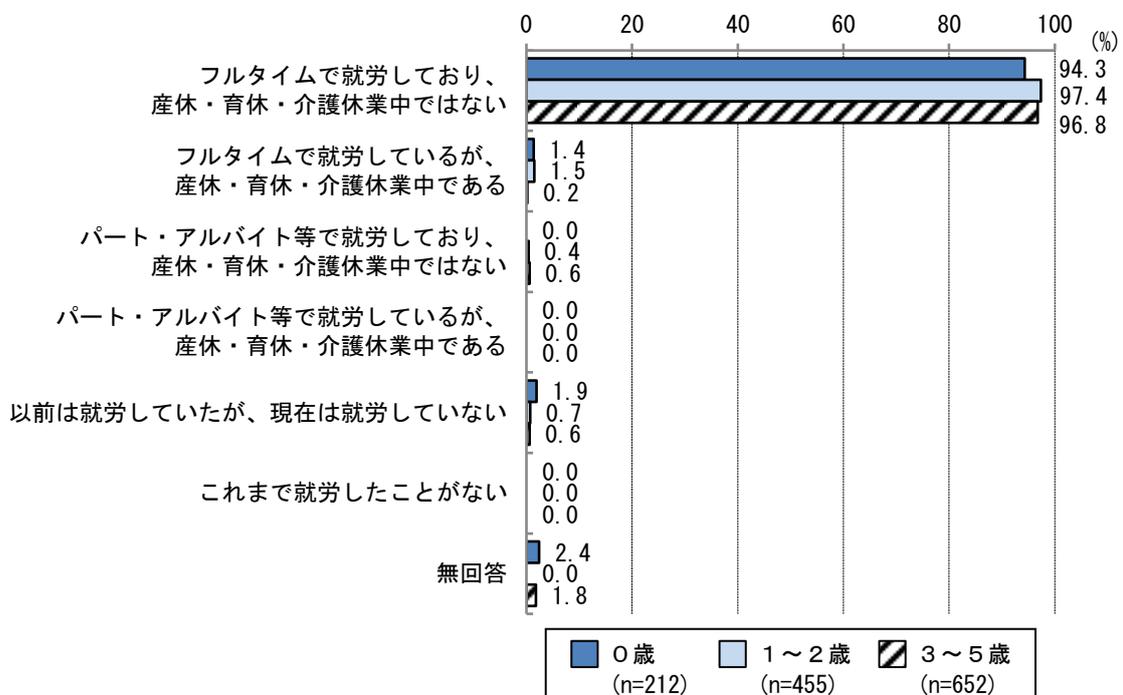
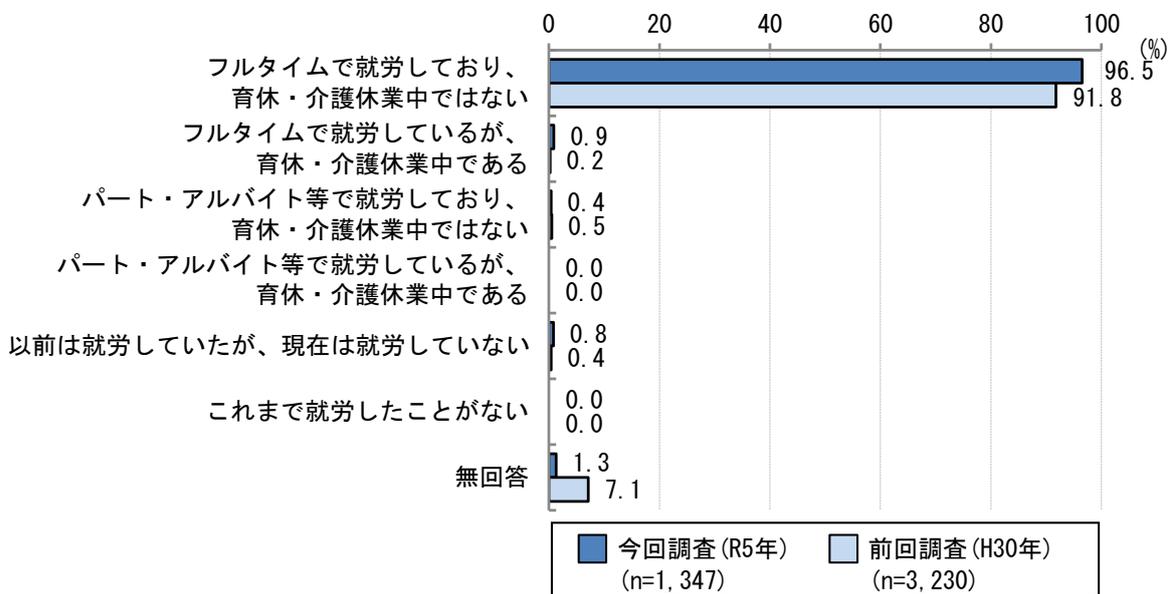
「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が多く、0歳では62.2%、1～2歳では51.7%、3～5歳では62.3%となっています。

次いで、「フルタイムへの転職希望はあるが、実現の見込みはない」が多くなっています。

〔3〕父親の就労状況

問18 父親の就労状況をお答えください。(○は1つ)

【母子家庭等の場合は記入不要】



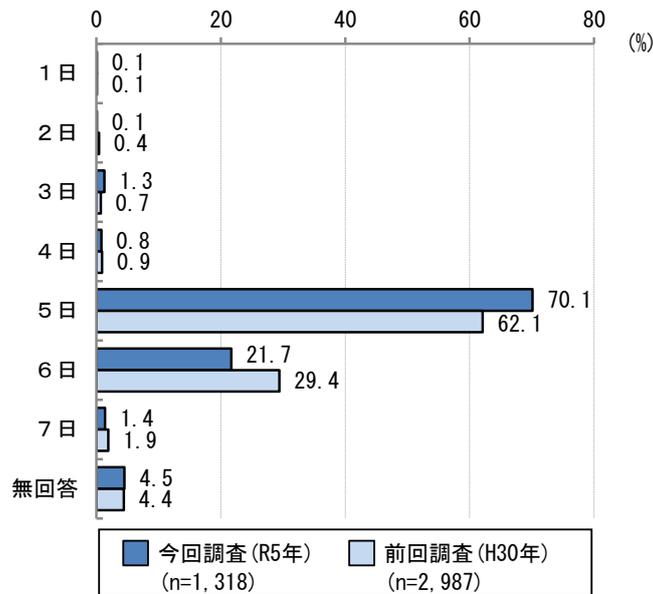
父親の就労状況別は、すべてのカテゴリーで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が多く、0歳では94.3%、1~2歳では97.4%、3~5歳では96.8%となっています。

問18で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方のみ

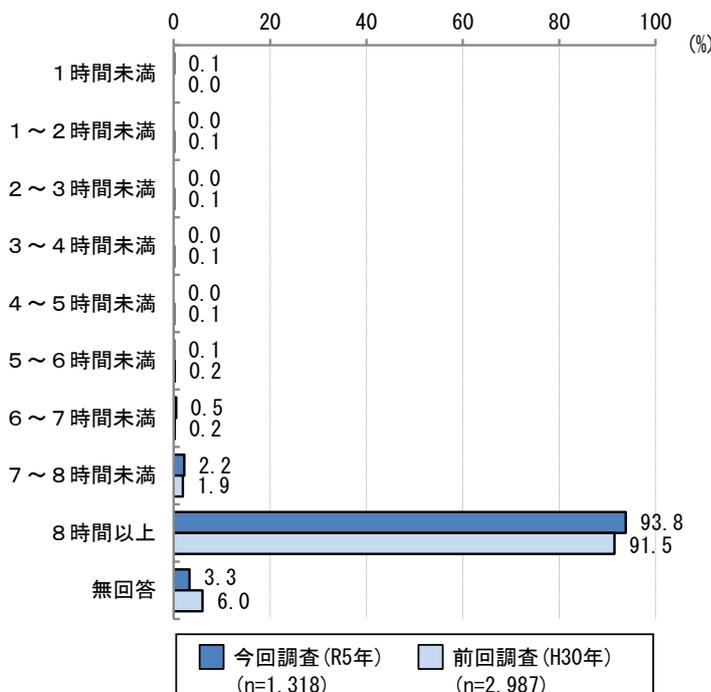
問19 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

■ 1週当たりの就労日数



■ 1日当たりの就労時間

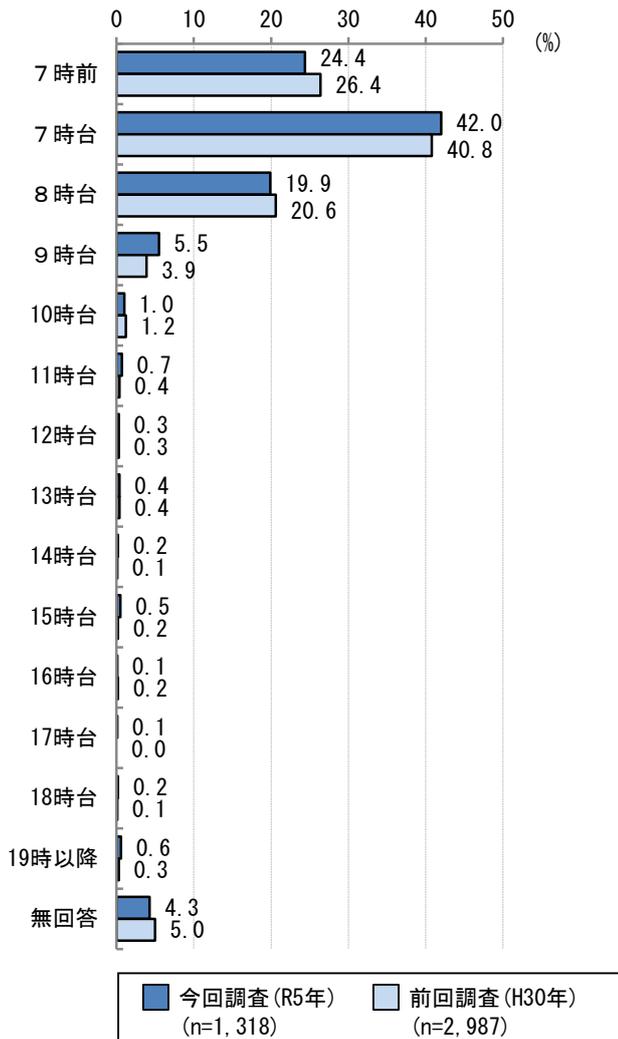


「就労している」父親の、1週当たりの就労日数は「5日」が70.1%と最も多く、次いで、「6日」が21.7%となっています。1日当たりの就労時間は「8時間以上」が93.8%となっています。

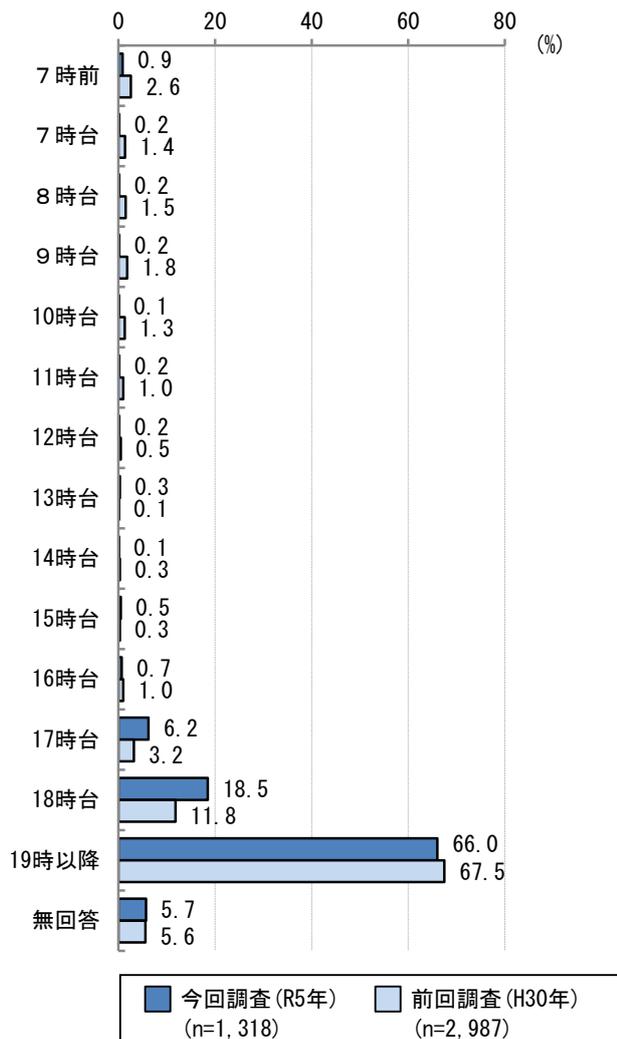
問18で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方のみ

問20 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合はもっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は24時間制でお答えください。自宅勤務の場合は、勤務開始時間、勤務終了時間をお答えください。

■ 家を出る時間



■ 帰宅時間



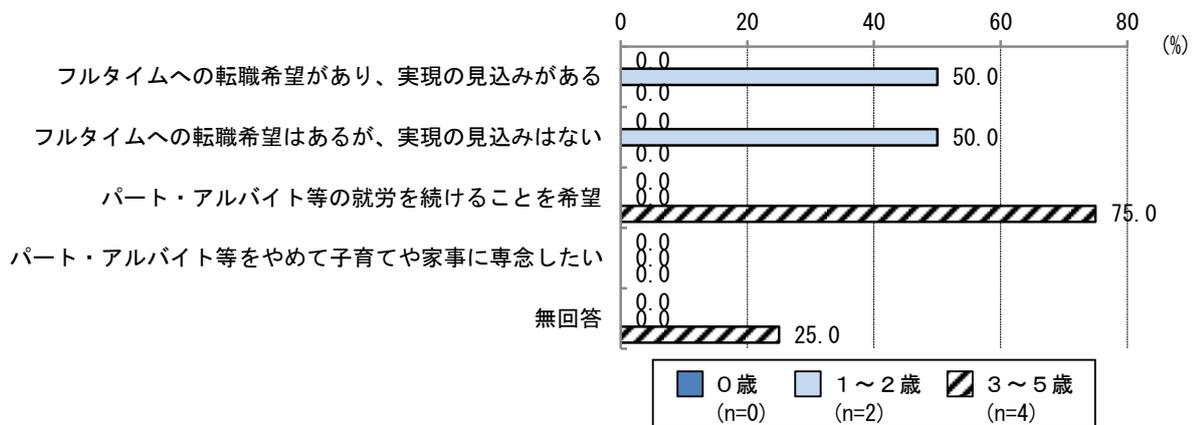
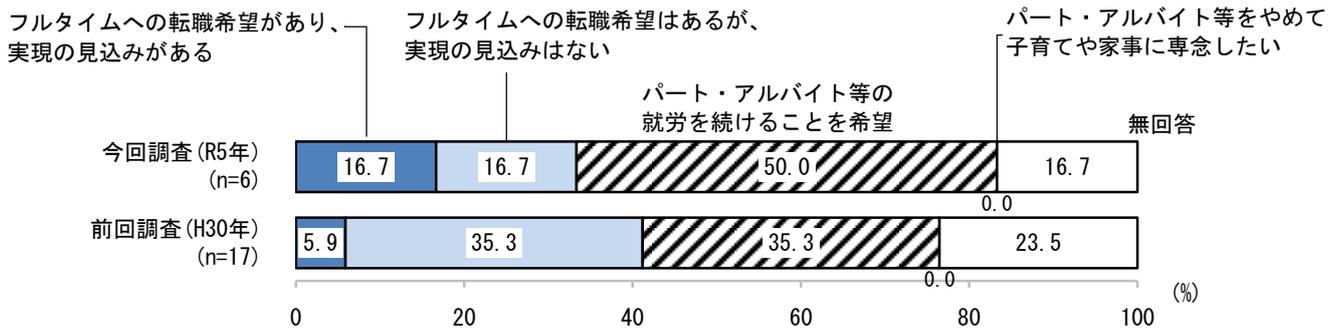
「就労している」父親の家を出る時間は、「7時台」が42.0%と最も多く、次いで、「7時前」が24.4%、「8時台」が19.9%となっています。帰宅時間は、「19時以降」が66.0%と最も多くなっています。

〔4〕父親の転職希望

問18で「3」、「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方のみ

問21 フルタイムへの転職希望はありますか。（○は1つ）

「パート・アルバイト等で就労している」父親の、フルタイムへの転職希望をたずねたところ、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が50.0%と最も多くなっています。



〔5〕就労の希望

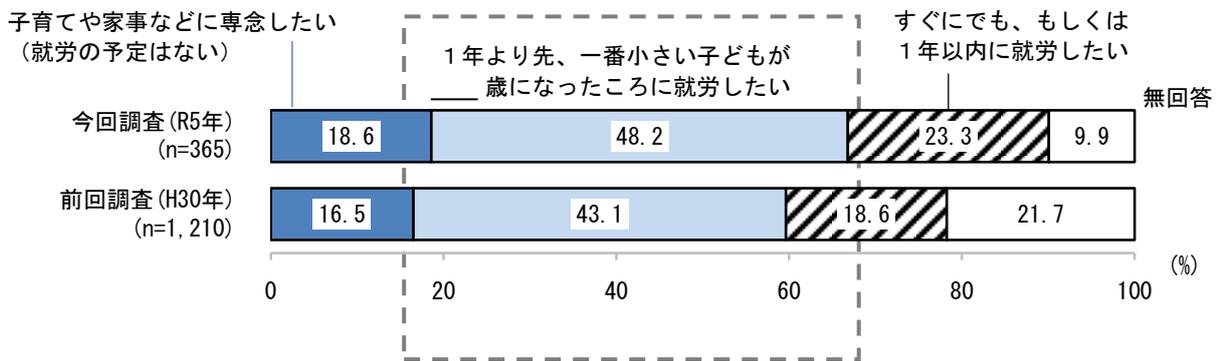
問14または問18で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方のみ

問22 就労したいという希望はありますか。

あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する下線部には数字をご記入ください。

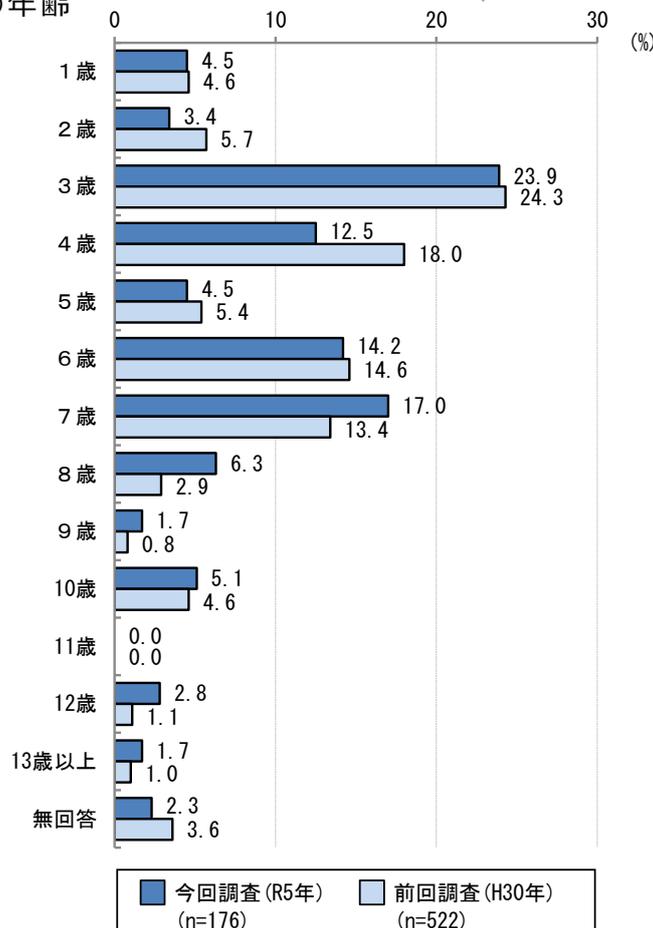
(1) 母親

■ 就労の希望



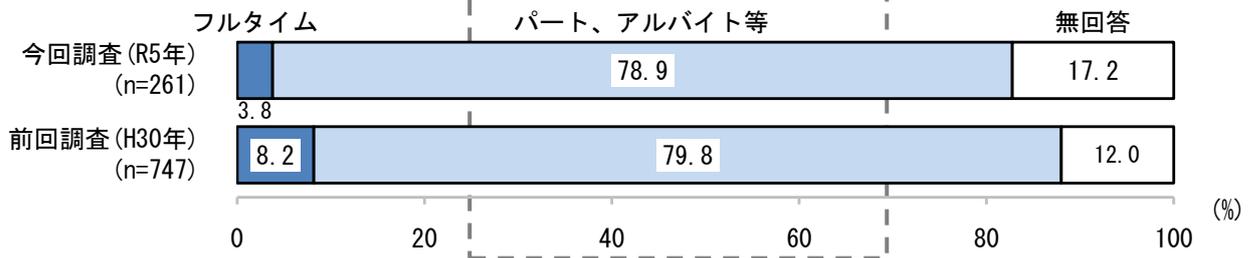
「1年より先に就労したい」とお答えの方のみ

■ 就労を考える子どもの年齢



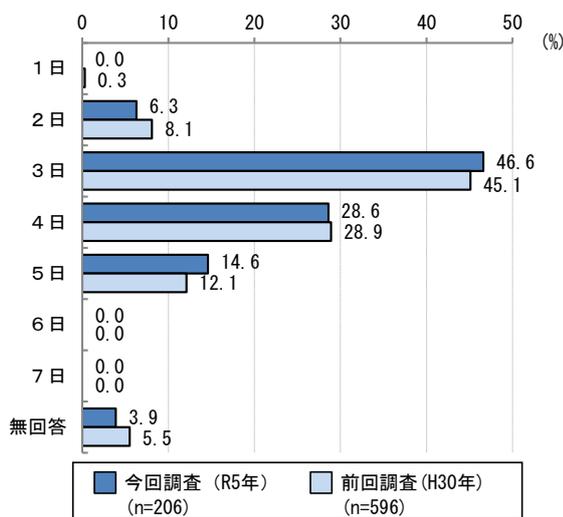
「1年より先に就労したい」「すぐにでも、1年以内に就労したい」とお答えの方のみ

■ 希望する就労形態

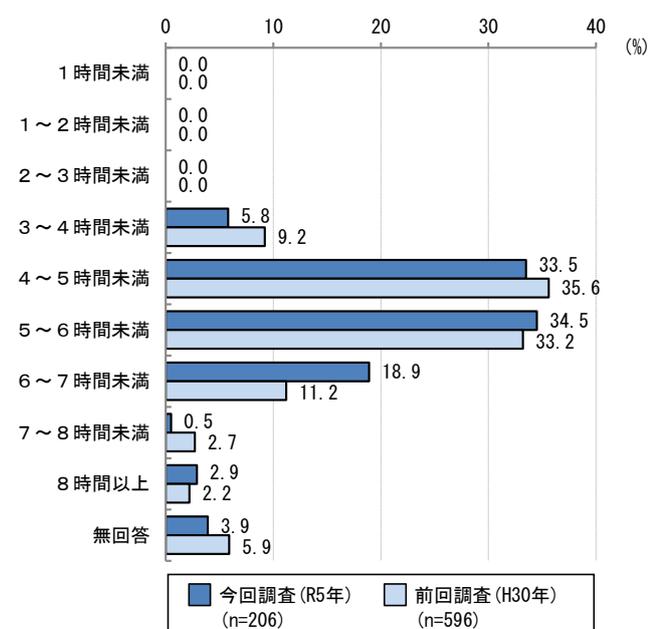


パート・アルバイト等で就労したい方のみ

■ 1週当たりの希望就労日数



■ 1日当たりの希望就労時間

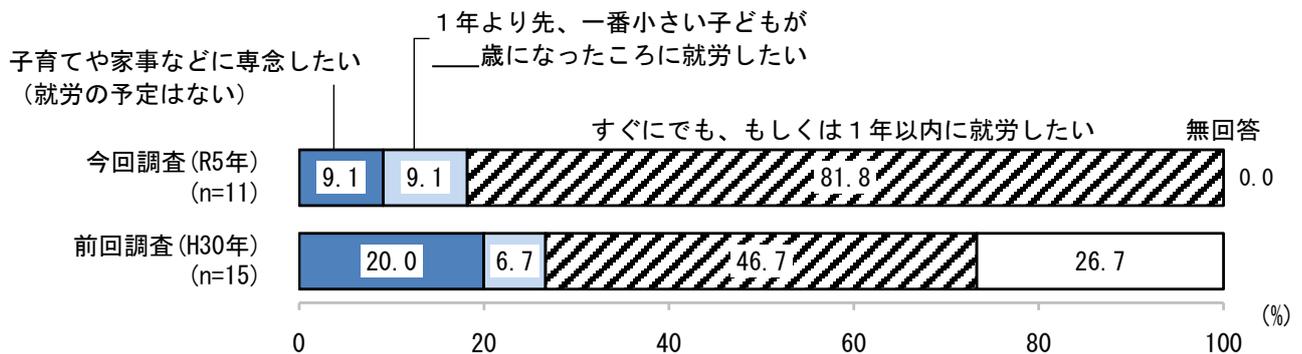


「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」母親の就労の希望は、「1年より先、一番小さい子どもが__歳になったときに就労したい」が48.2%と最も多く、就労を考える子どもの年齢は、「3歳」(23.9%)が最も多く、次いで、「7歳」(17.0%)、「6歳」(14.2%)、「4歳」(12.5%)となっています。

就労希望者の希望する就労形態は、「パート、アルバイト等」が78.9%と多く、その希望就労日数は1週当たり「3日」(46.6%)、「4日」(28.6%)、1日当たりの希望就労時間は「5～6時間未満」(34.5%)、「4～5時間未満」(33.5%)が多くなっています。

(2) 父親

■ 就労の希望



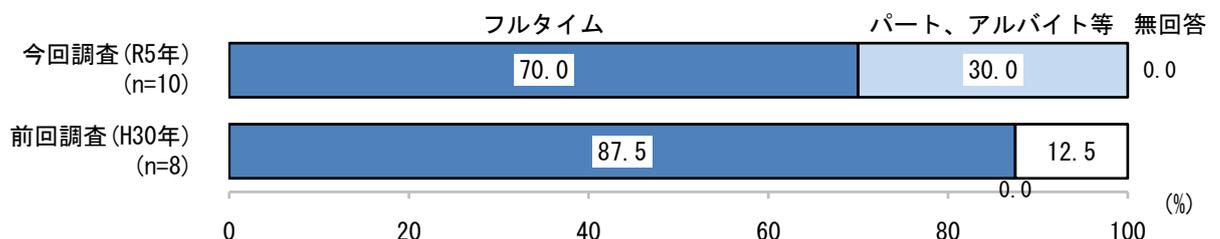
「1年より先に就労したい」とお答えの方のみ

■ 就労を考える子どもの年齢

→「6歳」が1件となっています。

「1年より先に就労したい」「すぐにでも、1年以内に就労したい」とお答えの方のみ

■ 希望する就労形態



「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」父親の就労の希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(81.8%)が最も多く、次いで、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」と「1年より先、一番小さい子どもが__歳になったころに就労したい」がともに9.1%となっています。就労希望者の希望する就労形態は「フルタイム」が70.0%と多くなっています。

■ 週あたりの希望就労日数

→「3日」、「4日」、「5日」が1件ずつとなっています。

■ 1日あたりの希望就労時間

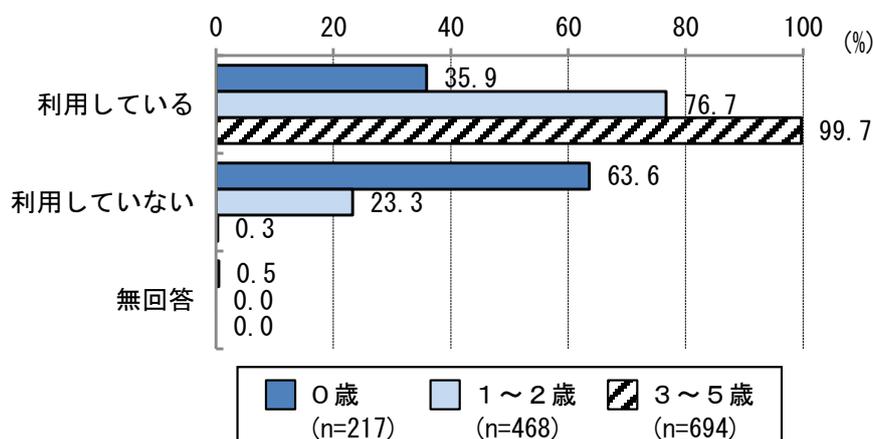
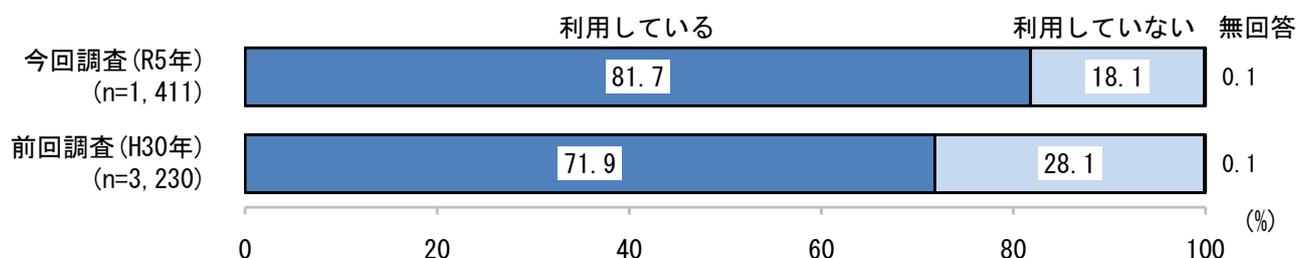
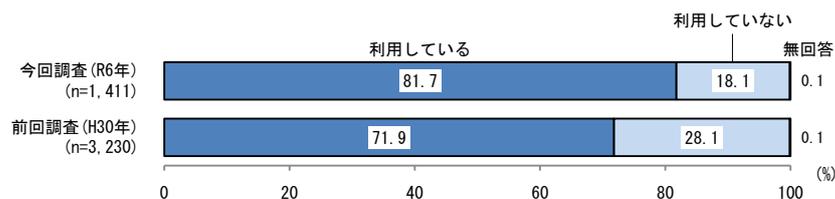
→「4～5時間未満」、「5～6時間未満」、「8時間以上」が1件ずつとなっています。

5 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

〔1〕平日の定期的な教育・保育事業の利用の有無

※「定期的な教育・保育事業」…月単位で定期的に利用している事業

問23 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。（○は1つ）



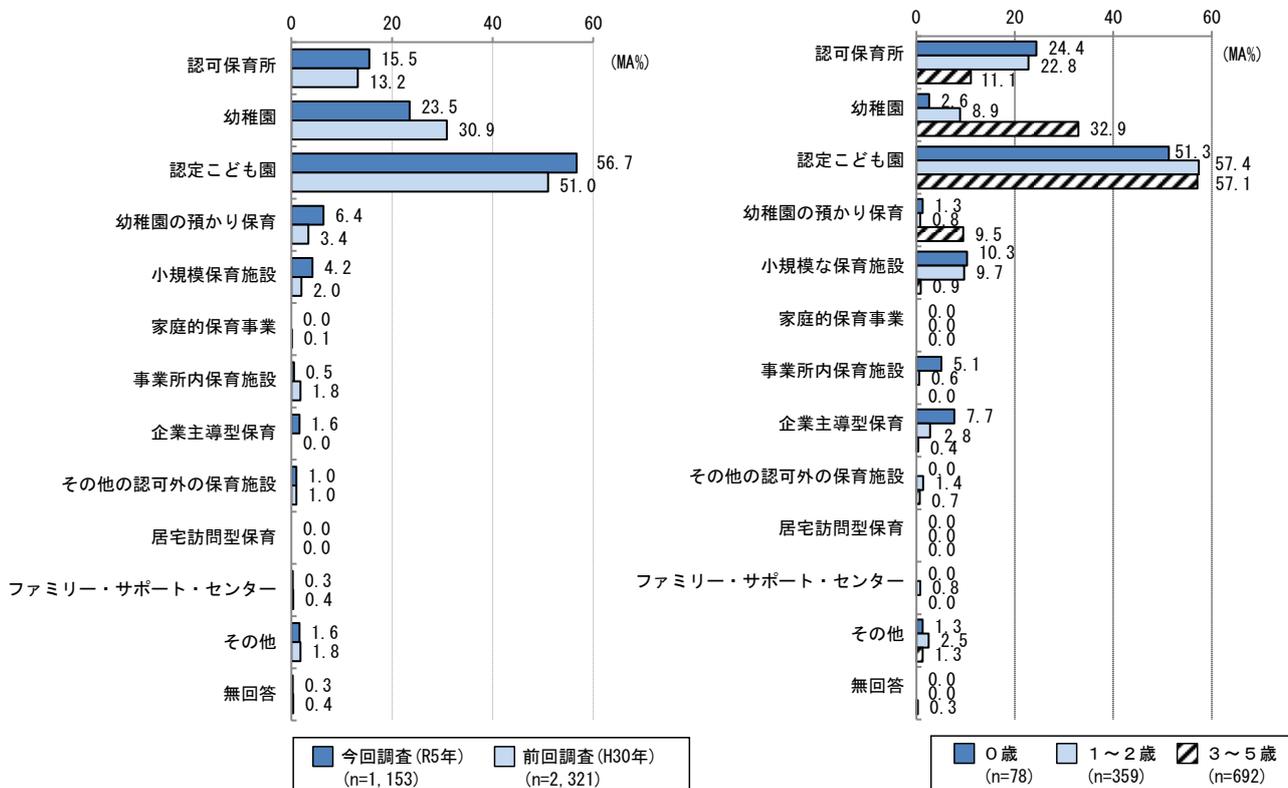
平日の定期的な教育・保育の事業の利用状況別には、0歳では「利用していない」が63.6%と最も多く、1～2歳、3～5歳では「利用している」がそれぞれ76.7%、99.7%と最も多くなっています。

次いで、0歳では「利用している」が35.9%と多く、1～2歳、3～5歳では「利用していない」がそれぞれ23.3%、0.3%と多くなっています。

〔2〕平日に利用している教育・保育の事業

問23で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問24 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。
(あてはまる番号すべてに○)



※各事業の内容については以下のとおり

認可保育所：堺市が定める最低基準に適合した施設で堺市の認可を受けた定員 20 人以上のもの

幼稚園：通常の就園時間の利用

認定こども園：幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設

幼稚園の預かり保育：通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ

小規模な保育施設：堺市が定める最低基準に適合した施設で堺市の認可を受けた定員が概ね 6～19 人のもの

家庭保育事業：保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業

事業所内保育施設：企業が主に従業員用に運営する施設

居宅訪問型保育：保育者が子どもの家庭で保育する事業

ファミリー・サポート・センター：地域住民が子どもを預かる事業

※「企業主導型保育」は前回調査では項目なし

幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を「利用している」方の、平日に利用している事業は、「認定こども園」が 56.7%と最も多く、前回調査に比べ、「認定こども園」が 5.7ポイント増加し、「幼稚園」が 7.4ポイント減少しています。

年齢別に見ても「認定こども園」が多く、0歳では 51.3%、1～2歳では 57.4%、3～5歳では 57.1%となっています。

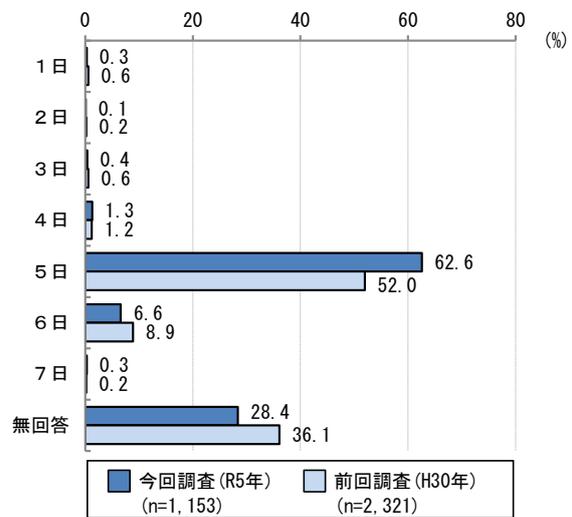
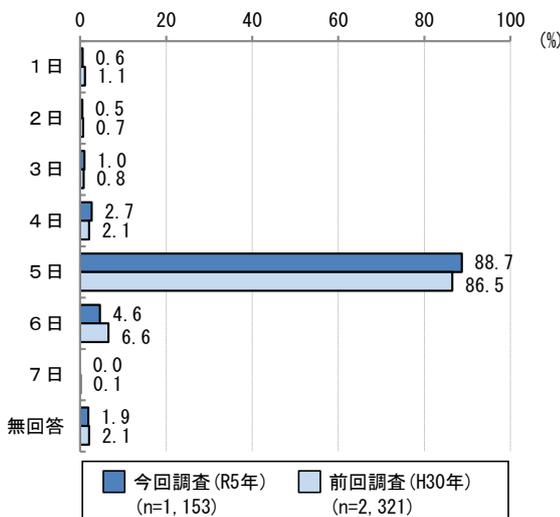
〔3〕現在の利用状況と今後の利用希望

問23で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

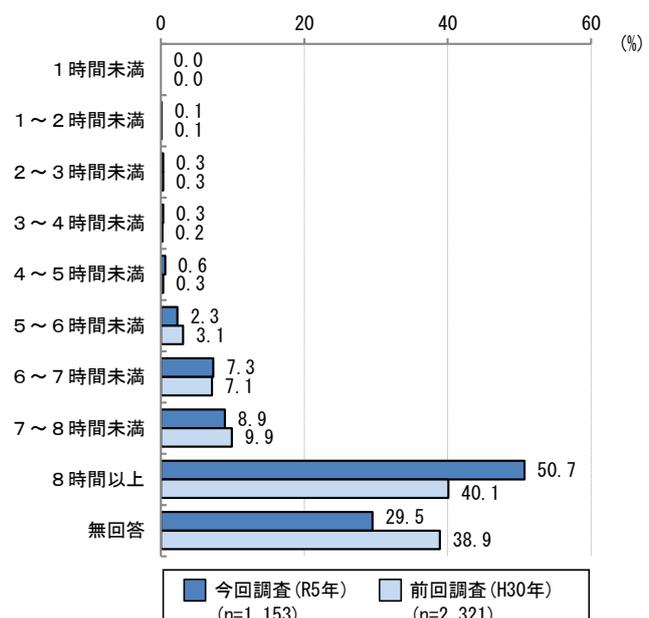
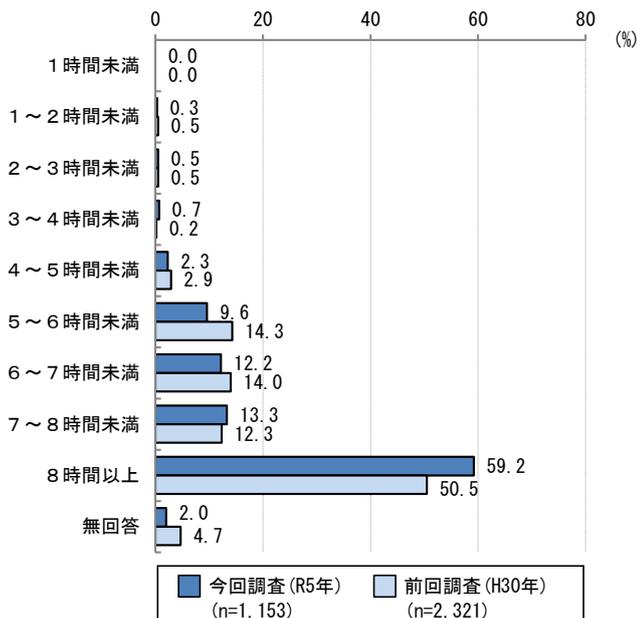
問25 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かをご記入ください。問24で複数に○をつけた方は合計してください。時間は24時間制で記入してください。

現 在	希 望
-----	-----

■ 1 週当たりの利用日数

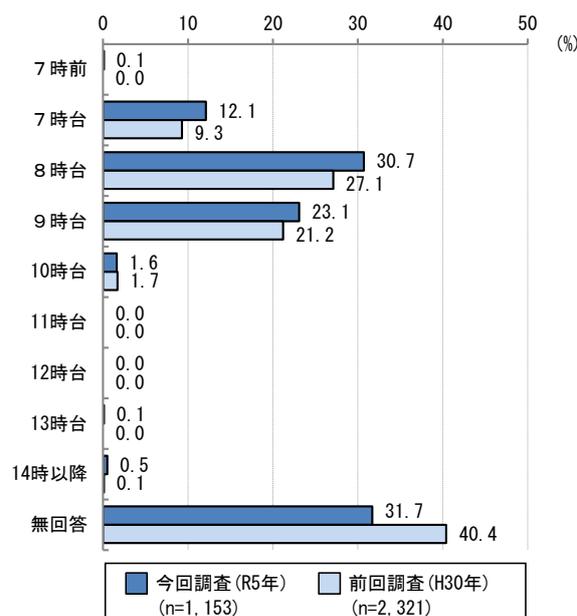
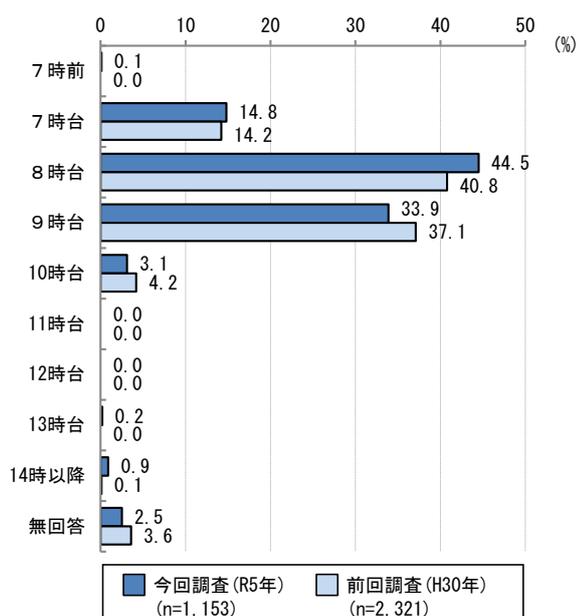


■ 1 日当たりの利用時間

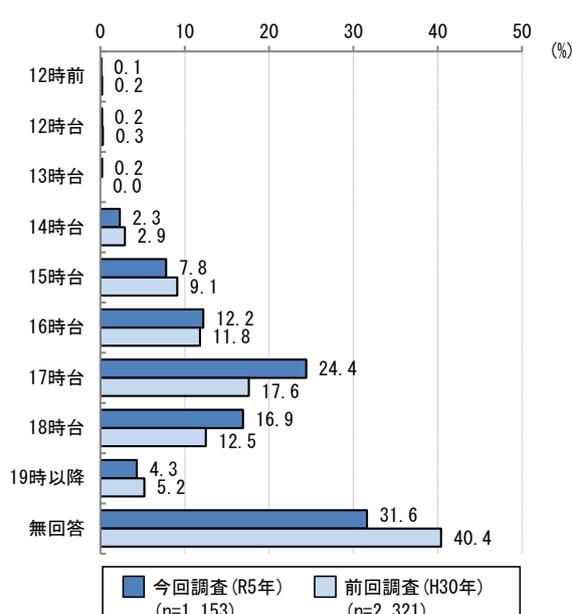
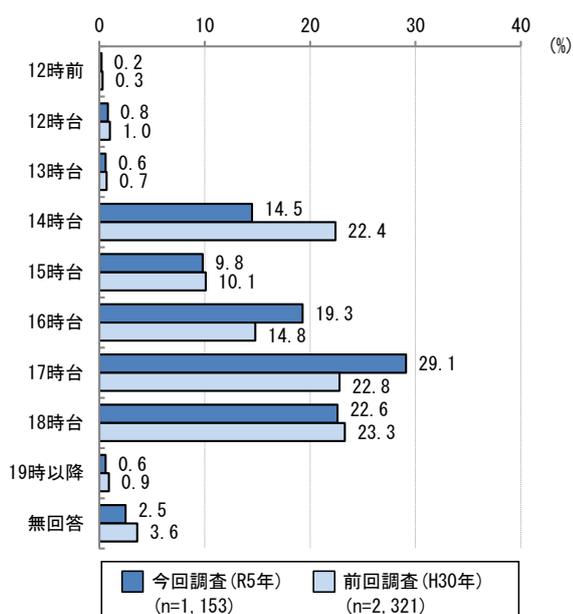


現 在	希 望
-----	-----

■ 利用開始時間



■ 利用終了時間



平日に定期的に利用している教育・保育の事業の、1週あたりの利用日数は、現在、希望ともに「5日」が最も多く（現在 88.7%、希望 62.6%）なっています。1日の利用時間は、現在、希望ともに「8時間以上」が最も多く（現在 59.2%、希望 50.7%）なっています。

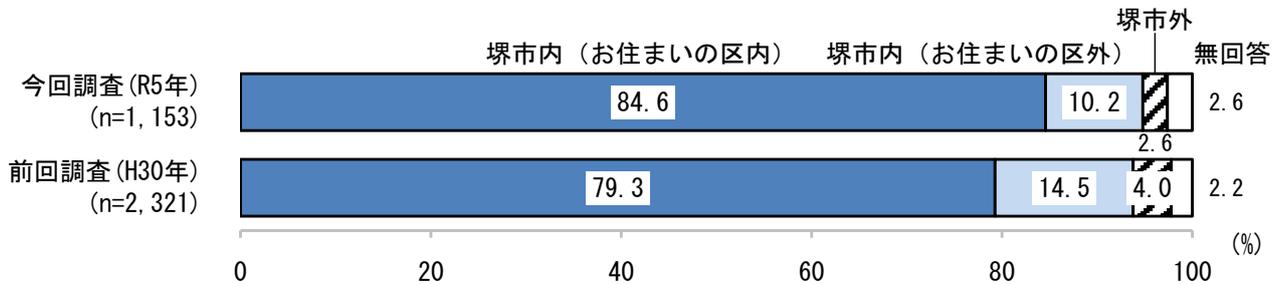
利用開始時間は、現在は「8時台」（44.5%）が最も多く、次いで、「9時台」（33.9%）、希望も「8時台」（30.7%）が最も多く、次いで、「9時台」（23.1%）となっています。

利用終了時間は、現在は「17時台」（29.1%）、「18時台」（22.6%）、「16時台」（19.3%）が多く、希望は「17時台」（24.4%）が最も多く、次いで、「18時台」（16.9%）、「16時台」（12.2%）となっています。

〔4〕教育・保育事業の主な実施場所

問23で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問26 現在利用している教育・保育事業の主な実施場所はどちらにありますか。（○は1つ）

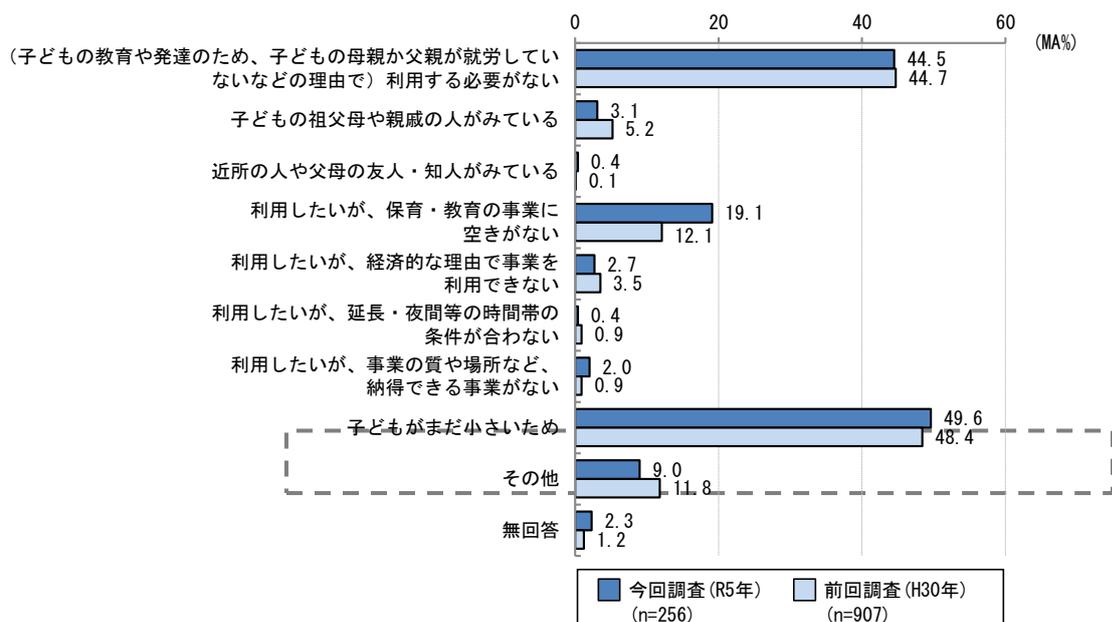


平日に定期的に利用している教育・保育の事業の主な実施場所は、「堺市内（お住まいの区内）」が 84.6%、「堺市内（お住まいの区外）」が 10.2%で、「堺市内」の合計は 94.8% となっています。

〔5〕平日の定期的な教育・保育の事業を利用していない理由

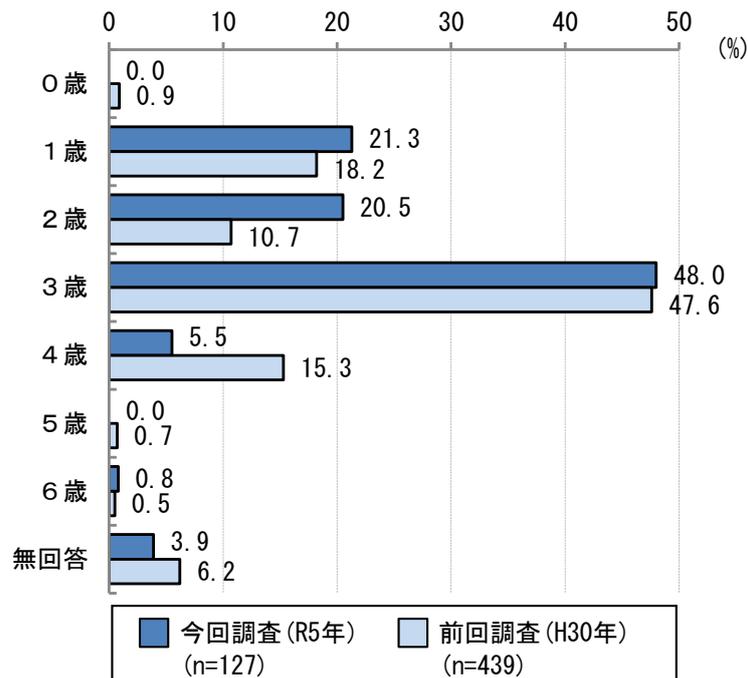
問23で「2. 利用していない」に○をつけた方のみ

問27 利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）



「子どもがまだ小さいため」とお答えの方のみ

■ 利用したいと考える子どもの年齢



平日に定期的に教育・保育の事業を「利用していない」理由は、「子どもがまだ小さいため」が49.6%と最も多く、次いで、「（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない」が44.5%となっています。

「子どもがまだ小さいため」とお答えの人が、教育・保育の事業を利用したいと考える子どもの年齢は、「3歳」（48.0%）が最も多く、次いで、「1歳」（21.3%）、「2歳」（20.5%）、「4歳」（5.5%）となっており、前回調査に比べ、「4歳」が9.8ポイント減少しています。

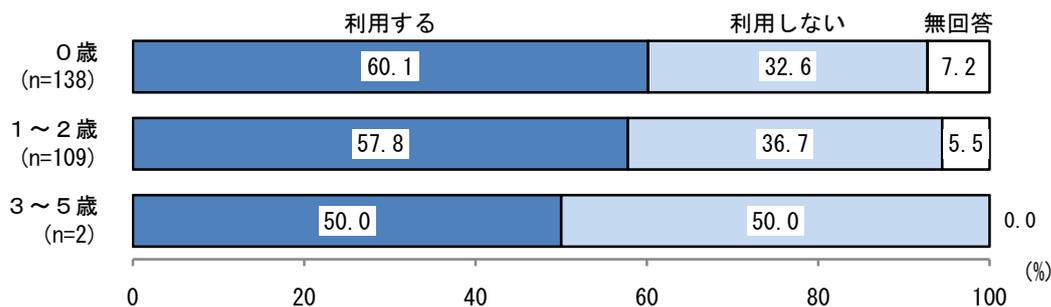
〔6〕「こども誰でも通園制度（仮称）」について

(1) 制度の利用希望の有無

問23で「2. 利用していない」に○をつけた方のみ

問28 現在国では、保育施設に通っていない児童を対象に、保護者が就労してなくても、月の一定時間まで子どもを保育施設等に預けられる「こども誰でも通園制度（仮称）」の創設を検討しています。

この制度が実施されたら、保育施設等を利用しようと思いますか。



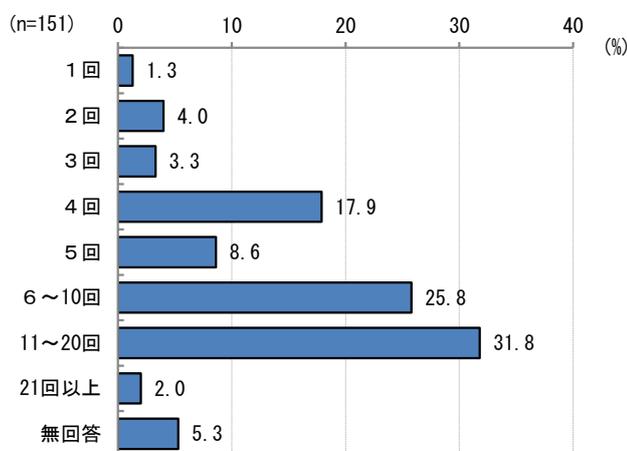
※前回調査では設問なし

「こども誰でも通園制度（仮称）」が実施されたら保育施設等を利用しようと思うかについて、年齢別に見ると、利用するの割合は、「0歳」が60.1%と最も多く、次いで、「1～2歳」が57.8%、「3～5歳」が50.0%となっている。

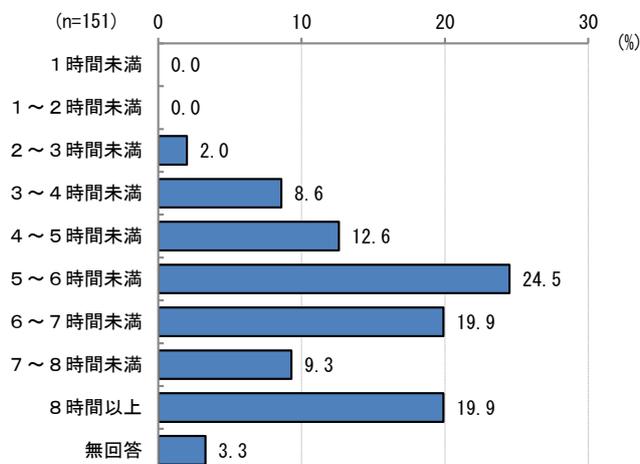
利用しないの割合は、「3～5歳」が50.0%と最も多く、次いで、「1～2歳」が36.7%、「0歳」が32.6%となっている。

(2) 希望する利用時間

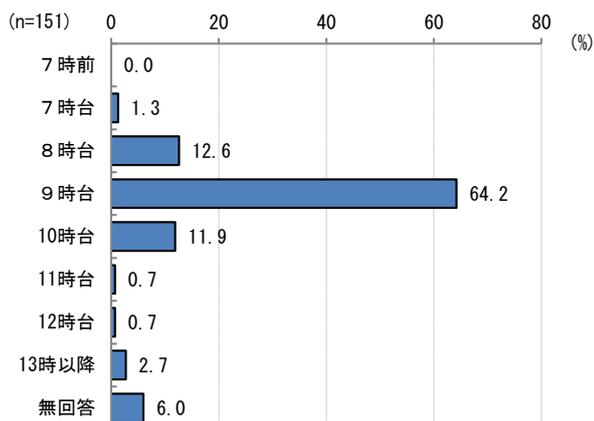
■ 1 か月当たりの希望利用日数



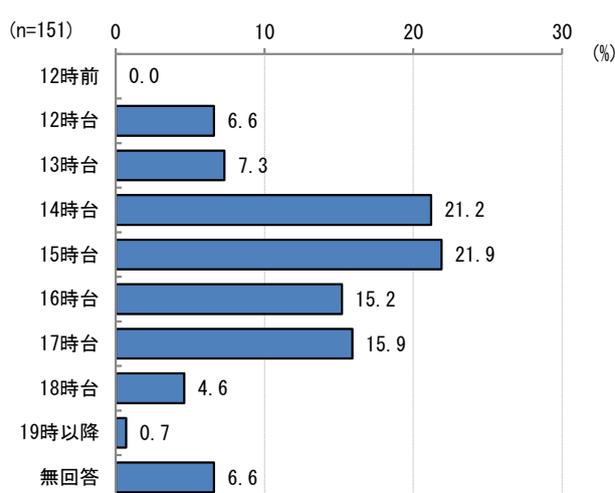
■ 1 日当たりの希望利用時間



■ 希望する利用開始時間



■ 希望する利用終了時間



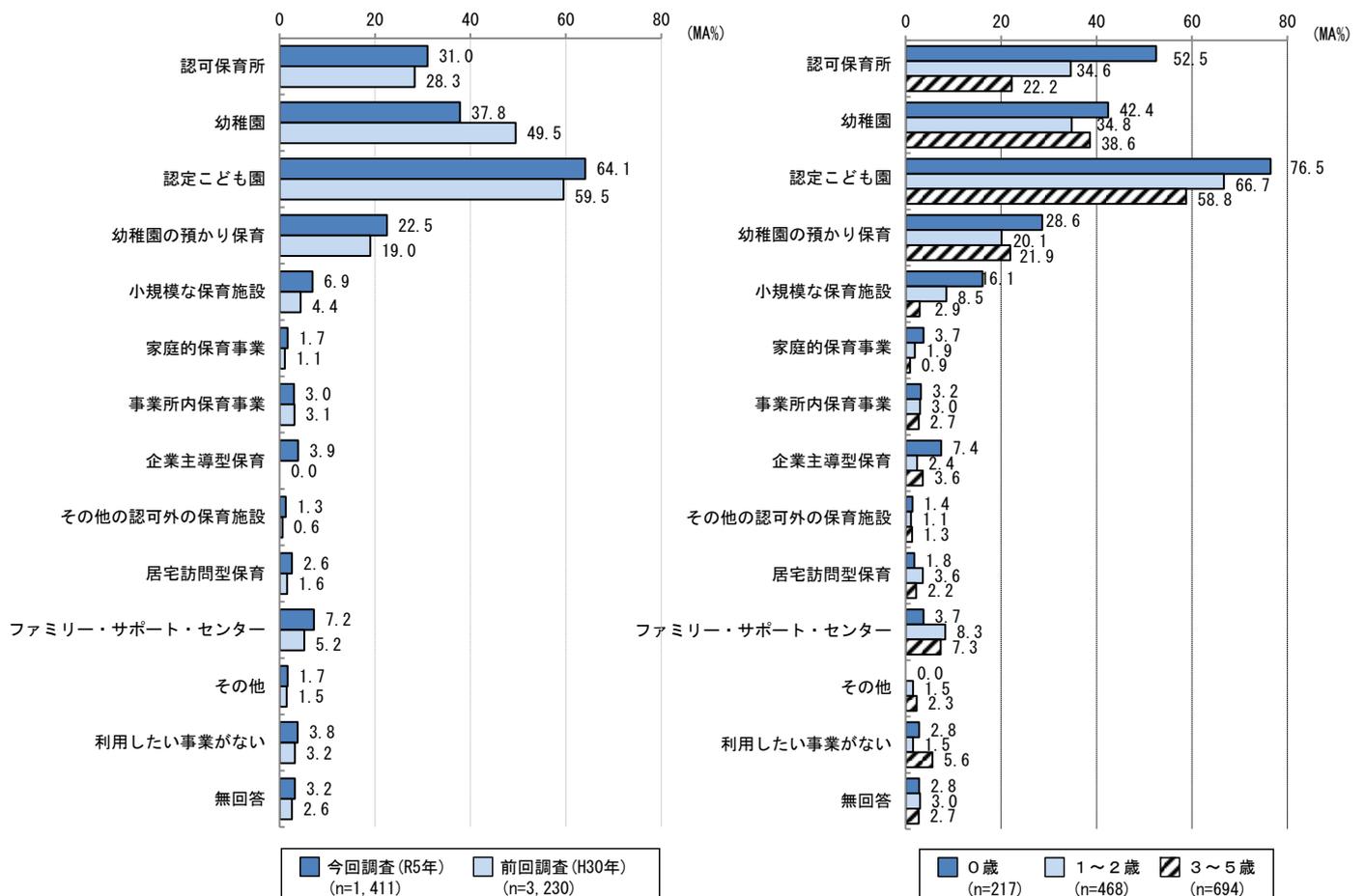
1 か月当たりの希望利用日数は、「11~20回」が 31.8%と最も多く、次いで、「6~10回」が 25.8%、「4回」が 17.9%、「5回」が 8.6%、「2回」が 4.0%となっています。

また、1 日当たりの希望利用時間は「5~6時間未満」が 24.5%と最も多く、次いで、「6~7時間未満」、「8時間以上」がそれぞれ 19.9%、「4~5時間未満」が 12.6%となっています。

希望する利用開始時間は「9時台」が 64.2%と最も多く、次いで、「8時台」が 12.6%、「10時台」が 11.9%となっています。希望する利用終了時間は、「15時台」が 21.9%と最も多く、次いで、「14時台」が 21.2%、「17時台」が 15.9%となっています。

〔7〕平日、定期的に利用したい教育・保育の事業

問29 すべての方におうかがいします。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。（あてはまる番号すべてに○）



※前回調査では、企業主導型保育は項目なし

現在の利用状況にかかわらず、平日の教育・保育の事業として「定期的に」利用したい事業は、「認定こども園」が64.1%と最も多く、次いで、「幼稚園」（37.8%）、「認可保育所」（31.0%）となっています。

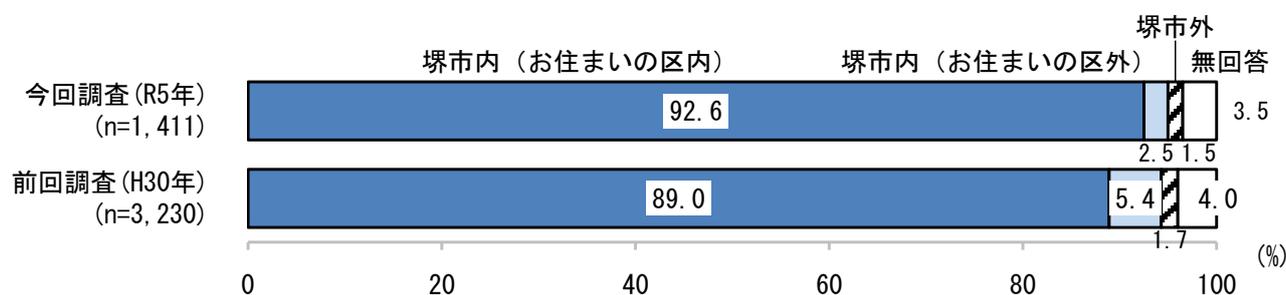
前回調査に比べ、「認定こども園」が4.6ポイント増加し、「幼稚園」が11.7ポイント減少しています。

年齢別に見ても、「認定こども園」が多く、0歳では76.5%、1~2歳では66.7%、3~5歳では58.8%となっています。

次いで、0歳では「認可保育所」が52.5%と多く、1~2歳、3~5歳では「幼稚園」がそれぞれ34.8%、38.6%と多くなっています。

〔8〕平日に利用したい教育・保育事業の実施場所

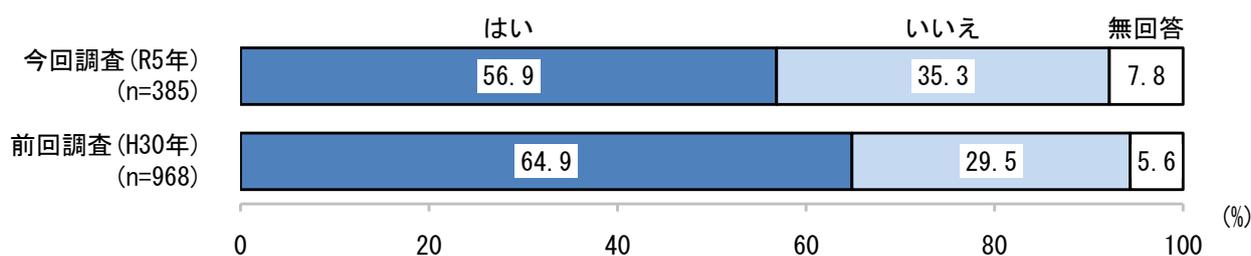
問30 教育・保育事業を利用したい場所はどこでしょうか。（○は1つ）



平日に利用したい教育・保育事業の実施場所は、「堺市内（お住まいの区内）」が 92.6%、「堺市内（お住まいの区外）」が 2.5%で、「堺市内」の合計は 95.1%となっています。

〔9〕幼稚園（預かり保育含む）の利用を強く希望するか

問29で「2. 幼稚園」または「4. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「1」、「3」、「5」～「12」にも○をつけた方のみ
 問31 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（○は1つ）

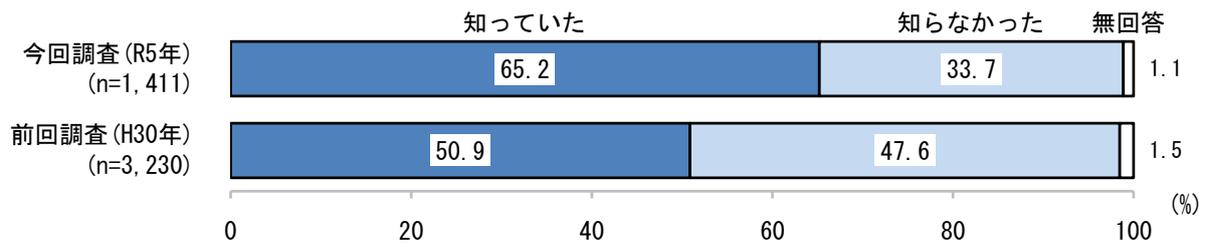


平日に利用したい教育・保育事業で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」を選択し、かつ幼稚園以外の事業にも○をつけた方で、特に「幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）」の利用を強く希望する人は、56.9%となっています。

6 幼児教育・保育の無償化について

〔1〕堺市独自の幼児教育・保育の無償化の認知状況 ※前回調査では設問なし

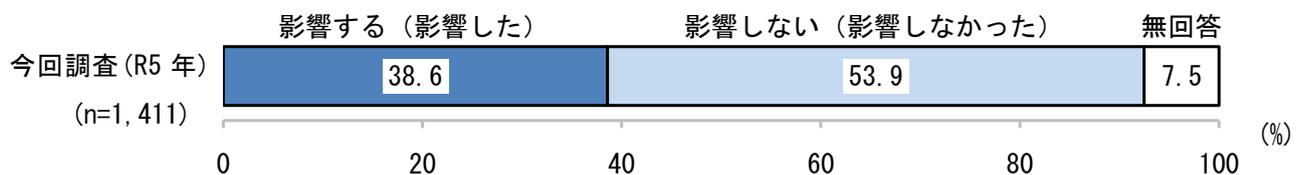
問32 堺市では、国が実施する幼児教育・保育の無償化に加え、きょうだいの年齢や所得に制限なく第2子以降の無償化を独自に実施しています。
堺市独自の無償化の内容についてご存知でしたか。（○は1つ）



堺市独自の幼児教育・保育料無償化について、「知っている」方は 65.2%となっており、前回調査より 14.3 ポイント増加しています。

〔2〕堺市が実施する無償化の居住地選択への影響

問33 第2子以降の無償化（堺市独自の施策）は、居住地の選択や、堺市での定住の判断に影響しますか（影響しましたか）。（○は1つ）



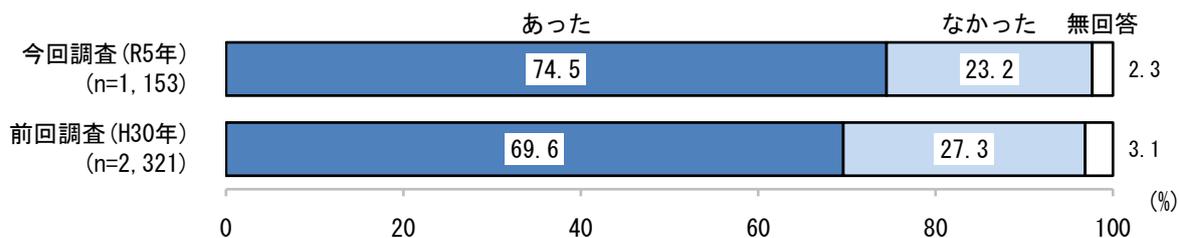
第2子以降の無償化（堺市独自の施策）による定住の判断への影響は、「影響しない（影響しなかった）」が 53.9%、「影響する（影響した）」が 38.6%となっています。

7 病気の際の対応

〔1〕病気やけがで教育・保育の事業が利用できなかったことの有無

平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問23で「1」に○をつけた方）のみ

問34 この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはありますか。



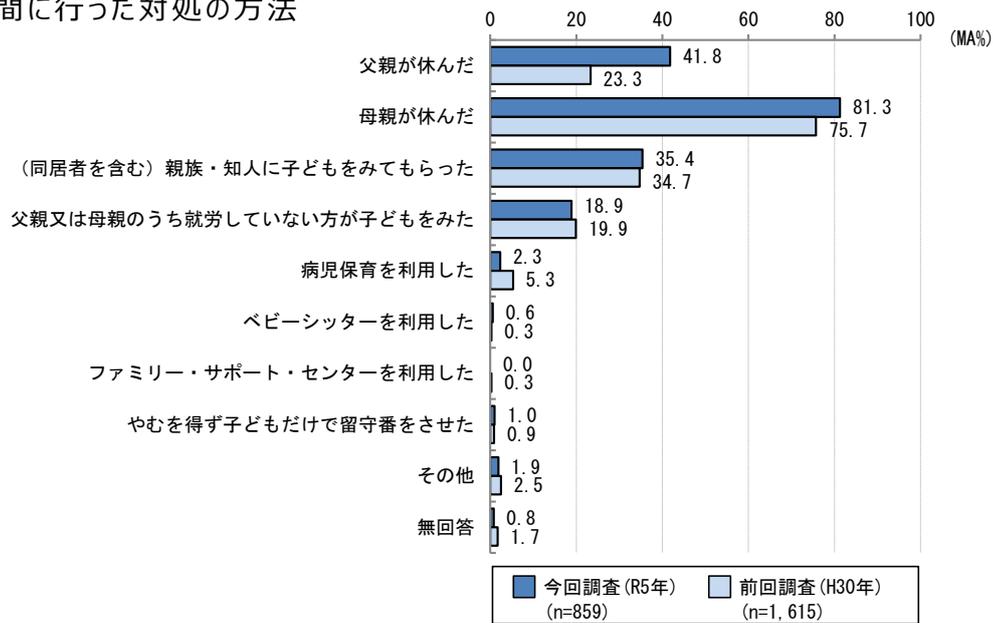
平日の定期的な教育・保育の事業を「利用している」方で、この1年間に、病気やけがで通常の事業が利用できなかったことが「あった」人は、74.5%となっています。

〔2〕病気やけがの際に行った対処方法

問34で「1. あった」に○をつけた方のみ

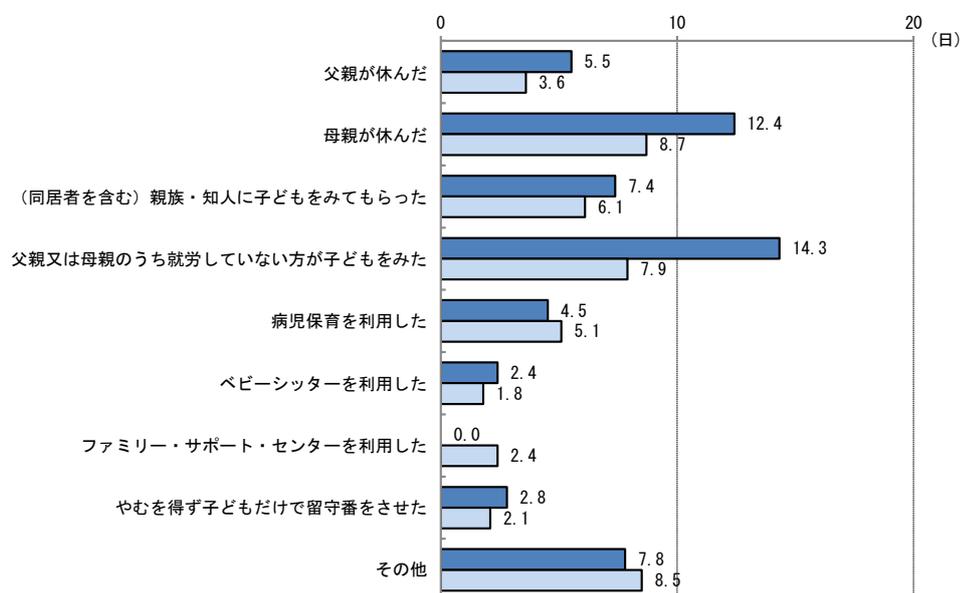
問35 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処の方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数（おおよそ）を数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）。

■この1年間に行った対処の方法



平日の定期的な教育・保育の事業を「利用している」方で、病気やけがで通常の事業が利用できなかったことが「あった」方が、この1年間に行った対処の方法は、「母親が休んだ」が81.3%と最も多く、前回調査に比べて5.6ポイント増加しています。

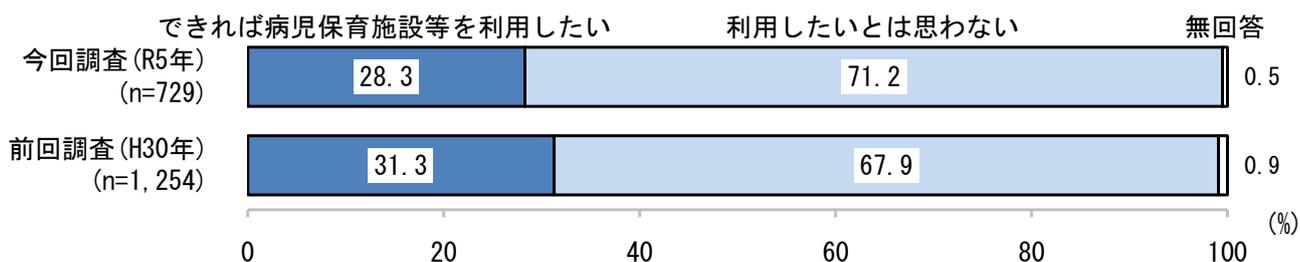
また、その日数については、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が年平均14.3日、「母親が休んだ」が年平均12.4日と多くなっています。



〔3〕病児保育施設等の利用希望

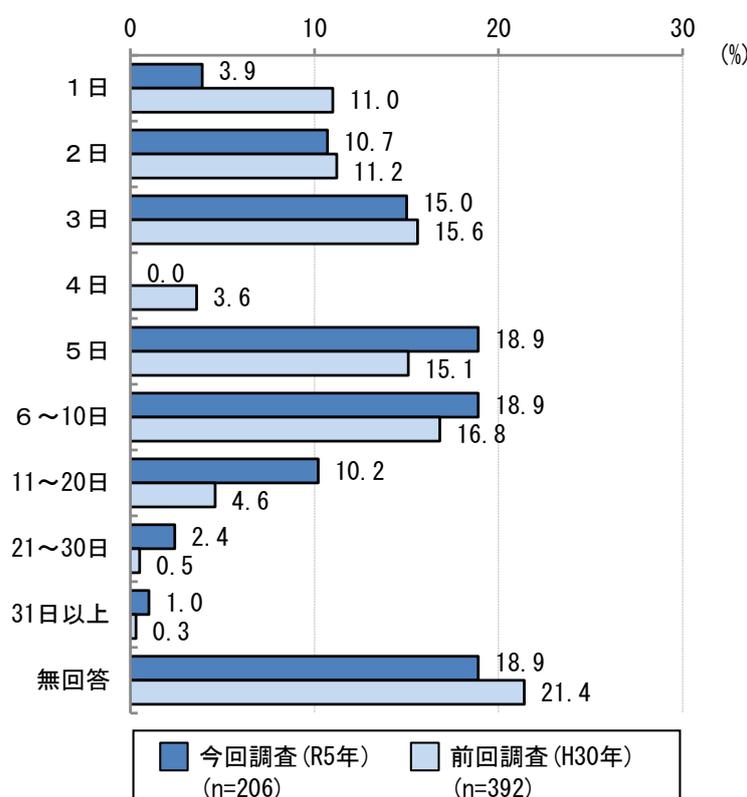
問35で「ア」「イ」（父親または母親が休んだ）のいずれかに回答した方のみ

問36 その際、「できれば病児保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても数字でご記入ください。
 なお、病児保育事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。



「できれば病児保育施設等を利用したい」とお答えの方のみ

■ 病児保育施設等の希望利用日数



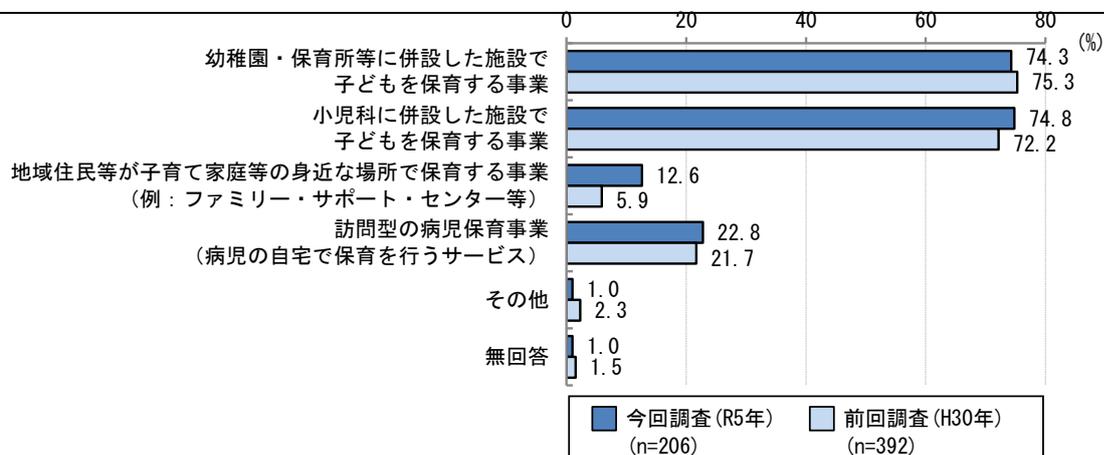
病気やけがで通常の教育・保育の事業が利用できなかったときの対処として、「父親が休んだ」もしくは「母親が休んだ」方で、「できれば病児保育施設等を利用したい」は 28.3%、「利用したいとは思わない」は 71.2%となっています。

また、病児保育施設等の希望利用日数は、「6～10日」と「5日」（18.9%）が最も多く、次いで、「3日」（15.0%）、「2日」（10.7%）となっています。

〔4〕病児保育施設等に望ましい事業形態

問36で「1. できれば病児保育施設等を利用したい」に○をつけた方のみ

問37 宛名のお子さんが病気やけがで子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。（あてはまる番号すべてに○）

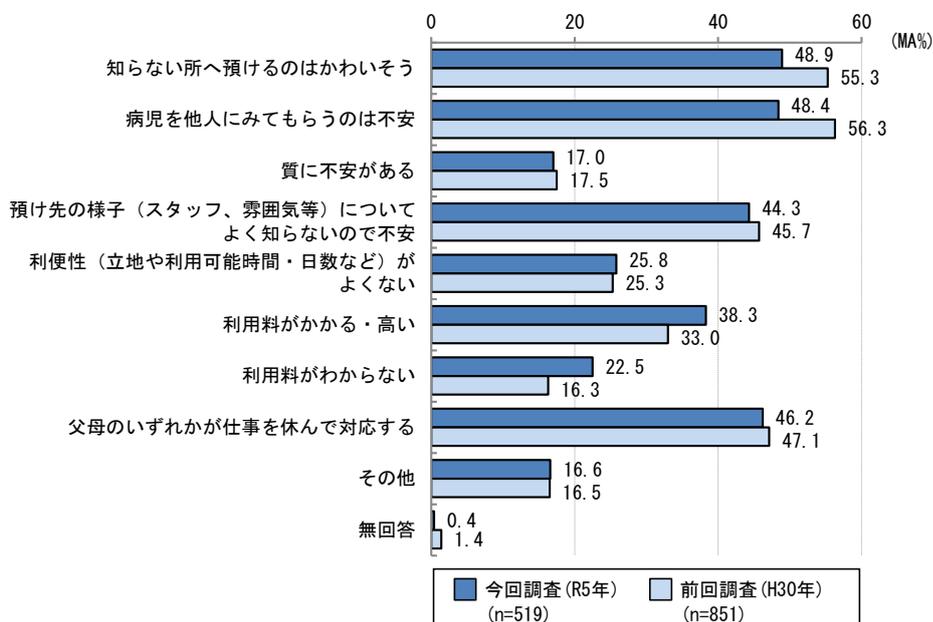


「できれば病児保育施設等を利用したい」方が、望ましいと思われる事業形態は、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 74.8%と最も多く、次いで、「幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業」が 74.3%となっています。

〔5〕病児保育施設等を利用したいと思わない理由

問36で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方のみ

問38 そう思われる理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）



病児保育施設等を「利用したいとは思わない」理由は、「知らない所へ預けるのはかわいそう」（48.9％）が最も多く、次いで、「病児を他人にみてもらうのは不安」（48.4％）、「父母のいずれかが仕事を休んで対応する」（46.2％）、「預け先の様子（スタッフ、雰囲気等）についてよく知らないので不安」（44.3％）となっています。

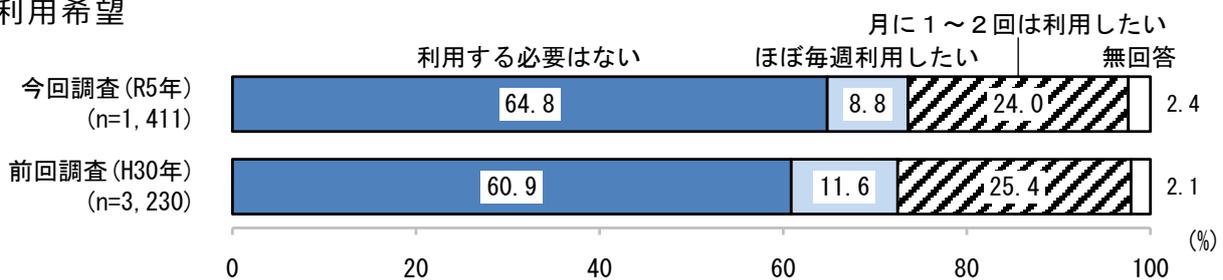
8 土日・祝日、長期休業中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望

(1) 土日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望

問39 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。
 ※教育・保育事業とは、保育所、幼稚園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

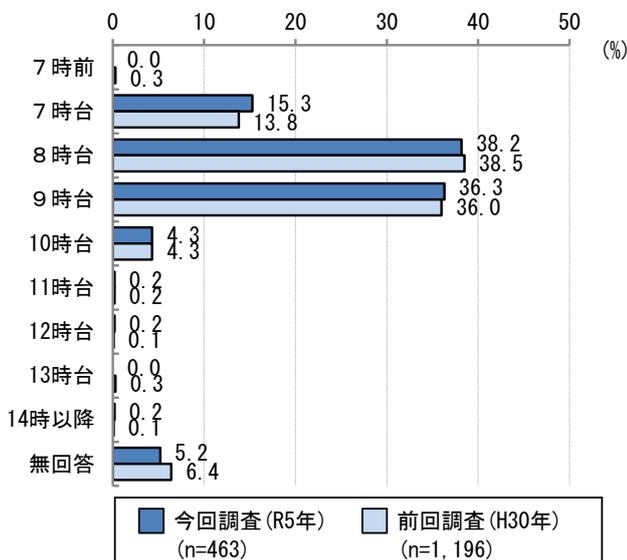
(1) 土曜日

■ 利用希望

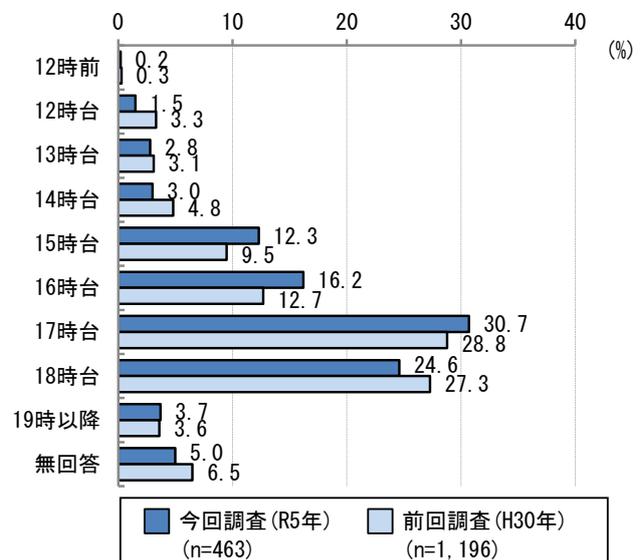


利用希望のある方のみ

■ 希望利用開始時間



■ 希望利用終了時間

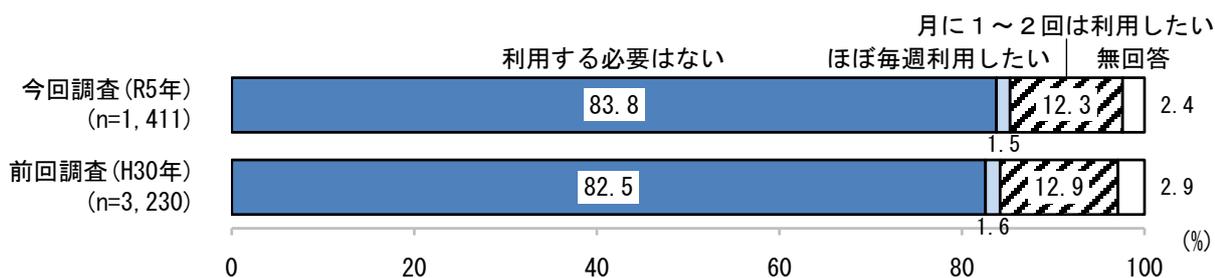


定期的な教育・保育の事業の土曜日の利用希望については、「ほぼ毎週利用したい」が8.8%、「月に1~2回は利用したい」が24.0%で、利用希望者は合計32.8%となっています。

利用希望者の希望利用開始時間は「8時台」(38.2%)が最も多く、次いで、「9時台」(36.3%)となっています。希望利用終了時間は「17時台」(30.7%)が最も多く、次いで、「18時台」(24.6%)となっています。

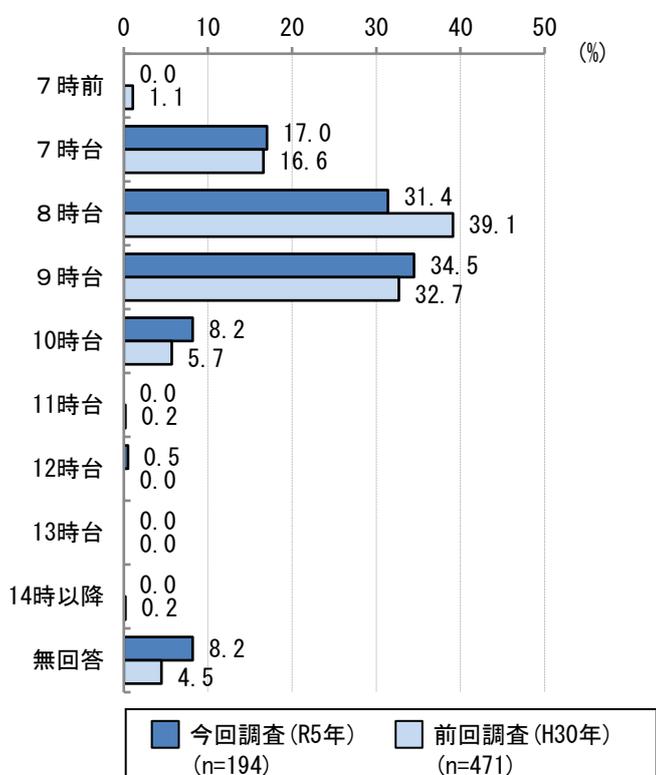
(2) 日曜・祝日

■ 利用希望

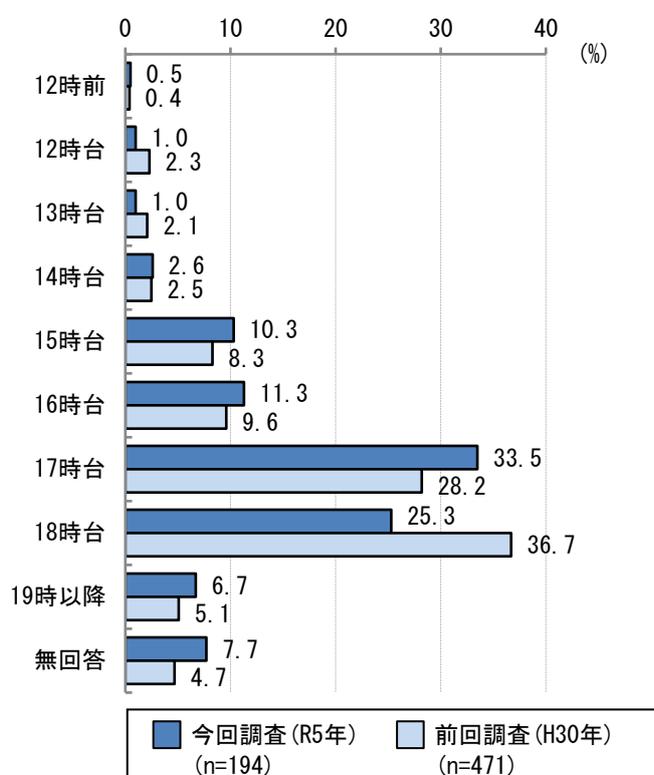


利用希望のある方のみ

■ 希望利用開始時間



■ 希望利用終了時間



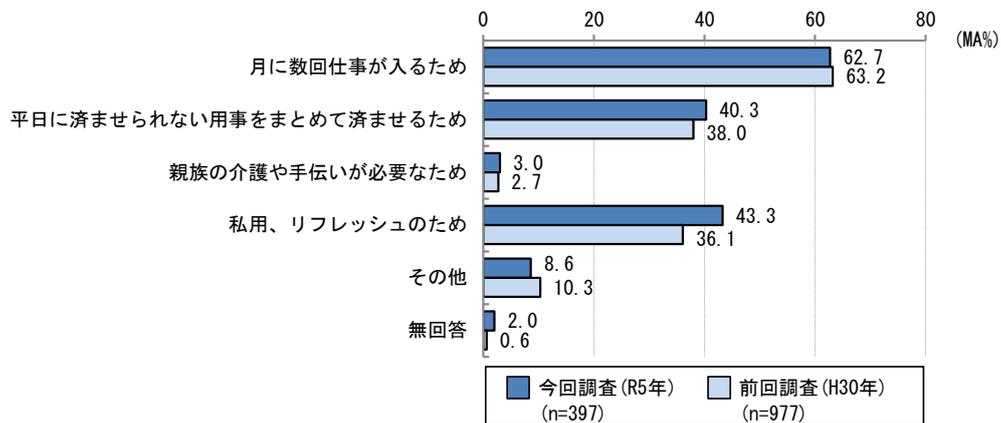
定期的な教育・保育の事業の日曜・祝日の利用希望については、「ほぼ毎週利用したい」が1.5%、「月に1~2回は利用したい」が12.3%で、利用希望者は合計13.8%となっています。

利用希望者の希望利用開始時間は「9時台」(34.5%)が最も多く、次いで、「8時台」(31.4%)となっています。希望利用終了時間は「17時台」(33.5%)が最も多く、次いで、「18時台」(25.3%)となっています。前回調査と比べて、「17時台」が5.3ポイント増加、「18時台」が11.4ポイント減少しています。

〔2〕土日・祝日をたまに利用したい理由

問39の(1)または(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方のみ

問 40 毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。
(あてはまる番号すべてに○)



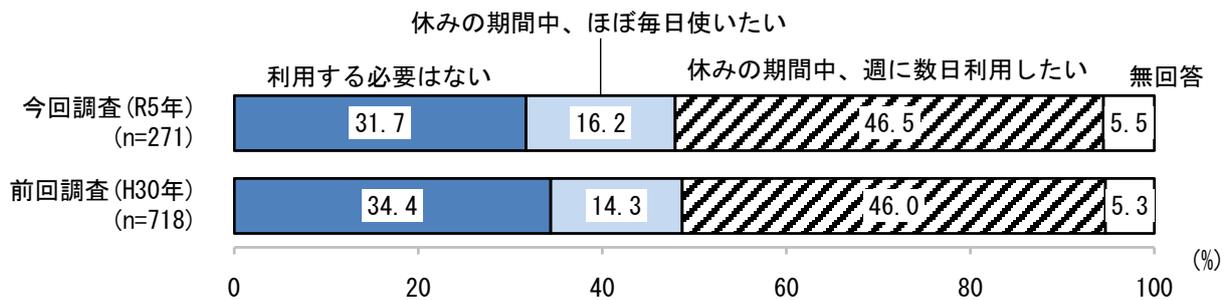
土曜日、または日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業を「月に1～2回は利用したい」方が、毎週ではなく、たまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が62.7%と最も多く、次いで、「私用、リフレッシュのため」(43.3%)、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」(40.3%)となっています。

〔3〕長期休暇中の教育・保育事業の利用希望

「幼稚園」を利用されている方（問24で「2」に○をつけた方）のみ

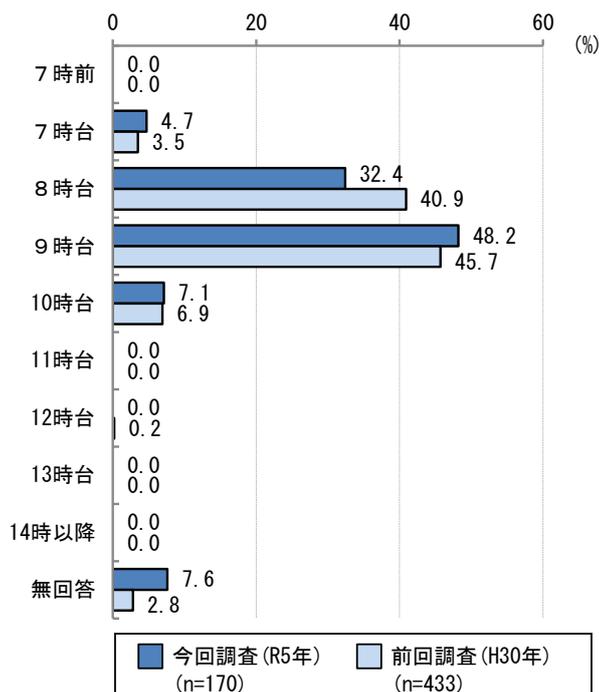
問41 宛名のお子さんについて、春休み・夏休み・冬休みなど長期休暇中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。

■ 利用希望

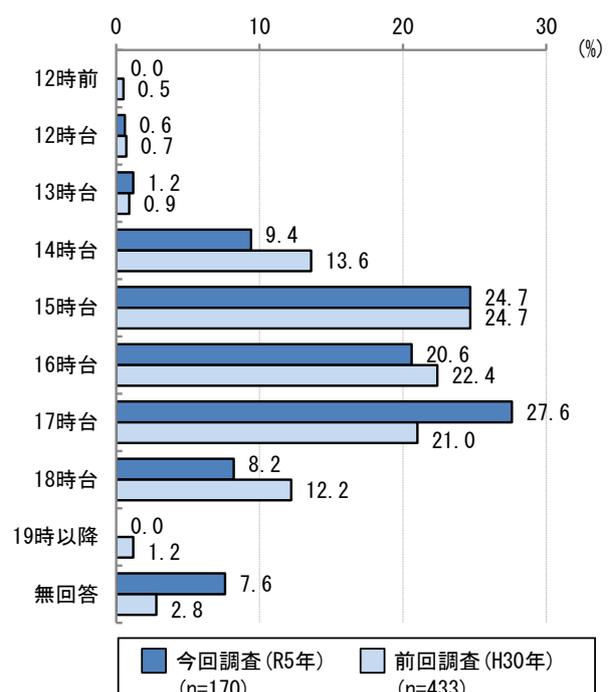


利用希望のある方のみ

■ 希望利用開始時間



■ 希望利用終了時間



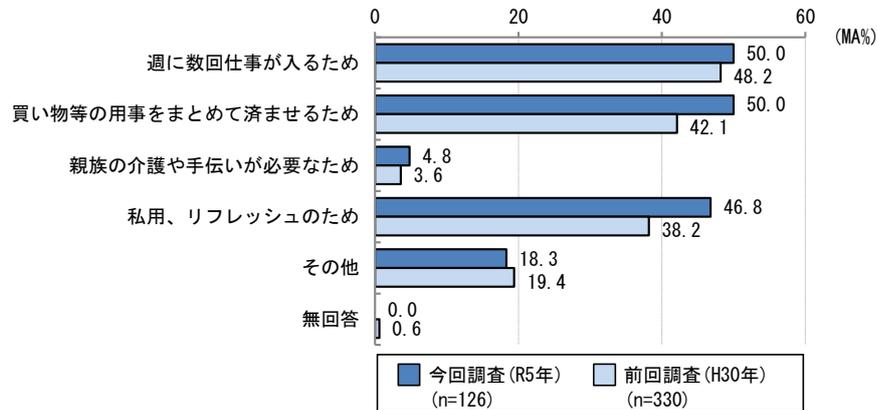
「幼稚園」を利用している方の、長期休暇中の教育・保育事業の利用希望は、「休みの期間中、ほぼ毎日使いたい」が 16.2%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が 46.5%で、利用希望者は合計 62.7%となっています。

利用希望者の希望利用開始時間は「9 時台」（48.2%）が最も多く、次いで、「8 時台」（32.4%）で、前回調査に比べて、「9 時台」が 2.5 ポイント増加し、「8 時台」が 8.5 ポイント減少しています。希望利用終了時間は「17 時台」（27.6%）が最も多く、次いで、「15 時台」（24.7%）、「16 時台」（20.6%）となっています。

〔4〕長期休暇中にたまに利用したい理由

問41で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方のみ

問 42 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。
 (あてはまる番号すべてに○)



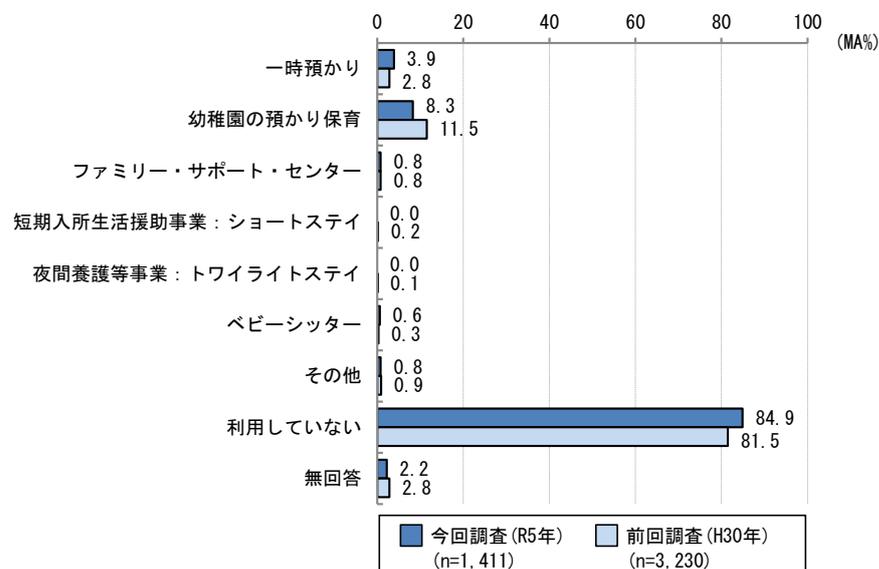
長期休暇中に、定期的な教育・保育事業を「週に数日利用したい」方の、毎日ではなく、たまに利用したい理由は、「週に数回仕事が入るため」と「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が50.0%と最も多く、次いで、「私用、リフレッシュのため」(46.8%)となっています。

9 不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う預かり事業等の利用状況

(1) 私用、通院、就労等で不規則に利用している事業

問43 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育のため以外に、私用、親の通院、不規則な就労等の目的で、不規則に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も数字でご記入ください。

■ 利用している事業



※ 各事業の内容については以下のとおり

一時預かり…私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業

幼稚園の預かり保育…通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不規則に利用する場合のみ

ファミリー・サポート・センター…私用など理由を問わずに地域住民が子どもを預かる事業

短期入所生活援助事業：ショートステイ…児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業

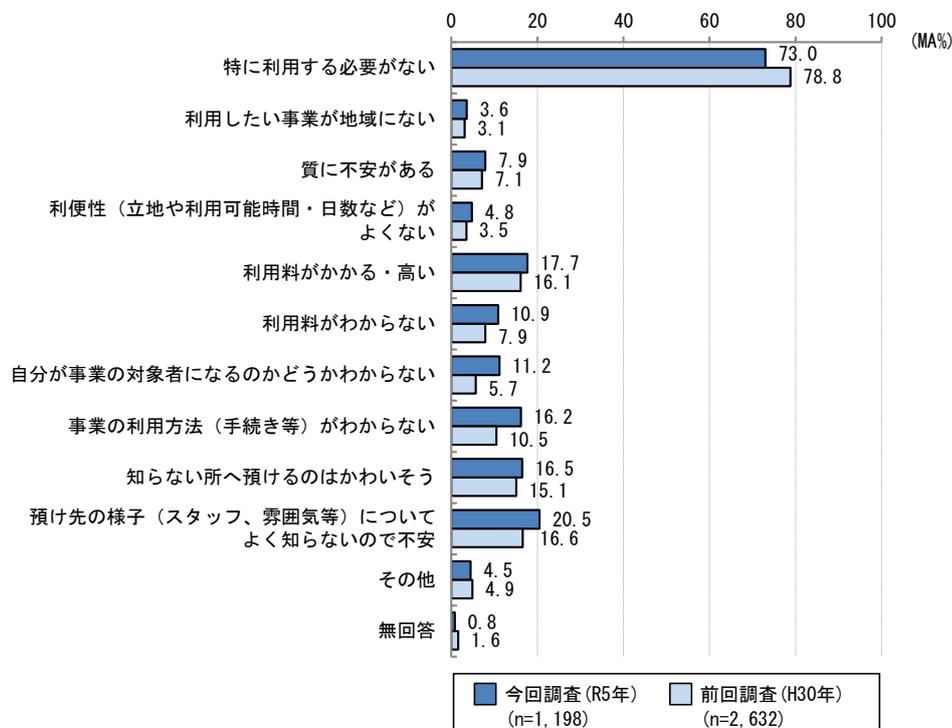
夜間養護等事業：トワイライトステイ…児童養護施設等で休日・夜間、子どもを養育する事業

私用、親の通院、就労等の目的で不規則に利用している事業は、「幼稚園の預かり保育」で 8.3%、「一時預かり」で 2.8%みられますが、8割が「利用していない」と回答しています。

〔2〕不定期の教育・保育事業を利用していない理由

問43で「8. 利用していない」と回答した方のみ

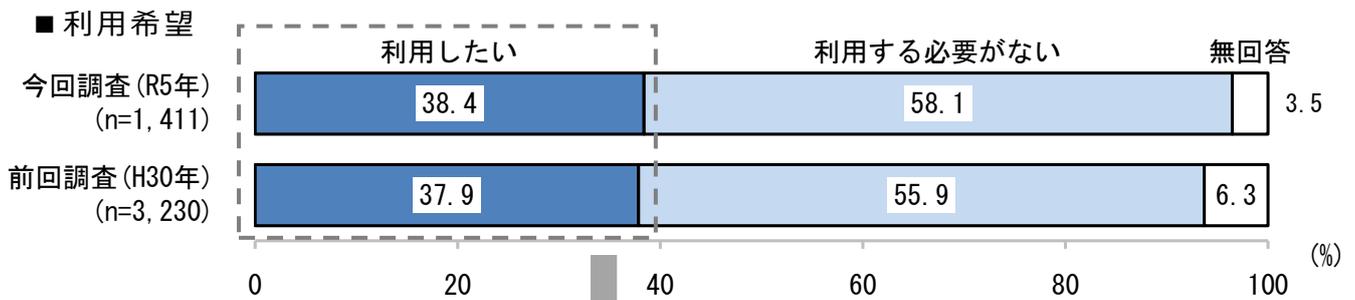
問44 現在利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）



不定期の教育・保育事業を「利用していない」理由は、「特に利用する必要がない」が73.0%と最も多く、次いで、「預け先の様子（スタッフ、雰囲気等）についてよく知らないので不安」（20.5%）、「利用料がかかる・高い」（17.7%）、「知らない所へ預けるのはかわいそう」（16.5%）となっています。

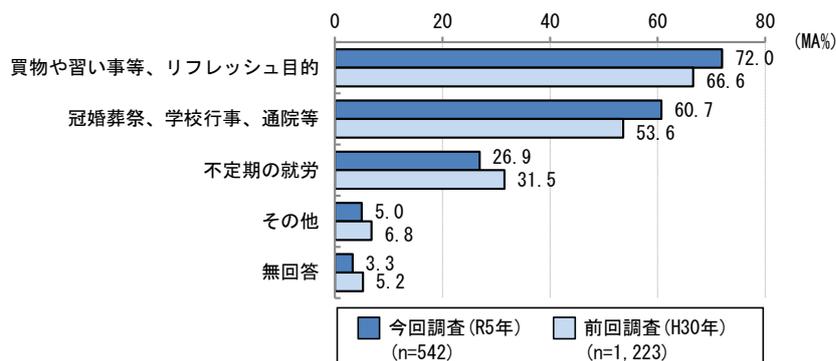
〔3〕不特定の教育・保育事業の利用希望

問45 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい不特定の教育・保育事業を利用したいと思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数（おおよそ）を数字でご記入ください。）



「利用したい」とお答えの方のみ

■ 利用希望者の利用目的



私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、不特定の教育・保育事業を「利用したい」人は38.4%となっています。

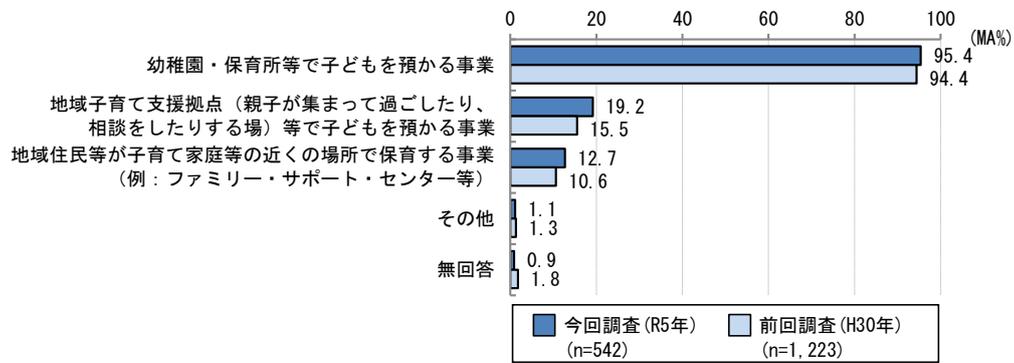
「利用したい」場合の利用目的は、「買物や習い事等、リフレッシュ目的」（72.0%）が最も多く、次いで、「冠婚葬祭、学校行事、通院等」（60.7%）、「不特定の就労」（26.9%）となっています。

1年間の利用希望日数は、「不特定の就労」で年平均 25.6 日と最も多く、「買物や習い事等、リフレッシュ目的」で 10.5 日、「冠婚葬祭、学校行事、通院等」で 7.9 日となっています。

〔4〕不定期の教育・保育事業の利用で望ましい事業形態

問45で「1. 利用したい」に○をつけた方のみ

問46 問45の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。（あてはまる番号すべてに○）



不定期の教育・保育事業を「利用したい」とお答えの方に、望ましいと思われる事業形態をたずねたところ、「幼稚園・保育所等で子どもを預かる事業」が95.4%と最も多くなっています。

〔5〕保護者の用事のため泊りがけで子どもを預けることについて

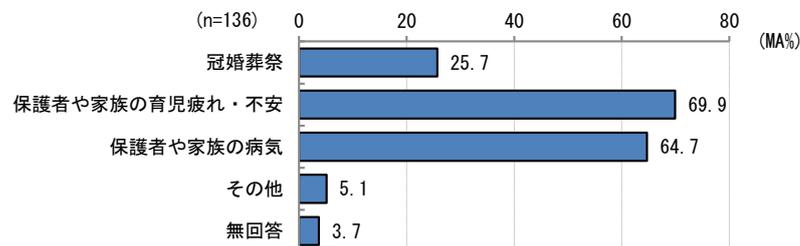
問47 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活支援事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください。（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数（おおよそ）を数字でご記入ください。）

■ 利用希望



■ 利用希望者の利用目的

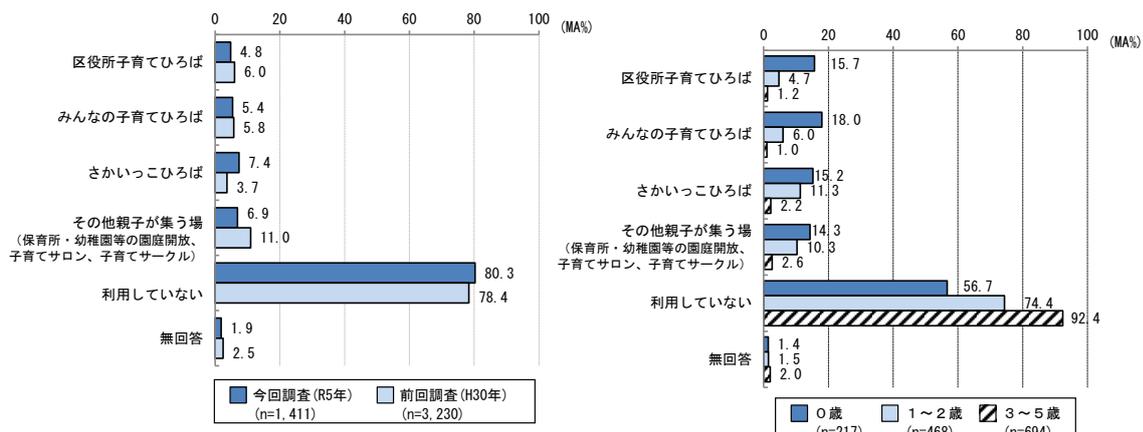


短期入所生活支援事業の利用希望は、「利用したい」方は 9.6%となっており、その利用目的は、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 69.9%と最も多く、次いで、「保護者や家族の病気」が 64.7%「冠婚葬祭」が 25.7%となっています。

10 地域の子育て支援事業の利用状況

〔1〕地域子育て支援拠点事業の利用状況

問48 宛名のお子さんは現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談したり、情報提供を受けたりする場）を利用していますか。（あてはまる番号すべてに○）
 それぞれ、おおよその利用回数（頻度）と利用時間帯（24時間制でご記入ください）を数字でご記入ください。



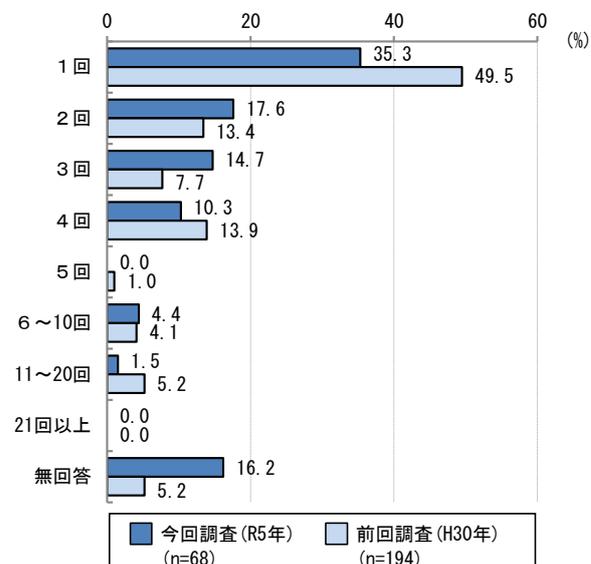
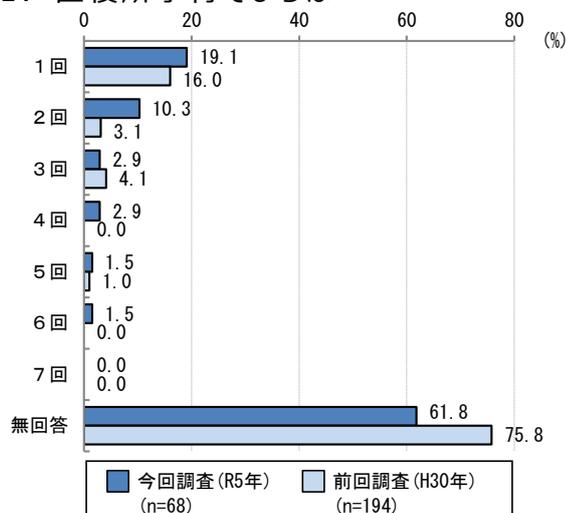
※「さかいっこひろば」は前回調査の「キッズサポートセンターさかい」にあたる

地域子育て支援拠点事業は、すべてのカテゴリーで「利用していない」が多く、0歳では56.7%、1～2歳では74.4%、3～5歳では92.4%となっています。
 次いで、0歳では「みんなの子育てひろば」が18.0%と多く、1～2歳では「さかいっこひろば」が11.3%と多く、3～5歳では「その他親子が集う場（保育所・幼稚園等の園庭開放、子育てサロン、子育てサークル）」が2.6%と多くなっています。

■ 利用回数（頻度）

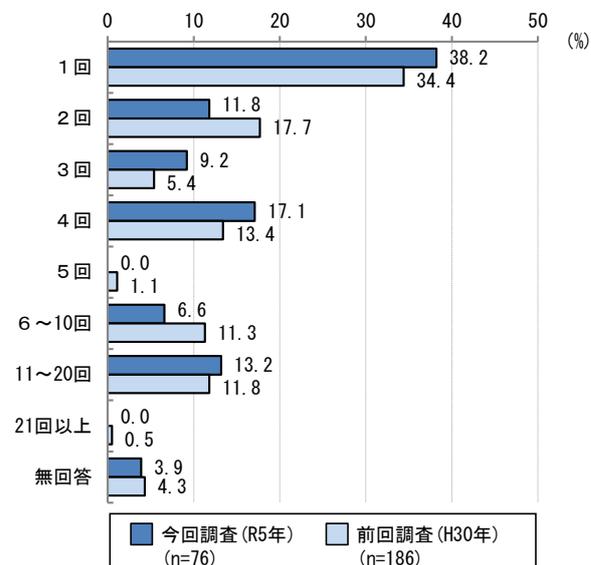
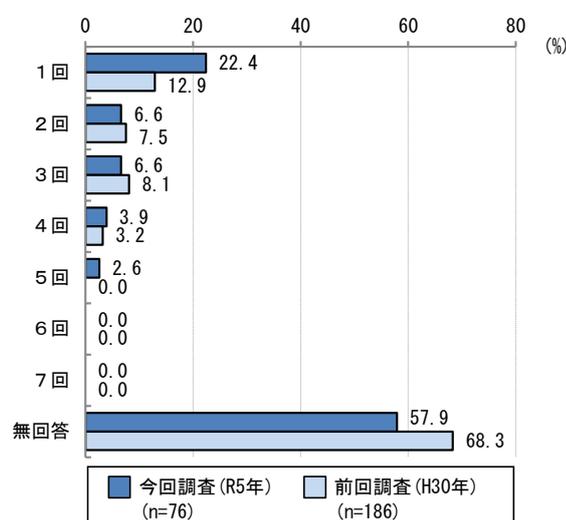
1 週あたりの利用回数	1 か月あたりの利用回数
-------------	--------------

1. 区役所子育てひろば



1 週あたりの利用回数は「1 回」が 19.1%と最も多く、1 か月あたりの利用回数は「1 回」が 35.3%、次いで、「2 回」が 17.6%、「3 回」が 14.7%となっています。

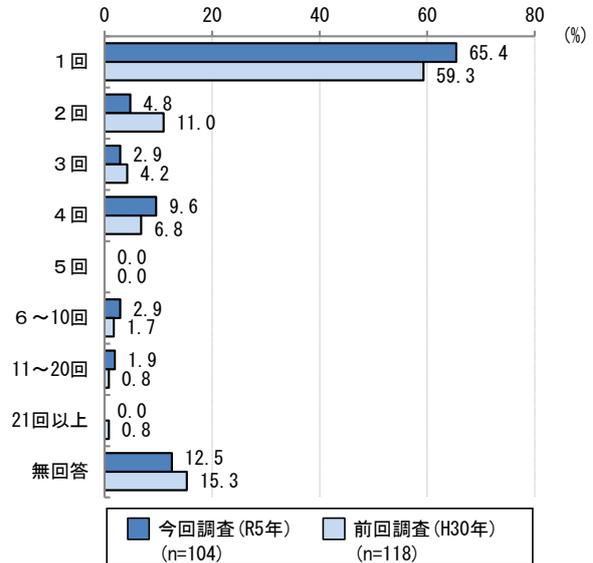
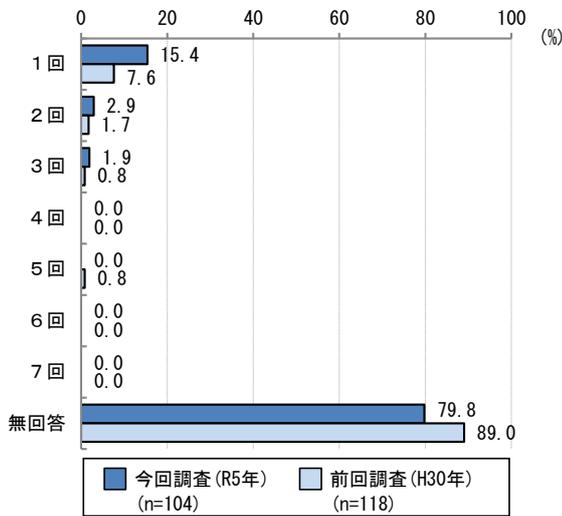
2. みんなの子育てひろば



1 週あたりの利用回数は「1 回」が 22.4%と最も多く、1 か月あたりの利用回数は「1 回」が 38.2%、次いで、「4 回」が 17.1%となっています。

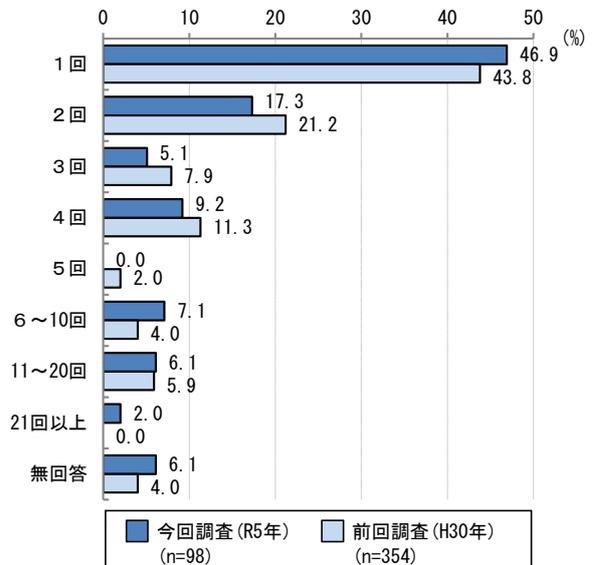
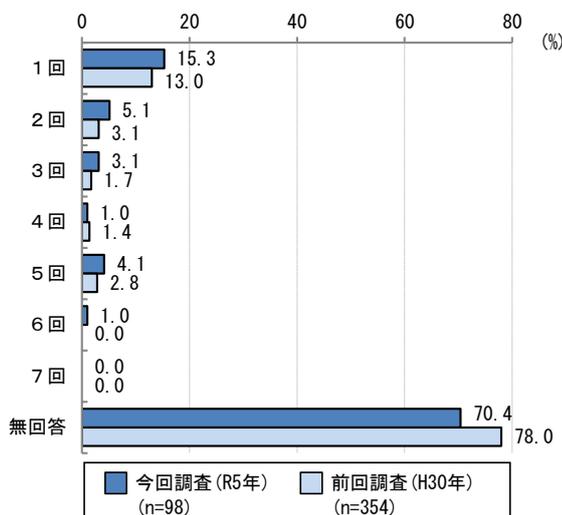
1 週あたりの利用回数	1 か月あたりの利用回数
-------------	--------------

3. さかっこひろば



1 週あたりの利用回数は「1 回」が 15.4%と最も多く、1 か月あたりの利用回数は「1 回」が 65.4%と最も多くなっています。

4. その他親子が集う場（保育所・幼稚園等の園庭開放、子育てサロン、子育てサークル）

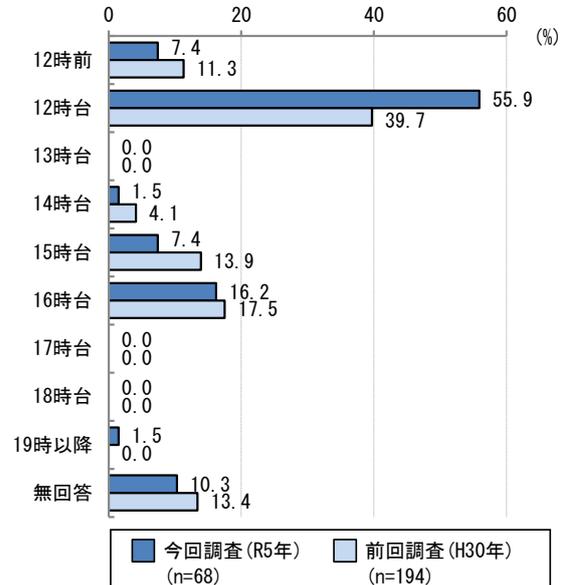
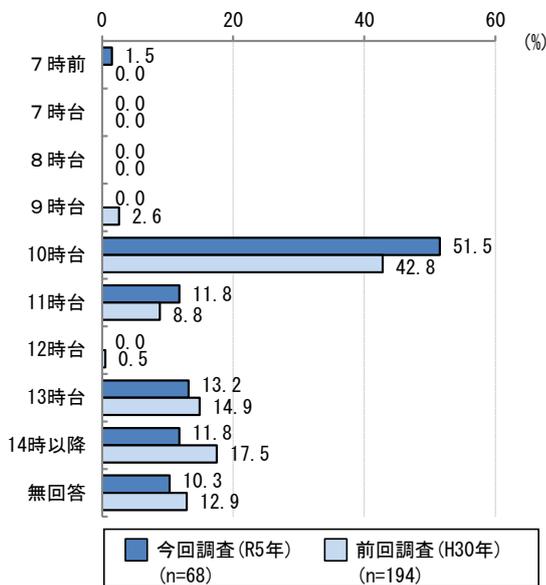


1 週あたりの利用回数は「1 回」が 15.3%と最も多く、1 か月あたりの利用回数は「1 回」が 46.9%、次いで、「2 回」が 17.3%となっています。

■ 利用時間帯

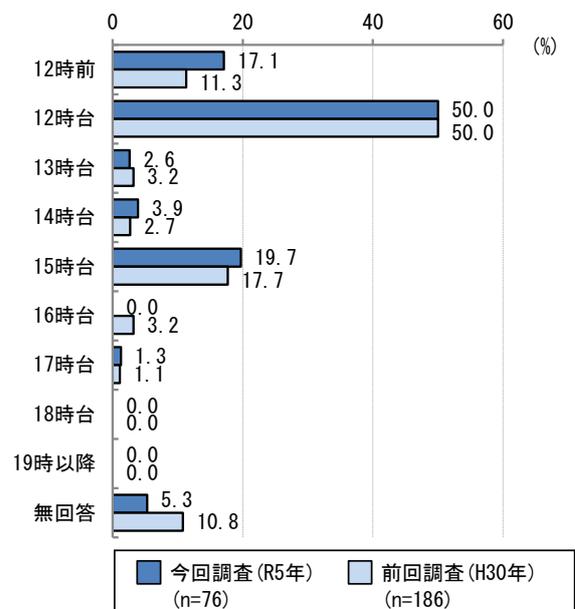
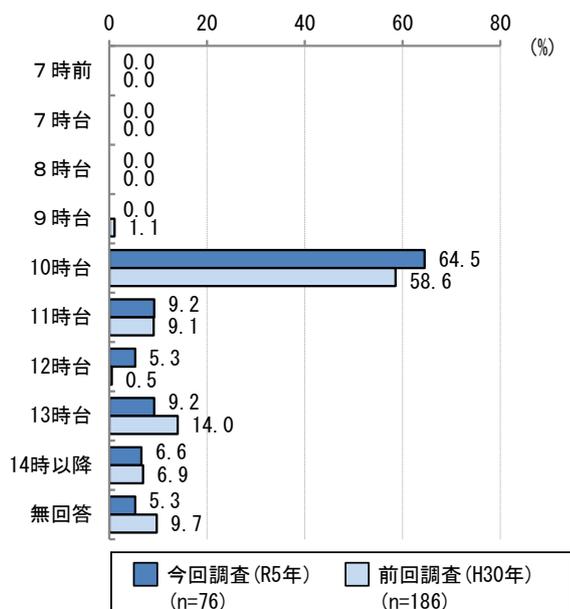
開始時間	終了時間
------	------

1. 区役所子育てひろば



利用開始時間は「10 時台」が 51.5%と最も多く、利用終了時間は「12 時台」が 55.9%と最も多くなっています。

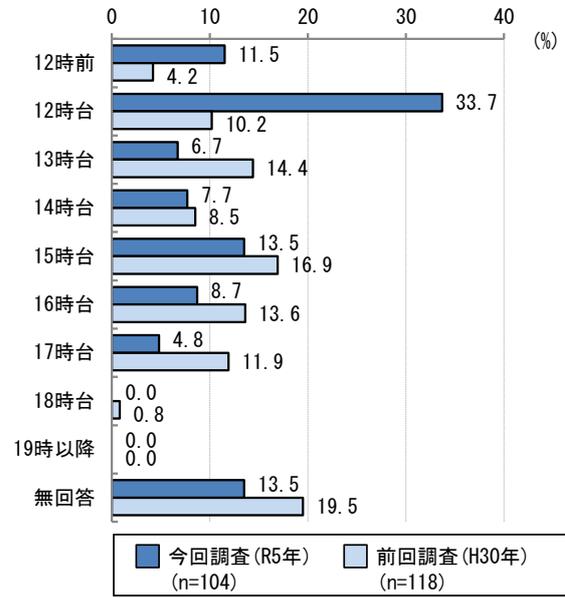
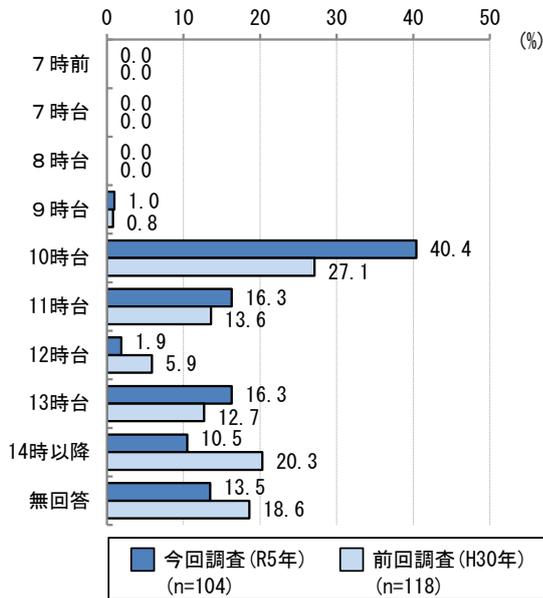
2. みんなの子育てひろば 11 時以降



利用開始時間は「10 時台」が 64.5%と最も多く、利用終了時間は「12 時台」が 50.0%と最も多くなっています。

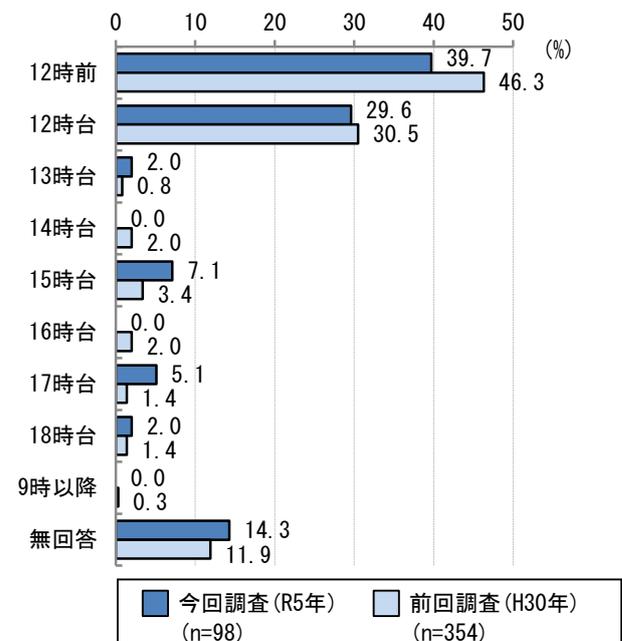
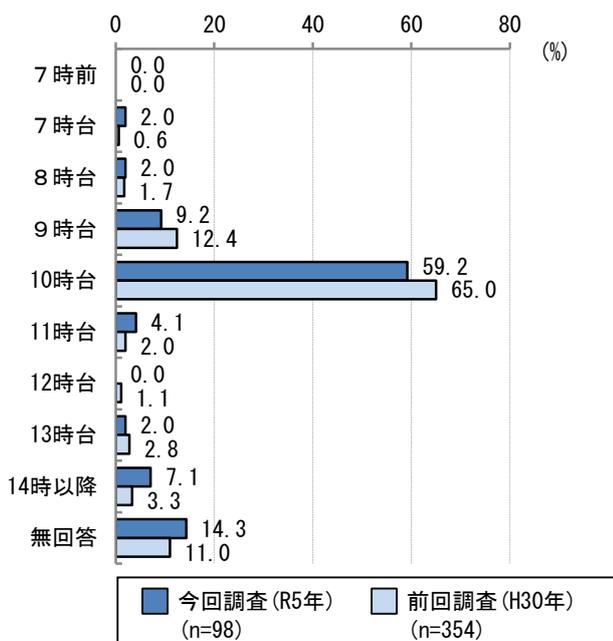
開始時間	終了時間
------	------

3. さかっこひろば



利用開始時間は「10 時台」が 40.4%と最も多く、利用終了時間は「12 時台」が 33.7%と最も多く、前回調査より 23.5 ポイント増加しています。

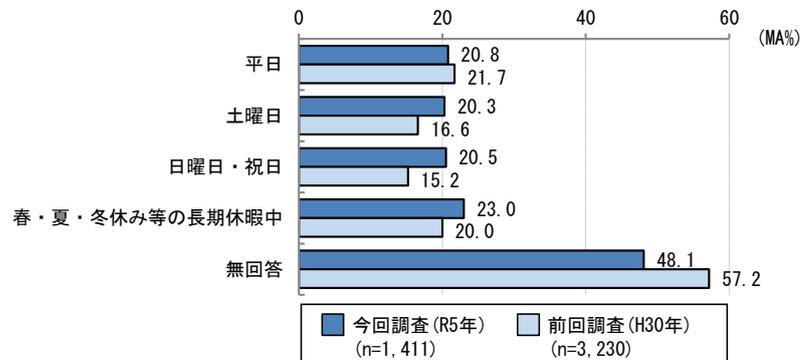
4. その他親子が集う場（保育所・幼稚園等の園庭開放、子育てサロン、子育てサークル）



利用開始時間は「10 時台」が 59.2%と最も多く、利用終了時間は「12 時前」が 39.7%と最も多く、次いで、「12 時台」が 29.6%となっています。

〔2〕地域子育て支援拠点事業の利用希望日と時間帯

問 49 問 48 のような場を利用したい日と時間帯についてお答えください。
 (あてはまる番号すべてに○) 時間帯は24時間制でご記入ください。

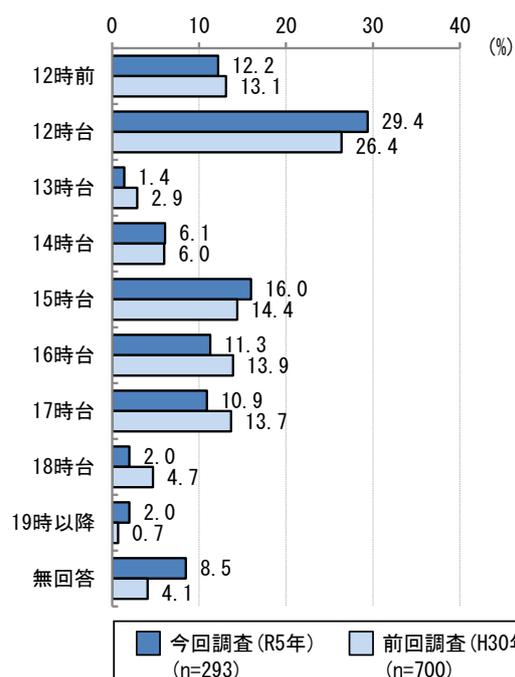
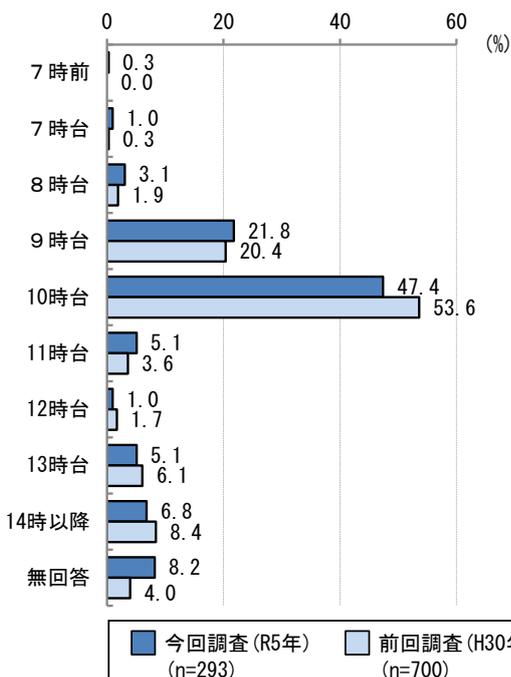


地域子育て支援拠点事業の利用希望日は、「春・夏・冬休み等の長期休暇中」が 23.0% と最も多く、次いで、「平日」(20.8%)、「日曜日・祝日」(20.5%)、「土曜日」(20.3%) となっています。

■ 利用時間帯

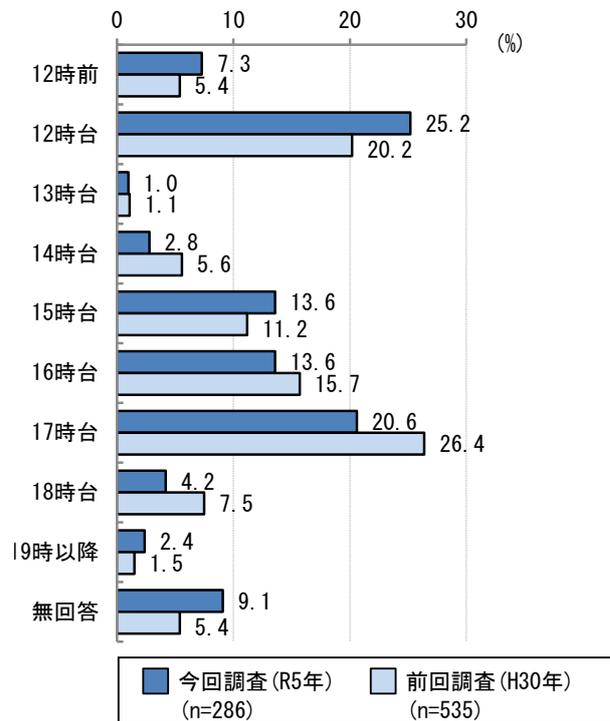
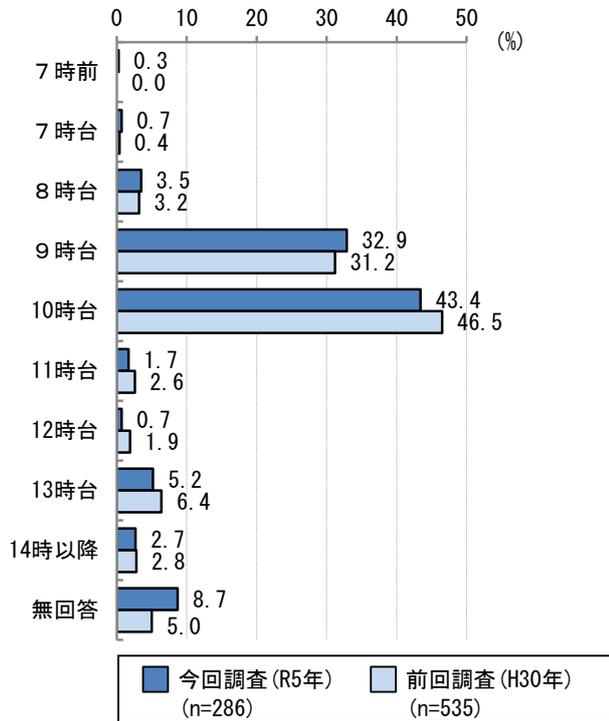
開始時間	終了時間
------	------

1. 平日

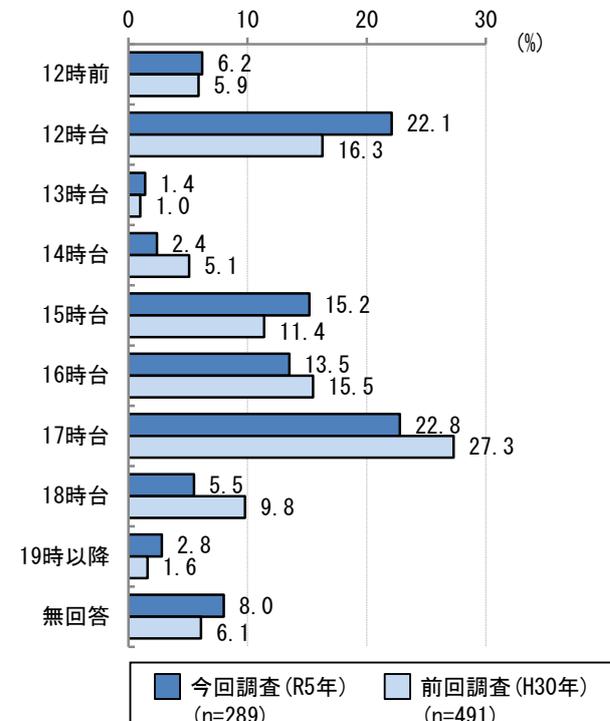
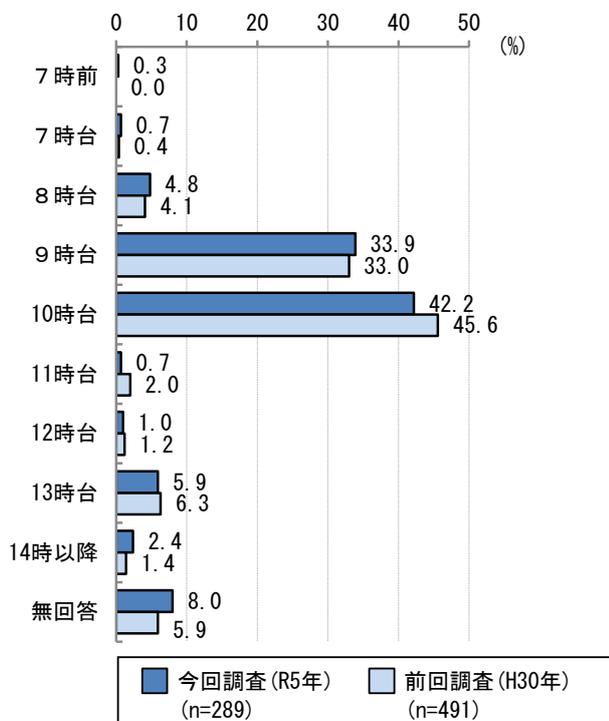


開始時間	終了時間
------	------

2. 土曜日

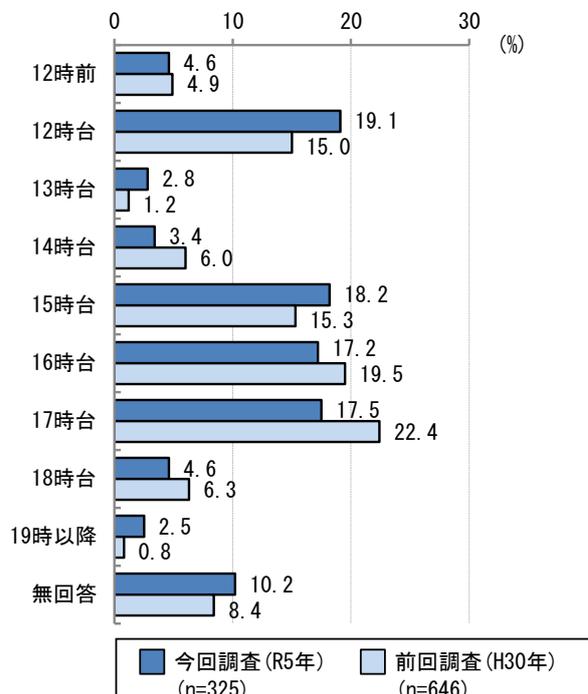
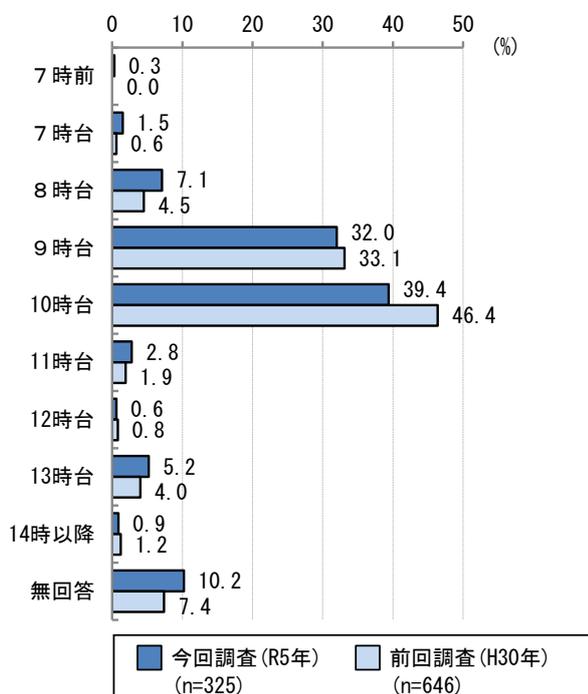


3. 日曜日・祝日



開始時間	終了時間
------	------

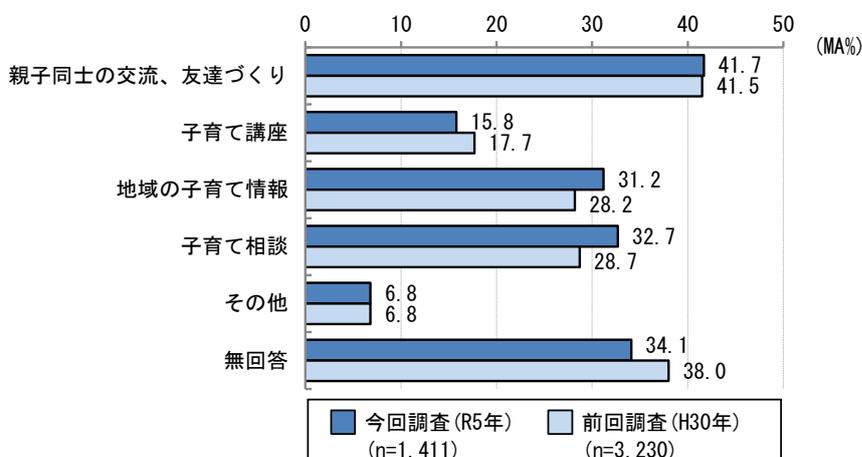
4. 春・夏・冬休み等の長期休暇中



地域子育て支援拠点事業の希望利用開始時間は、曜日に関わらず「10 時台」が最も多く、平日で 47.4%、土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中も約 4 割となっています。希望利用終了時間は、平日、土曜日、長期休暇中は「12 時台」が最も多く、日曜日・祝日は「17 時台」が 22.8%と最も多くなっています。

〔3〕地域子育て支援拠点事業に希望すること

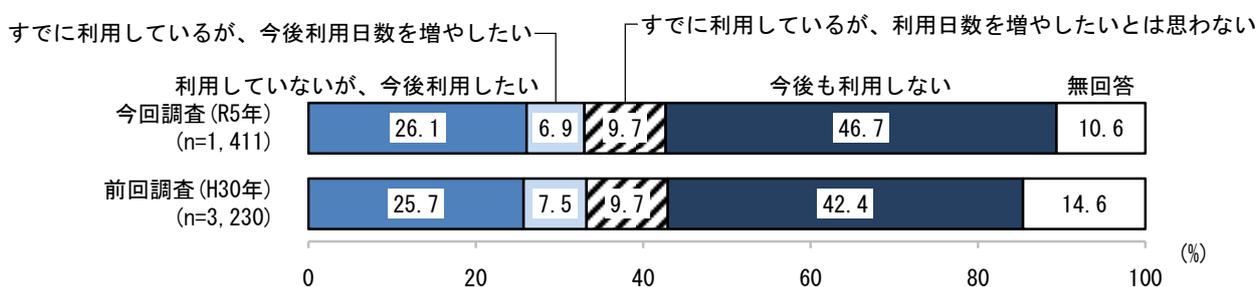
問 50 問 48 のような場についてどのようなことを希望されますか。
(あてはまる番号すべてに○)



地域子育て支援拠点事業に希望することは、「親子同士の交流、友達づくり」が 41.7%と最も多く、次いで、「子育て相談」(32.7%)、「地域の子育て情報」(31.2%)、「子育て講座」(15.8%)となっています。

〔4〕地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望

問 51 問 48 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。(○は1つ) また、おおよその利用回数(頻度)を数字でご記入ください。

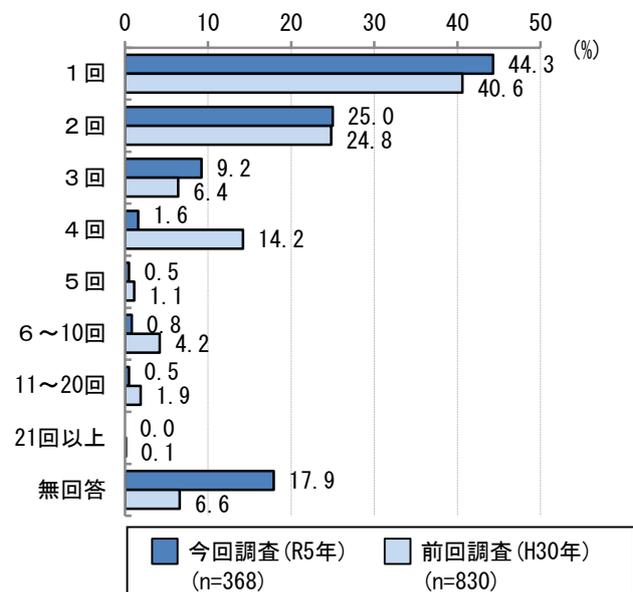
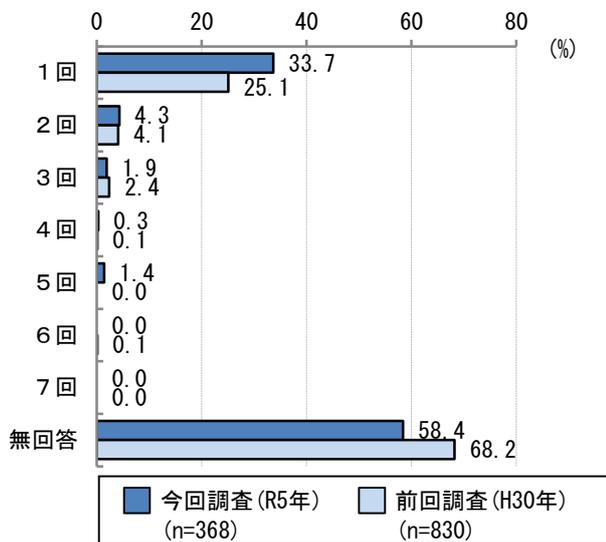


地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望は、「利用していないが、今後利用したい」が 26.1%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 6.9%で、利用希望者は合計 33%となっています。また、「今後も利用しない」は 46.7%となっています。

■ 利用希望者の希望利用回数

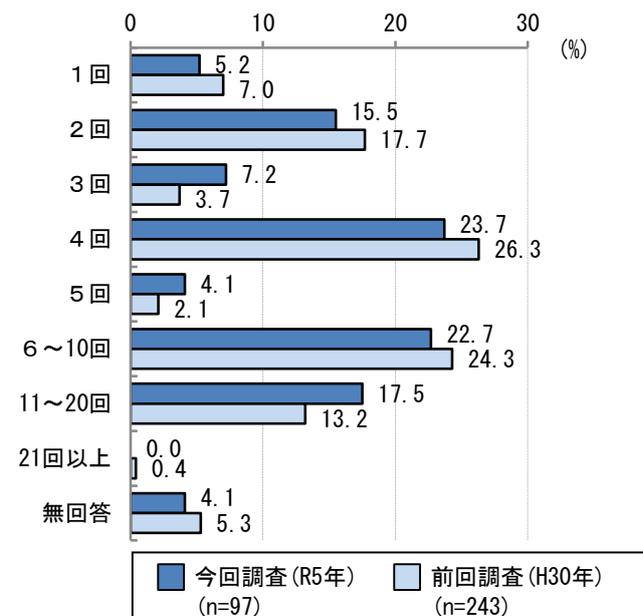
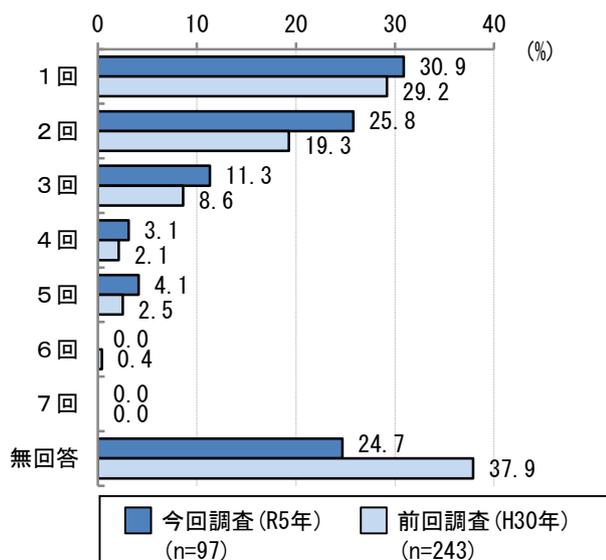
1 週あたりの利用回数	1 か月あたりの利用回数
-------------	--------------

1. 利用していないが、今後利用したい



「利用していないが、今後利用したい」人の 1 週あたりの希望利用回数は「1 回」が 33.7%と最も多く、1 か月あたりの希望利用回数は「1 回」が 44.3%、「2 回」が 25.0%となっています。

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい



「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」人の 1 週あたりの希望利用回数は「1 回」が 30.9%と最も多く、1 か月あたりの利用回数は「4 回」が 23.7%、「6~10 回」が 22.7%となっています。

〔5〕子育て支援サービス・事業の認知と利用状況、今後の利用意向

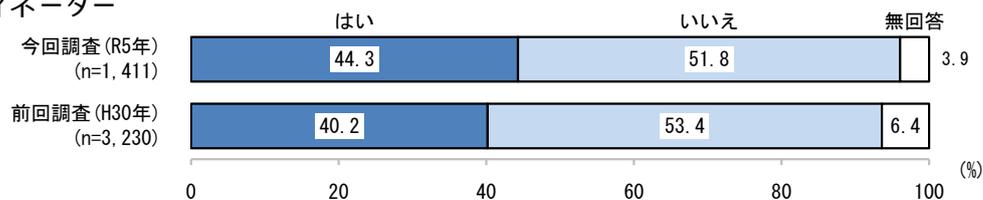
問52 下記事業で知っているものや現在利用しているもの、これまでに利用したことのあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとにA～Dのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

※①～⑦の各事業の内容については以下のとおり

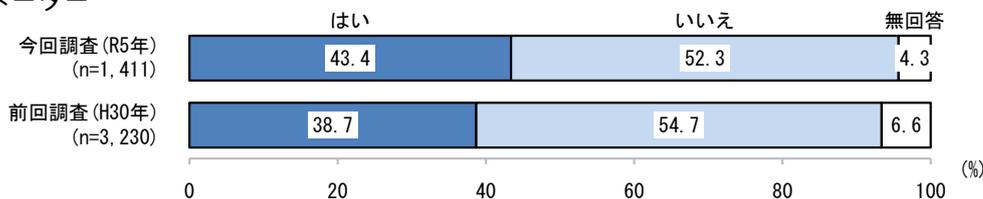
- ① 子育て支援コーディネーター認定こども園等での教育・保育や地域子育て支援事業等の情報提供や利用支援を行うため、区役所子育て支援課に相談員を配置しています
- ② 母子保健コーディネーター妊娠期から子育て期にわたる母子保健や育児に関する悩み等に対し相談支援等を行うため、保健センターに保健師を配置しています
- ③ 育児支援ヘルパー赤ちゃんを養育する方が体調不良や育児不安等により家事や育児が困難で、他に家事や育児のお手伝いをしてくれる人がいない家庭にヘルパーを派遣し、家事、育児等の支援を行います
- ④ 子育てアドバイザー子育てに不安がある家庭や子育てサークル等に子育てアドバイザーを派遣します
- ⑤ 子ども医療費助成制度健康保険証を使って子どもが病院などにかかった時に、医療費の一部を助成する制度。1 医療機関につき、1 日 500 円まで月 2 日を限度に受診できる制度です
- ⑥ さかいマイ保育園身近な認定こども園等を「かかりつけ保育園」として登録すると妊娠中から支援を受けられます
- ⑦ さかい子育て応援アプリ子育て支援情報をタイムリーに提供し、育児や家族連れの外出をサポートします

A 認知状況（知っている）

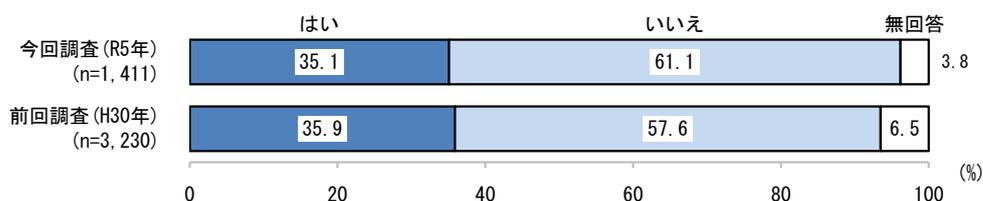
① 子育て支援コーディネーター



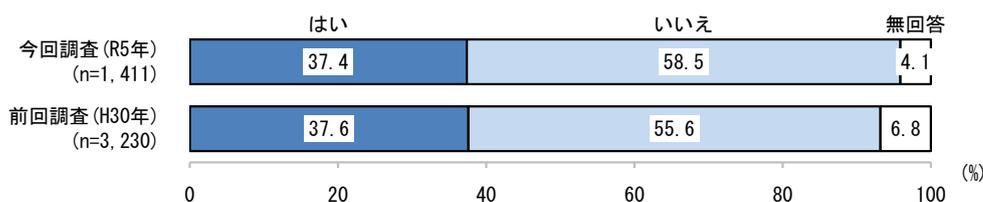
② 母子保健コーディネーター



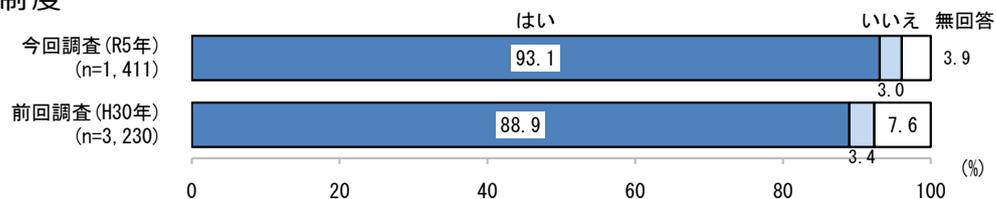
③ 育児支援ヘルパー



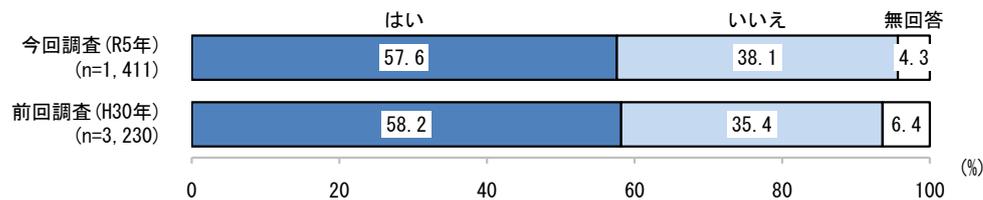
④ 子育てアドバイザー



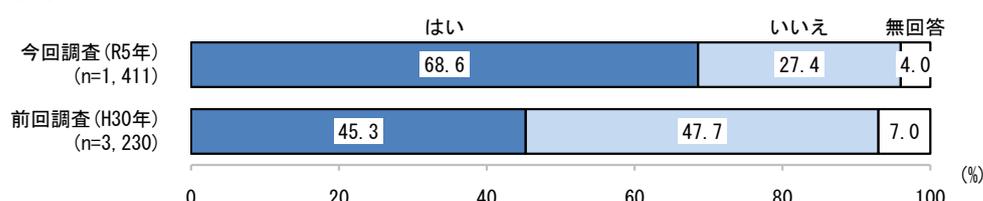
⑤ 子ども医療費助成制度



⑥ さかいマイ保育園



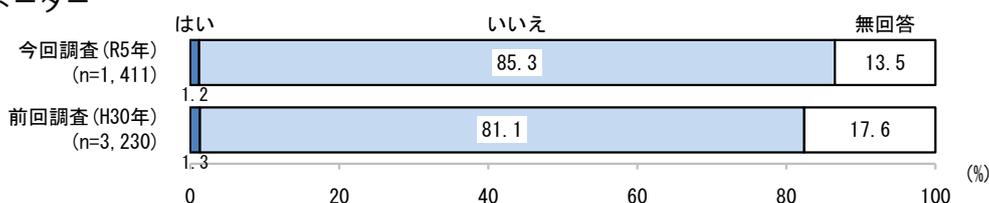
⑦ さかい子育て応援アプリ



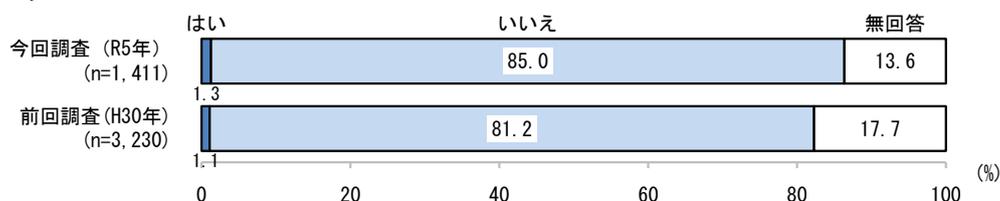
堺市が行っている子育て支援サービス・事業の認知状況は、「子ども医療費助成制度」が93.1%と最も多く、次いで、「さかい子育て応援アプリ」（68.6%）、「さかいマイ保育園」（57.6%）となっています。

B 現在の利用状況（現在利用している）

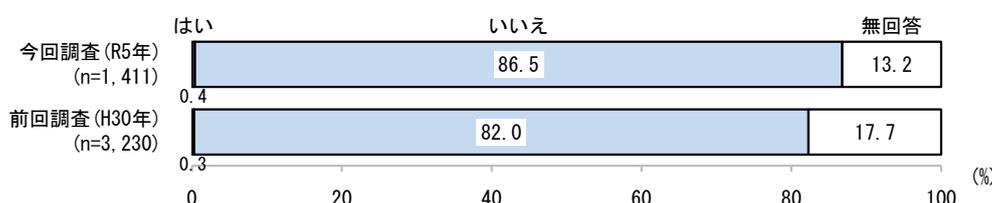
① 子育て支援コーディネーター



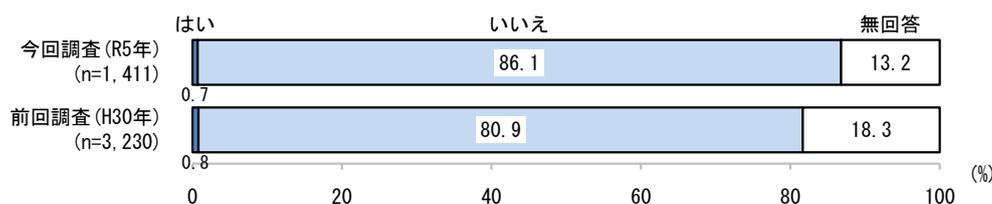
② 母子保健コーディネーター



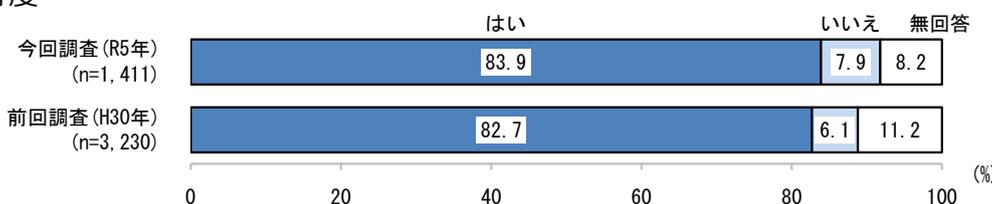
③ 育児支援ヘルパー



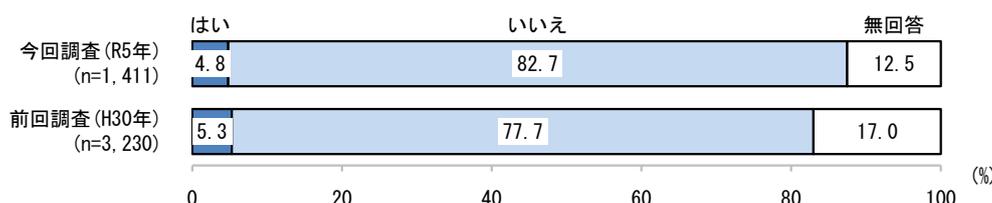
④ 子育てアドバイザー



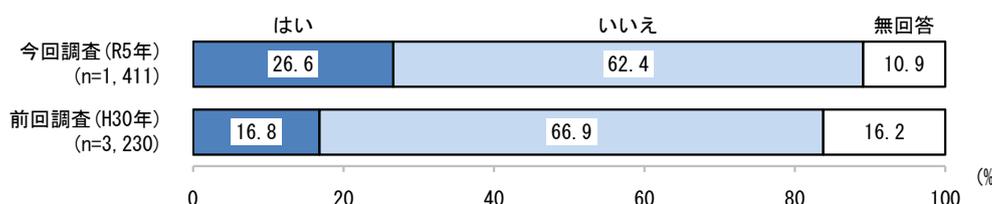
⑤ 子ども医療費助成制度



⑥ さかいマイ保育園



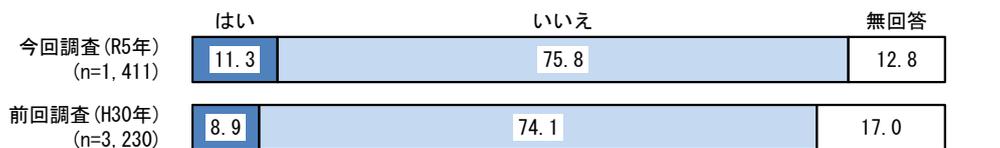
⑦ さかい子育て応援アプリ



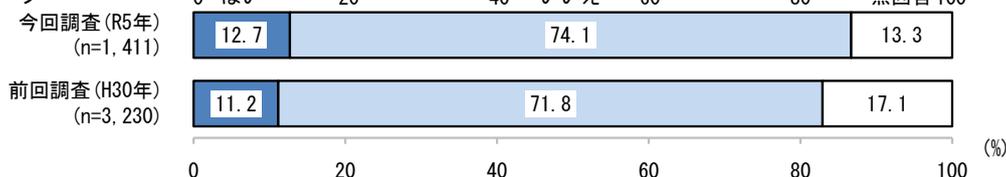
現在の利用状況は、「子ども医療費助成制度」が 83.9%と最も多く、次いで、「さかい子育て応援アプリ」が 26.6%となっています。

C 利用経験（これまでに利用したことがある）

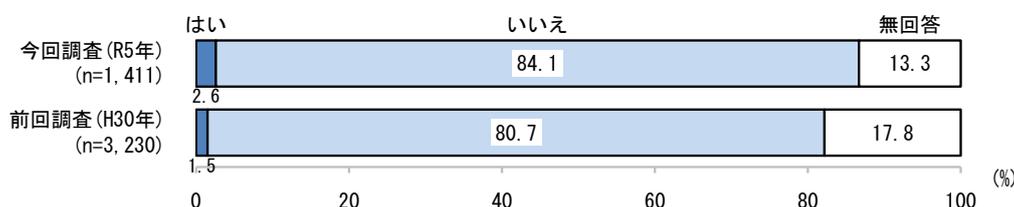
① 子育て支援コーディネーター



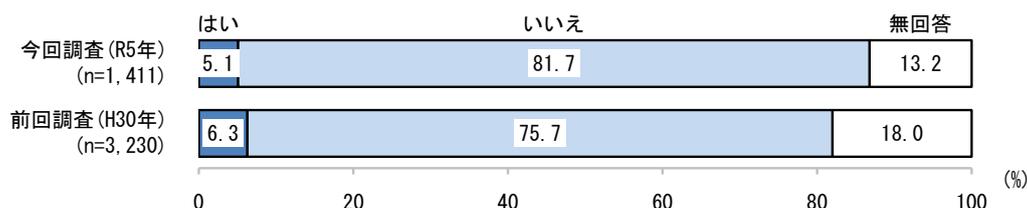
② 母子保健コーディネーター



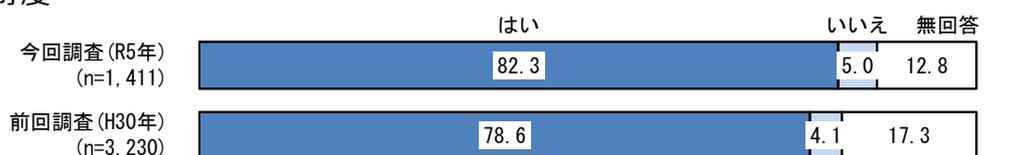
③ 育児支援ヘルパー



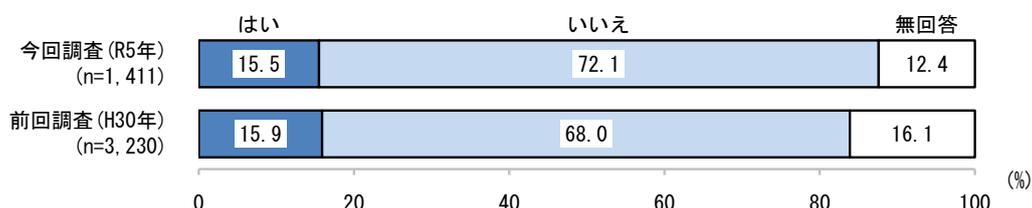
④ 子育てアドバイザー



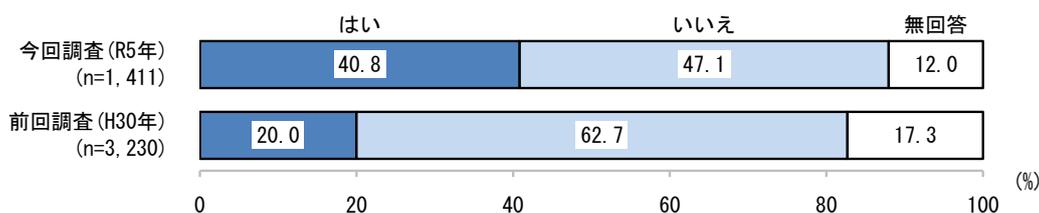
⑤ 子ども医療費助成制度



⑥ さかいマイ保育園



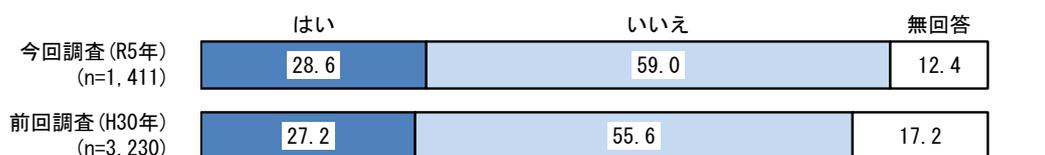
⑦ さかい子育て応援アプリ



利用経験は、「子ども医療費助成制度」が 82.3%と最も多く、次いで、「さかい子育て応援アプリ」（40.8%）、「さかいマイ保育園」（15.5%）となっています。

D 今後の利用意向（今後利用したい）

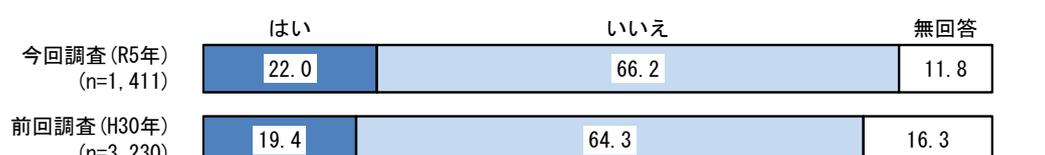
① 子育て支援コーディネーター



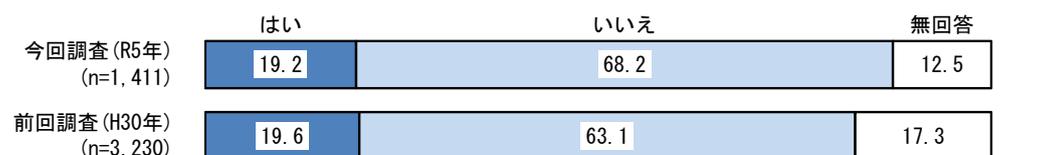
② 母子保健コーディネーター



③ 育児支援ヘルパー



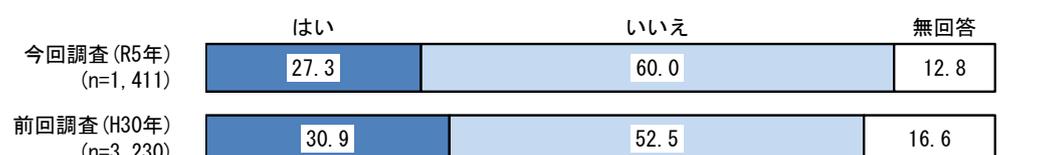
④ 子育てアドバイザー



⑤ 子ども医療費助成制度



⑥ さかいマイ保育園



⑦ さかい子育て応援アプリ



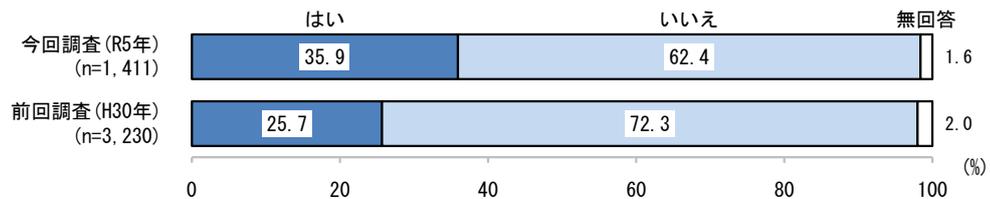
今後の利用意向は、「子ども医療費助成制度」が83.0%と最も多く、次いで、「さかい子育て応援アプリ」（44.9%）、「子育て支援コーディネーター」（28.6%）となっています。

〔6〕児童虐待に関する連絡先の認知度と利用状況

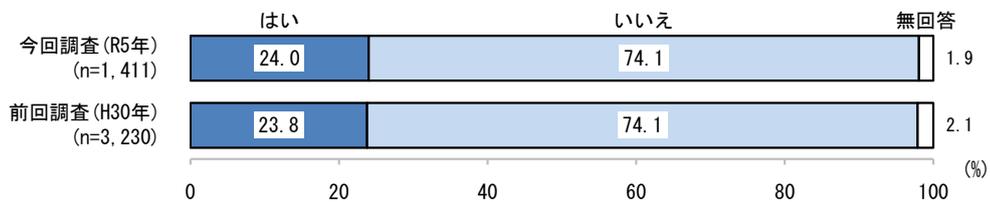
問53 下記の児童虐待に関する連絡先を知っていますか。次のA Bそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

A 認知状況（知っている）

① 189（いちはやく、児童相談所虐待対応ダイヤル）

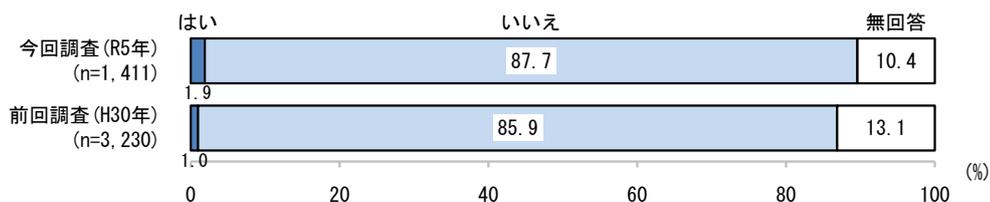


② 堺市子ども虐待ダイヤル（24時間365日対応。072-241-0066）

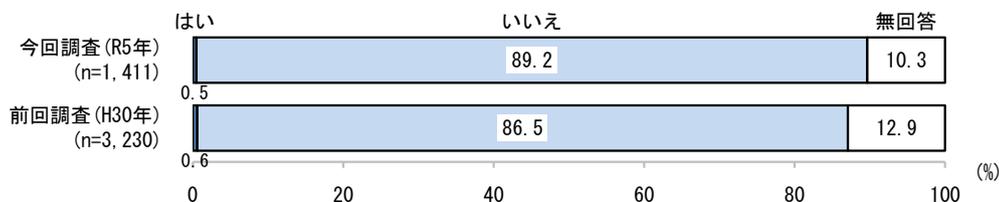


B 利用経験（これまでに連絡したことがある）

① 189（いちはやく）



② 堺市子ども虐待ダイヤル

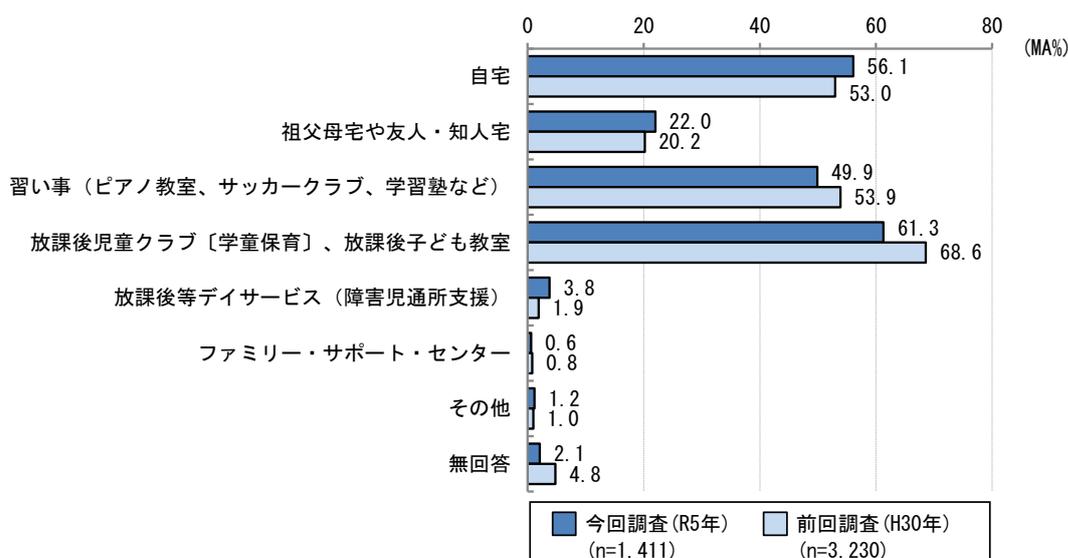


児童虐待に関する連絡先の認知状況は、「189(いちはやく)」が35.9%、「堺市子ども虐待ダイヤル」が24.0%となっています。利用経験は、「189(いちはやく)」が1.9%、「堺市子ども虐待ダイヤル」が0.5%となっています。

11 小学校就学後の放課後の過ごし方

〔1〕小学校低学年時の放課後の過ごし方

問54 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの希望する週あたり日数を数字でご記入ください。



※1 「放課後児童クラブ」

地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供する取組です。本市においては、のびのびルーム、堺っ子くらぶ・のびのびルーム（一部校区のみ）として開設しております。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※2 「放課後子ども教室」

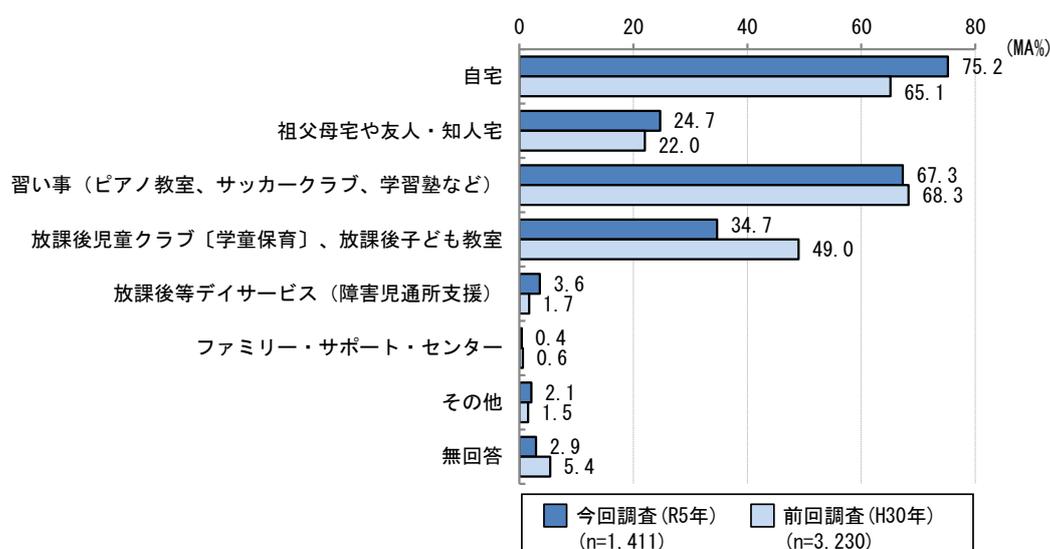
保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生を対象に、放課後等に学校施設を活用し、様々な体験・交流活動等を提供する取組です。本市においては、一部校区において、堺っ子くらぶ・すくすく教室、小学校高学年の児童を対象に放課後ルームを開設しております。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

就学前児童の保護者が、小学校低学年（1～3年生）の間、放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごさせたい場所は、「放課後児童クラブ〔学童保育〕、放課後子ども教室」が61.3%と最も多く、次いで、「自宅」（56.1%）、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（49.9%）となっています。

〔2〕小学校高学年時の放課後の過ごし方

問55 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの希望する週あたり日数を数字でご記入ください。

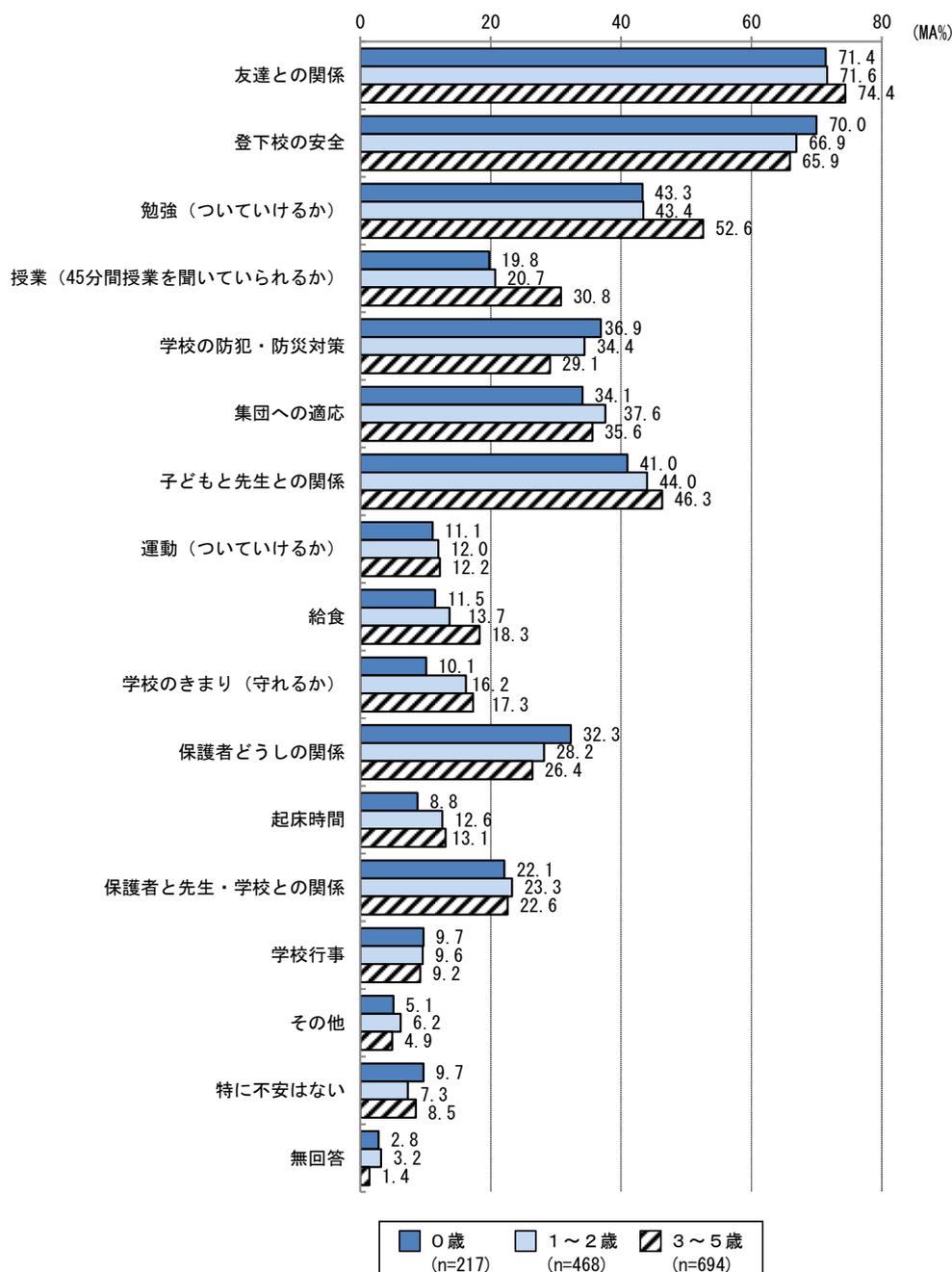
■ 放課後（平日の小学校終了後）を過ごさせたい場所（小学校高学年）



就学前児童の保護者が、小学校高学年（4～6年生）の間、放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごさせたい場所は、「自宅」が75.2%と最も多く、次いで、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（67.3%）、「放課後児童クラブ〔学童保育〕、放課後子ども教室」（34.7%）となっています。

〔3〕小学校入学後の生活における不安

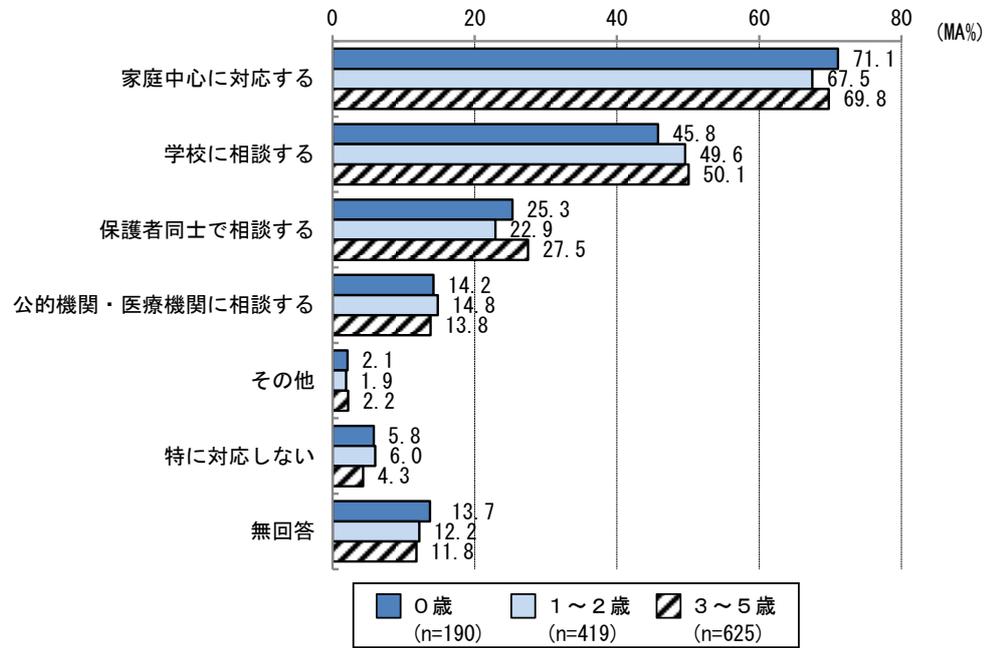
問56 お子さんの小学校入学後の生活において、不安に感じていることは何かありますか。
(あてはまる番号すべてに○)



小学校入学後の生活で不安に感じているは、すべてのカテゴリーで「友達との関係」が多く、0歳では71.4%、1~2歳では71.6%、3~5歳では74.4%となっています。次いで、「登下校の安全」が多くなっています。

問56で「1」～「15」のいずれかに○をつけた（不安がある）方のみ

問 57 不安なことや心配なことに対しては、何か対応をされますか（実施済みを含む）。（あてはまる番号すべてに○）



不安なことや心配なことへの対応は、すべてのカテゴリーにおいて、「家庭中心に対応する」が最も多く、次いで「学校に相談する」、「保護者同士で相談する」の割合が高くなっています。

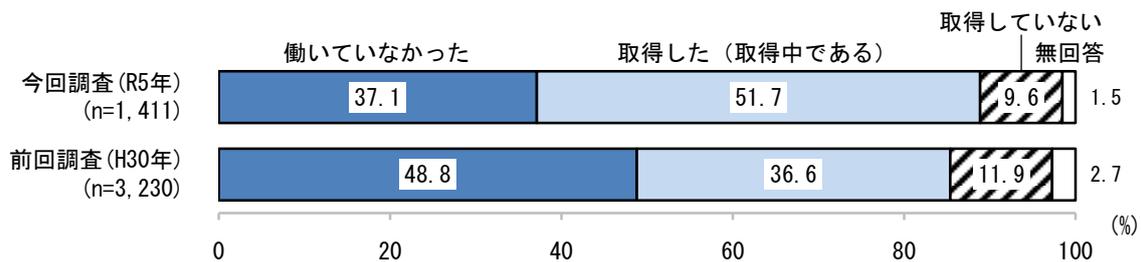
12 育児休業など職場の両立支援制度について

〔1〕育児休業の取得状況

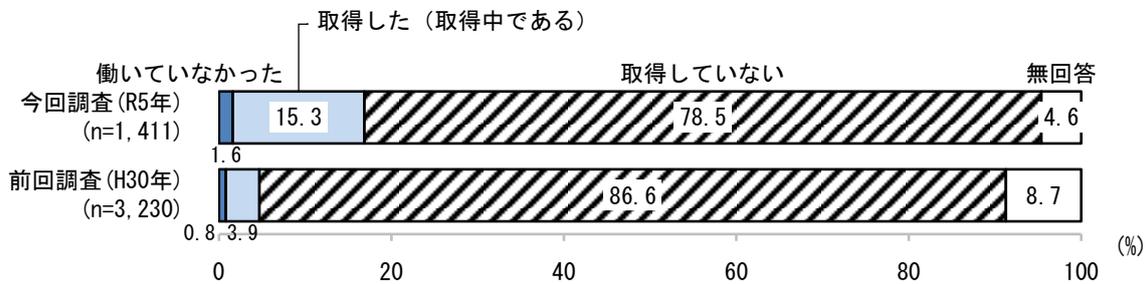
問58 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由を番号でご記入ください。

■ 取得状況

(1) 母親



(2) 父親



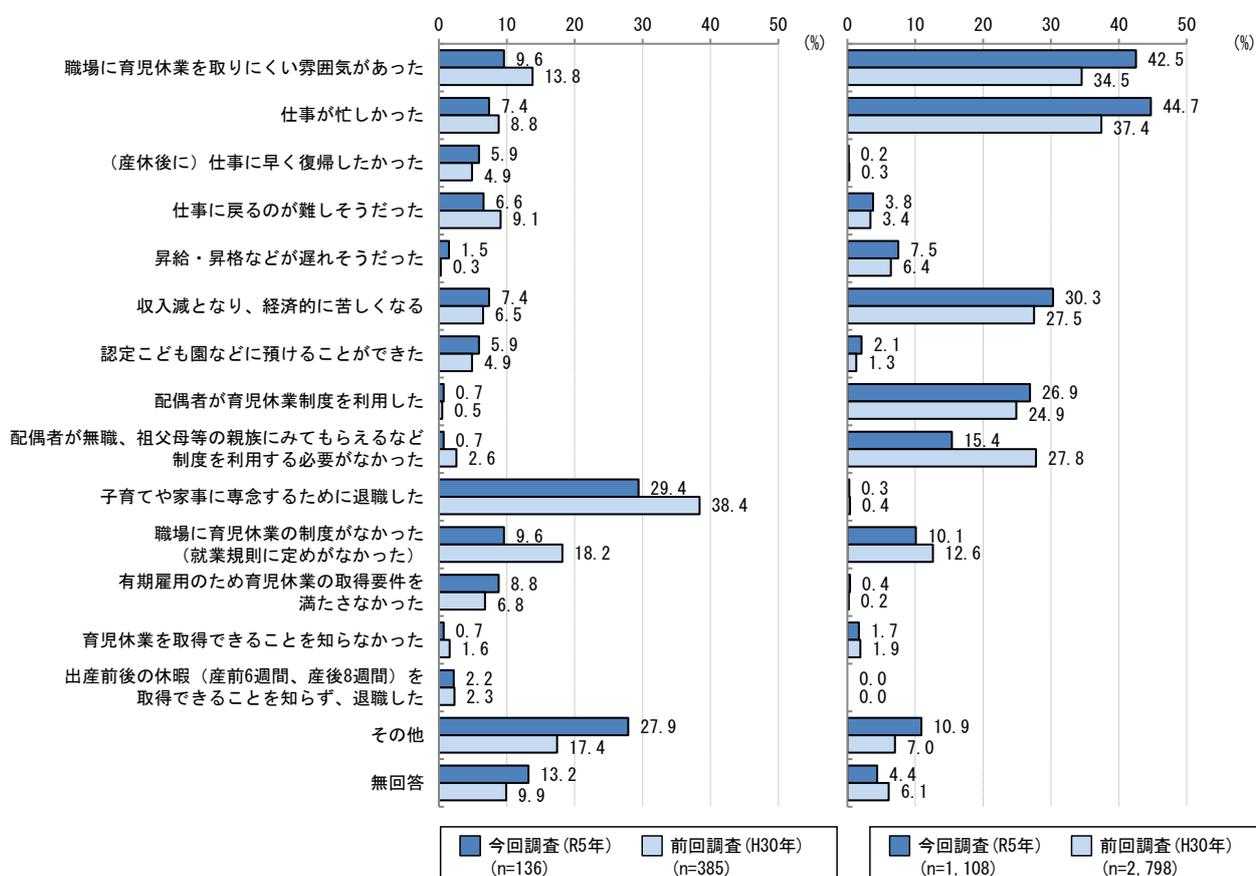
育児休業の取得状況については、母親は「取得した（取得中である）」が 51.7%で、前回調査に比べて 15.1 ポイント増加しています。父親は、「取得した（取得中である）」が 15.3%で、前回調査に比べて 11.4 ポイント増加しており、「取得していない」が 78.5%となっています。

育児休業を「取得していない」とお答えの方のみ

■ 育児休業を取得していない理由

(1) 母親

(2) 父親



母親の育児休業を取得していない理由は、「子育てや家事に専念するために退職した」(29.4%)が最も多くなっています。父親の理由は、「仕事が忙しかった」(44.7%)が最も多く、次いで、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(42.5%)、「収入減となり、経済的に苦しくなる」(30.3%)、「配偶者が育児休業制度を利用した」(26.9%)となっています。

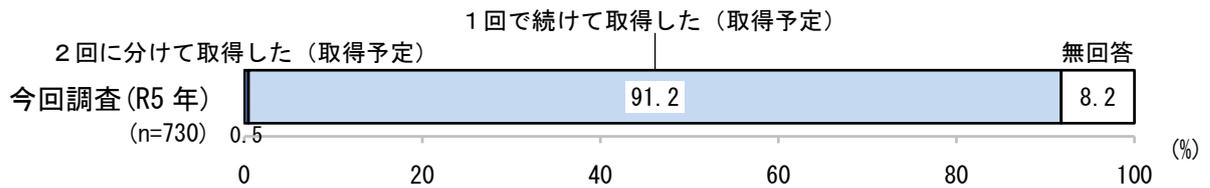
問58で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方のみ

問59 育児介護休業法が改正され、令和4年10月から、育児休業を2回取得することが可能になりました。宛名のお子さんについて、父母のいずれかもしくは双方が2回に分けて育児休業を取得しましたか（する予定ですか）。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、その理由をご記入ください。

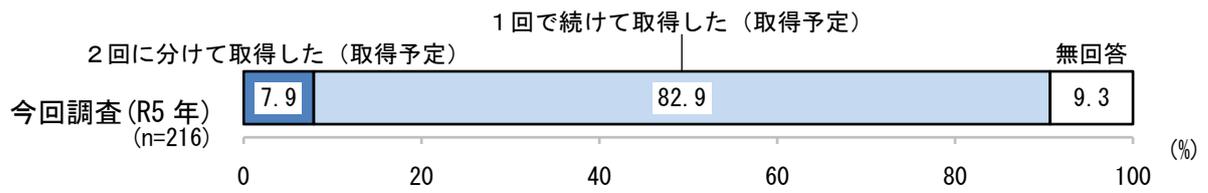
※前回調査では設問なし

■ 育児休業の2回取得状況

(1) 母親



(2) 父親



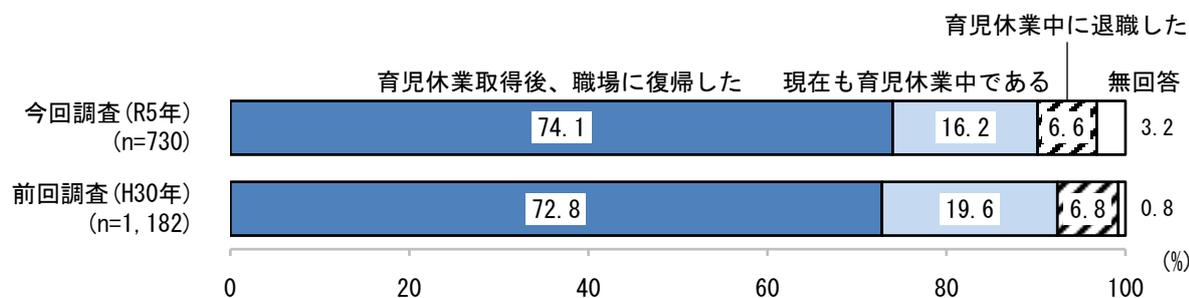
育児休業の2回取得状況は、母親、父親ともに「1回で続けて取得した（取得予定）」が最も多くなっています（母親 91.2%、父親 82.9%）。

〔2〕育児休業取得後の職場復帰状況

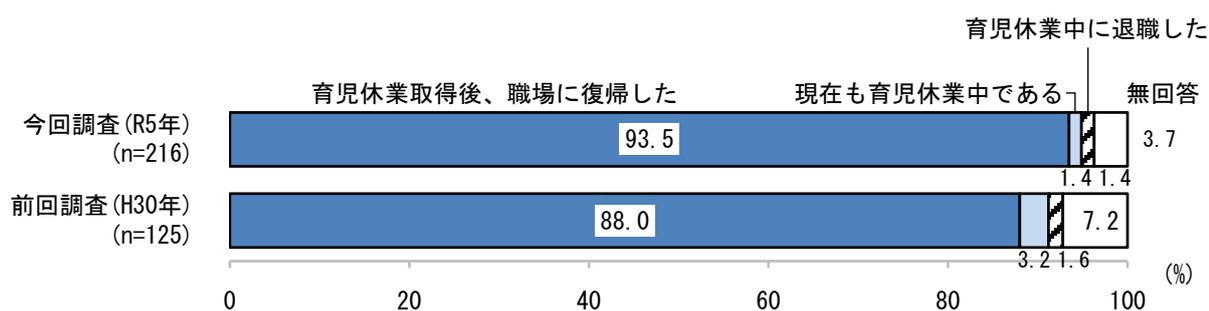
問58で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方のみ

問60 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。枠内の選択肢の中からあてはまる番号1つを選び、その番号を（ ）内に記入してください。

(1) 母親



(2) 父親



育児休業を「取得した（取得中である）」人の職場復帰状況は、母親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が74.1%、父親では93.5%となっています。

〔3〕育児休業取得後の実際の職場復帰時期と希望の復帰時期

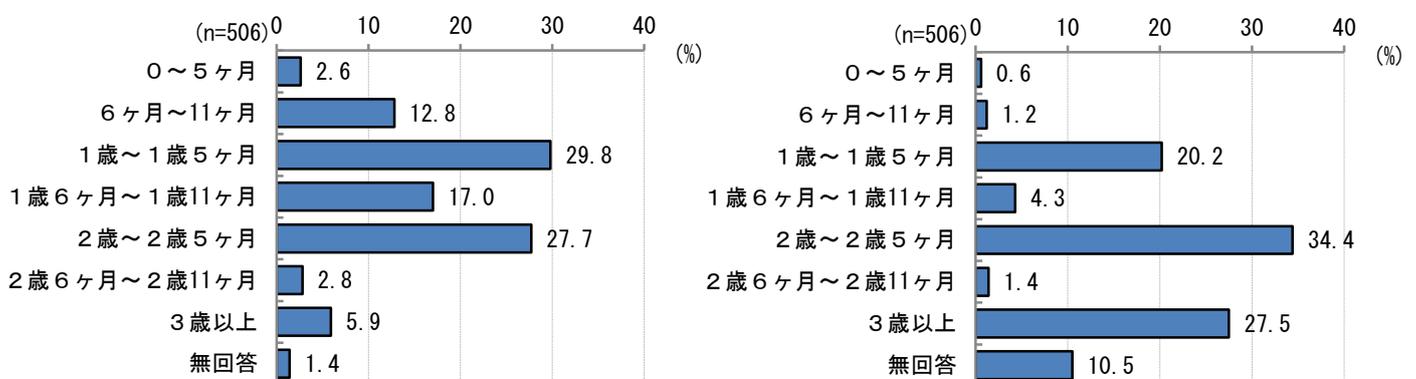
問60で「1. 育児休業後、職場に復帰した」に○をつけた方のみ

問61 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

■ 育児休業を1回で続けて取得した場合

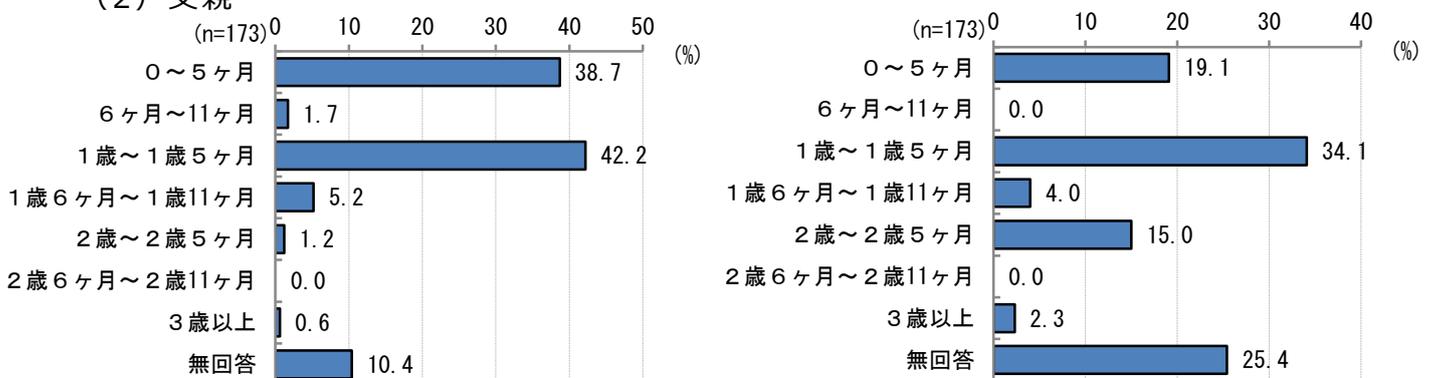
実際の復帰時期	希望の復帰時期
---------	---------

(1) 母親



育児休業を1回で続けて取得し、「育児休業後、職場に復帰した」母親の実際の復帰時期は、「1歳～1歳5ヶ月」が29.8%と最も多く、次いで、「2歳～2歳5ヶ月」が27.7%、希望の復帰時期は、「2歳～2歳5ヶ月」が34.4%と最も多くなっています。

(2) 父親

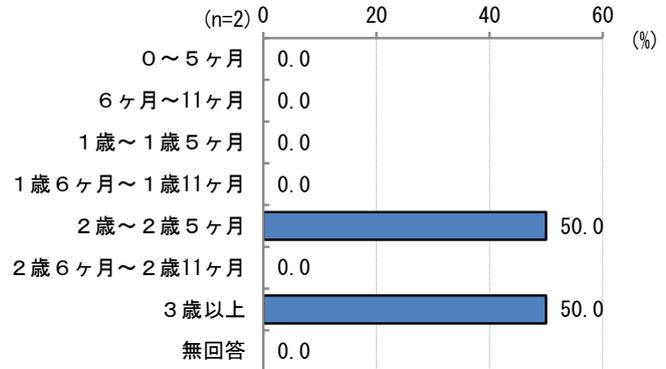
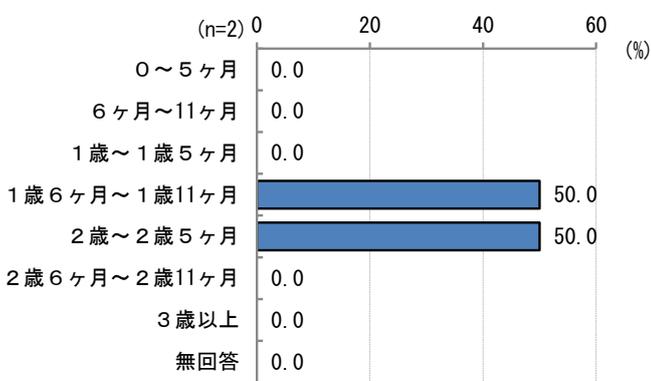


育児休業を1回で続けて取得し、「育児休業後、職場に復帰した」父親の実際の復帰時期は、「1歳～1歳5ヶ月」が42.2%と最も多く、希望の復帰時期も、「1歳～1歳5ヶ月」が34.1%と最も多くなっています。

■ 育児休業を 2 回に分けて取得した場合

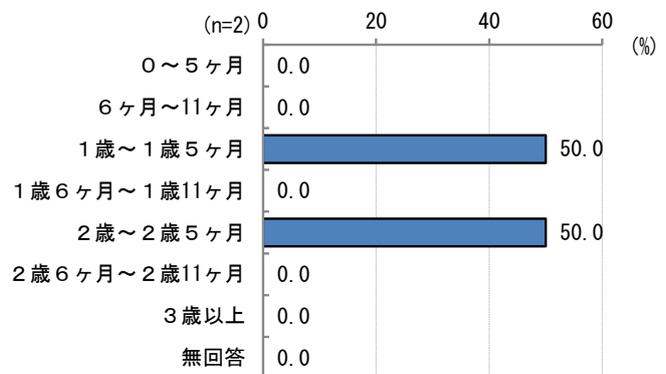
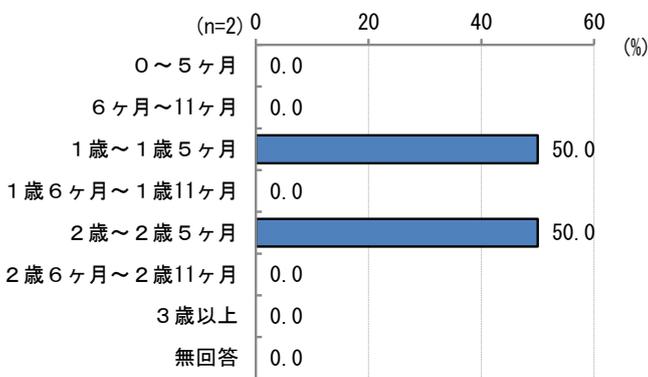
実際の復帰時期	希望の復帰時期
---------	---------

(1) 母親：1 回目



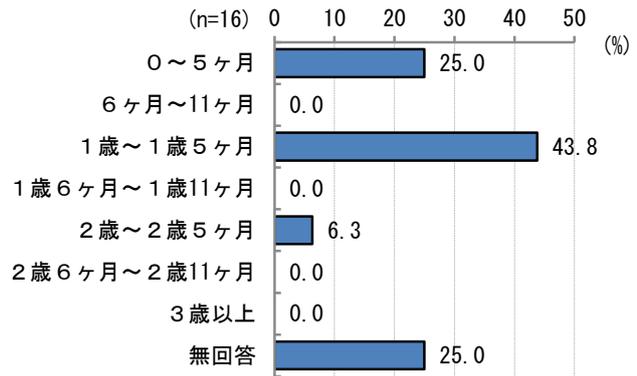
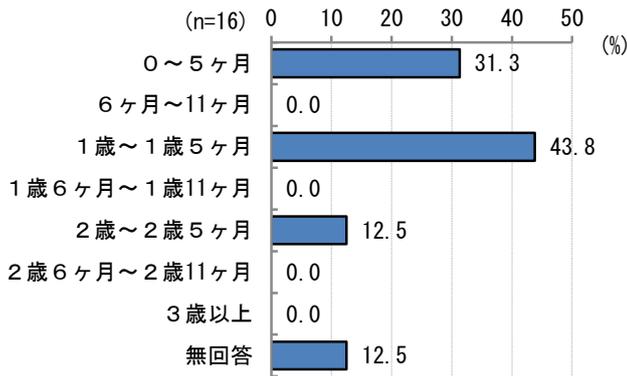
育児休業を 2 回に分けて取得し、「育児休業後、職場に復帰した」母親の 1 回目の実際の復帰時期は、「1 歳 6 ヶ月～1 歳 11 ヶ月」、「2 歳～2 歳 5 ヶ月」が 1 件ずつ、希望の復帰時期は、「2 歳～2 歳 5 ヶ月」と「3 歳以上」が 1 件ずつとなっています。

(2) 母親：2 回目



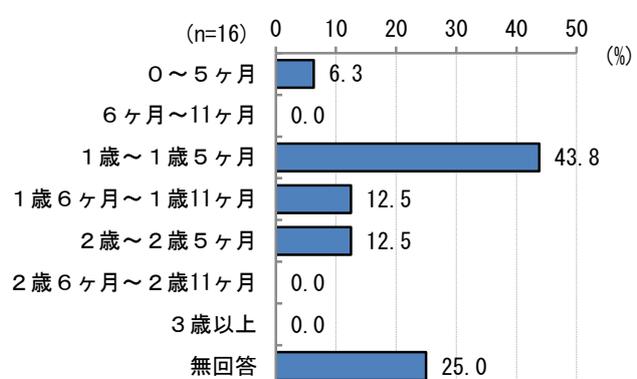
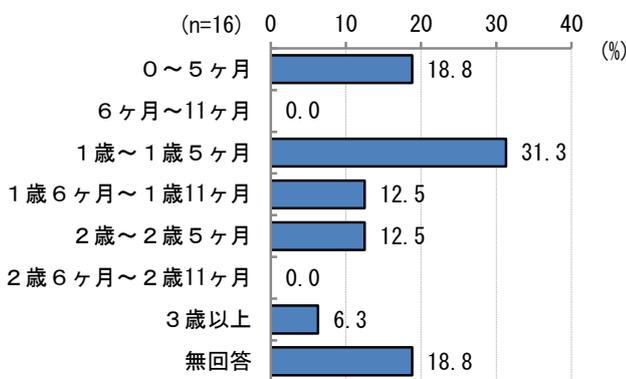
育児休業を 2 回に分けて取得し、「育児休業後、職場に復帰した」母親の 2 回目の実際の復帰時期は、「1 歳～1 歳 5 ヶ月」、「2 歳～2 歳 5 ヶ月」が 1 件ずつ、希望の復帰時期は、「1 歳～1 歳 5 ヶ月」と「2 歳～2 歳 5 ヶ月」が 1 件ずつとなっています。

(3) 父親：1 回目



育児休業を2回に分けて取得し、「育児休業後、職場に復帰した」父親の1回目の実際の復帰時期は、「1歳～1歳5ヶ月」が43.8%と最も多く、次いで、「0歳～5ヶ月」(31.3%)、「2歳～2歳5ヶ月」(12.5%)となっています。希望の復帰時期は、「1歳～1歳5ヶ月」が43.8%と最も多く、次いで、「0歳～5ヶ月」(25.0%)、「2歳～2歳5ヶ月」(6.3%)となっています。

(4) 父親：2 回目



育児休業を2回に分けて取得し、「育児休業後、職場に復帰した」父親の2回目の実際の復帰時期は、「1歳～1歳5ヶ月」が31.3%と最も多く、次いで、「0歳～5ヶ月」(18.8%)、「1歳6ヶ月～1歳11ヶ月」、「2歳～2歳5ヶ月」(12.5%)、「3歳以上」(6.3%)となっています。

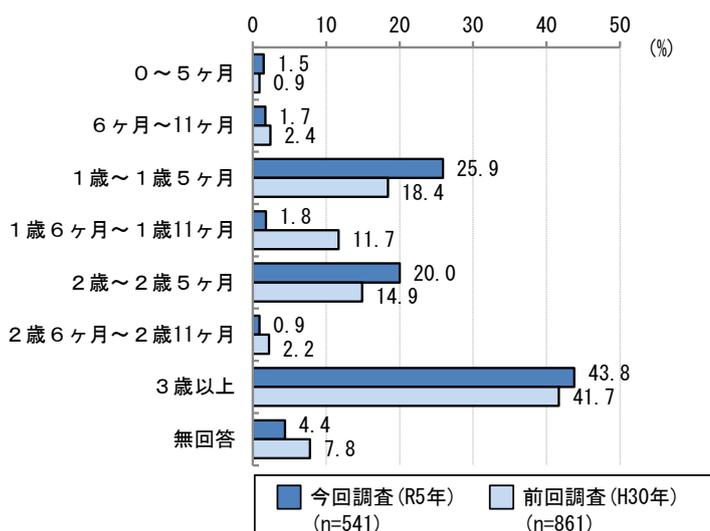
また、希望の復帰時期は、「1歳～1歳5ヶ月」が43.8%と最も多く、次いで、「1歳6ヶ月～1歳11ヶ月」、「2歳～2歳5ヶ月」(12.5%)、「0歳～5ヶ月」(6.3%)となっています。

〔4〕3歳まで休暇を取得できた場合の希望の復帰時期

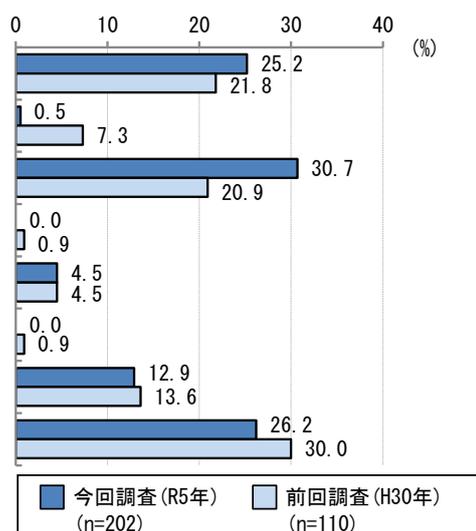
問60で「1. 育児休業後、職場に復帰した」に○をつけた方のみ

問62 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親



(2) 父親



「育児休業後、職場に復帰した」方に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の希望の復帰時期をたずねたところ、母親では「3歳以上」が43.8%と最も多く、父親では「1歳～1歳5ヶ月」が30.7%、「0～5ヶ月」が25.2%となっています。

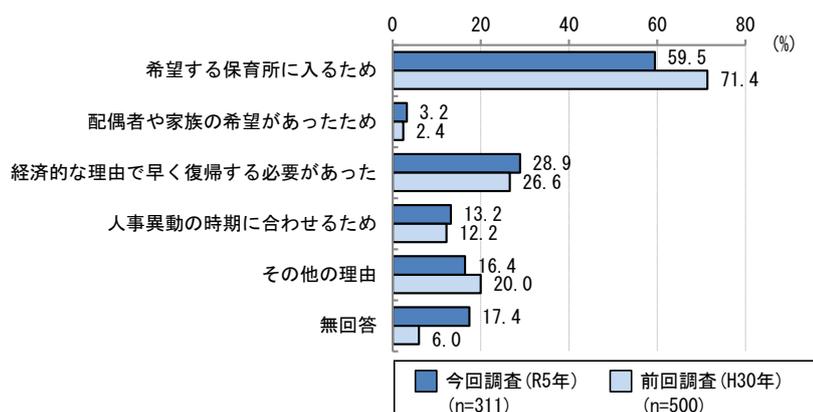
〔5〕希望の時期に職場復帰しなかった理由

問61で実際の復帰と希望が異なる方のみ

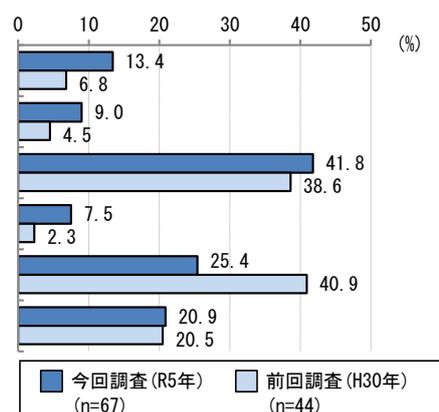
問63 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

■ 希望より「早く」復帰した理由

(1) 母親



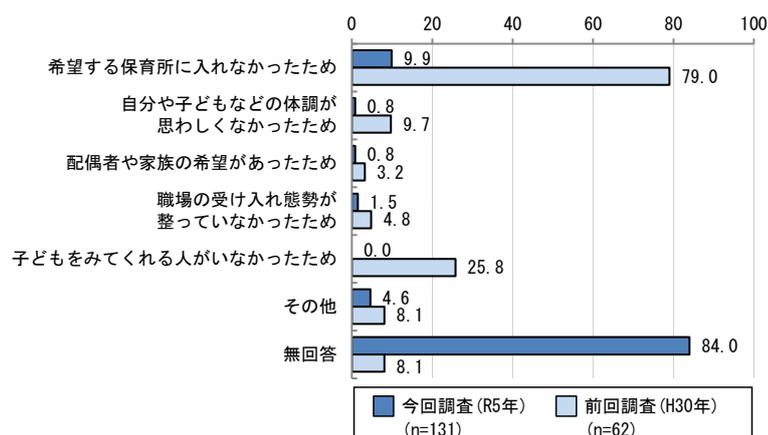
(2) 父親



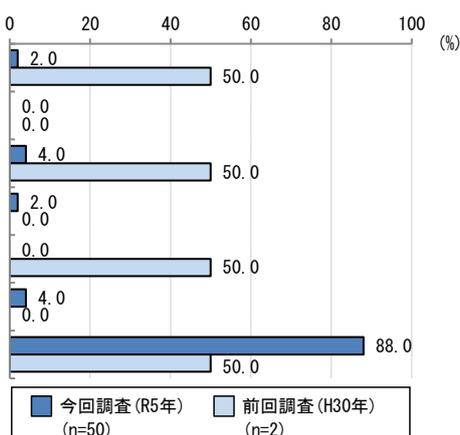
育児休業後、希望より「早く」職場に復帰した理由は、母親では「希望する保育所に入るため」が59.5%と最も多く、次いで、「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が28.9%となっています。父親では「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が41.8%と最も多くなっています。

■ 希望より「遅く」復帰した理由

(1) 母親



(2) 父親



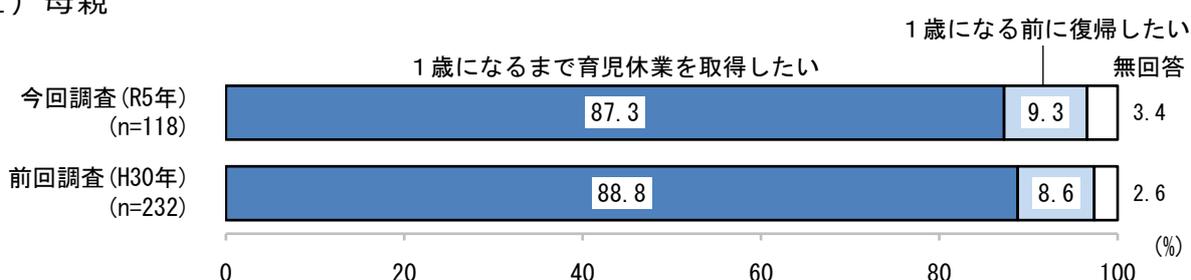
育児休業後、希望より「遅く」職場に復帰した理由は、母親では「希望する保育所に入れなかったため」が9.9%と最も多く、次いで、「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」が1.5%となっています。父親は「配偶者や家族の希望があったため」が4.0%と最も多く、次いで、「希望する保育所に入れなかったため」と「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」が2.0%と同率となっています。

〔6〕預けられる事業があれば1歳まで育児休業を取得するか

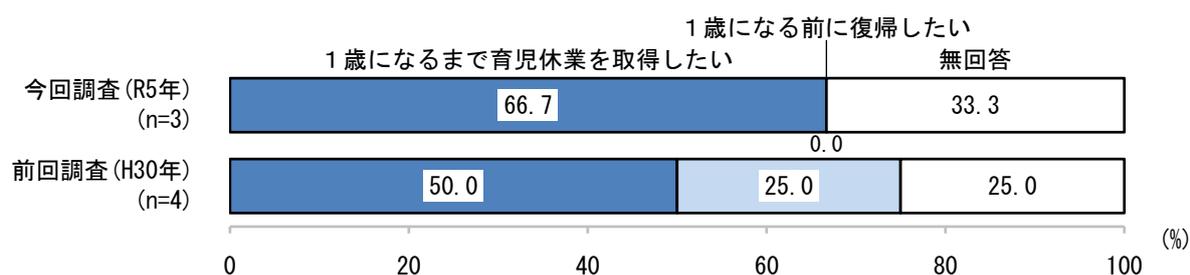
問60で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方のみ

問64 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰したいですか。（それぞれ○は1つ）

(1) 母親



(2) 父親



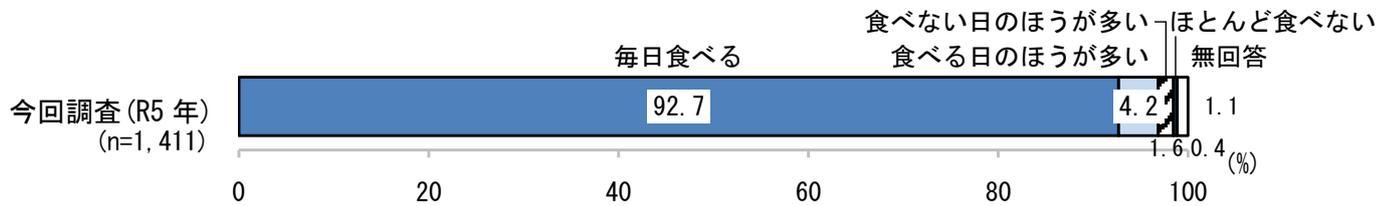
「現在も育児休業中である」方に、子どもが1歳になったときに必ず利用できる保育所等の事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかどうかをたずねたところ、母親は「1歳になるまで育児休業を取得したい」が87.3%と多く、父親は「1歳になるまで育児休業を取得したい」が66.7%となっています。前回調査と比べて、「1歳になる前に復帰したい」と答えた方は25.0ポイント減少し、0.0%となっています。

13 子どもの生活習慣について

問65 お子さんの生活習慣について、それぞれ教えてください。

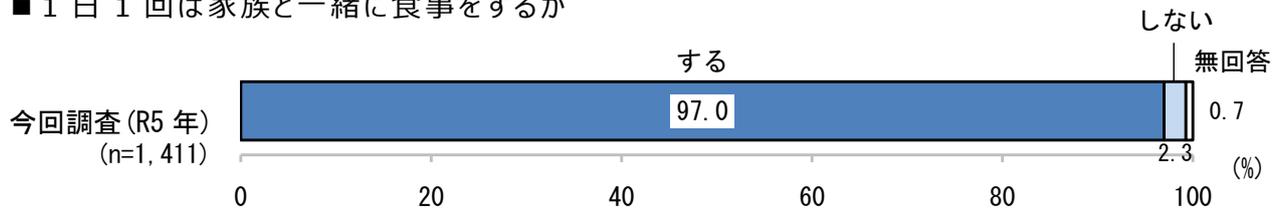
お子さんの年齢に応じて可能な範囲でご回答ください。（それぞれ〇は1つ）

■ 朝食摂取状況



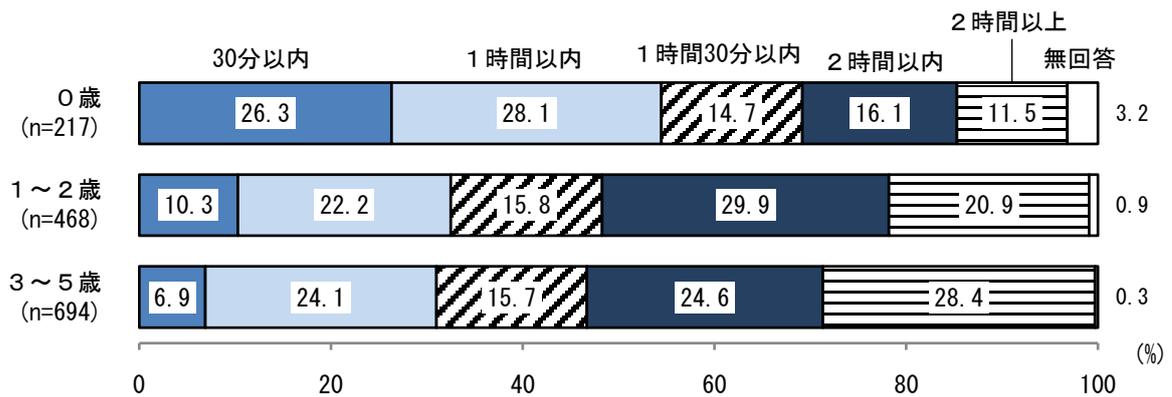
朝食摂取状況は、「毎日食べる」が 92.7%と最も多く、次いで、「食べる日のほうが多い」が 4.2%、「食べない日のほうが多い」が 1.6%、「ほとんど食べない」が 0.4%となっています。

■ 1日1回は家族と一緒に食事をするか



1日1回は家族と一緒に食事を「する」と答えた方が 97.0%と最も多く、次いで、「しない」が 2.3%となっています。

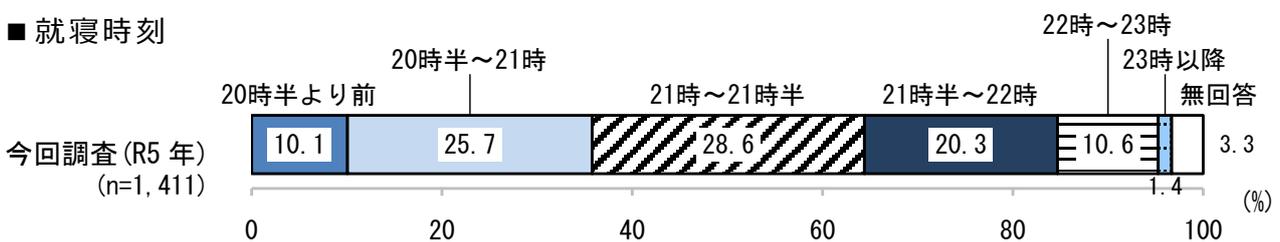
■ 平日のテレビ・ビデオの平均視聴時間



平日のテレビ・ビデオの平均視聴時間は、0歳では「1時間以内」が28.1%と最も多く、1~2歳では「2時間以内」が29.9%と最も多く、3~5歳では「2時間以上」が28.4%と最も多くなっています。

次いで、0歳では「30分以内」が26.3%と多く、1~2歳では「1時間以内」が22.2%と多く、3~5歳では「2時間以内」が24.6%と多くなっています。

■ 就寝時刻

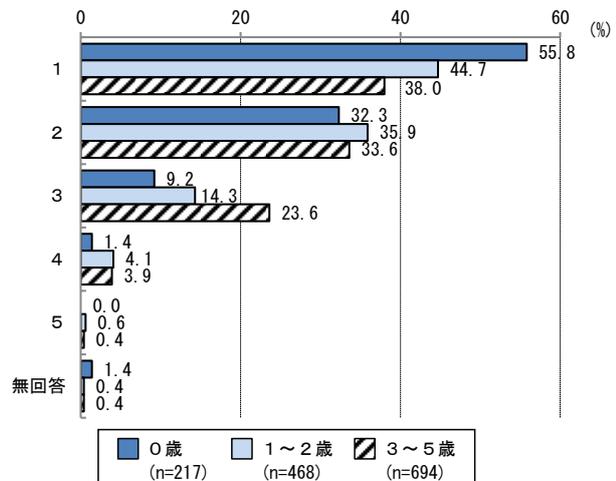
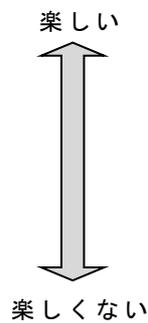
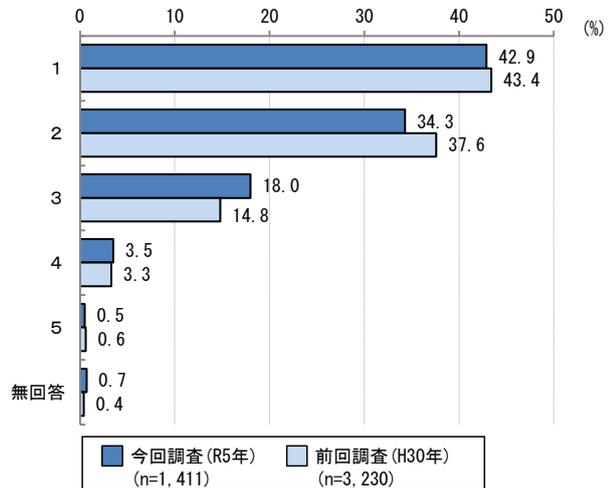
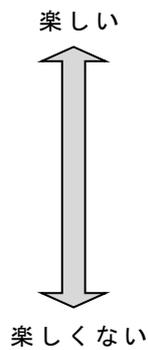


就寝時刻は、「21時~21時半」が28.6%と最も多く、次いで、「20時半~21時」が25.7%、「21時半~22時」が20.3%、「22時~23時」が10.6%、「20時半より前」が10.1%となっています。

14 子育て全般について

〔1〕子育てを楽しんでいる程度

問66 あなたは、子育てを楽しんでいると感じますか。楽しさを5段階で評価してください。(○は1つ)

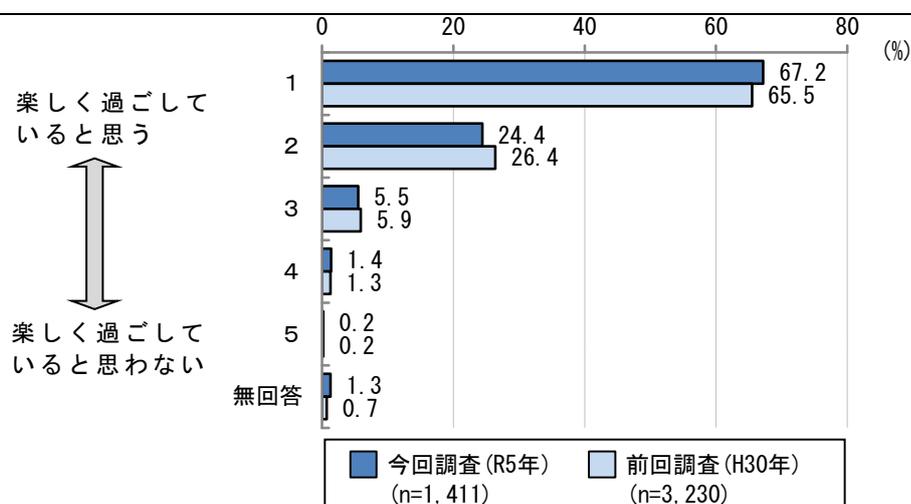


子育ての楽しさの程度については、すべてのカテゴリーで「1（楽しい）」が多く、0歳では55.8%、1~2歳では44.7%、3~5歳では38.0%となっています。

次いで、「2」が多くなっています。

〔2〕家庭や施設等での子どもの様子

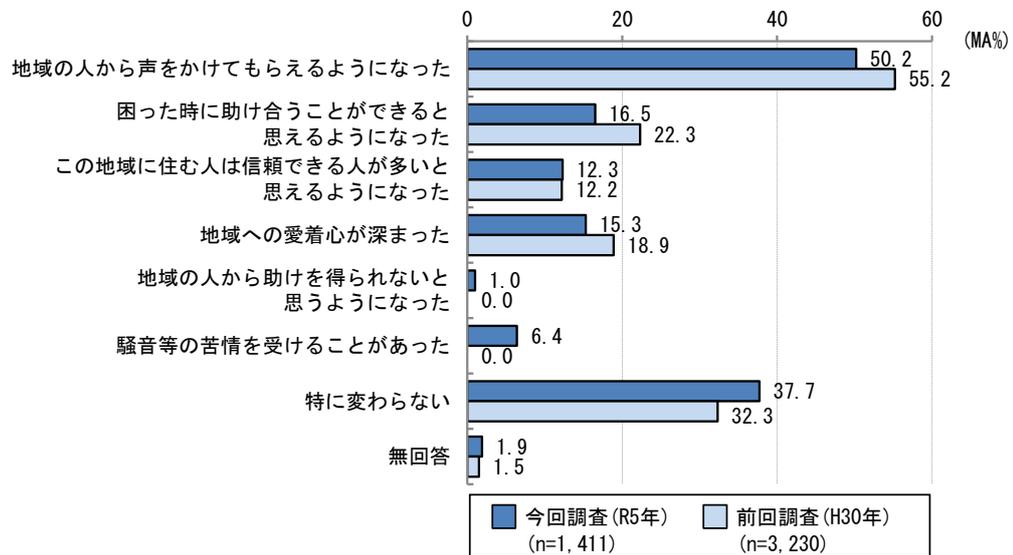
問67 お子さんは、日ごろ家庭や利用している施設等で楽しく過ごしていると思いますか。5段階で評価してください。（○は1つ）



家庭や利用している施設等での子どもの様子については、「1（楽しく過ごしていると思う）」が67.2%と最も多く、次いで、「2」が24.4%で、「5（楽しく過ごしていると思わない）」は0.2%となっています。

〔3〕子どもができてからの地域の印象の変化

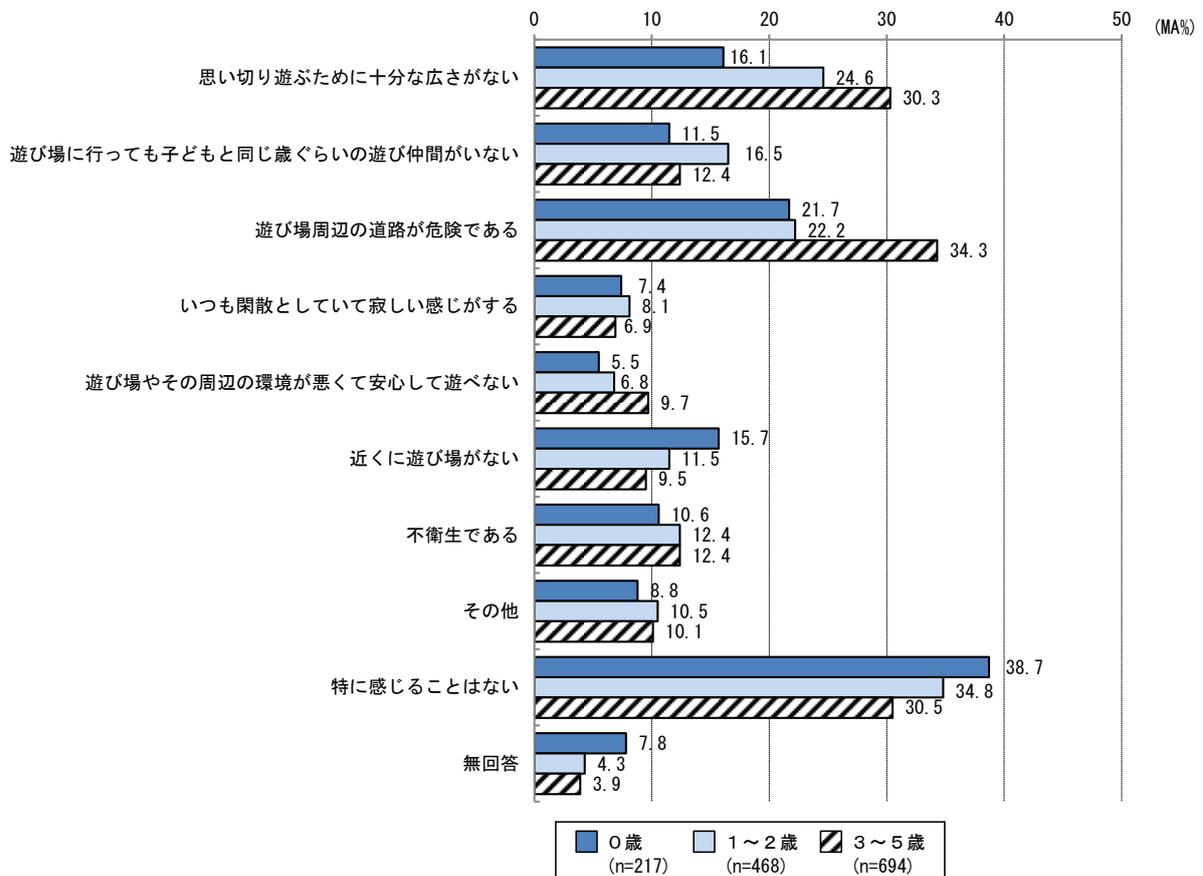
問68 あなたのお住まいの地域の状況について、お子さんができてから何か変化を感じましたか。（あてはまる番号すべてに○）



※「地域の人から助けを得られないと思うようになった」、「騒音等の苦情を受けることがあった」は前回調査に項目なし

子どもができてからの地域の印象については、「地域の人から声をかけてもらえるようになった」が50.2%と最も多く、次いで、「特に変わらない」（37.7%）、「困った時に助け合うことができると思えるようになった」（16.5%）で、「地域への愛着心が深まった」が15.3%となっています。

問69 お住いの地域の子ども遊び場について、日ごろ感じることは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

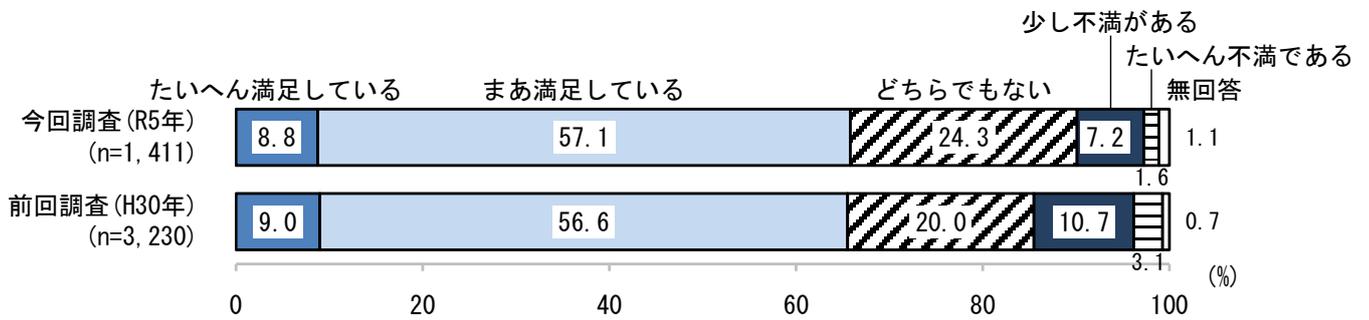


地域の子どもの遊び場について感じることは、0歳、3～5歳では「遊び場周辺の道路が危険である」がそれぞれ21.7%、34.3%と最も多く、1～2歳では「思い切り遊ぶために十分な広さがない」が24.6%と最も多くなっています。

次いで、0歳、3～5歳では「思い切り遊ぶために十分な広さがない」がそれぞれ16.1%、30.3%と多く、1～2歳では「遊び場周辺の道路が危険である」が22.2%と多くなっています。

〔4〕子育て環境についての満足度

問70 堺市の子育て環境について満足していますか。（○は1つ）

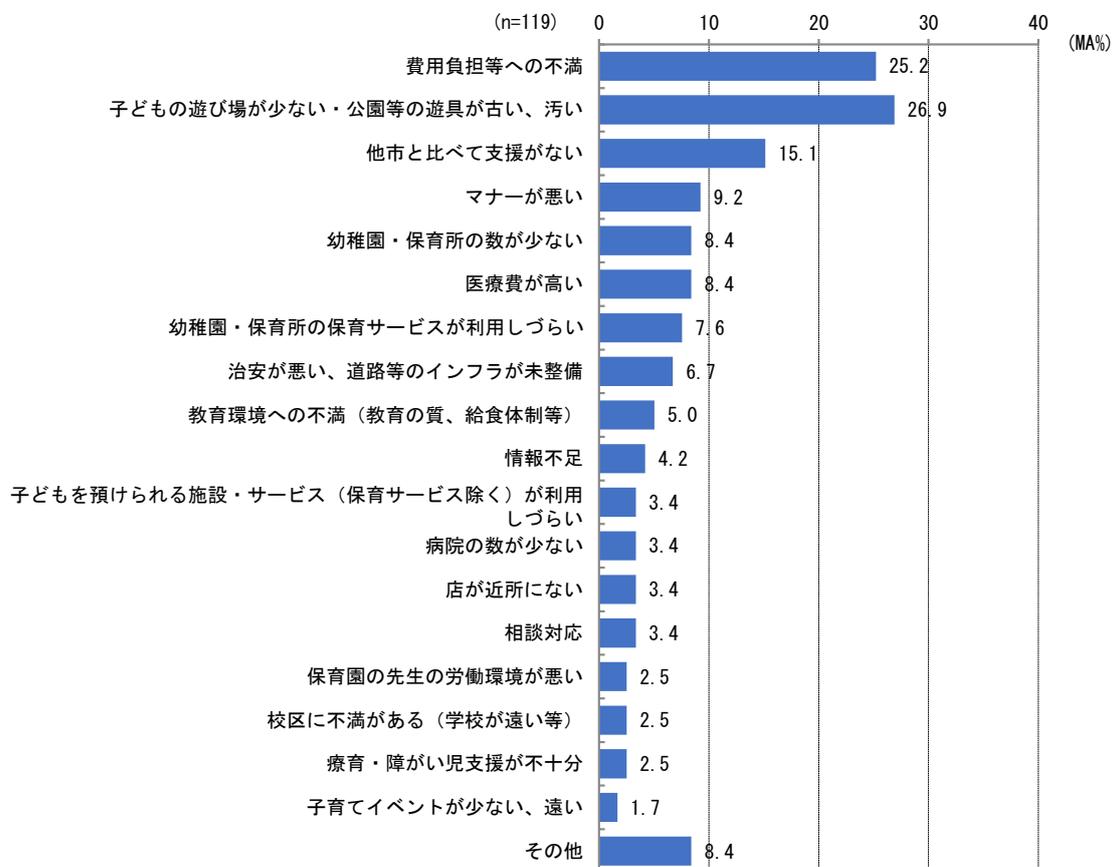


堺市の子育て環境についての満足度は、『満足』（「たいへん満足している」と「まあ満足している」の合計）が 65.9%、『不満』（「たいへん不満である」と「少し不満がある」の合計）が 8.8%となっており、前回調査に比べて、『不満』は 5 ポイント減少しています。

〔5〕不満の理由

問70で「4. 少し不満がある」「5. たいへん不満である」に○をつけた方のみ

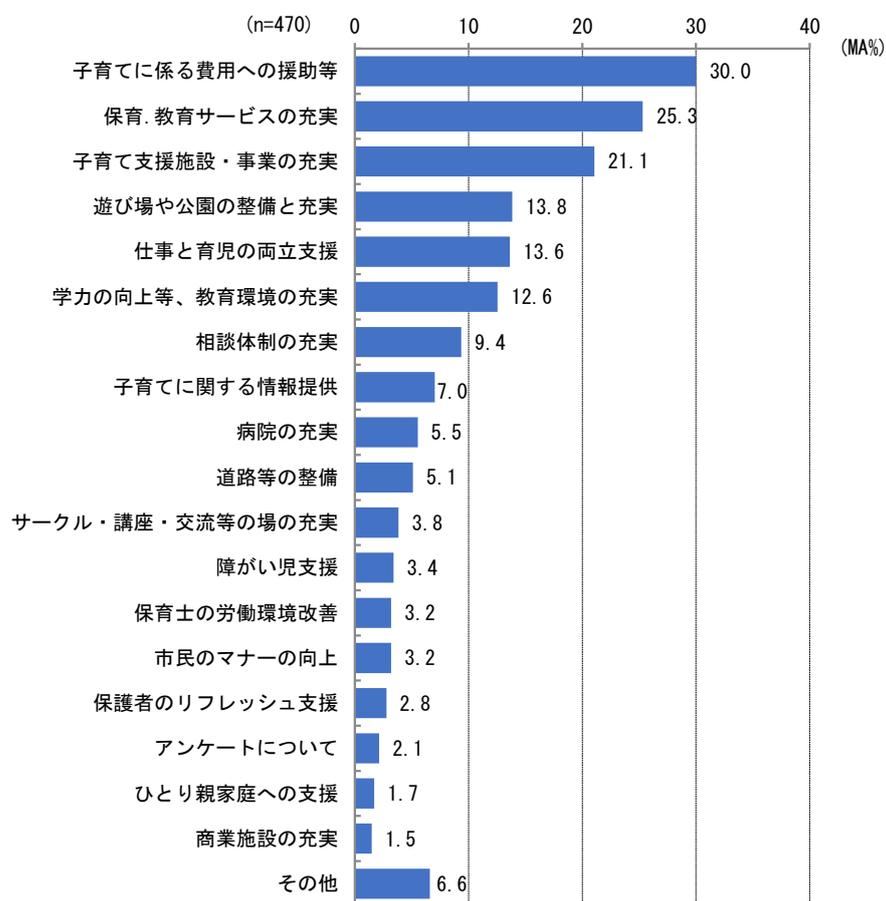
問71 その理由をご記入ください。（自由記述）



不満の理由は、「子どもの遊び場が少ない・公園等の遊具が古い、汚い」が 26.9%と最も多く、次いで、「費用負担等への不満」が 25.2%、となっています。

〔6〕自由意見

問72 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援事業、子育てをする上で希望するサポートなどご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。
(自由記述)



子育ての環境や子育て支援事業、子育てをする上で希望するサポートなどについては、「子育てに係る費用への援助等」が 30.0%と最も多く、次いで、「保育・教育サービスの充実」が 25.3%、「子育て支援施設・事業の充実」が 21.1%、「遊び場や公園の整備と充実」が 13.8%、「仕事と育児の両立支援」が 13.6%となっています。

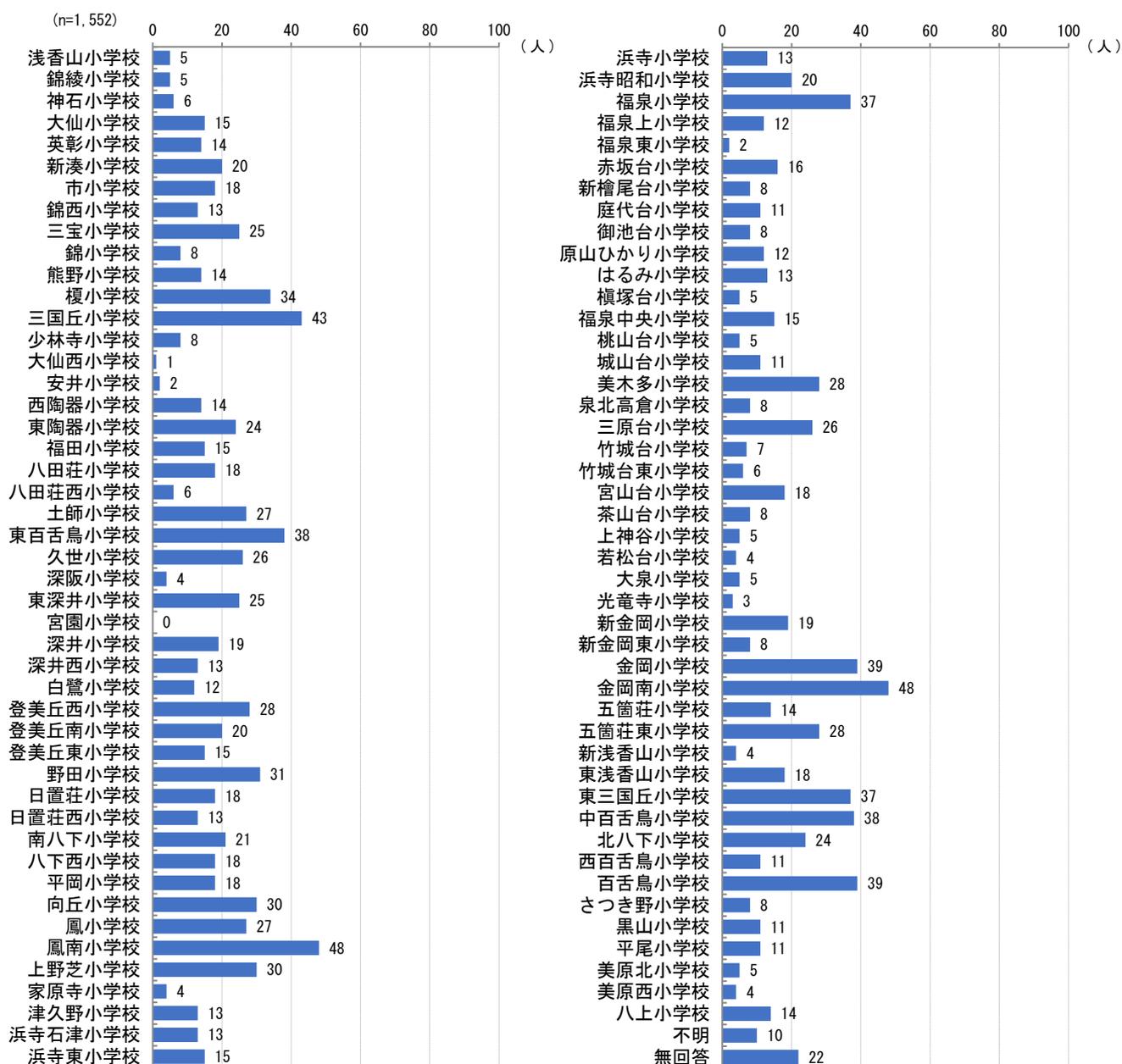
II-2. 就学児童

1 居住地域

(1) 居住する小学校区

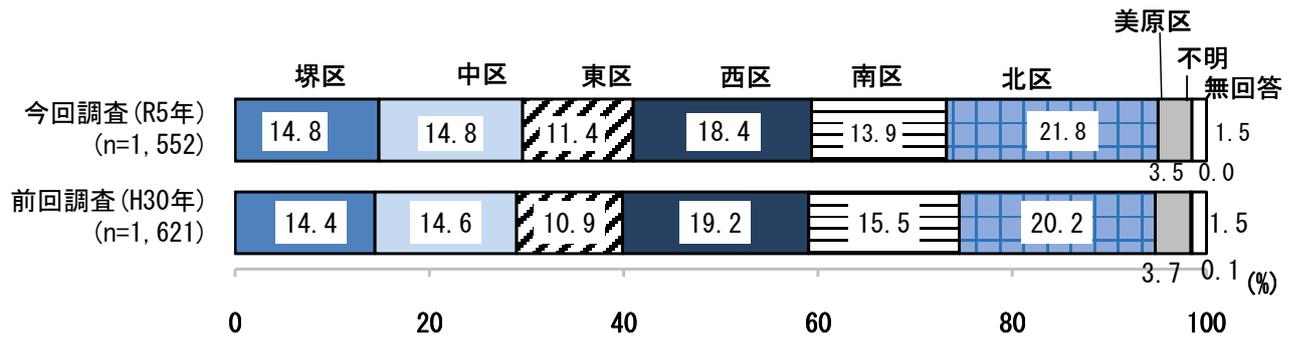
問1 お住まいの地域の小学校区名を記入してください。

■ 小学校区



回答者の小学校区は、鳳南小学校、金岡南小学校が同率で最も多く、次いで、三国丘小学校、百舌鳥小学校、金岡小学校などが多くなっています。

■ 行政区

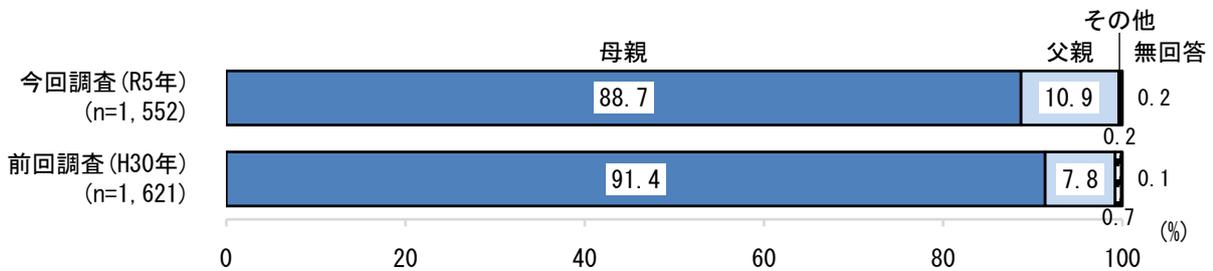


行政区で見ると、「北区」が 21.8%と最も多く、次いで、「西区」が 18.4%となっています。

2 子どもと家族の状況

〔1〕調査票の回答者

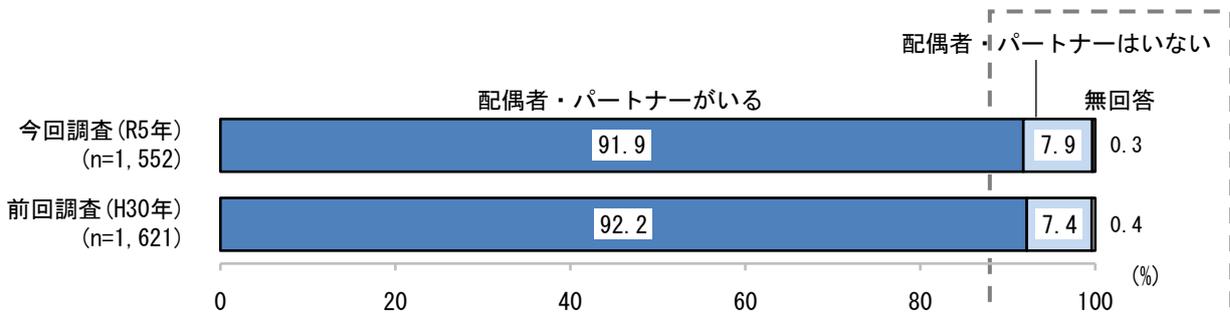
問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。（○は1つ）



調査票の回答者は、「母親」が 88.7%、「父親」が 10.9%となっています。

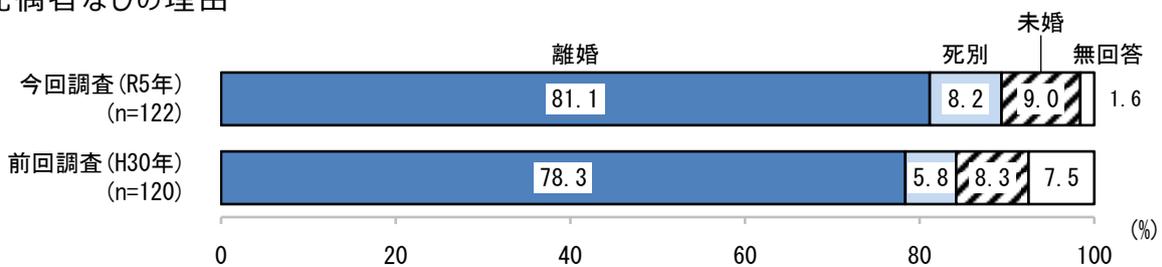
〔2〕回答者の配偶関係

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（あてはまる番号に○）



「配偶者・パートナーはいない」とお答えの方のみ

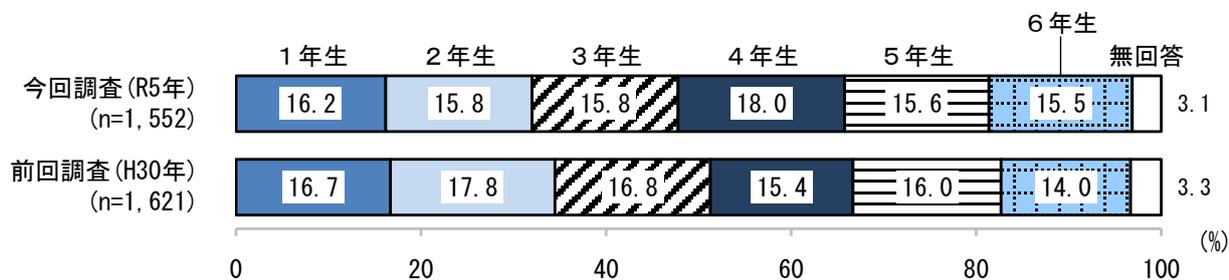
■ 配偶者なしの理由



調査票の回答者の配偶関係は、「配偶者・パートナーがいる」が 91.9%、「配偶者・パートナーはいない」が 7.9%で、配偶者がいない理由は「離婚」が 81.1%、「未婚」が 9.0%、「死別」が 8.2%となっています。

〔3〕子どもの年齢

問4 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。



※子どもの年齢は学年ベース（4月1日時点の年齢）で集計。

今回調査（令和5年度）の区分については、以下のようになっています。

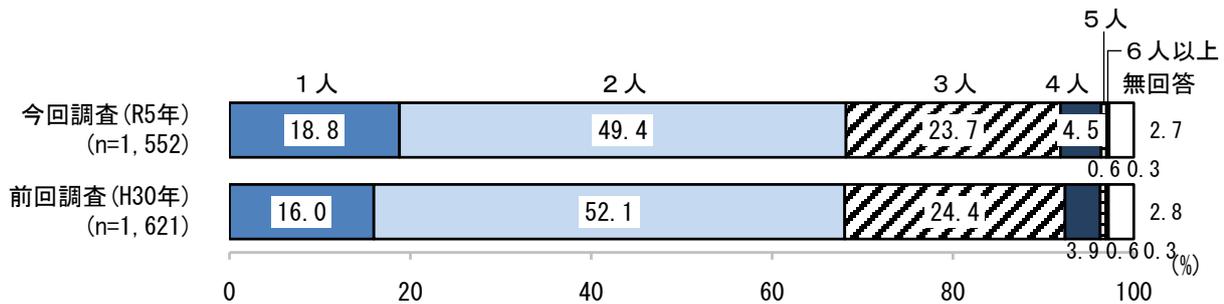
- 小学1年生（6歳、平成28年度生まれ（H28/4～H29/3））
- 小学2年生（7歳、平成27年度生まれ（H27/4～H28/3））
- 小学3年生（8歳、平成26年度生まれ（H26/4～H27/3））
- 小学4年生（9歳、平成25年度生まれ（H25/4～H26/3））
- 小学5年生（10歳、平成24年度生まれ（H24/4～H25/3））
- 小学6年生（11歳、平成13年度生まれ（H23/4～H24/3））

対象の子どもの年齢（令和5年4月1日時点での年齢）は、「4年生」が18.0%と最も多く、次いで、「1年生」が16.2%、「2年生」と「3年生」が15.8%となっています。

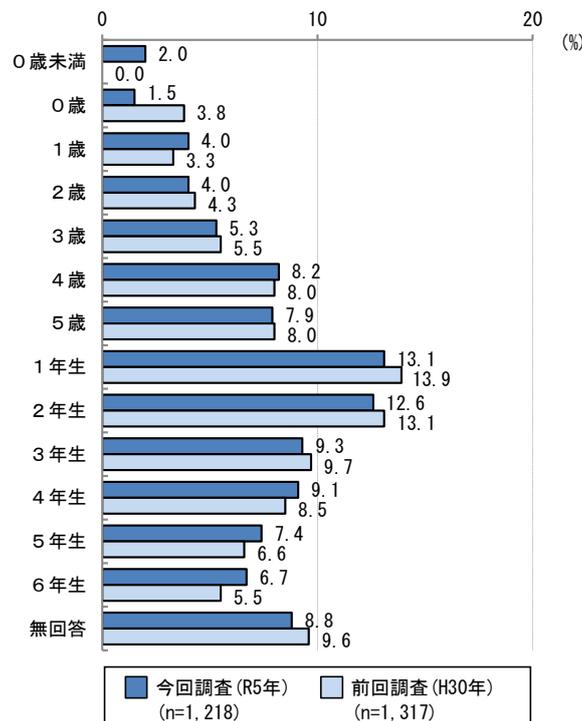
〔4〕きょうだいの人数

問5 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

■ きょうだいの人数



■ きょうだいが2人以上いる場合の末子の年齢



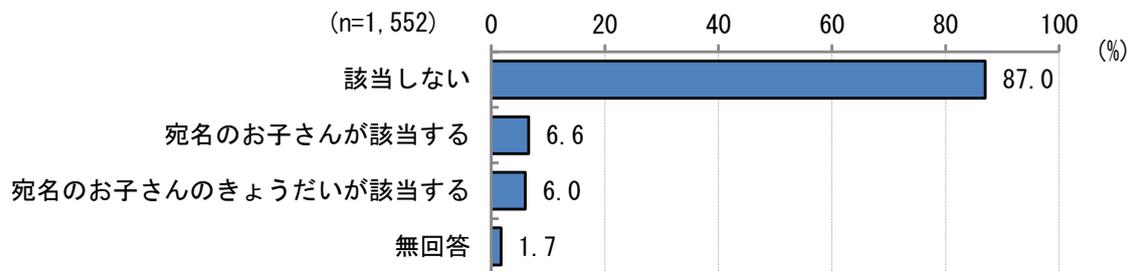
※ 前回調査では「0歳未満」の項目はなし

きょうだいの人数は、「2人」が49.4%と最も多く、次いで、「3人」が23.7%、「1人」が18.8%となっています。

また、きょうだいが2人以上いる場合の末子の年齢（令和5年4月1日時点での年齢）は、「1年生」が13.1%と最も多く、次いで、「2年生」が12.6%となっています。

問5 宛名のお子さんのきょうだいの中に、障害手帳を持っている、または、発達障害の診断を受けたことがある方はいますか。（あてはまる番号すべてに○）

■ 障害者手帳、または発達障害の診断の有無

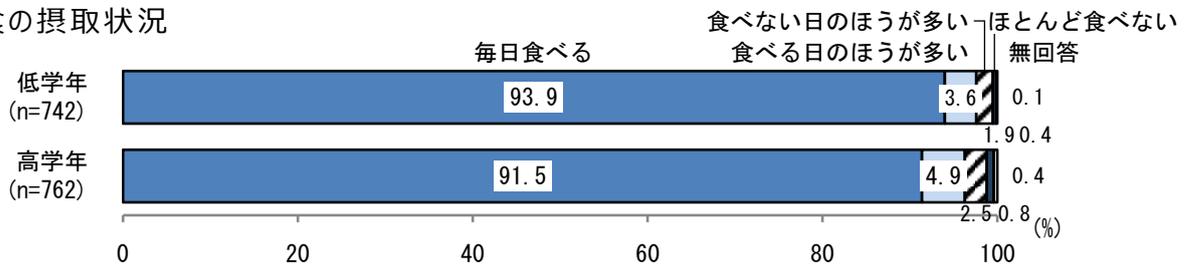


障害児の有無については、「該当しない」が 87.0%、「宛名のお子さんが該当する」が 6.6%、「宛名のお子さんのきょうだいが該当する」が 6.0%となっています。

〔5〕子どもの生活習慣について

問6 宛名のお子さんの生活習慣について、それぞれ教えてください。
(それぞれ○は1つ)

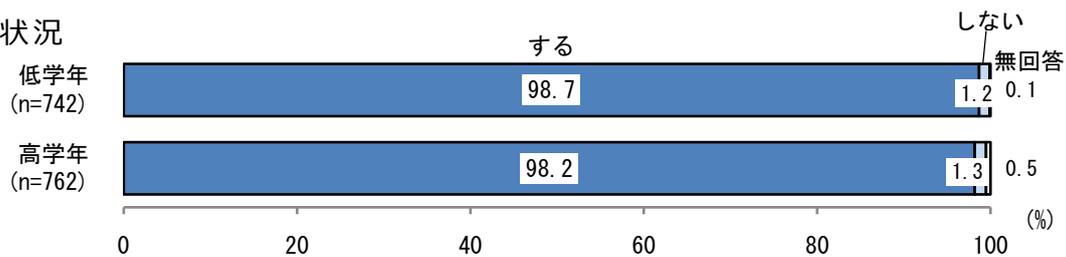
■ 朝食の摂取状況



朝食の摂取状況は「毎日食べる」が多く、低学年では 93.9%、高学年では 91.5% となっています。

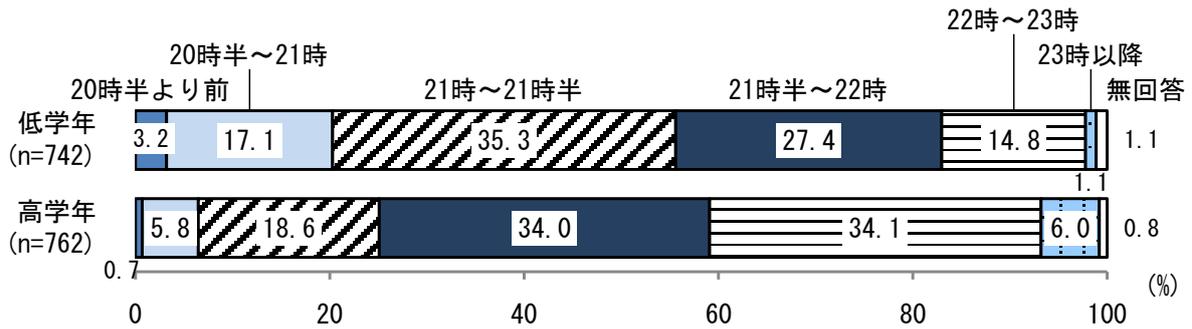
次いで、「食べる日のほうが多い」が多くなっています。

■ 共食状況



1日1回の共食状況は、すべてのカテゴリーで「する」が多く、低学年では 98.7%、高学年では 98.2% となっています。

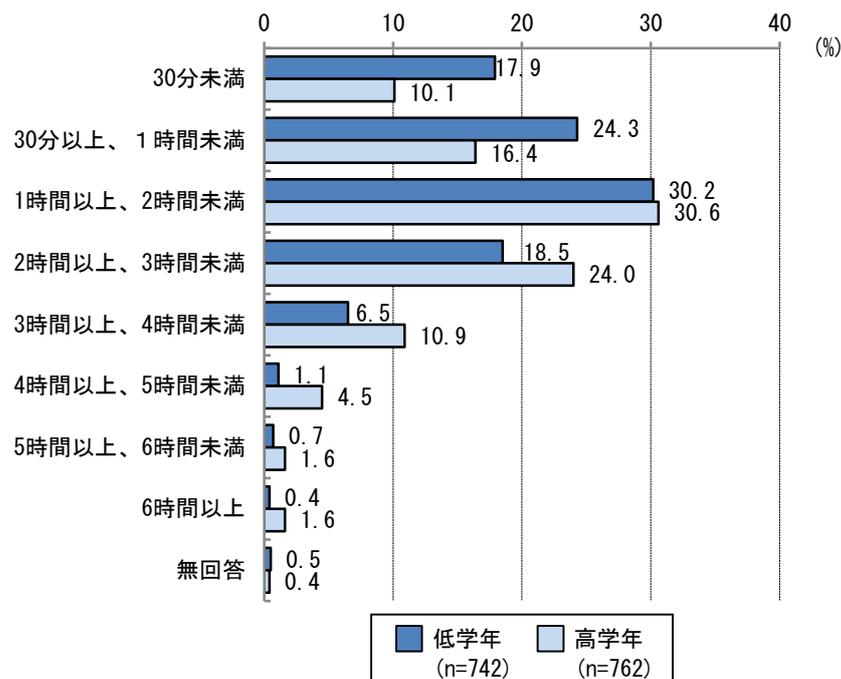
■ 就寝時刻



就寝時刻は、低学年では「21 時～21 時半」が 35.3%と最も多く、高学年では「22 時～23 時」が 34.1%と最も多くなっています。

次いで、「21 時半～22 時」が多くなっています。

■ 平日のインターネット利用時間



平日のインターネット利用時間は、「1 時間以上、2 時間未満」が最も多く、低学年では 30.2%、高学年では 30.6%となっています。

次いで、低学年では「30 分以上、1 時間未満」が 24.3%と多く、高学年では「2 時間以上、3 時間未満」が 24.0%と多くなっています。

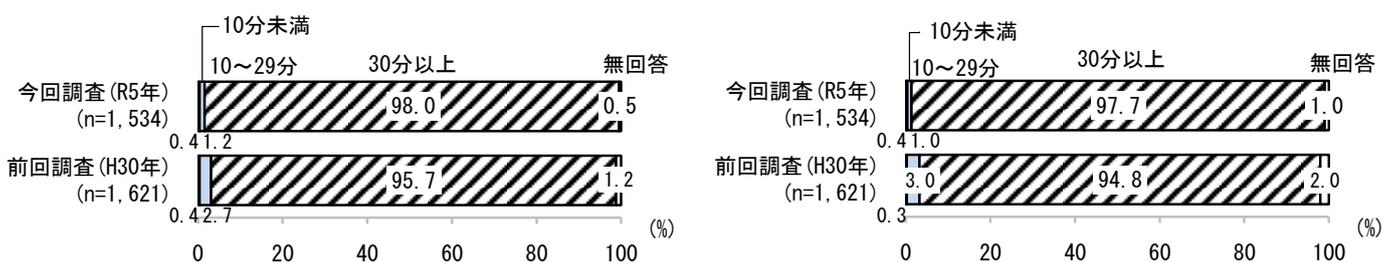
〔6〕母親・父親の家事及び育児時間

問7 宛名のお子さんの母親や父親は日ごろ家事や育児（家庭内のすべての子どもの世話にかかる時間）にどのくらい時間を費やしていますか（回答者が可能な範囲で回答してください）。

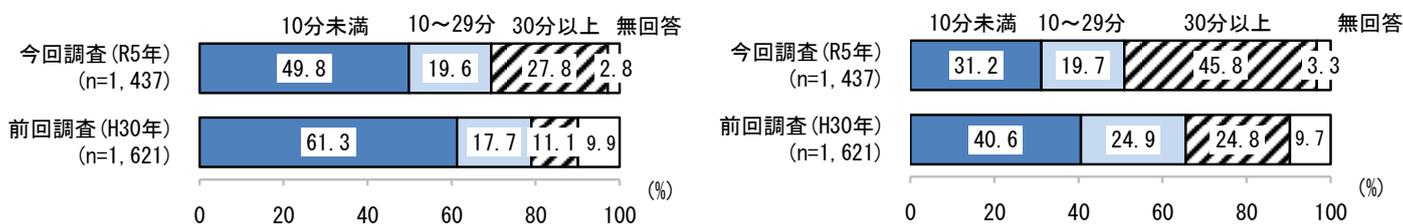
■ 家事（炊事、掃除、洗濯等）時間

平 日	休 日
-----	-----

(1) 母親



(2) 父親

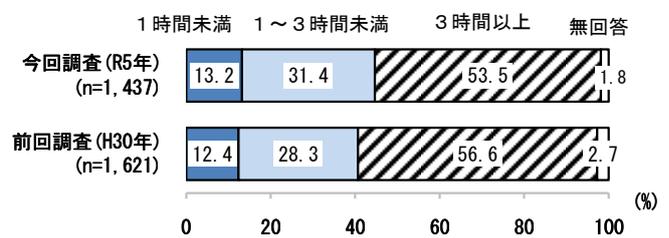
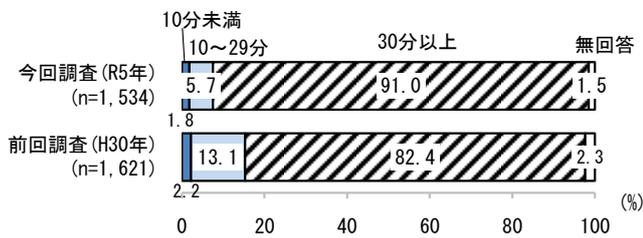


日ごろ家事（炊事、掃除、洗濯等）時間にかかる時間について、母親は、平日、休日ともに「30分以上」が約9割（平日98.0%、休日97.7%）となっています。父親は、平日は「10分未満」が49.8%と最も多く、休日は「30分以上」が45.8%、「30分未満」が31.2%となっています。

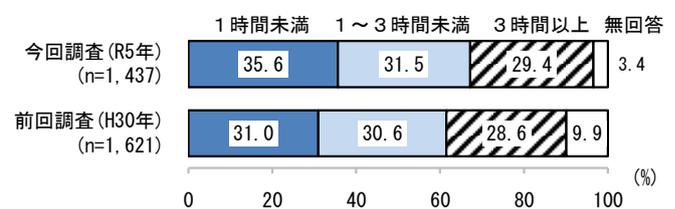
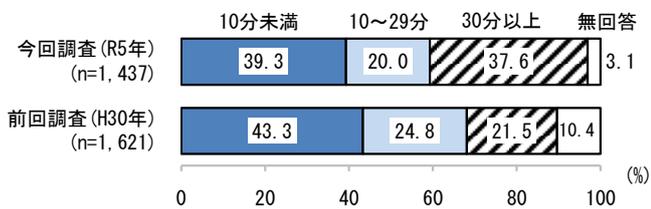
■ 育児（子どもの世話にかかる）時間

平 日	休 日
-----	-----

(1) 母親



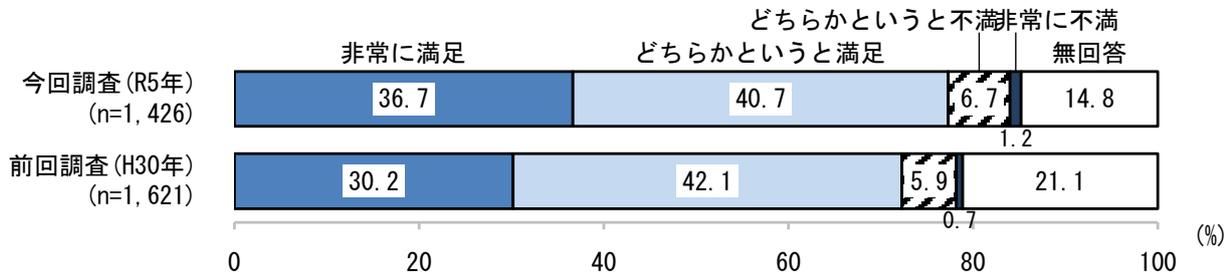
(2) 父親



日ごろ育児（子どもの世話）にかかる時間について、母親は、平日は「30分以上」が98.0%と最も多くなっています。休日は「3時間以上」が53.5%と最も多く、次いで、「1～3時間未満」が31.4%となっています。父親は、平日は「10分未満」が39.3%と多く、次いで、「30分以上」（37.6%）、「10～29分」（20.0%）となっています。休日は「1時間未満」が35.6%と最も多く、次いで、「1～3時間未満」（31.5%）、「3時間以上」（29.4%）となっています。

〔7〕母親の家事及び育児時間に対する父親の満足度

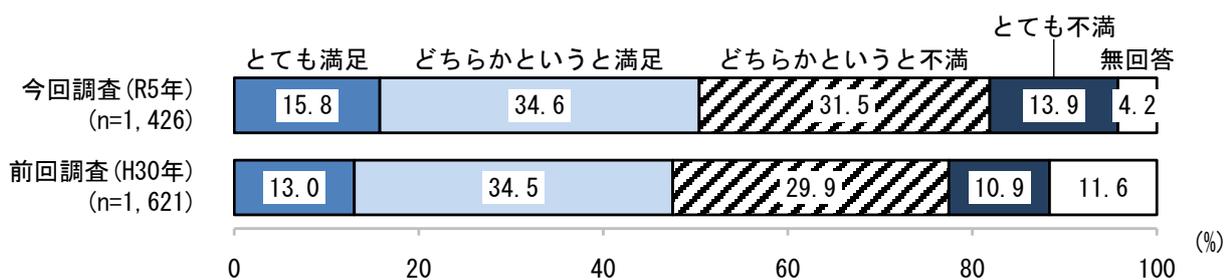
問8 問7でお答えいただいた母親の家事・育児にかかる時間について、父親はどう感じていますか。（○は1つ）（回答者が可能な範囲で回答してください）



母親の家事・育児にかかる時間についての父親の満足度は、『満足』（「非常に満足」と「どちらかという満足」の合計）が 77.4%となっています。

〔8〕父親の家事及び育児時間に対する母親の満足度

問9 問7でお答えいただいた父親の家事・育児にかかる時間について、母親はどう感じていますか。（○は1つ）（回答者が可能な範囲で回答してください）

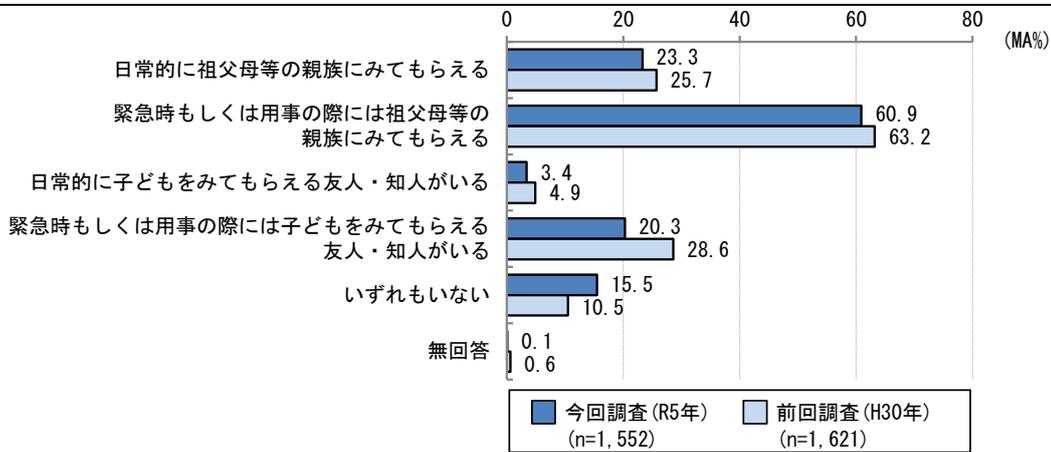


父親の家事・育児にかかる時間についての母親の満足度は、『満足』（「非常に満足」と「どちらかという満足」の合計）が 50.4%、『不満』（「非常に不満」と「どちらかという不満」）の合計が 45.4%となっています。

3 子どもの育ちをめぐる環境

〔1〕子どもをみてもらえる親族・知人

問 10 日頃、宛名のお子さんを見てもらえる親族・知人はいますか。
（あてはまる番号すべてに○）

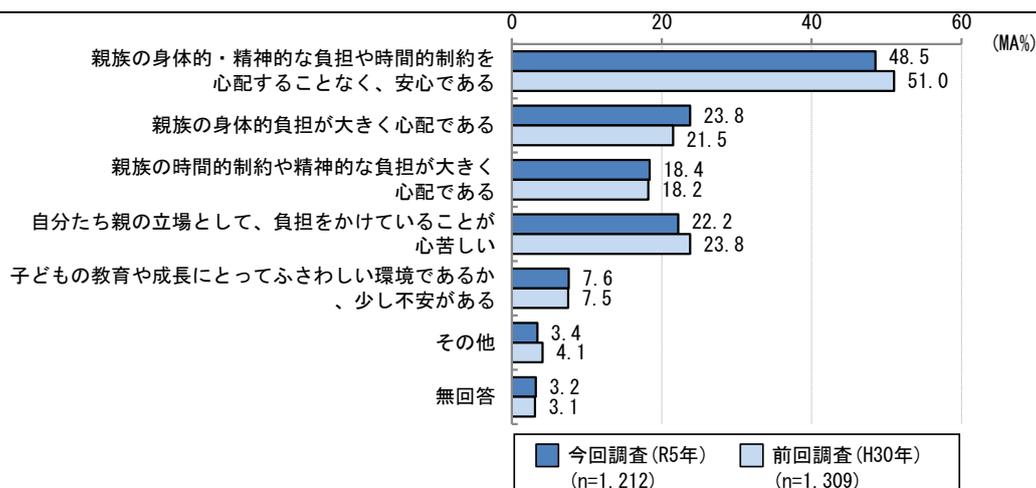


日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 60.9%と最も多く、次いで、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 23.3%となっています。

〔2〕祖父母等の親族に子どもをみてもらうことについて

問10で「1」または「2」（祖父母等の親族に子どもをみてもらえる）に○をつけた方のみ

問 11 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

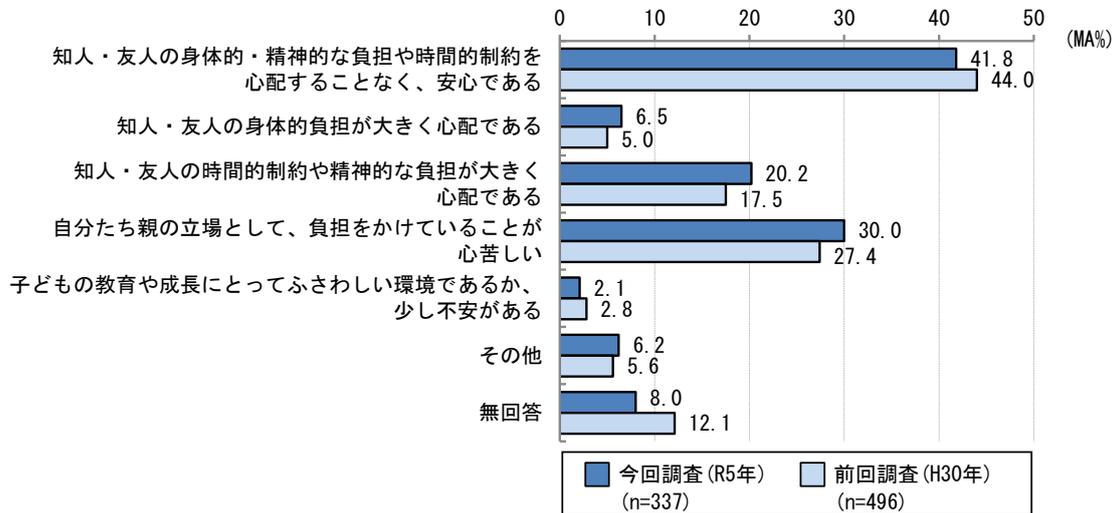


祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況については、「親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心である」が 48.5%と最も多くなっていますが、「親族の身体的負担が大きく心配である」、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」もそれぞれ 2 割程度みられます。

〔3〕友人・知人に子どもをみてもらうことについて

問10で「3」または「4」（友人・知人に子どもをみてもらえる）に○をつけた方のみ

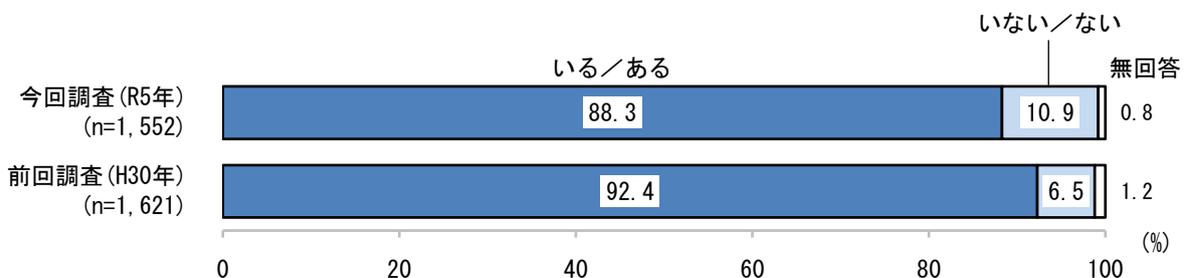
問12 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）



友人・知人にお子さんをみてもらっている状況については、「知人・友人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心である」が 41.8%と最も多く、次いで、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 30.0%となっています。

〔4〕子育ての相談をできる人や場所の有無

問13 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人あるいは相談できる場所はありますか。（○は1つ）

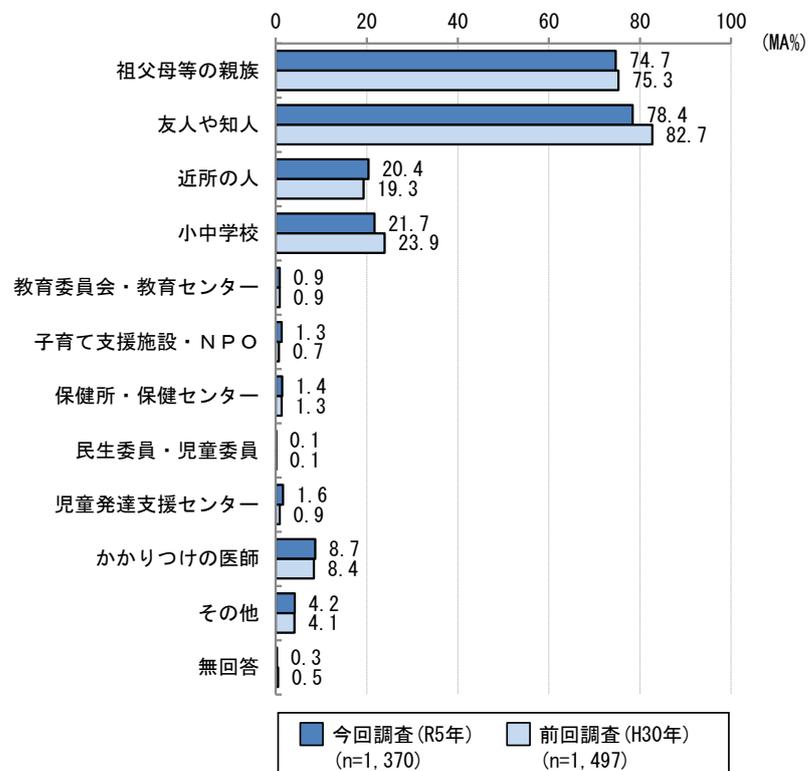


子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所の有無については、「いる／ある」が 88.3%となっています。

〔5〕子育ての相談をできる人や場所

問13で「1. いる／ある」に○をつけた方のみ

問14 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまる番号すべてに○）



気軽に相談できる人や場所が「いる/ある」人の相談先は、「友人や知人」が 78.4%と最も多く、次いで、「祖父母等の親族」が 74.7%となっています。

4 保護者の就労状況について

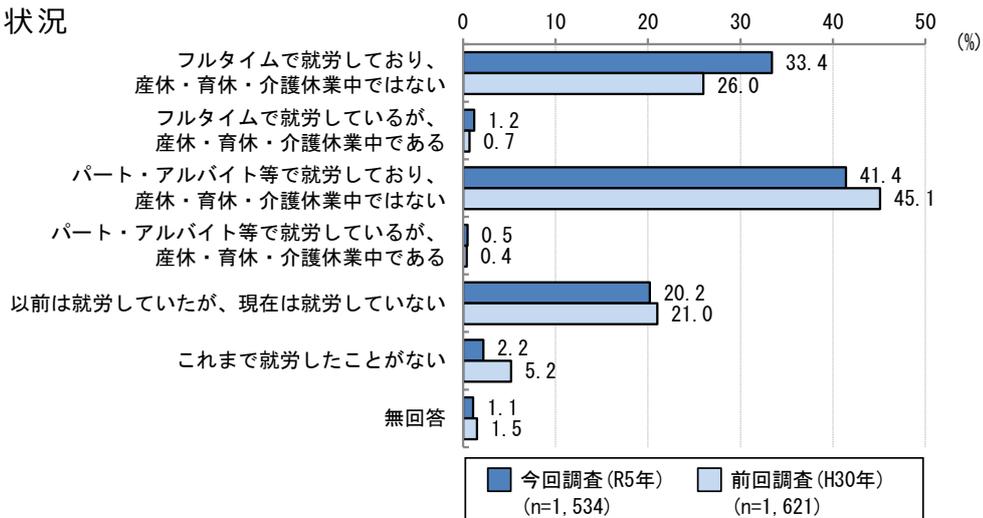
(1) 母親の就労状況

問15 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。母親の就労状況をお答えください。（○は1つ）
【父子家庭等の場合は記入不要】

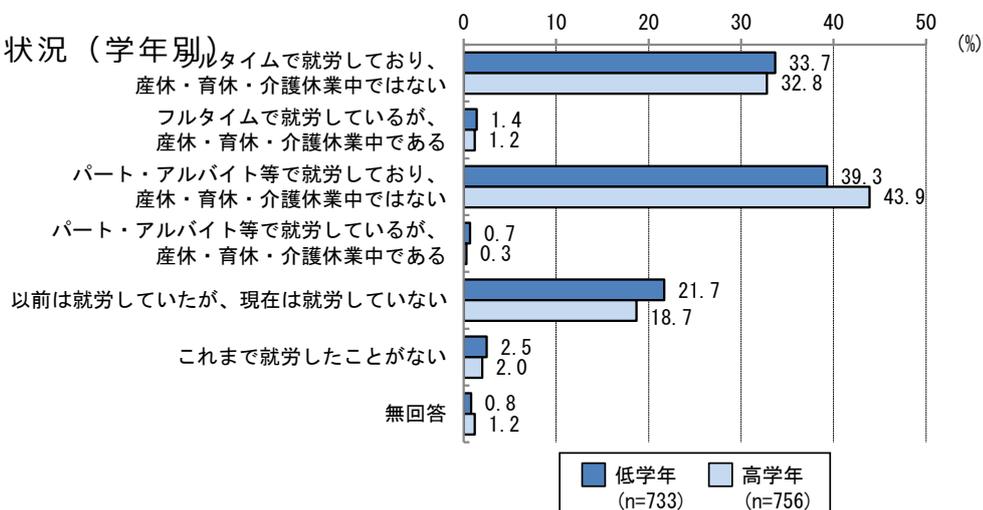
※フルタイム＝週5日・1日8時間程度の就労を指す

※パート・アルバイト等＝フルタイム以外の就労

■ 母親の就労状況



■ 母親の就労状況（学年別）



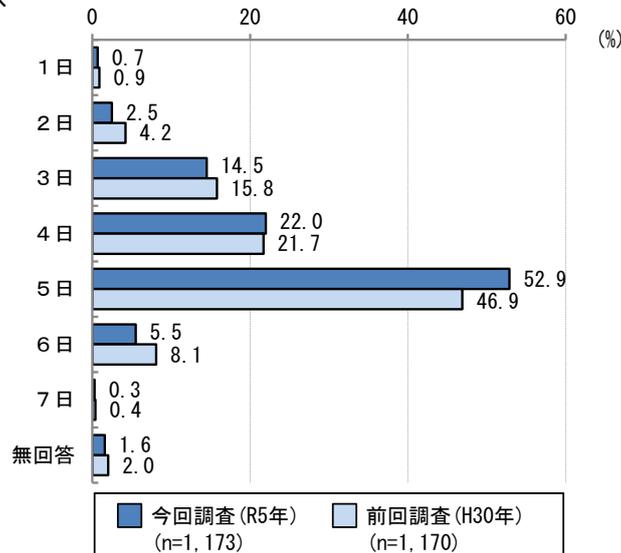
母親の就労状況は、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が多く、低学年では39.3%、高学年では43.9%となっています。

次いで、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が多くなっています。

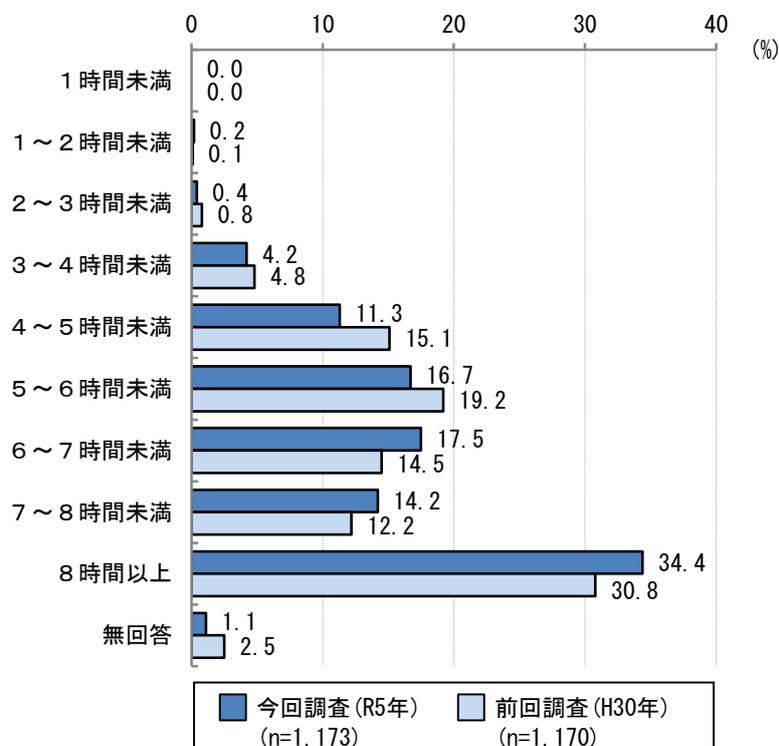
問15で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方のみ

問16 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

■ 1週当たりの就労日数



■ 1日当たりの就労時間

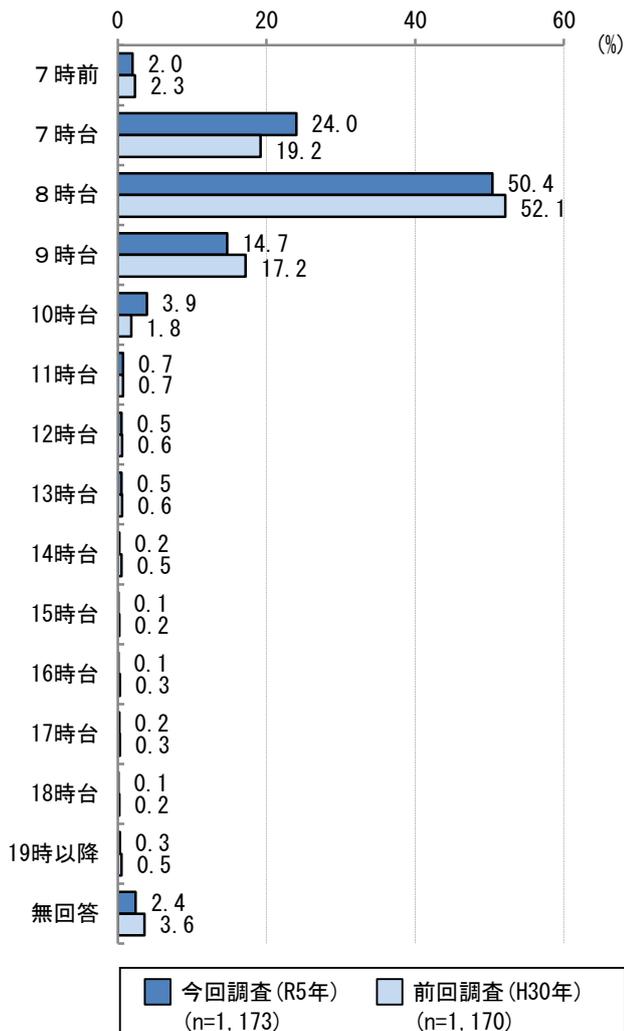


「就労している」母親の、1週当たりの就労日数は「5日」が52.9%と最も多く、1日当たりの就労時間は「8時間以上」が34.4%と最も多くなっています。

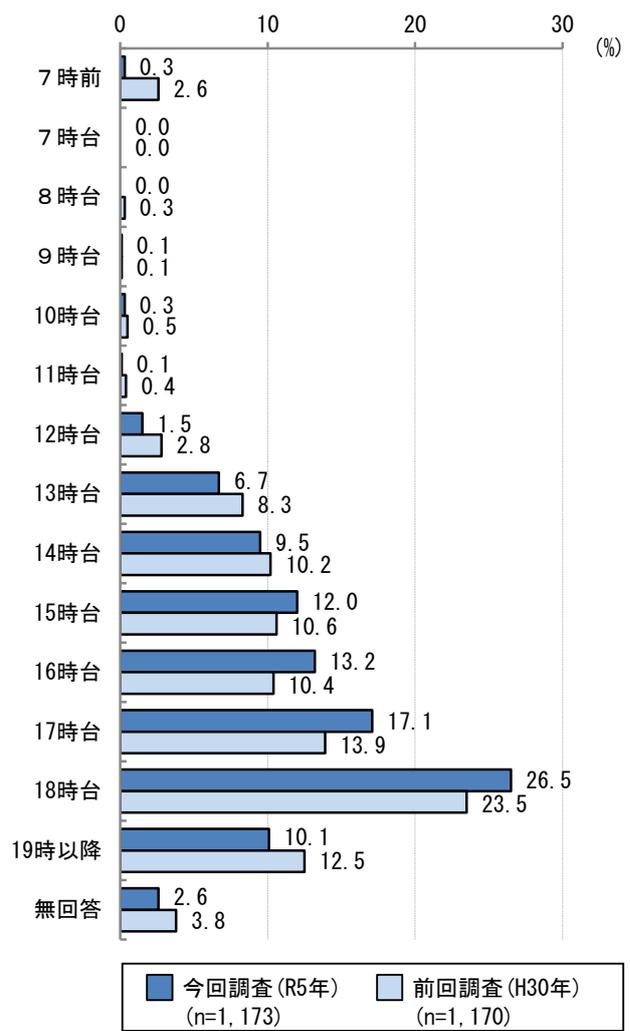
問15で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方のみ

問17 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合はもっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は24時間制でお答えください。自宅勤務の場合は、勤務開始時間、勤務終了時間をお答えください。

■ 家を出る時間



■ 帰宅時間



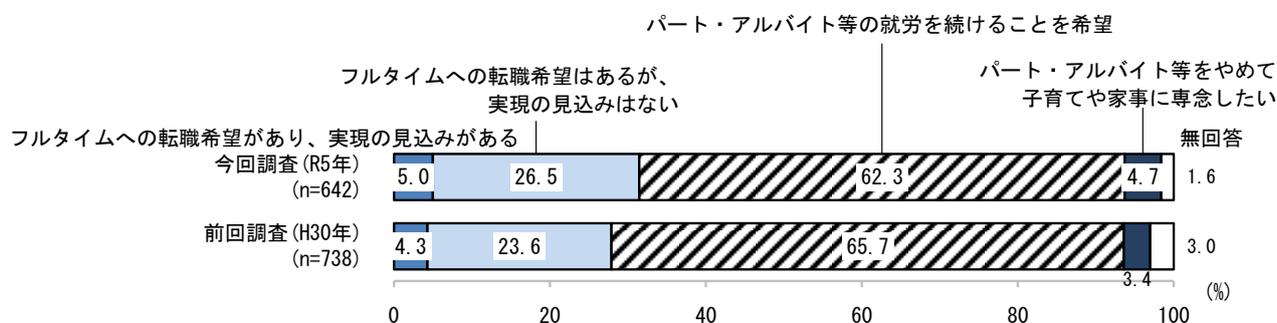
「就労している」母親の家を出る時間は、「8時台」が50.4%と最も多く、次いで、「7時台」が24.0%、「9時台」が14.7%となっています。帰宅時間は、「18時台」が26.5%と最も多く、次いで、「17時台」が17.1%、「16時台」が13.2%となっています。

〔2〕母親の転職希望

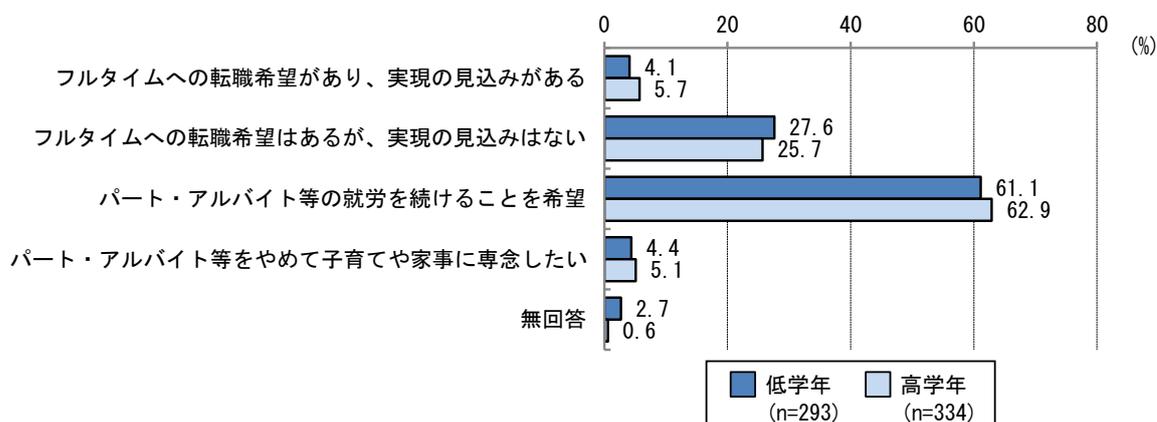
問15で「3」、「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方のみ

問18 フルタイムへの転職希望はありますか。（○は1つ）

■ 母親の転職希望



■ 母親の転職希望（学年別）



「パート・アルバイト等で就労している」母親の、フルタイムへの転職希望をたずねたところ、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が多く、低学年では 61.1%、高学年では 62.9% となっています。

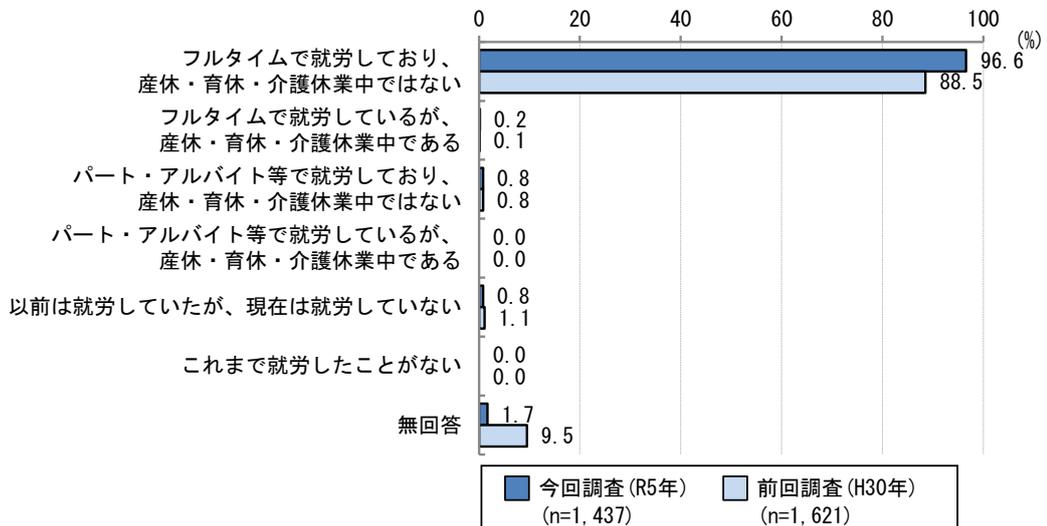
次いで、「フルタイムへの転職希望はあるが、実現の見込みはない」が多くなっています。

〔3〕父親の就労状況

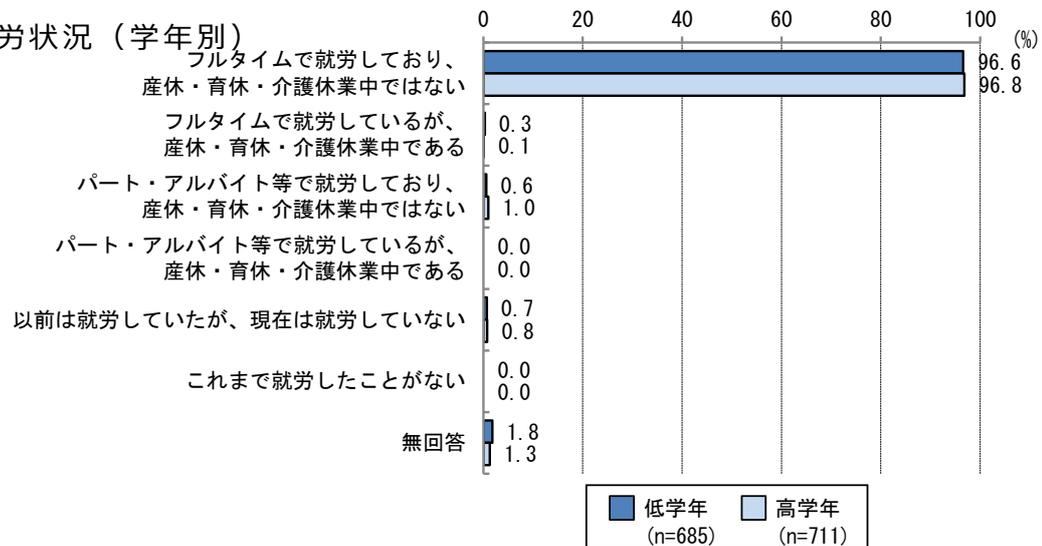
問19 父親の就労状況をお答えください。(○は1つ)

【母子家庭等の場合は記入不要】

■ 父親の就労状況



■ 父親の就労状況 (学年別)



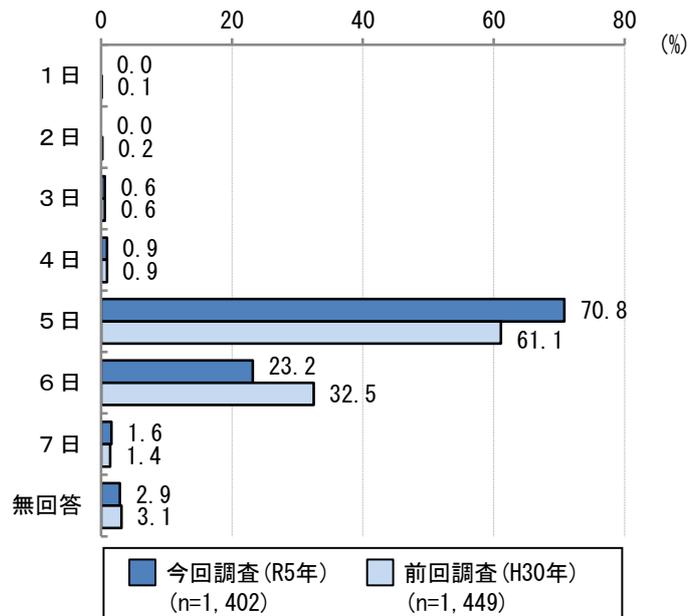
父親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が多く、低学年では96.6%、高学年では96.8%となっています。

次いで、低学年では「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.7%と多く、高学年では「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が1.0%と多くなっています。

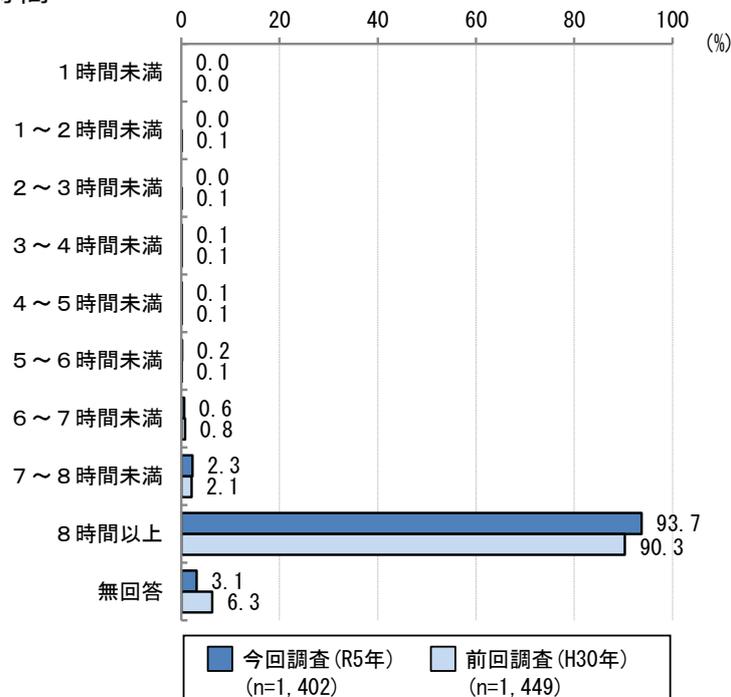
問19で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方のみ

問20 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

■ 1週当たりの就労日数



■ 1日当たりの就労時間



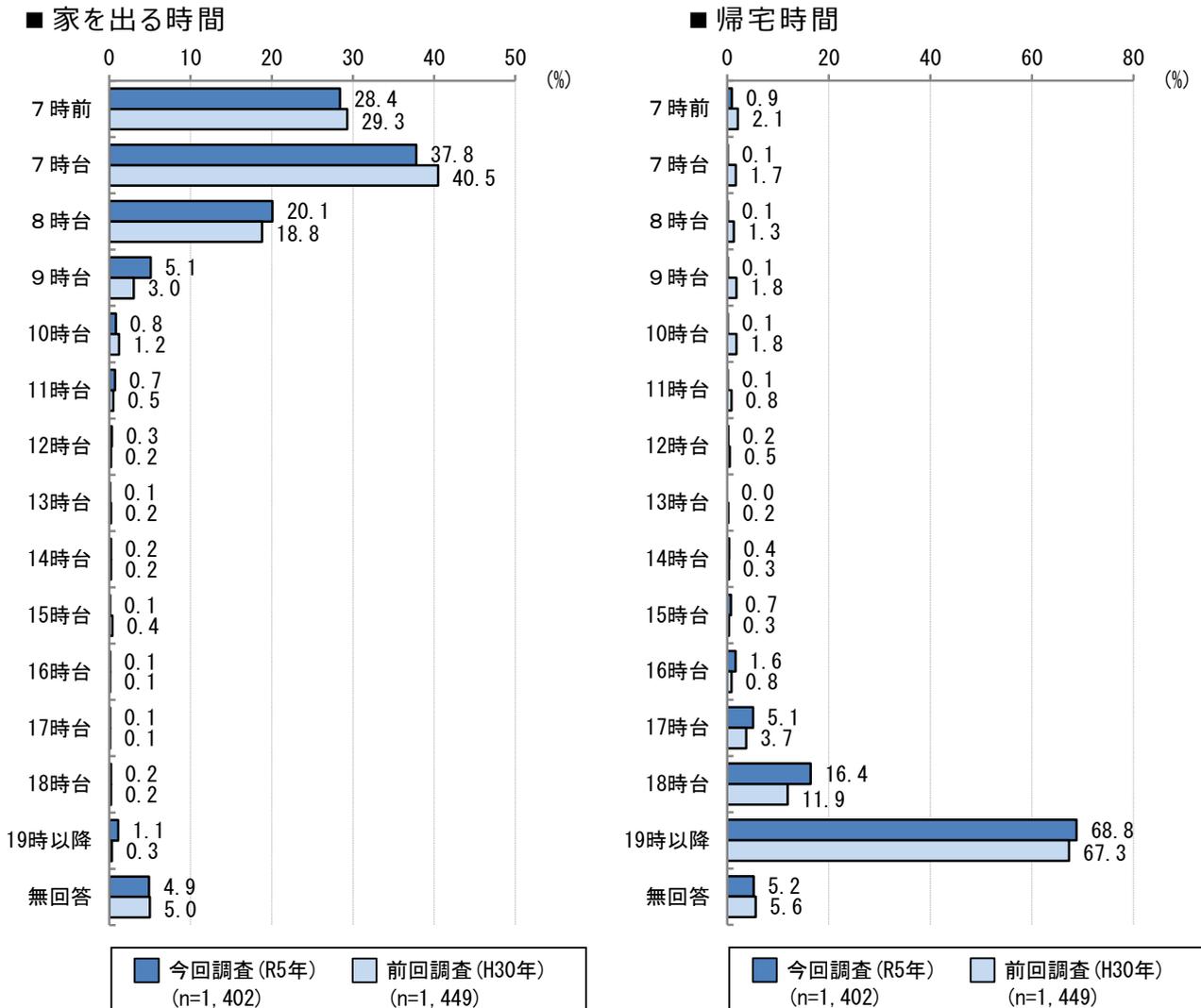
「就労している」父親の、1週当たりの就労日数は「5日」が70.8%と最も多く、次いで、「6日」が23.2%となっています。1日当たりの就労時間は「8時間以上」が93.7%と最も多くなっています。

問19で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方のみ

問21 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は24時間制でお答えください。

自宅勤務の場合は、勤務開始時間、勤務終了時間をお答えください。



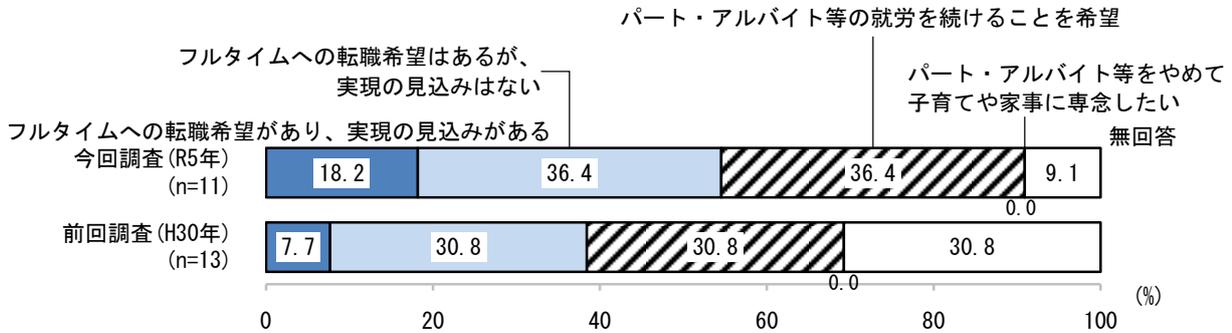
「就労している」父親の家を出る時間は、「7時台」が37.8%と最も多く、次いで、「7時前」が28.4%、「8時台」が20.1%となっています。帰宅時間は、「19時以降」が68.8%と最も多くなっています。

〔4〕父親の転職希望

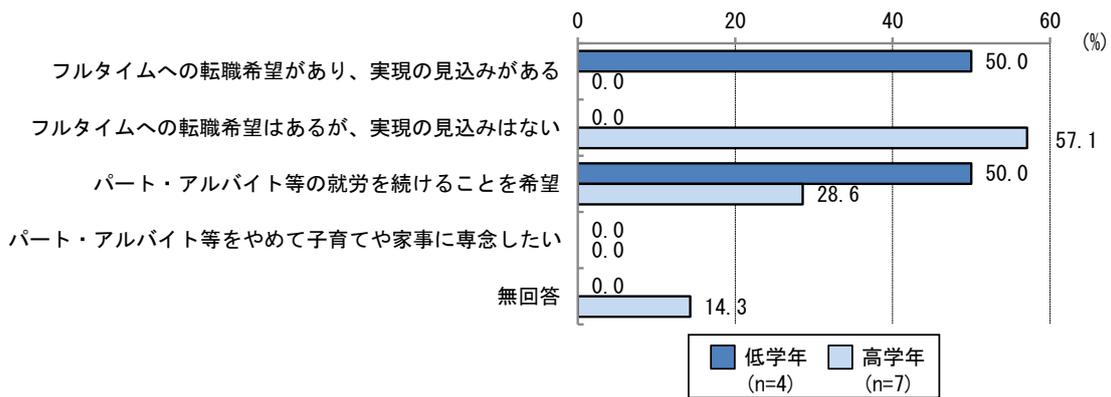
問19で「3」、「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方のみ

問22 フルタイムへの転職希望はありますか。（○は1つ）

■ 父親の転職希望



■ 父親の転職希望（学年別）



「パート・アルバイト等で就労している」父親の、フルタイムへの転職希望をたずねたところ、低学年では「フルタイムへの転職希望があり、実現の見込みがある」と「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 50.0%と最も多く、高学年では「フルタイムへの転職希望はあるが、実現の見込みはない」が 57.1%と最も多くなっています。

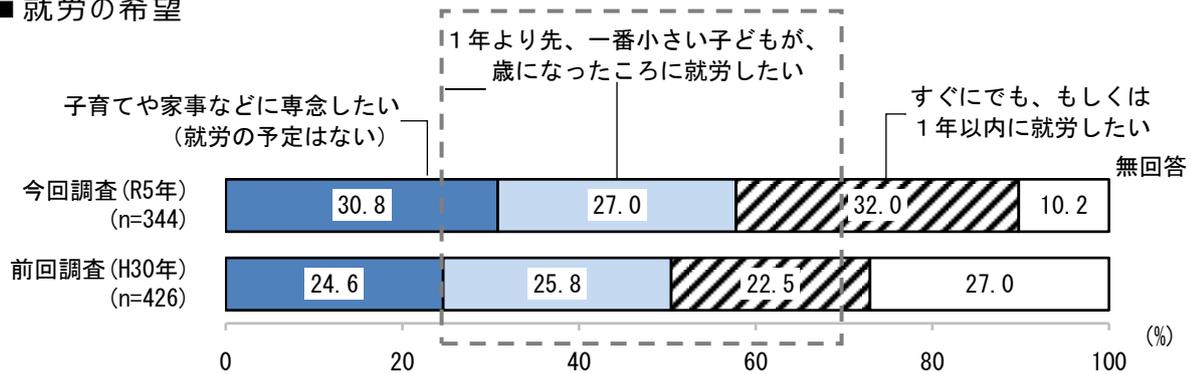
〔5〕就労の希望

問15または問19で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方のみ

問23 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する下線部には数字をご記入ください。

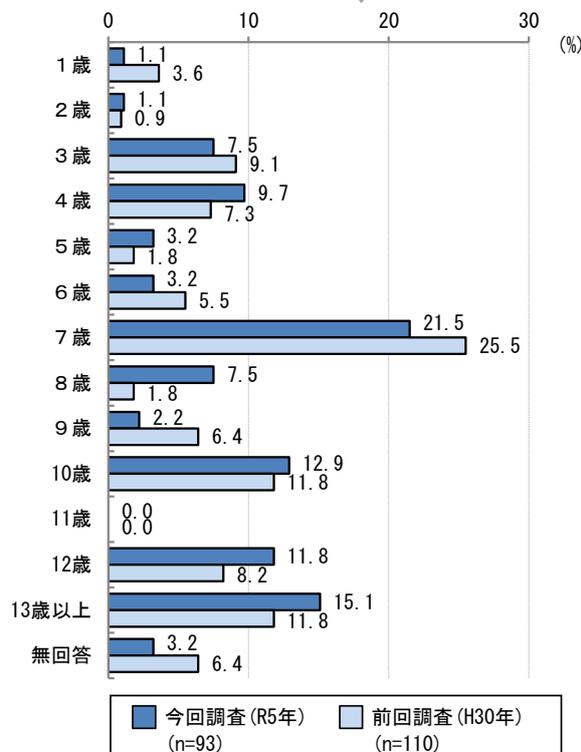
(1) 母親

■ 就労の希望



「1年より先に就労したい」とお答えの方のみ

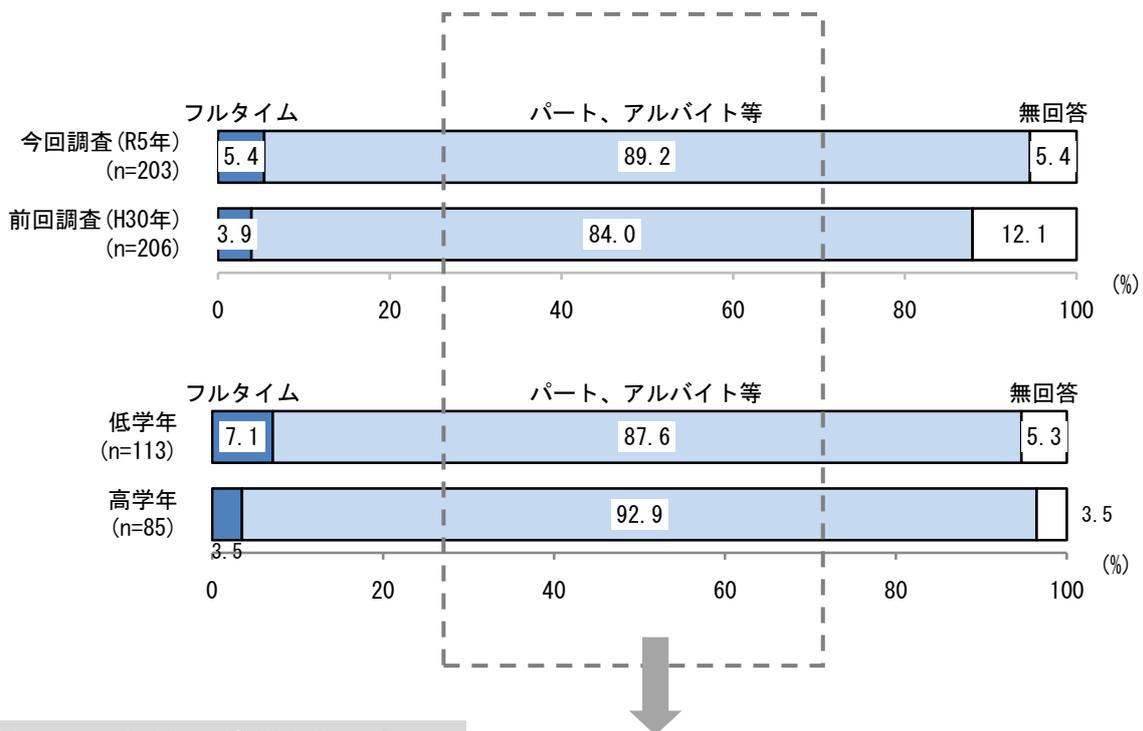
■ 就労を考える子どもの年齢



「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」母親の就労の希望は、「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」が 32.0%と最も多く、「1 年より先、一番小さい子どもが__歳になったところに就労したい」と答えた方が就労を考える子どもの年齢は「7 歳」が 21.5%と最も多くなっています。

「1年より先に就労したい」「すぐにでも、1年以内に就労したい」とお答えの方のみ

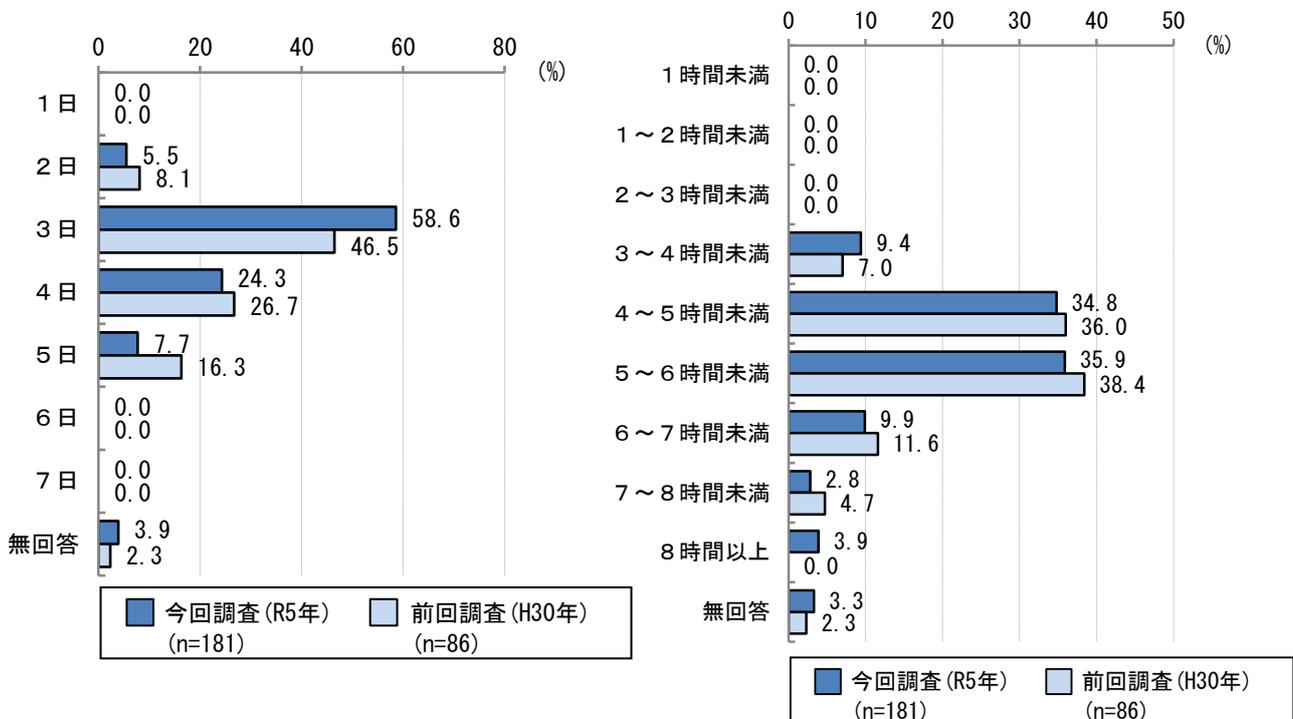
■ 希望する就労形態



パート・アルバイトで就労したい方のみ

■ 1週当たりの希望就労日数

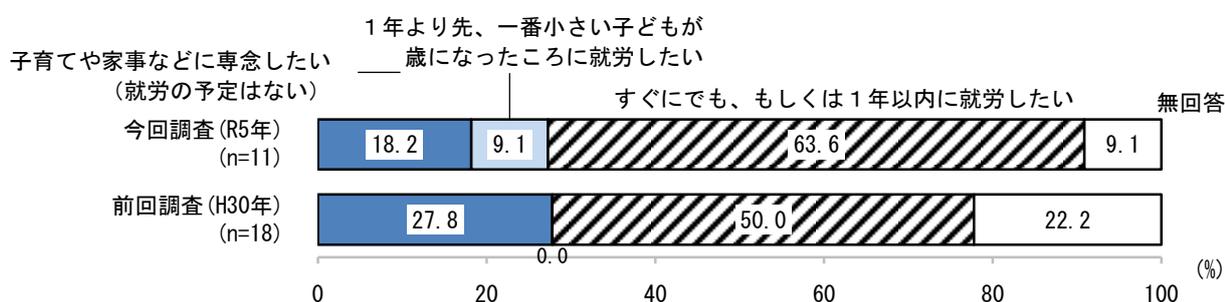
■ 1日当たりの希望就労時間



就労希望者の希望する就労形態は「パート、アルバイト等」が 89.2%と最も多く、その希望就労日数は1週当たり「3日」が 58.6%と最も多く、1日当たりの希望就労時間は「5～6時間未満」35.9%、「4～5時間未満」34.8%が多くなっています。

(2) 父親

■ 就労の希望



「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」父親の就労の希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(63.6%)が最も多く、次いで、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」(18.2%)となっています。

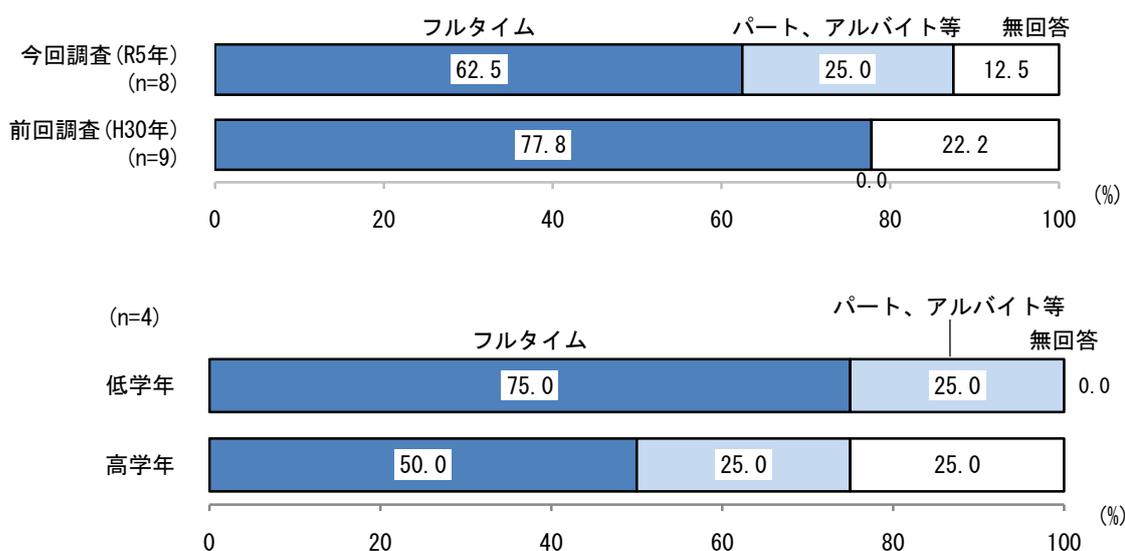
「1年より先に就労したい」とお答えの方のみ

■ 就労を考える子どもの年齢

「1年より先、一番小さい子どもが__歳になったところに就労したい」と答えた方が就労を考える子どもの年齢は「7歳」が1件でした。

「1年より先に就労したい」「すぐにでも、1年以内に就労したい」とお答えの方のみ

■ 希望する就労形態

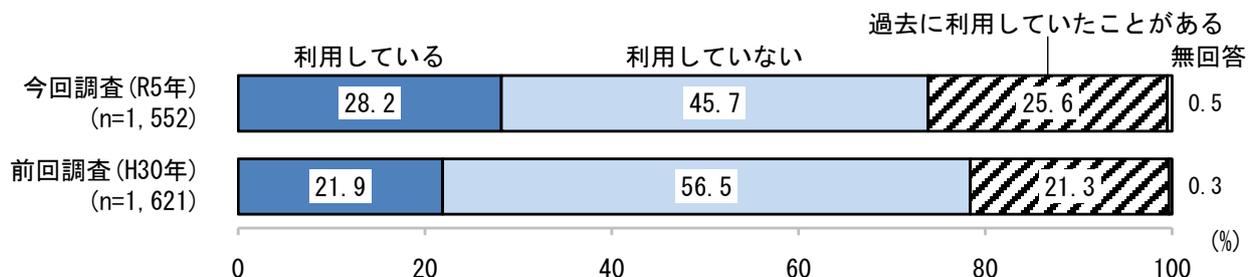


「フルタイム」が多く、低学年では75.0%、高学年では50.0%となっています。次いで、「パート、アルバイト等」が多くなっています。

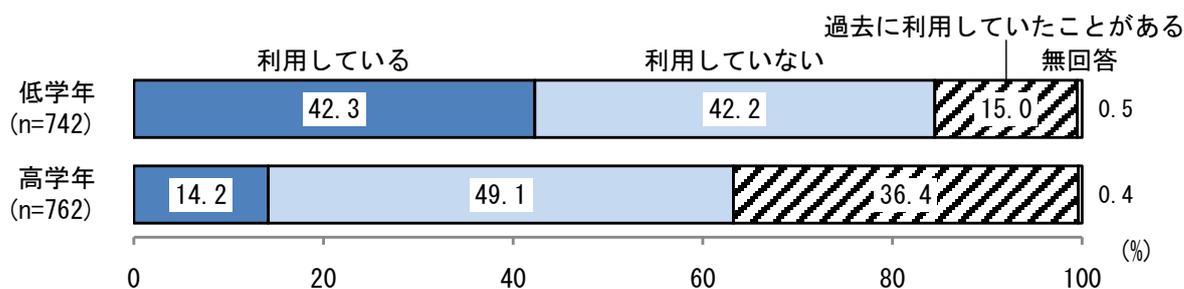
5 放課後児童クラブなどの利用状況

〔1〕平日の放課後児童クラブなどの利用

問24 平日（月曜日から金曜日）に、現在、放課後児童クラブや放課後子ども教室を利用されていますか。（○は1つ）



※前回調査では「放課後児童クラブ」のみ



平日の放課後児童クラブなどの利用については、低学年では「利用している」が42.3%と最も多く、

次いで、「利用していない」が42.2%となっています。

高学年では「利用していない」が49.1%と最も多く、次いで「過去に利用していたことがある」が36.4%となっています。

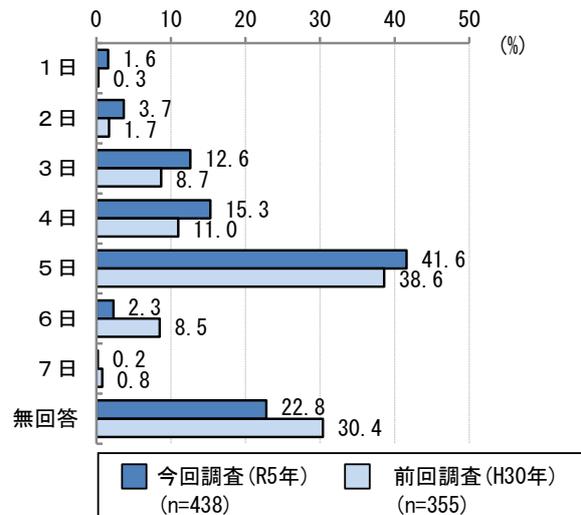
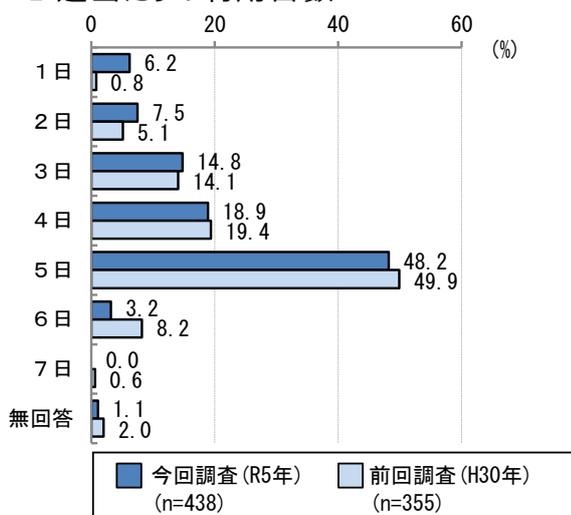
問24で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問25 現在利用している放課後児童クラブなどについて、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日あたり何時間（何時まで）利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。時間は、24時間制で記入してください。

現 在	希 望
-----	-----

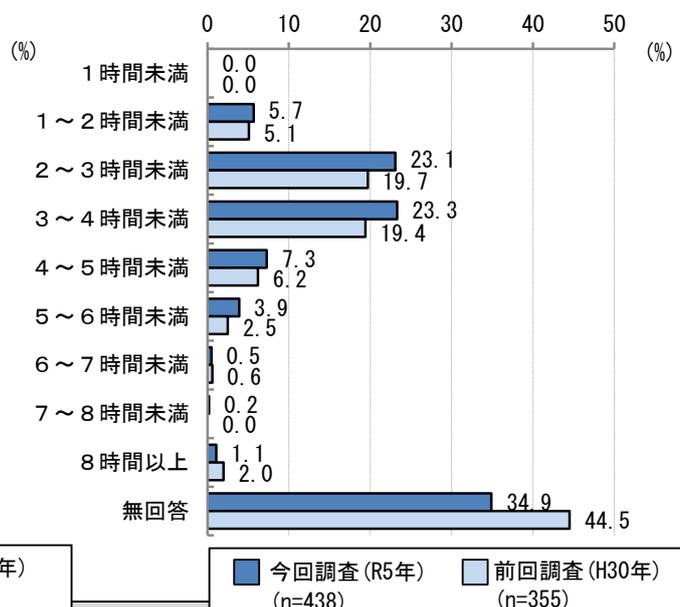
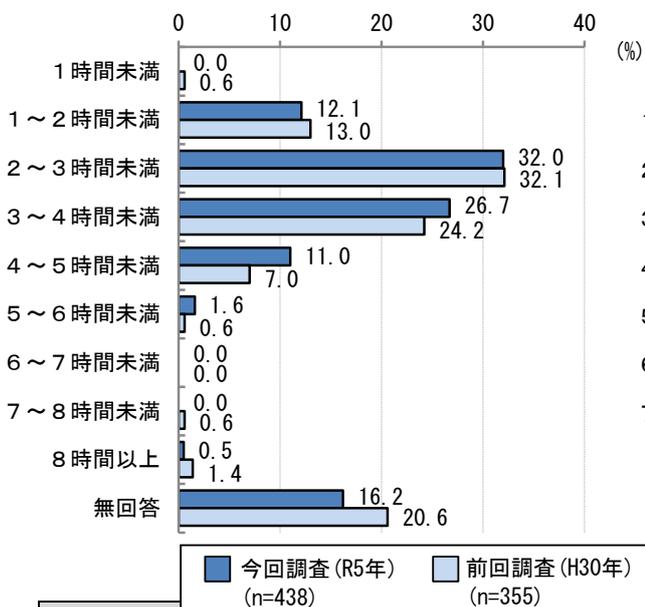
(1) 平日

■ 1 週当たりの利用日数



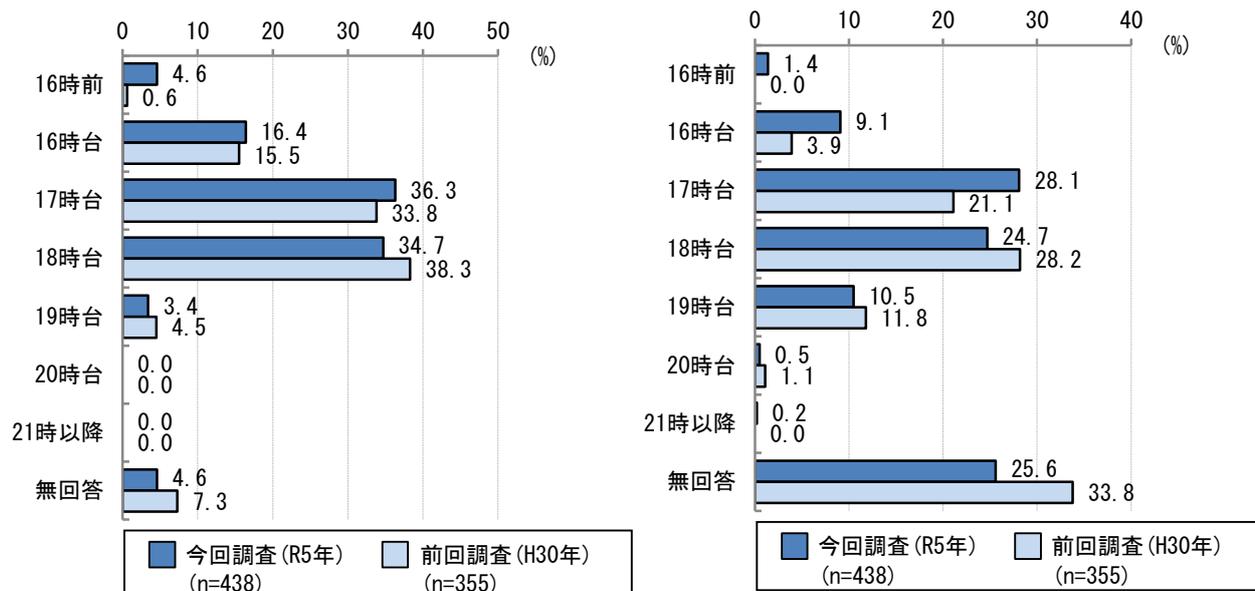
現 在	希 望
-----	-----

■ 1 日当たりの利用時間



現 在	希 望
-----	-----

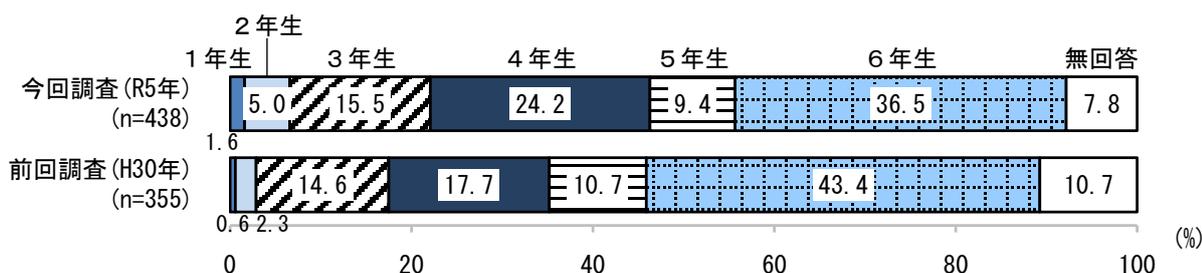
■ 利用終了時間



放課後児童クラブなどの、1週あたりの利用日数は、現在、希望ともに「5日」が最も多く（現在 48.2%、希望 41.6%）なっています。1日の利用時間は、現在は「2～3 時間未満」が 32.0%と最も多く、次いで「3～4 時間未満」が 26.7%となっており、希望は「3～4 時間未満」が 23.3%と最も多く、次いで「2～3 時間未満」が 23.1%となっています。

利用終了時間は、現在、希望ともに「17 時台」が最も多く（現在 36.3%、希望 28.1%）なっており、次いで「18 時台」が多く（現在 34.7%、希望 24.7%）なっています。

■ 何年生まで利用したいか

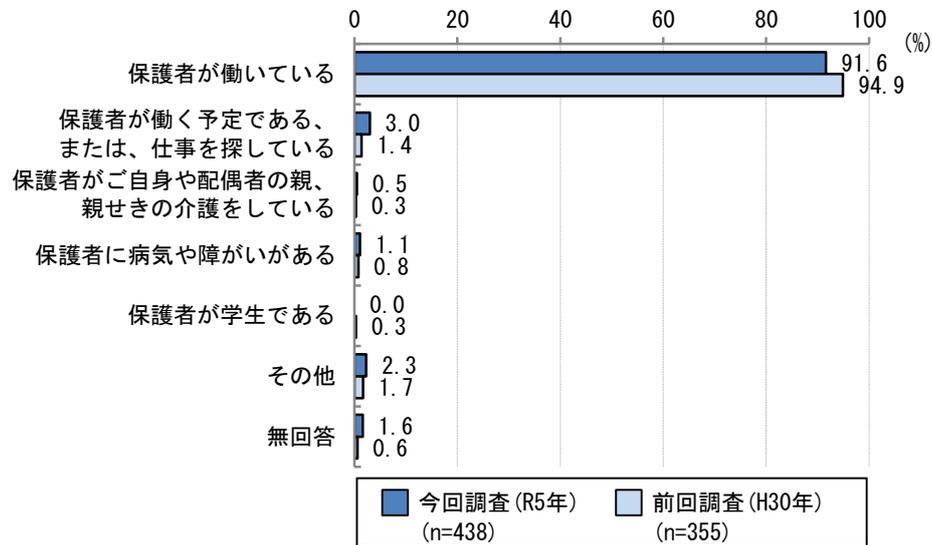


放課後児童クラブを利用している方が、何年生まで利用したいかについては、「小学 6 年生」が 36.5%と最も多く、次いで、「小学 4 年生」が 24.2%となっています。

〔2〕放課後児童クラブなどを利用している理由

問24で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問26 放課後児童クラブなどを利用されている理由は何ですか。（○は1つ）



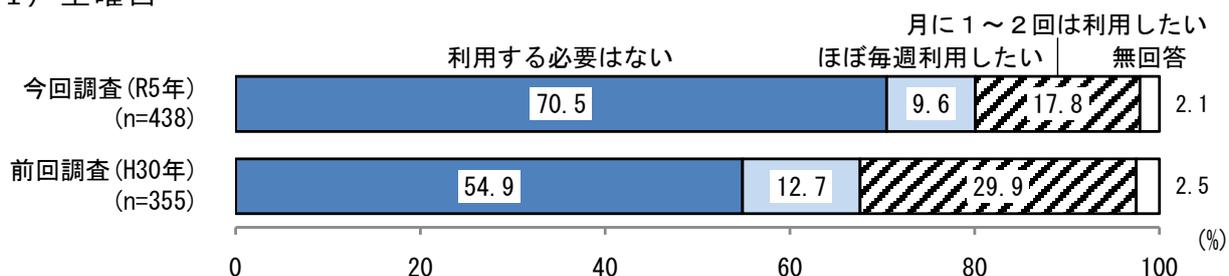
放課後児童クラブなどを「利用している」方の利用理由は、「保護者が働いている」が 91.6% と最も多くなっています。

〔3〕土曜日、日曜日・祝日の放課後クラブなどの利用希望

問24で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問27 土曜日、日曜日・祝日に、放課後児童クラブなどの利用希望がありますか。（仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。）（○は1つ）希望がある場合は、利用したい時間帯を数字でご記入ください。時間は、24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

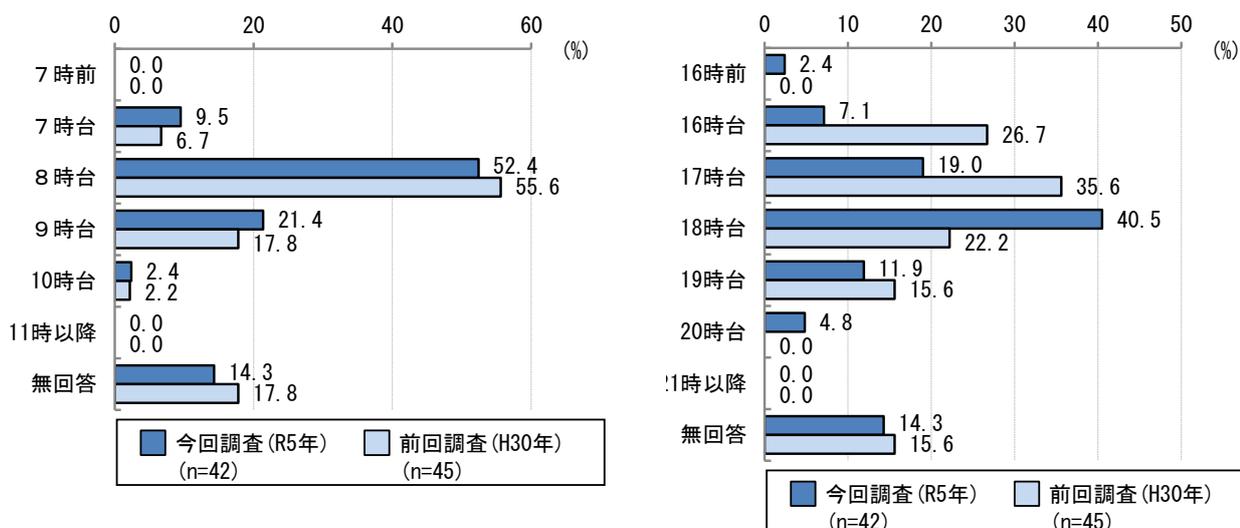


放課後児童クラブなどを「利用している」方の土曜日の利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」が9.6%、「月に1~2回は利用したい」が17.8%で、利用希望者は合計27.4%となっています。前回調査に比べて、「利用する必要はない」が15.6ポイント増加し、「ほぼ毎週利用したい」は3.1%減少しています。

■ 希望利用時間帯

開始時間	終了時間
------	------

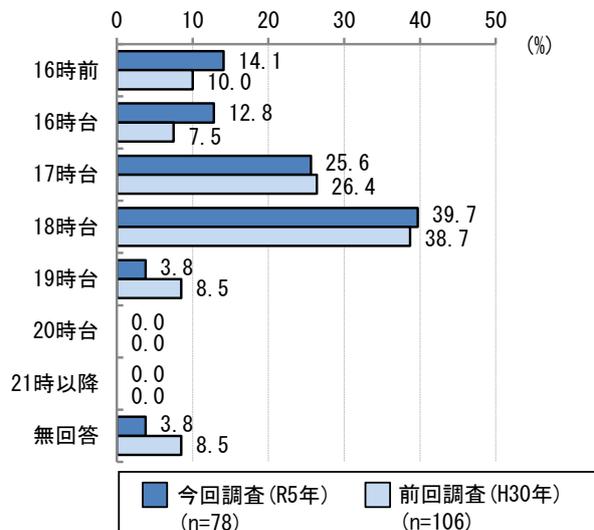
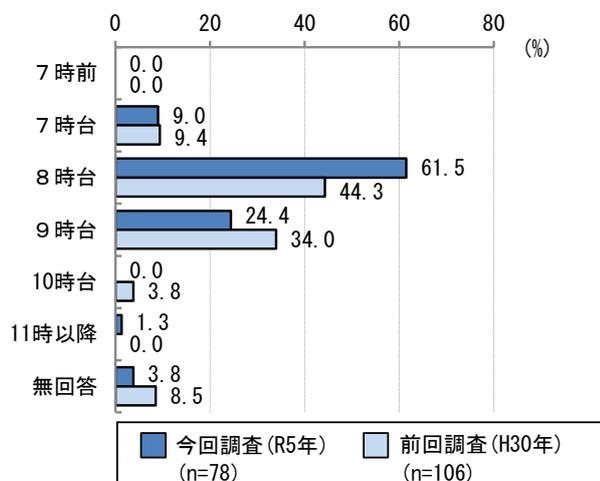
1. 「ほぼ毎週利用したい」人



「ほぼ毎週利用したい」人の希望利用開始時間は、「8時台」が52.4%と最も多く、次いで、「9時台」が21.4%となっています。希望利用終了時間は、「18時台」が40.5%と最も多く、次いで、「17時台」が19.0%、「19時以降」が11.9%となっています。

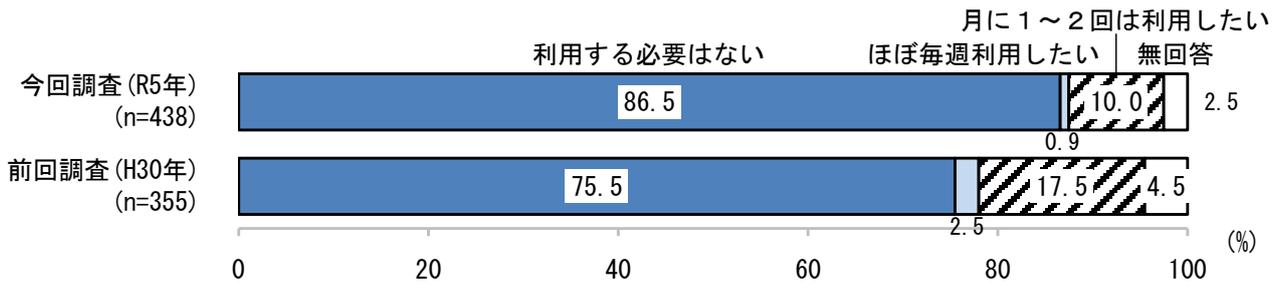
開始時間	終了時間
------	------

2. 「月に1～2回は利用したい」人



「月に1～2回は利用したい」人の希望利用開始時間は、「8時台」が61.5%と最も多く、次いで、「9時台」が24.4%となっています。希望利用終了時間は、「18時台」が39.7%と最も多く、次いで、「17時台」が25.6%となっています。

(2) 日曜日・祝日

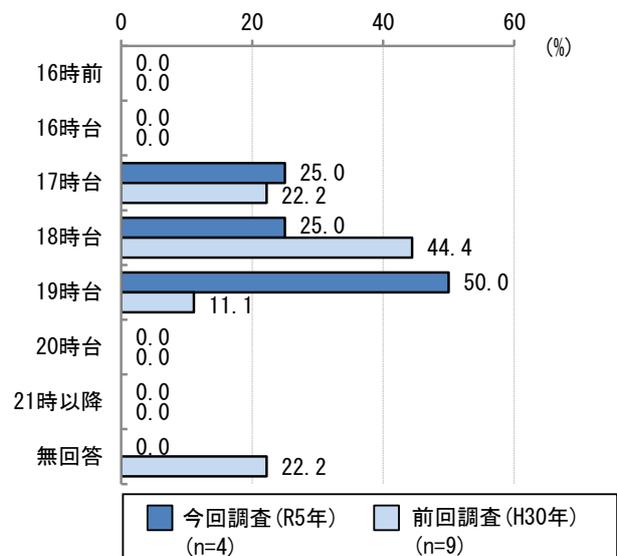
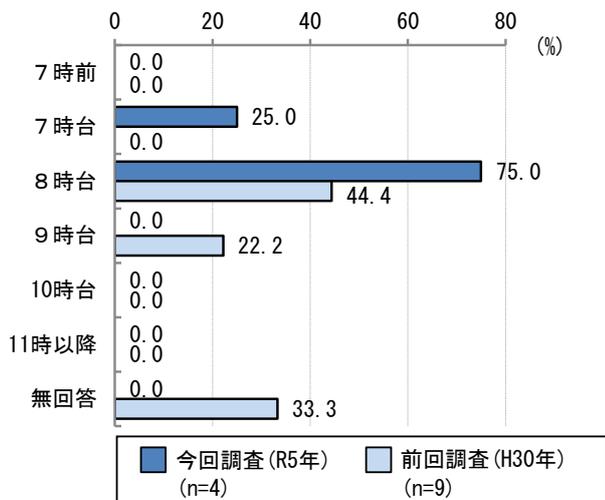


放課後児童クラブなどを「利用している」方の、日曜日・祝日の利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」が 0.9%、「月に 1～2 回は利用したい」が 10.0%で、利用希望者は合計 10.9%となっています。

■ 希望利用時間帯



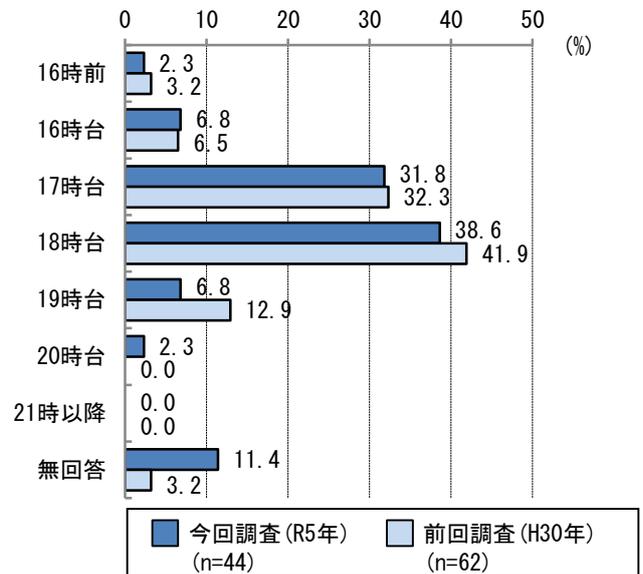
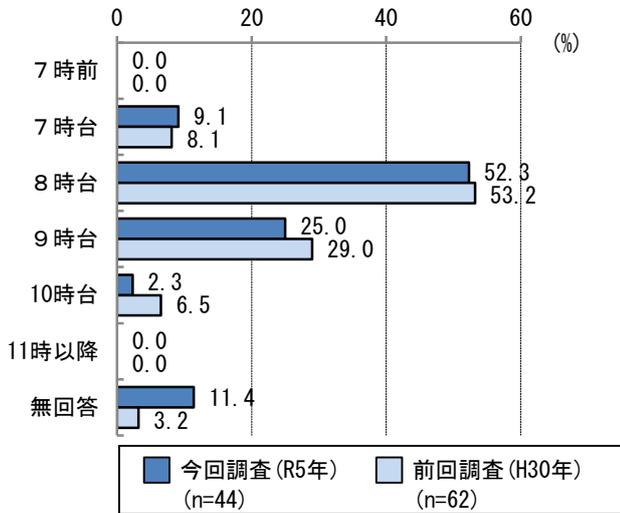
2. 「ほぼ毎週利用したい」人



「ほぼ毎週利用したい」人の希望利用開始時間は、「8 時台」が 75.0%と最も多く、次いで、「7 時台」が 25.0%となっています。希望利用終了時間は、「19 時台」が 50.0%と最も多く、次いで、「17 時台」と「18 時台が」がともに 25.0%となっています。

開始時間	終了時間
------	------

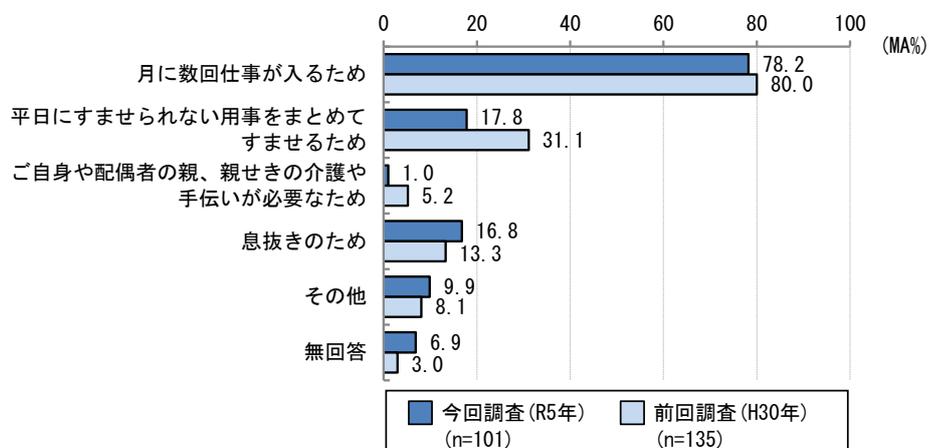
3. 「月に1～2回は利用したい」人



「月に1～2回は利用したい」人の希望利用開始時間は、「8時台」が52.3%と最も多く、次いで、「9時台」が25.0%となっています。希望利用終了時間は、「18時台」が38.6%と最も多く、次いで、「17時台」が31.8%となっています。

〔4〕たまに利用したい理由

問27の(1)または(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方のみ
 問28 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)



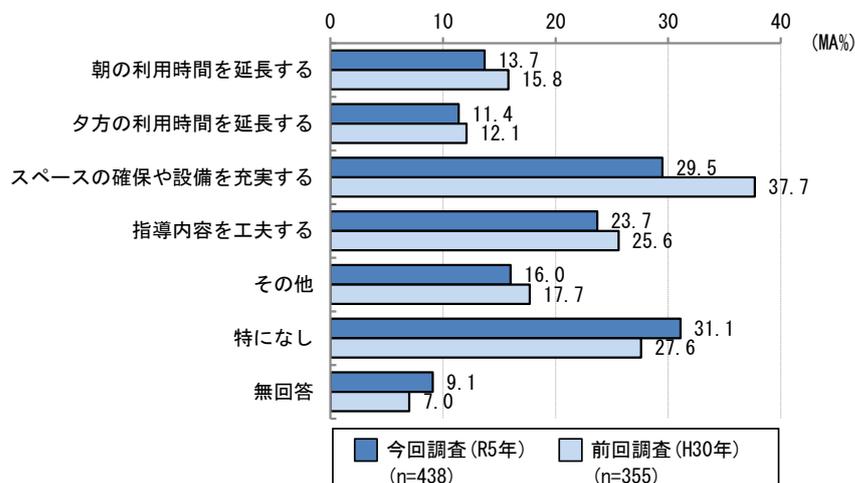
土曜日、日曜日・祝日に、放課後児童クラブなどを「月に1～2回は利用したい」方の、毎週ではなくたまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が78.2%と最も多く、次いで、「平日にすませられない用事をまとめてすませるため」が17.8%となっています。

〔5〕放課後児童クラブなどへの希望

問24で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問29 現在通っている放課後児童クラブなどにどのようなことを希望しますか。

(あてはまる番号すべてに○)



放課後児童クラブなどを「利用している」方に、現在通っている放課後児童クラブなどに希望することをたずねたところ、「スペースの確保や設備を充実する」が 29.5%と最も多く、次いで、「指導内容を工夫する」が 23.7%となっています。

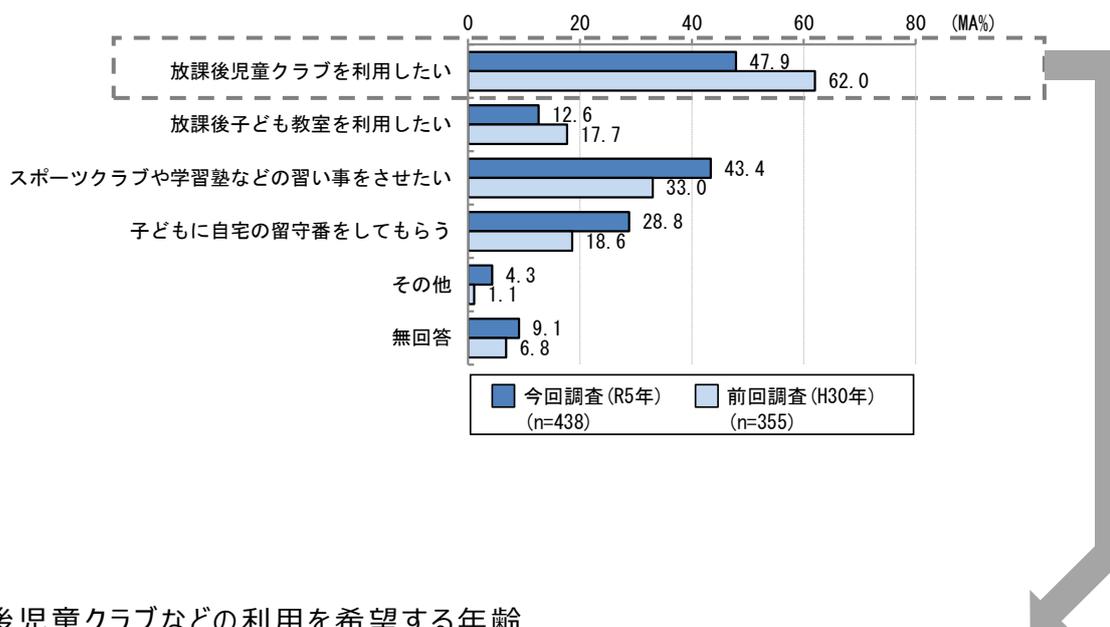
前回調査に比べて、時間延長の希望が減っており、「朝の利用時間を延長する」で 2.1 ポイント、「夕方の利用時間を延長する」で 0.7 ポイント減少しています。

〔6〕小学4年生以降の放課後の過ごし方

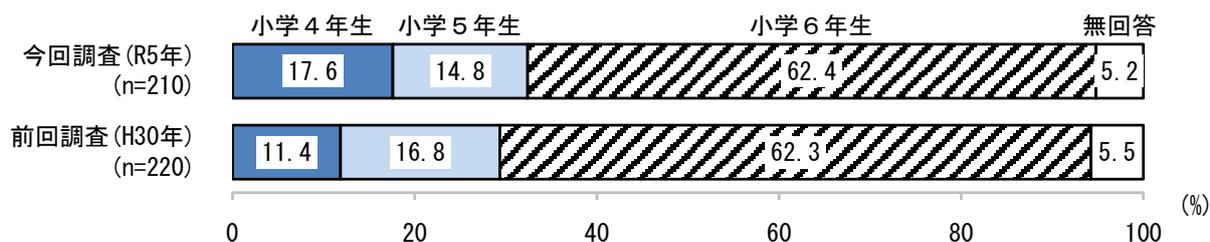
問24で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問30 小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。（あてはまる番号すべてに○）「1（放課後児童クラブなどを利用したい）」を選択した場合は、何年生まで利用したいかを数字でご回答ください。

■ 小学4年生以降に希望する放課後の過ごし方



■ 放課後児童クラブなどの利用を希望する年齢

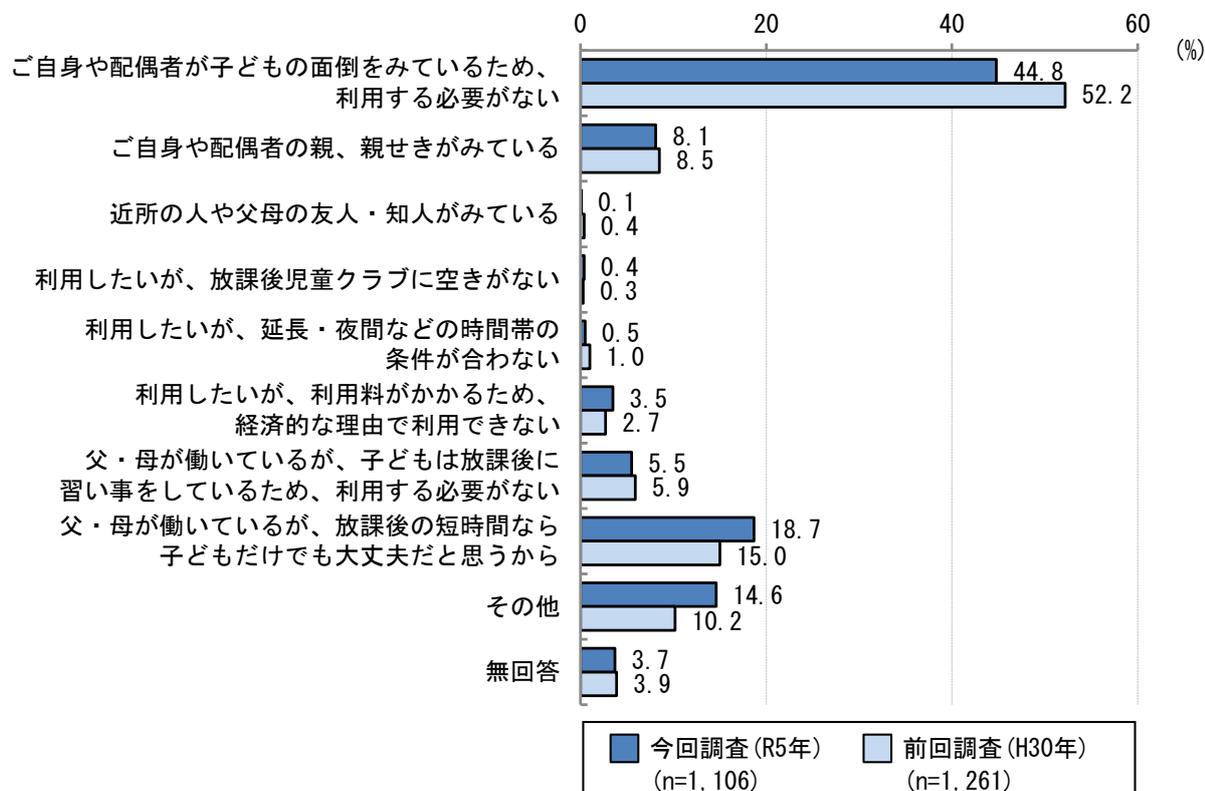


放課後児童クラブなどを「利用している」方が、小学4年生以降に希望する放課後の過ごし方は、「放課後児童クラブなどを利用したい」が47.9%と最も多く、次いで、「スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい」が43.4%となっています。

また、「放課後児童クラブなどを利用したい」人が、何年生まで利用したいかについては、「小学6年生」が62.4%と最も多く、次いで、「小学4年生」が17.6%となっています。

〔7〕放課後児童クラブなどを利用していない理由

問24で「2. 利用していない」、「3. 過去に利用していたことがある」に○をつけた方のみ
 問31 放課後児童クラブなどを利用していない理由は何ですか。（○は1つ）



放課後児童クラブなどを「利用していない」「過去に利用していたことがある」方の、利用していない理由は、「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」が44.8%と最も多く、次いで、「父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから」が18.7%となっています。

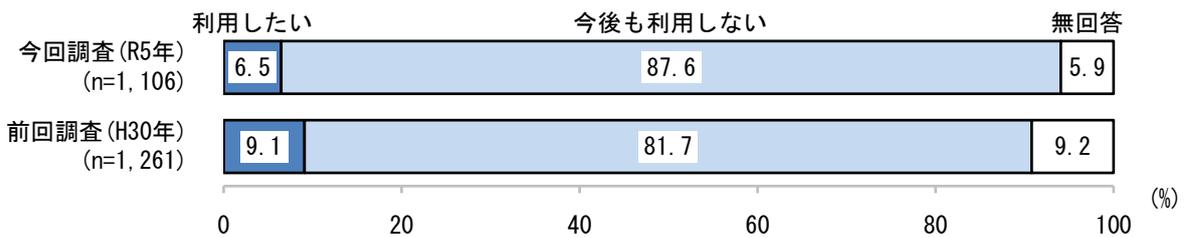
〔8〕今後の放課後児童クラブなどの利用意向

問24で「2. 利用していない」、「3. 過去に利用していたことがある」に○をつけた方のみ

問32 封筒のあて名のお子さんについて、今後放課後児童クラブなどを利用したいとお考えですか。（○は1つ）

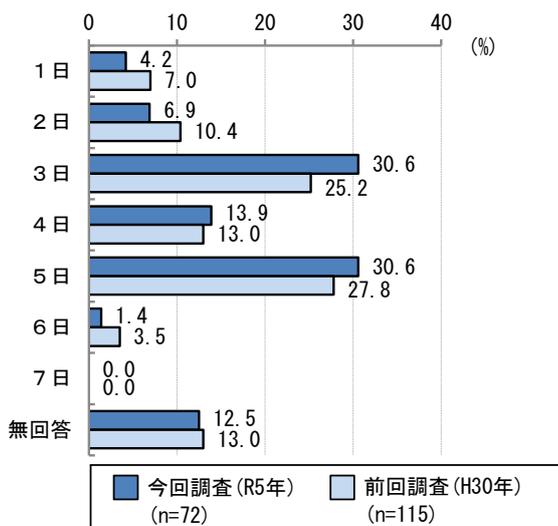
希望がある場合は、下線部に数字をご記入ください。時間は、24時間制でご記入ください。

■ 今後の利用意向

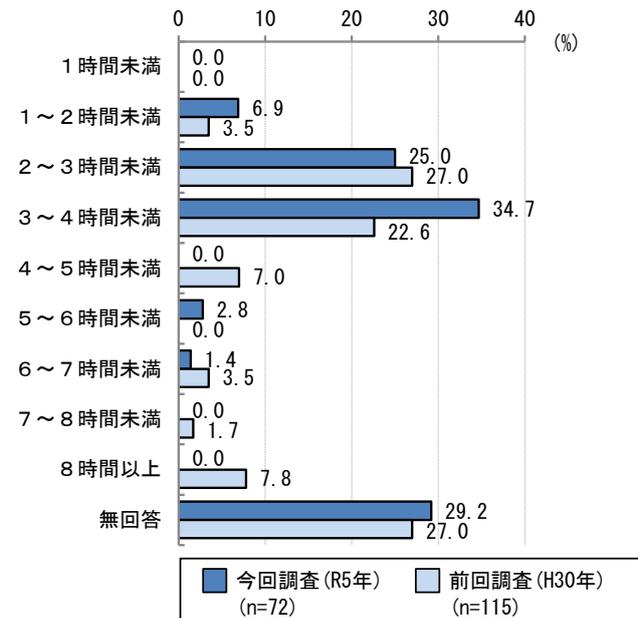


放課後児童クラブなどを「利用したい」とお答えの方のみ

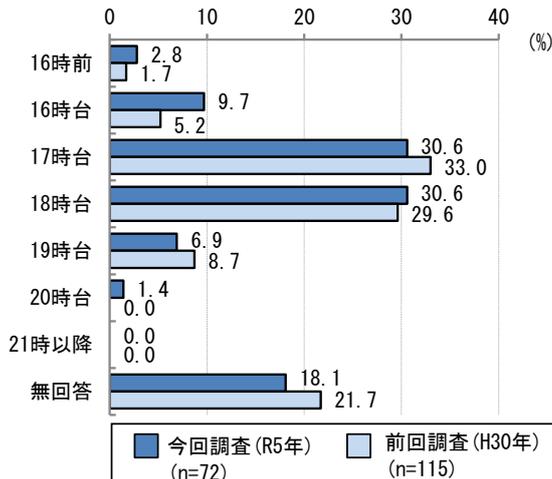
■ 1週当たりの希望利用日数



■ 1日当たりの希望利用時間



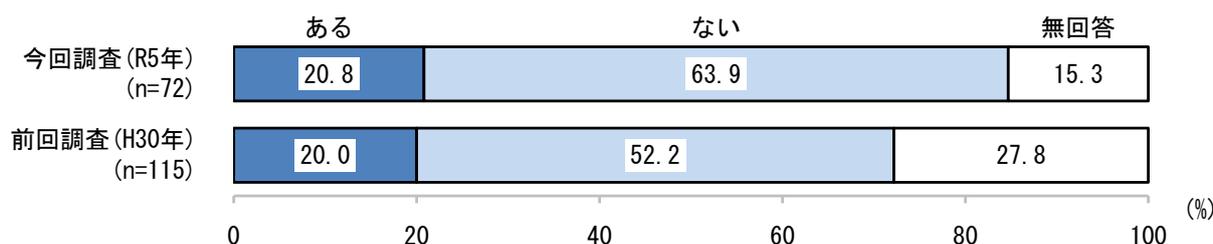
■ 希望終了時間



利用希望者の1週当たりの希望利用日数は「3日」、「5日」がともに30.6%と最も多く、次いで、「4日」が13.9%となっています。1日当たりの希望利用時間は、「3～4時間未満」が34.7%と最も多く、次いで、「2～3時間未満」が25.0%となっています。希望終了時間は「17時台」、「18時台」がともに30.6%と最も多く、次いで、「16時台」が9.7%となっています。

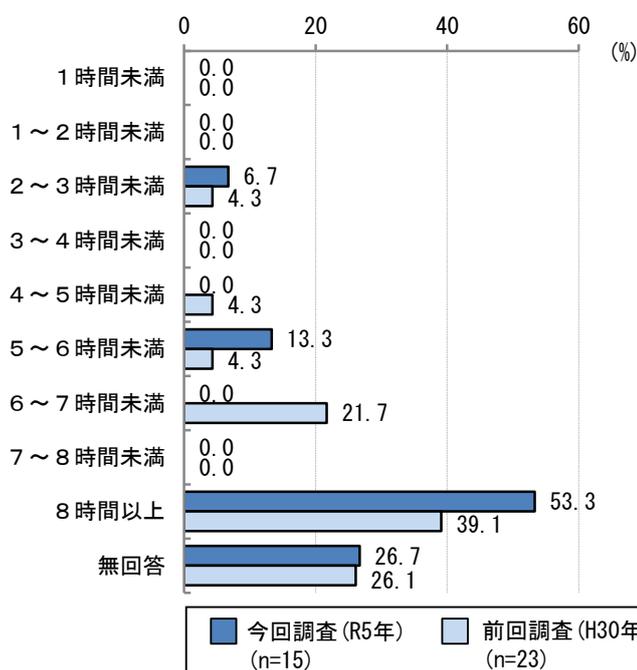
放課後児童クラブなどを「利用したい」とお答えの方のみ

■ 土曜日の利用意向

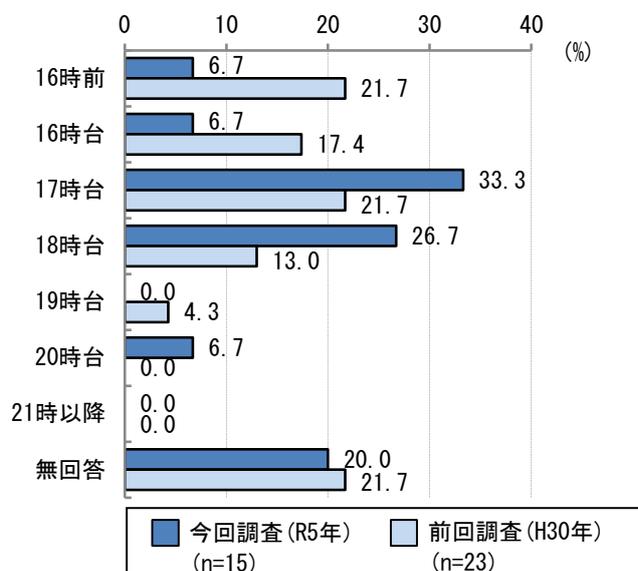


土曜日の利用意向が「ある」方のみ

■ 1日当たりの希望利用時間



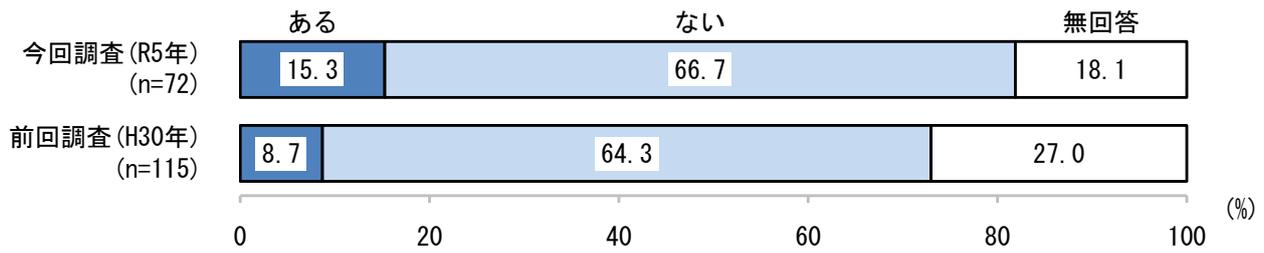
■ 希望終了時間



放課後児童クラブなどの利用希望者のうち、土曜日の利用希望が「ある」人は20.8%で、1日あたりの希望利用時間は、「8時間以上」が53.3%と最も多く、次いで、「5～6時間未満」が13.3%となっています。希望終了時間は、「17時台」が33.3%と最も多く、次いで「18時台」が26.7%となっています。

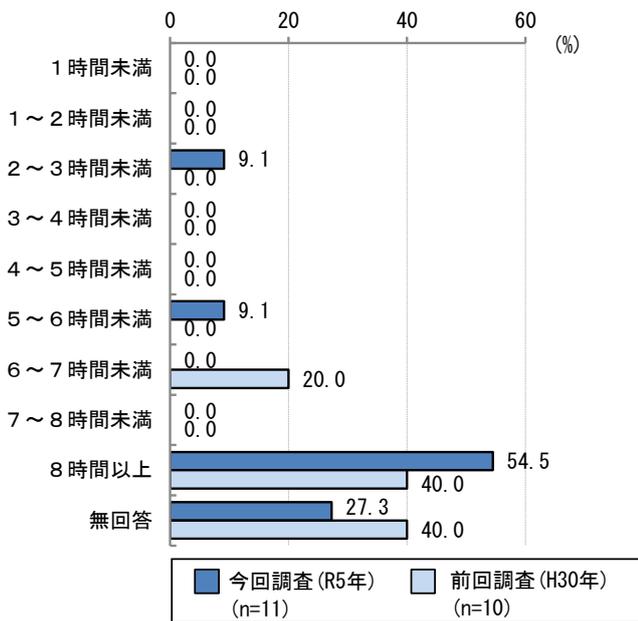
放課後児童クラブなどを「利用したい」とお答えの方のみ

■ 日曜日・祝日の利用意向

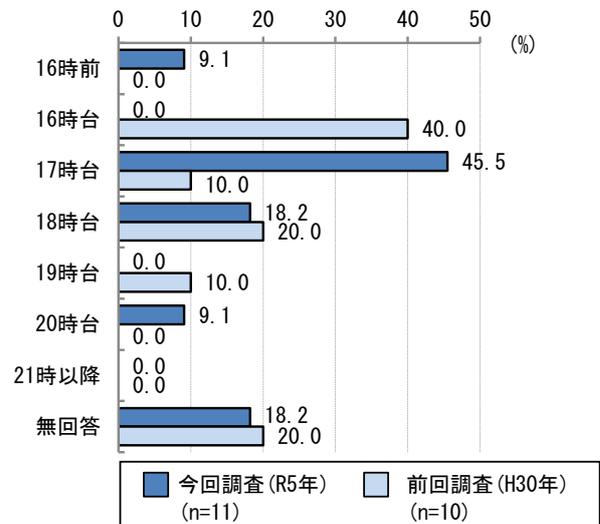


日曜日・祝日の利用意向が「ある」方のみ

■ 1日当たりの希望利用時間



■ 希望終了時間



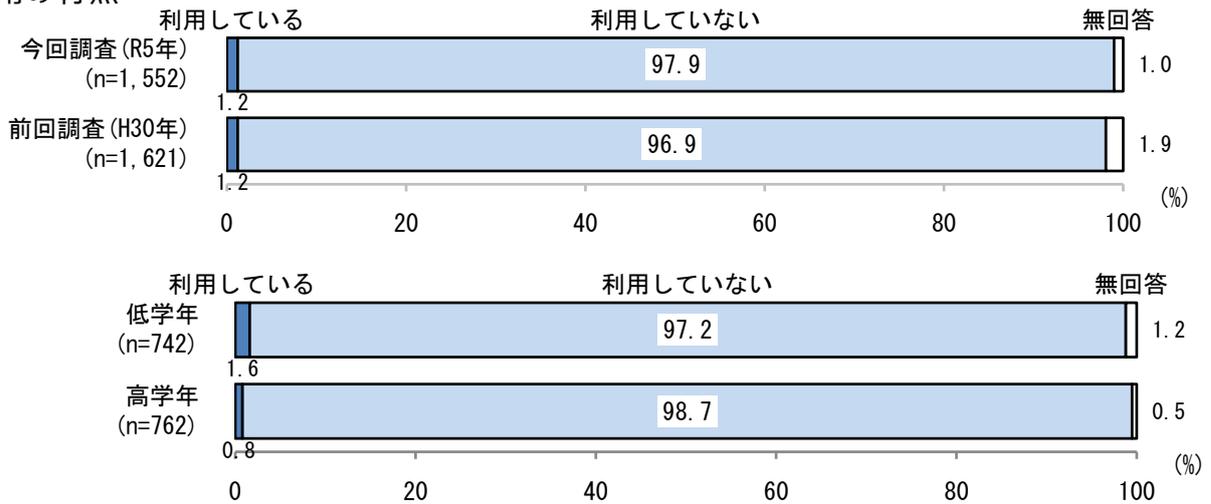
放課後児童クラブなどの利用希望者のうち、日曜日・祝日の利用希望が「ある」人は 15.3%で、1日あたりの希望利用時間は、「8時間以上」が 54.5%と最も多く、次いで、「2～3時間未満」、「5～6時間未満」がともに 9.1%となっています。希望終了時間は、「17時台」が 45.5%と最も多く、次いで、「18時台」が 18.2%となっています。

6 地域の子育て支援事業の利用状況

〔1〕地域子育て支援事業（ファミリー・サポート・センター）の利用状況

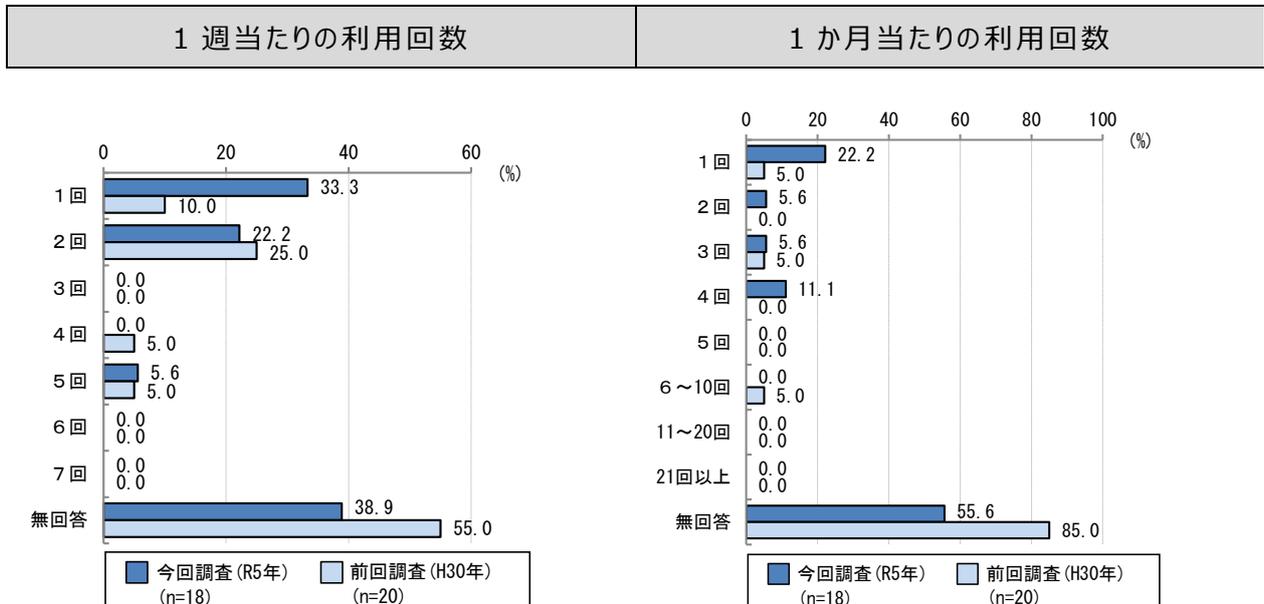
問33 宛名のお子さんは現在、地域子育て支援拠点事業（ファミリー・サポート・センター）を利用していますか。（○は1つ）「1（利用している）」を選択した場合は、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。

■ 利用の有無



「利用している」とお答えの方のみ

■ 利用回数（頻度）

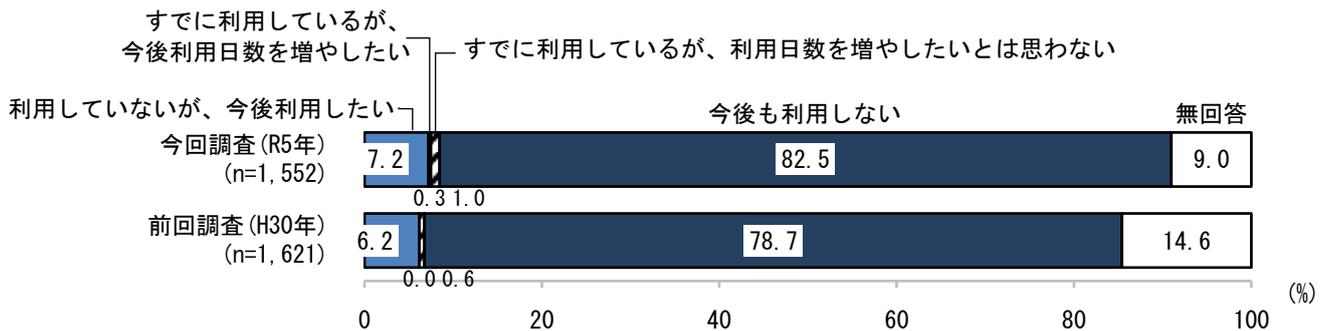


地域子育て支援事業（ファミリー・サポート・センター）を「利用している」人は、全体の1.2%と少なく、利用者の1週当たりの利用回数は「1回」（33.3%）が最も多く、次いで、「2回」（22.2%）となっています。1か月当たりの利用回数は「1回」（22.2%）が最も多く、次いで「4回」（11.1%）、「3回」（5.6%）となっています。

〔2〕地域子育て支援事業（ファミリー・サポート・センター）の今後の利用希望

問34 問33の地域子育て支援事業（ファミリー・サポート・センター）について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（○は1つ）また、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。

■ 地域子育て支援事業（ファミリー・サポート・センター）の今後の利用希望

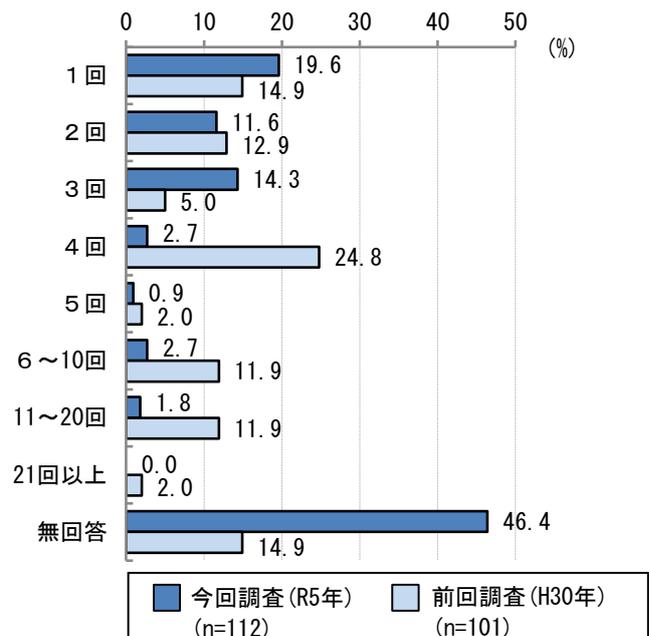
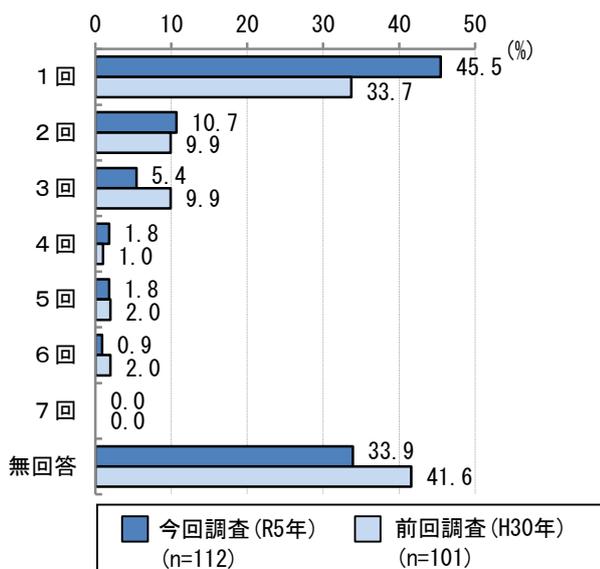


利用希望のある方のみ

■ 希望利用回数（頻度）

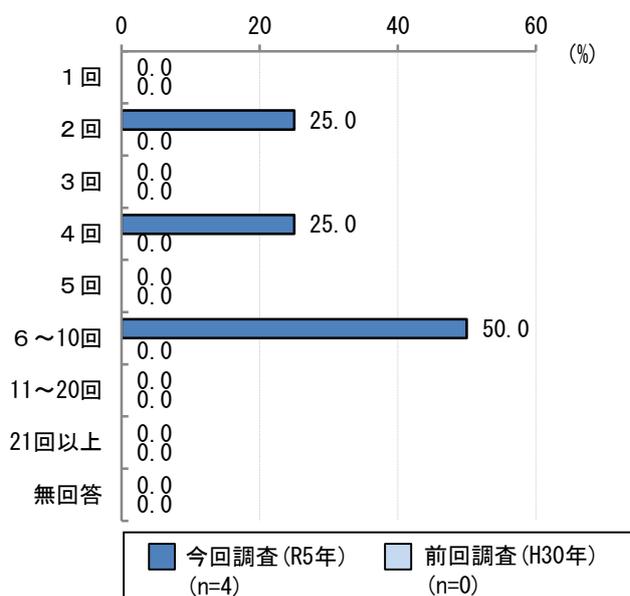
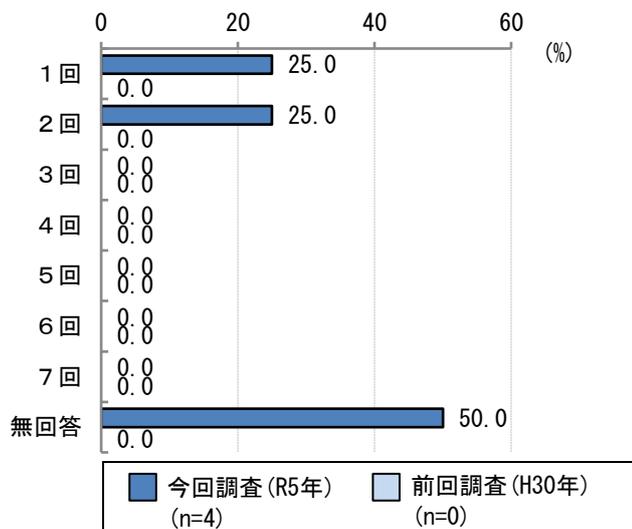
1 週当たりの利用回数	1 か月当たりの利用回数
-------------	--------------

1. 利用していないが、今後利用したい



1 週当たりの利用回数	1 か月当たりの利用回数
-------------	--------------

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい



地域子育て支援事業（ファミリー・サポート・センター）の今後の利用希望は、「利用していないが、今後利用したい」が 7.2%、「今後も利用しない」が 82.5%となっています。

「利用していないが、今後利用したい」人の 1 週当たりの希望利用回数は、「1 回」が 45.5%と最も多く、1 か月当たりの利用回数は「1 回」が 19.6%と最も多くなっています。

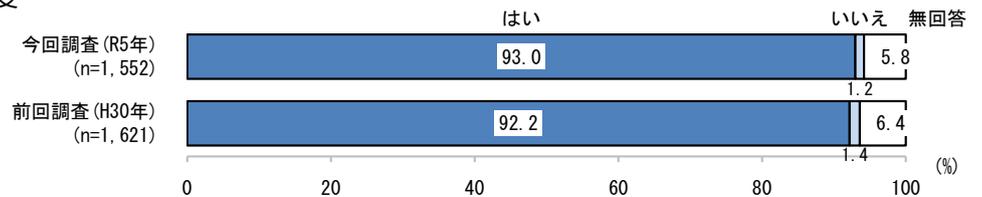
「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」人の 1 週当たりの希望利用回数は、「1 回」と「2 回」が 25.0%と最も多く、1 か月当たりの利用回数は「6 回～10 回」が 50.0%と最も多く、次いで、「2 回」、「4 回」がそれぞれ 25.0%となっています。

〔3〕子育て支援サービス・事業の認知と利用状況、今後の利用意向

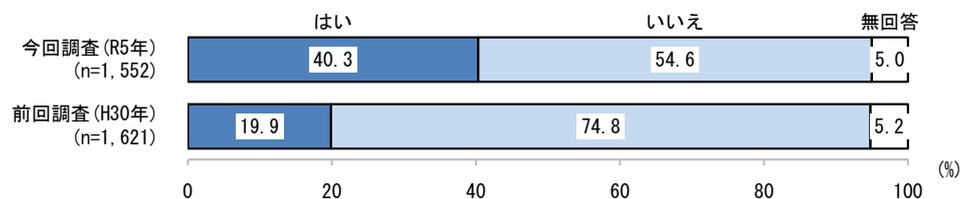
問35 下記事業で知っているものや、現在利用しているもの、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。
 ①②の事業ごとにA～Dのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

A 認知状況（知っている）

①子ども医療費助成制度



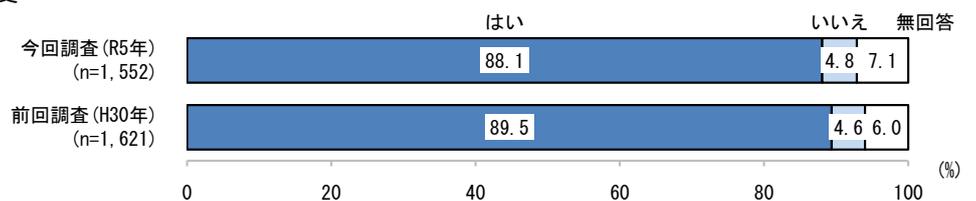
②さかい子育て応援アプリ



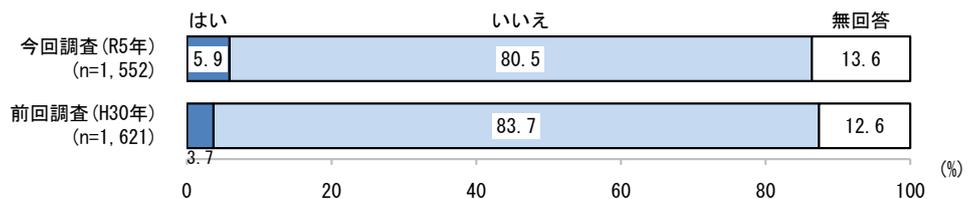
堺市が行っている子育て支援サービス・事業の認知状況は、「子ども医療費助成制度」で93.0%、「さかい子育て応援アプリ」は前回調査より20.4ポイント増加し、40.3%となっています。

B 現在の利用状況（現在利用している）

①子ども医療費助成制度



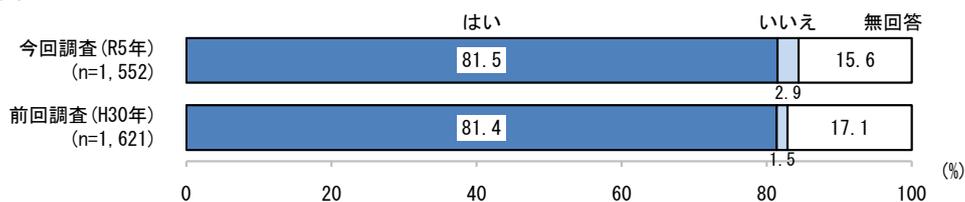
②さかい子育て応援アプリ



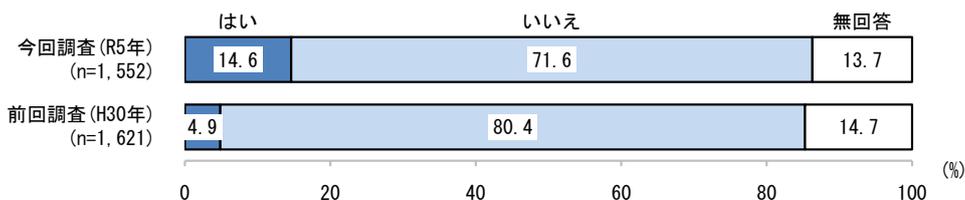
現在の利用状況は、「子ども医療費助成制度」で88.1%、「さかい子育て応援アプリ」で5.9%となっています。

C 利用経験（これまでに利用したことがある）

①子ども医療費助成制度



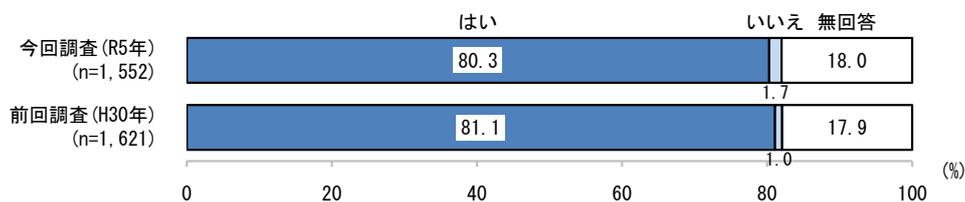
②さかい子育て応援アプリ



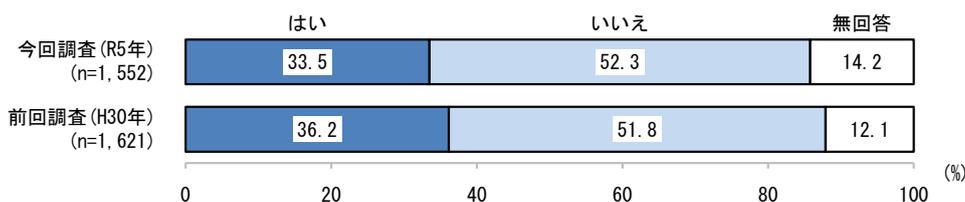
利用経験は、「子ども医療費助成制度」で 81.5%、「さかい子育て応援アプリ」で 14.6%となっています。

D 今後の利用意向（今後利用したい）

①子ども医療費助成制度



②さかい子育て応援アプリ



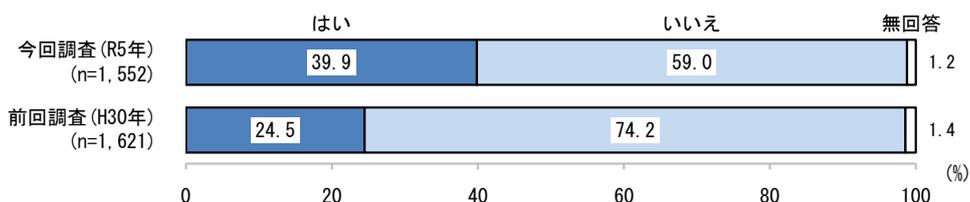
今後の利用意向は、「子ども医療費助成制度」で 80.3%、「さかい子育て応援アプリ」で 33.5%となっています。

〔4〕児童虐待に関する連絡先の認知度と利用状況

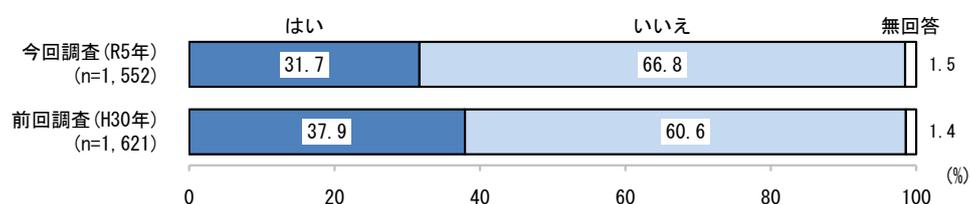
問36 下記の児童虐待に関する連絡先を知っていますか。次のA Bそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

A 認知状況（知っている）

① 189（いちはやく）

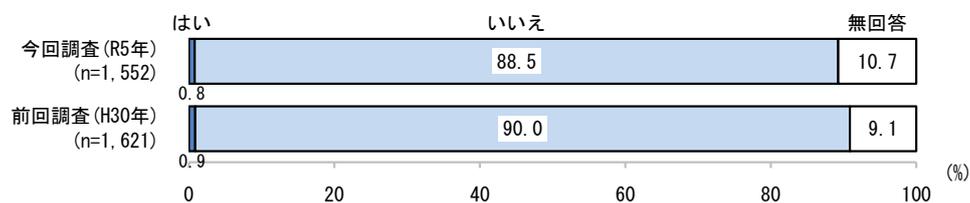


② 堺市子ども虐待ダイヤル

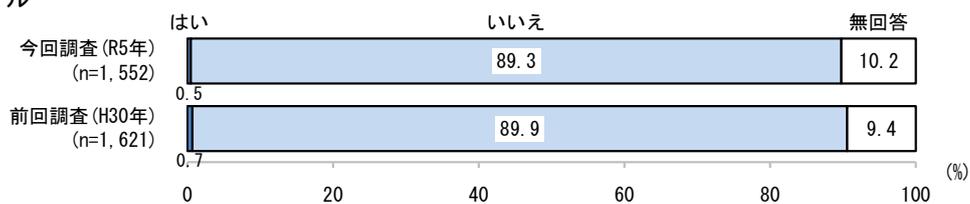


B 利用経験（これまでに連絡したことがある）

① 189（いちはやく）



② 堺市子ども虐待ダイヤル

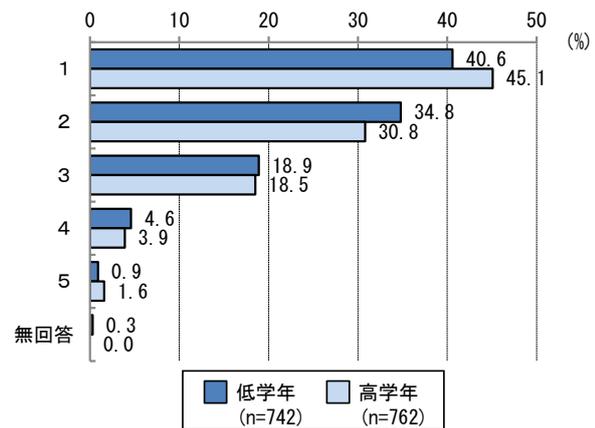
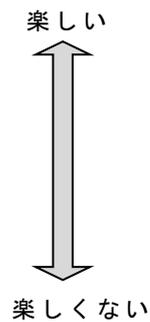
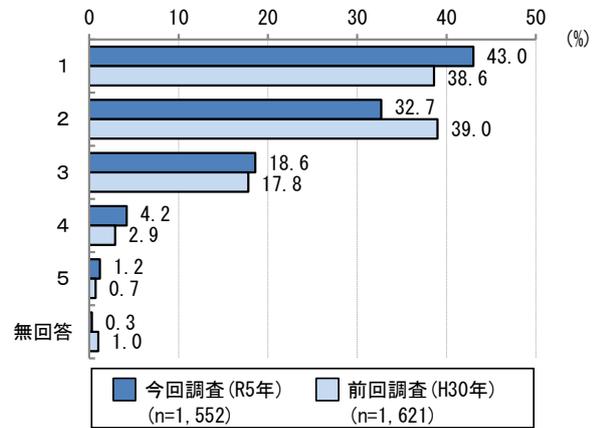
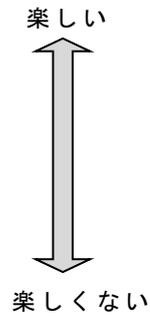


児童虐待に関する連絡先の認知状況は、「189（いちはやく）」で39.9%、「堺市子ども虐待ダイヤル」で31.7%となっています。利用経験は、「189（いちはやく）」で0.8%、「堺市子ども虐待ダイヤル」で0.5%となっています。

7 子育て全般について

(1) 子育てを楽しんでいる程度

問37 あなたは、子育てを楽しんでいると感じますか。楽しさを5段階で評価してください。(○は1つ)

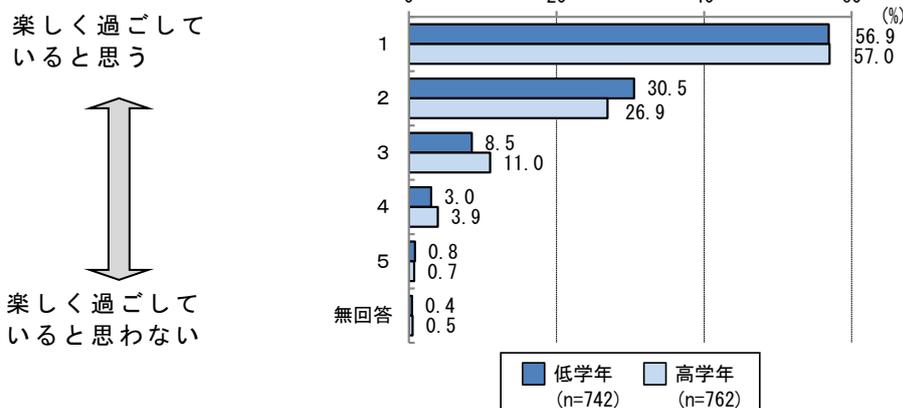
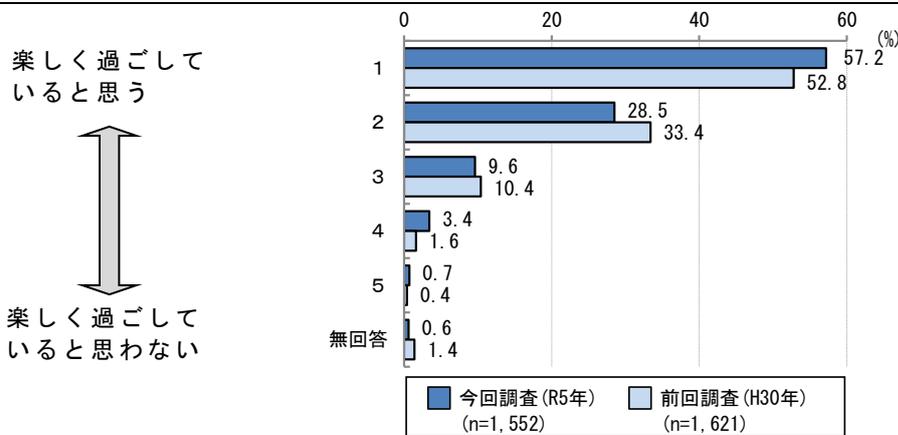


子育ての楽しさの程度については、低学年は、「1（楽しい）」が 40.6%と最も多く、次いで、「2」が 34.8%、「3」が 18.9%、「4」が 4.6%、「5（楽しくない）」が 0.9%となっています。

高学年は、「1（楽しい）」が 45.1%と最も多く、次いで、「2」が 30.8%、「3」が 18.5%、「4」が 3.9%、「5（楽しくない）」が 1.6%となっています。

〔2〕家庭や施設等での子どもの様子

問38 お子さんは、日ごろ家庭や利用している施設等で楽しく過ごしていると思いますか。5段階で評価してください。(○は1つ)

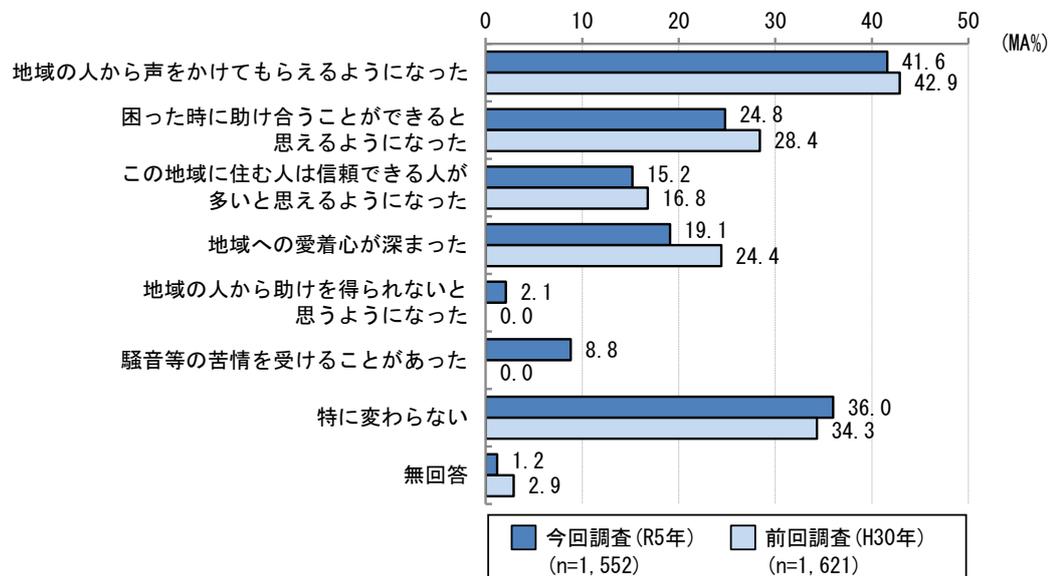


家庭や利用している施設等での子どもの様子については、低学年は、「1（楽しく過ごしていると思う）」が 56.9%と最も多く、次いで、「2」が 30.5%、「3」が 8.5%、「4」が 3.0%、「5（楽しく過ごしていると思わない）」が 0.8%となっています。

高学年は、「1（楽しく過ごしていると思う）」が 57.0%と最も多く、次いで、「2」が 26.9%、「3」が 11.0%、「4」が 3.9%、「5（楽しく過ごしていると思わない）」が 0.7%となっています。

〔3〕子どもができてからの地域の印象の変化

問39 あなたのお住まいの地域の状況について、お子さんができてから何か変化を感じましたか。（あてはまる番号すべてに○）

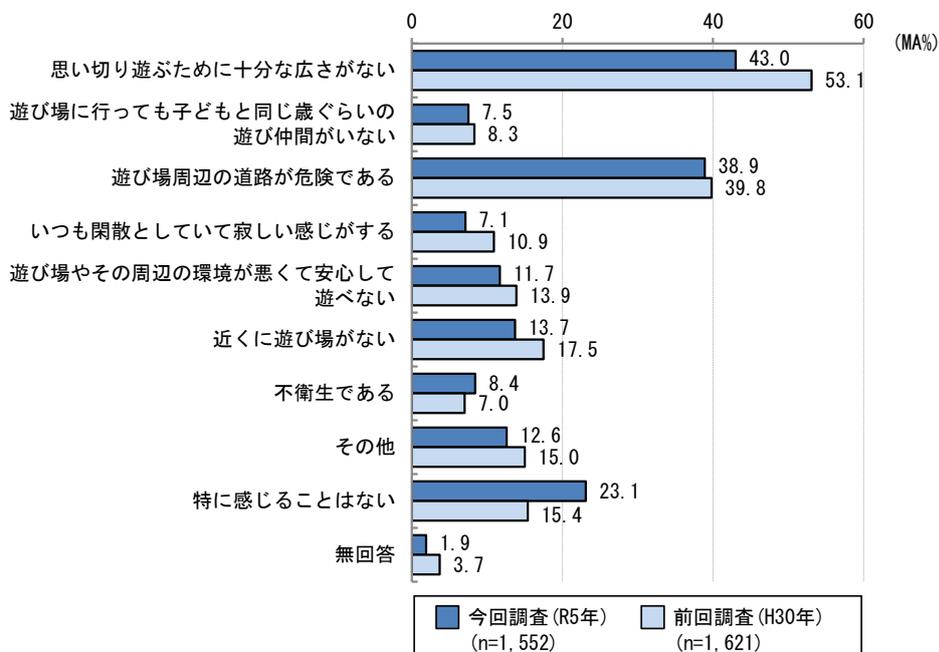


※「地域の人から助けを得られないと思うようになった」、「騒音等の苦情を受けることがあった」は前回調査に項目なし

子どもができてからの地域の印象については、「地域の人から声をかけてもらえるようになった」が41.6%と最も多く、次いで、「困った時に助け合うことができると思えるようになった」(24.8%)、「地域への愛着心が深まった」(19.1%)となっています。

〔4〕地域の遊び場について感じること

問40 お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じることは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

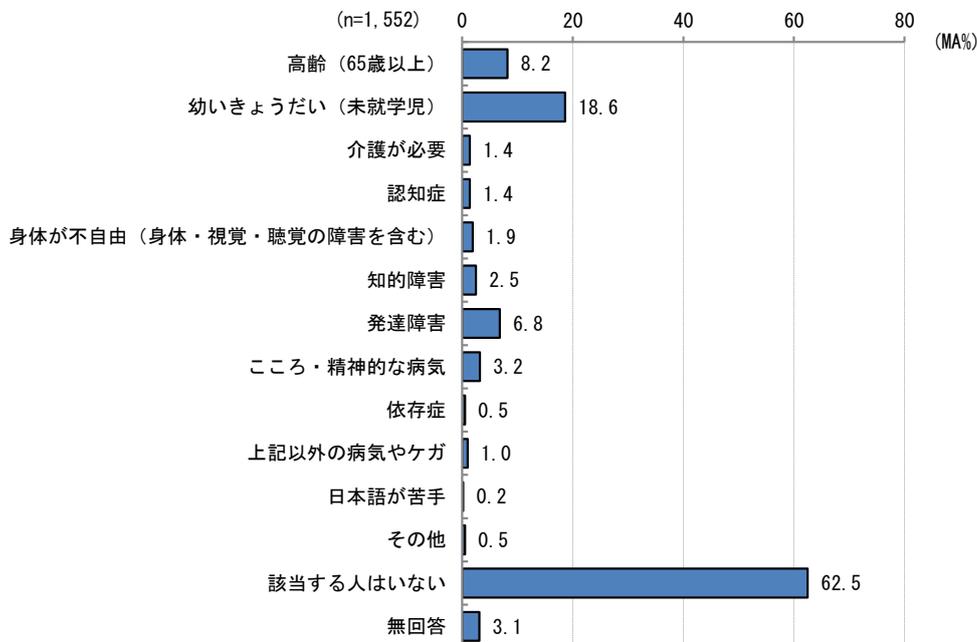


地域の遊び場について日頃感じることは、「思い切り遊ぶために十分な広さがない」が 43.0%と最も多く、次いで、「遊び場周辺の道路が危険である」が 38.9%となっています。

〔5〕ヤングケアラー※1 について

問41 (1) 家族の中に、次の状況に該当する人はいますか。

※1 「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族のお世話などを日常的に行っている子どものことをいいます。

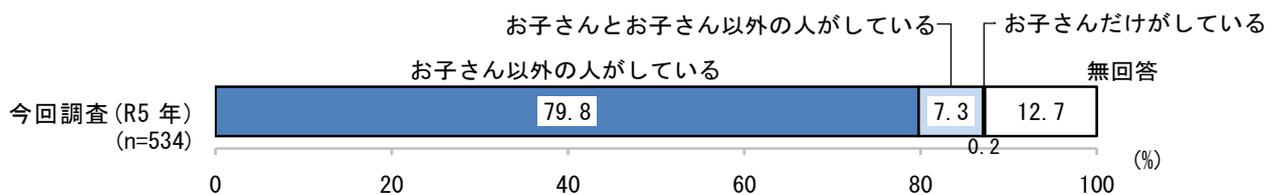


家族の状況は、「幼いきょうだい (未就学児)」が 18.6%と最も多く、次いで、「高齢 (65歳以上)」が 8.2%、「発達障害」が 6.8%、「こころ・精神的な病気」が 3.2%、「知的障害」が 2.5%となっています。

(1) で「3. 該当する人はいない」以外に○をつけた方のみ

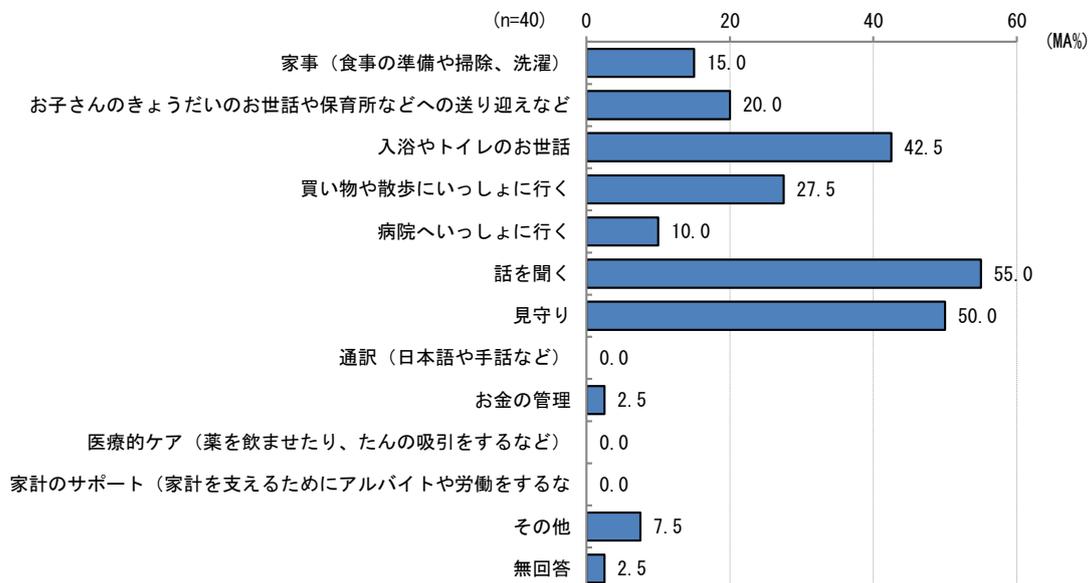
問41 (2) その人のお世話をお子さんがしていますか、(○は1つ)

※ここでいう「お世話」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族のお世話や相談などを、あなたのお子さんがすることをいいます。ちょっとしたお手伝いやペットの世話は入りません。



子どもがお世話をしているかは、「お子さん以外の方がしている」が 79.8%と最も多く、次いで、「お子さんとお子さん以外の方がしている」が 7.3%、「お子さんだけがしている」が 0.2%となっています。

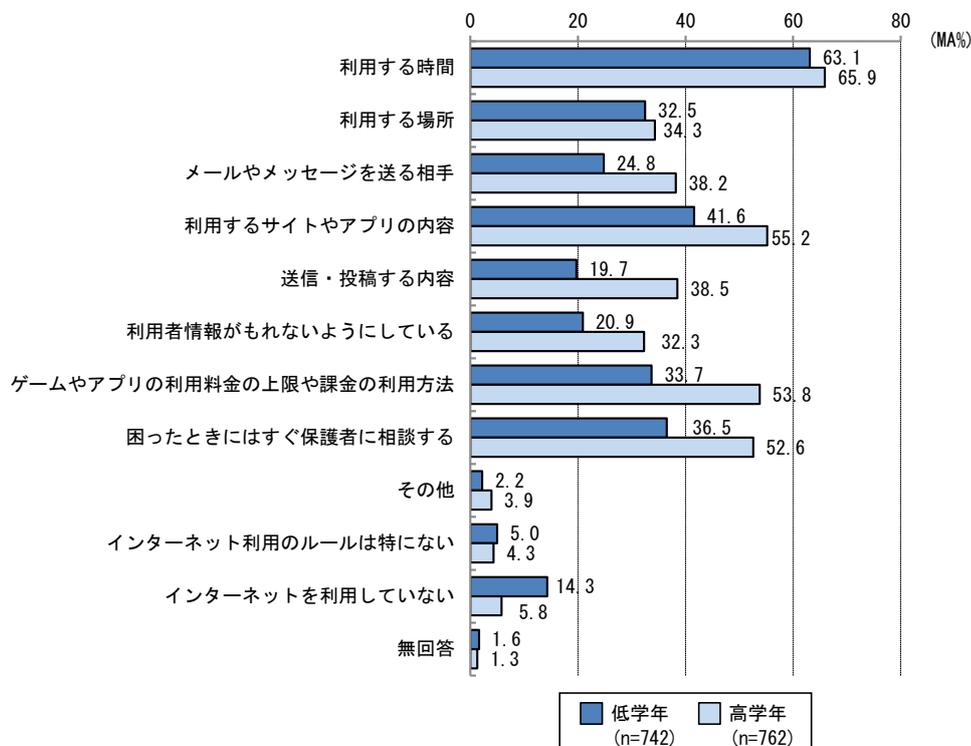
(2) で「2. お子さんとお子さん以外の方がしている」「3. お子さんだけがしている」に○をつけた方のみ
 問 41 (3) お子さんが行っているお世話の内容を教えてください。
 (あてはまる番号すべてに)



お世話の内容は、「話を聞く」が 55.0%と最も多く、次いで、「見守り」が 50.0%、「入浴やトイレのお世話」が 42.5%、「買い物や散歩にいっしょに行く」が 27.5%、「お子さんのきょうだいのお世話や保育所などへの送り迎えなど」が 20.0%となっています。

〔6〕子どものインターネット利用について

問 42 お子さんがインターネットを利用するにあたって、ご家庭で決めている「インターネットの使い方のルール」があれば、すべて選んでください。（あてはまる番号すべてに○）

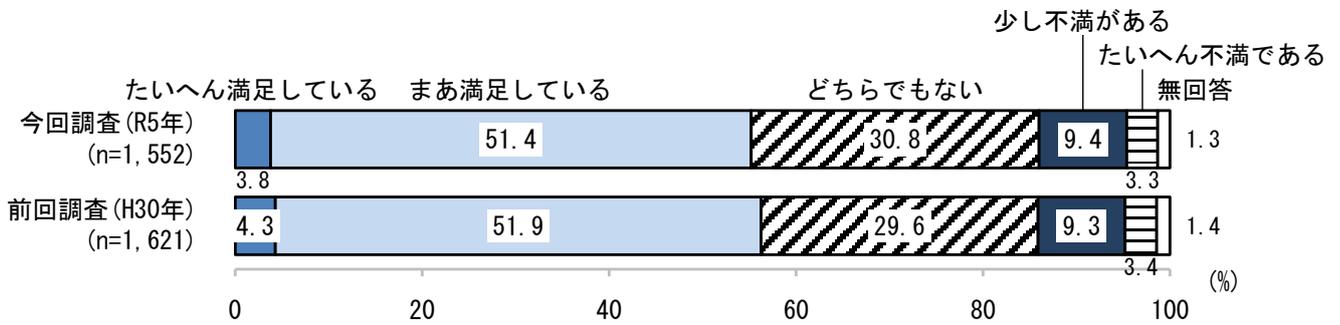


家庭で決めている「インターネットの使い方のルール」は、低学年は、「利用する時間」が63.1%と最も多く、次いで、「利用するサイトやアプリの内容」が41.6%、「困ったときにはすぐ保護者に相談する」が36.5%、「ゲームやアプリの利用料金の上限や課金の利用方法」が33.7%、「利用する場所」が32.5%となっています。

高学年は、「利用する時間」が65.9%と最も多く、次いで、「利用するサイトやアプリの内容」が55.2%、「ゲームやアプリの利用料金の上限や課金の利用方法」が53.8%、「困ったときにはすぐ保護者に相談する」が52.6%、「送信・投稿する内容」が38.5%となっています。

〔7〕子育て環境についての満足度

問43 堺市での子育て環境に満足していますか。（○は1つ）

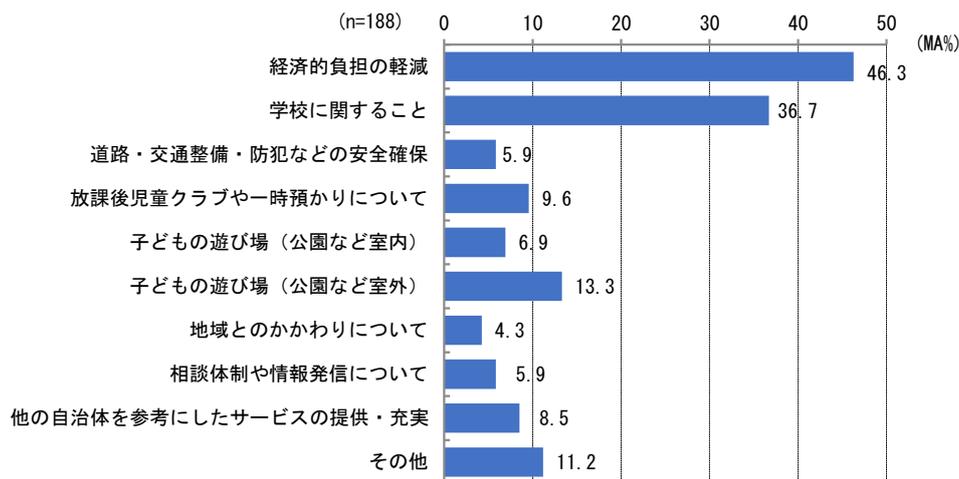


堺市の子育て環境についての満足度は、『満足』（「たいへん満足している」と「まあ満足している」の合計）が 55.2%、『不満』（「たいへん不満である」と「少し不満がある」の合計）が 12.7%となっています。

〔8〕不満の理由

問43で「4. 少し不満がある」「5. たいへん不満である」に○をつけた方のみ

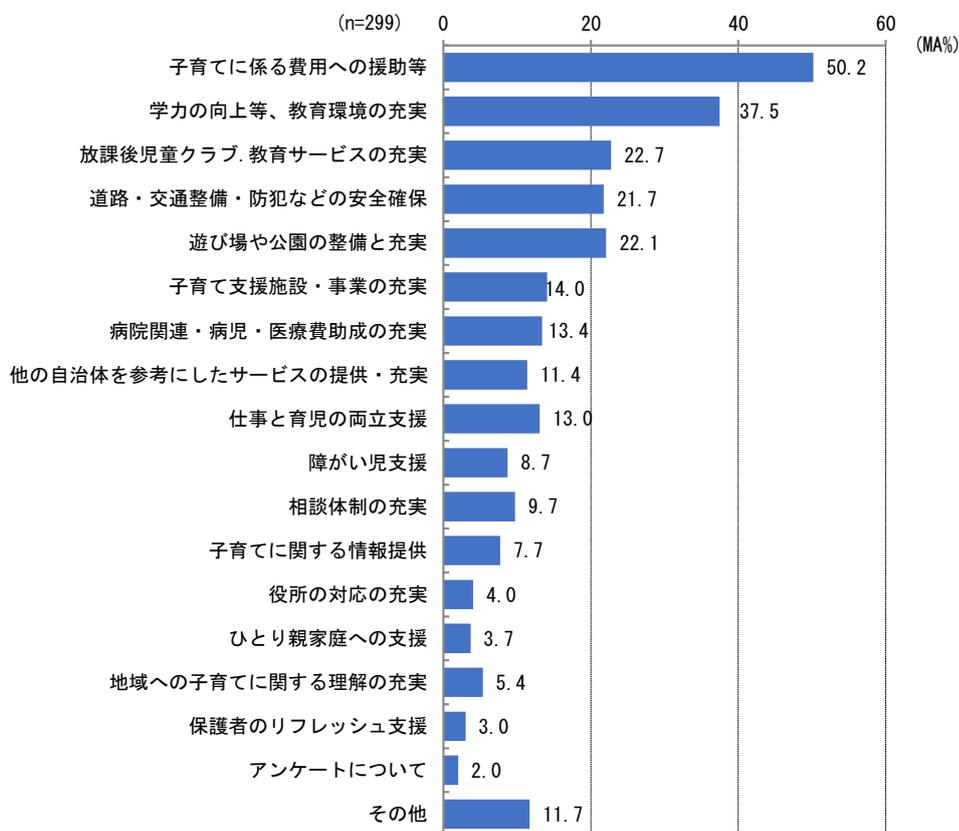
問44 その理由をご記入ください。（自由記述）



不満がある理由については、「経済的負担の軽減」が 46.3%と最も多く、次いで、「学校に関すること」が 36.7%、「子どもの遊び場（公園など室外）」が 13.3%、「放課後児童クラブや一時預かりについて」が 9.6%、「他の自治体を参考にしたサービスの提供・充実」が 8.5%となっています。

〔9〕自由意見

問45 最後に、子育ての環境や子育て支援事業、子育てをする上で希望するサポートや育児をする上で不安なことなどご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。
(自由記述)



子育ての環境や子育て支援事業、子育てをする上で希望するサポートなどについては、「子育てに係る費用への援助等」が 50.2%と最も多く、次いで、「学力の向上等、教育環境の充実」が 37.5%、「放課後児童クラブ、教育サービスの充実」が 22.7%となっています。

調 査 票

子どもの育ちをめぐる環境についてお聞きします。

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない ⇒ **問12へ**

問10 **問9**で「1」または「2」に○をつけた方にお聞きします。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心である
2. 親族の身体的負担が大きく心配である
3. 親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や成長にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他(具体的に: _____)

問11 **問9**で「3」または「4」に○をつけた方にお聞きします。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 知人・友人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心である
2. 知人・友人の身体的負担が大きく心配である
3. 知人・友人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や成長にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他(具体的に: _____)

問12 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人あるいは相談できる場所がありますか。
(○は1つ)

1. いる/ある
2. いない/ない

問13 **問12**で「1. いる/ある」に○をつけた方にお聞きします。

お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 祖父母等の親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子育て支援施設・NPO
5. 保健所・保健センター
6. 保育所
7. 幼稚園
8. 認定こども園
9. 民生委員・児童委員
10. 児童発達支援センター
11. かかりつけの医師
12. 区役所子育て支援課
13. その他(具体的に: _____)

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてお聞きします。

宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお聞きします。

問14 母親の就労状況をお答えください。（○は1つ）【父子家庭等の場合は記入不要です】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問15 問14で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にお聞きします。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり _____ 日 1日当たり _____ 時間

問16 問14で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にお聞きします。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は24時間制でお答えください。（例 8時00分、18時30分 等）
自宅勤務の場合は、勤務開始時間、勤務終了時間をお答えください。

家を出る時間 _____ 時 _____ 分 帰宅時間 _____ 時 _____ 分

問17 問14で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にお聞きします。

フルタイムへの転職希望はありますか。

母親の転職希望（○は1つ）

1. フルタイムへの転職希望があり、実現の見込みがある
2. フルタイムへの転職希望はあるが、実現の見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問18 父親の就労状況をお答えください。（○は1つ）【母子家庭等の場合は記入不要です】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問30 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。(〇は1つ)

1. 堺市内 (お住まいの区内) 2. 堺市内 (お住まいの区外) 3. 堺市外

問31 問29で「2. 幼稚園」または「4. 幼稚園の預かり保育」に〇をつけ、かつ「1」、「3」、「5」～「12」にも〇をつけた方にお聞きします。

特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(〇は1つ)

1. はい 2. いいえ

堺市独自の幼児教育・保育の無償化についてお聞きします。

問32 堺市では、国が実施する幼児教育・保育の無償化に加え、きょうだいの年齢や所得に制限なく第2子以降の無償化を独自に実施しています。堺市独自の無償化の内容についてご存知でしたか。(〇は1つ)

1. 知っていた 2. 知らなかった

問33 第2子以降の無償化(堺市独自の施策)は、居住地の選択や、堺市での定住の判断に影響しますか(影響しましたか)。(〇はひとつ)

1. 影響する(影響した)

⇒ (理由: _____)

2. 影響しない(影響しなかった)

⇒ (理由: _____)

宛名のお子さんの病気の際の対応についてお聞きします。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、幼稚園や保育所など、問24・29に示した事業をいいます。

問34 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問23で「1」に〇をつけた方)にお聞きします。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(〇は1つ)

1. あった 2. なかった ⇒ **問39**へ



問35 **問34**で「1. あった」に○をつけた方にお聞きします。

宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数（おおよそ）を数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	_____ 日
イ. 母親が休んだ	_____ 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	_____ 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	_____ 日
オ. 病児保育を利用した	_____ 日
カ. ベビーシッターを利用した	_____ 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	_____ 日
ク. やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	_____ 日
ケ. その他 (具体的に: _____)	_____ 日

問36 **問35**で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にお聞きします。

その際、「できれば病児保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても数字でご記入ください。なお、病児保育事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児保育施設等を利用したい ⇒ _____ 日	2. 利用したいとは思わない
--------------------------------	----------------

問37 **問36**で「1. できれば病児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にお聞きします。

宛名のお子さんが病気やけがで子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. 訪問型の病児保育事業（病児の自宅で保育を行うサービス）
5. その他 (具体的に: _____)

問38 **問36**で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にお聞きします。

そう思われる理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 知らない所へ預けるのはかわいそう	2. 病児を他人にみてもらうのは不安
3. 質に不安がある	4. 預け先の様子（スタッフ、雰囲気等）についてよく知らないので不安
5. 利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	6. 利用料がかかる・高い
7. 利用料がわからない	8. 父母のいずれかが仕事を休んで対応する
9. その他 (具体的に: _____)	

**宛名のお子さんの土曜日と日曜日・祝日や長期休暇中の
「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてお聞きします。**

問39 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。
なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、保育所、幼稚園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯	_____時_____分から_____時_____分まで
2. ほぼ毎週利用したい				
3. 月に1~2回は利用したい				

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯	_____時_____分から_____時_____分まで
2. ほぼ毎週利用したい				
3. 月に1~2回は利用したい				

問40 問39の(1)または(2)で、「3. 月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にお聞きします。
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 月に数回仕事が入るため 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため 3. 親族の介護や手伝いが必要なため 4. 私用、リフレッシュのため 5. その他（具体的に： _____)

問41 「幼稚園」を利用されている方（問24で「2」に○をつけた方）にお聞きします。

宛名のお子さんについて、春休み・夏休み・冬休みなど長期休暇中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。
なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯	_____時_____分から_____時_____分まで
2. 休みの期間中、ほぼ毎日使いたい				
3. 休みの期間中、週に数日利用したい				

問42 問41で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にお聞きします。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 週に数回仕事が入るため 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため 3. 親族の介護や手伝いが必要なため 4. 私用、リフレッシュのため 5. その他（具体的に： _____)
--

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や 宿泊を伴う預かり事業等の利用についてお聞きします。

問43 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育のため以外に、私用、親の通院、不定期な就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。

ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も数字でご記入ください。

利用している事業	年間利用日数
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	_____日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	_____日
3. ファミリー・サポート・センター (私用など理由を問わずに地域住民が子どもを預かる事業)	_____日
4. 短期入所生活援助事業：ショートステイ (児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業)	_____日
5. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを養育する事業)	_____日
6. ベビーシッター	_____日
7. その他(具体的に： _____)	_____日
8. 利用していない	

問44 **問43**で「8. 利用していない」と回答した方にお聞きします。

現在利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 特に利用する必要がない	
2. 利用したい事業が地域にない	
3. 質に不安がある	
4. 利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	
5. 利用料がかかる・高い	
6. 利用料がわからない	
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない	
8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない	
9. 知らない所へ預けるのはかわいそう	
10. 預け先の様子(スタッフ、雰囲気等)についてよく知らないので不安	
11. その他(具体的に： _____)	



問45 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい不定期の教育・保育事業を利用したいと思いますか。

利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○を付け、必要な日数をご記入ください。(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数(おおよそ)を数字でご記入ください。)

なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計_____日
ア. 買物や習い事等、リフレッシュ目的	_____日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、通院 等	_____日
ウ. 不定期の就労	_____日
エ. その他(具体的に: _____)	_____日
2. 利用する必要がない	

問46 問45で「1. 利用したい」に○をつけた方にお聞きします。

問45の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 幼稚園・保育所等で子どもを預かる事業
2. 地域子育て支援拠点(親子が集まって過ごしたり、相談をしたりする場)等で子どもを預かる事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他(具体的に: _____)

問47 宛名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活支援事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○を付け、必要な泊数をご記入ください。(利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数(おおよそ)を数字でご記入ください。)

なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計_____泊
ア. 冠婚葬祭	_____泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	_____泊
ウ. 保護者や家族の病気	_____泊
エ. その他(_____)	_____泊
2. 利用する必要はない	

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてお聞きします。

問48 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）を利用していますか。（あてはまる番号すべてに○）
それぞれ、おおよその利用回数（頻度）と利用時間帯（24 時間制でご記入ください）を数字でご記入ください。

1. 区役所子育てひろば	1 週当たり ____ 回 もしくは 1 か月当たり ____ 回程度 利用時間帯 ____ 時 ____ 分～ ____ 時 ____ 分
2. みんなの子育てひろば	1 週当たり ____ 回 もしくは 1 か月当たり ____ 回程度 利用時間帯 ____ 時 ____ 分～ ____ 時 ____ 分
3. さかいっこひろば	1 週当たり ____ 回 もしくは 1 か月当たり ____ 回程度 利用時間帯 ____ 時 ____ 分～ ____ 時 ____ 分
4. その他親子が集う場（保育所・幼稚園等の園庭開放、子育てサロン、子育てサークル）	1 週当たり ____ 回 もしくは 1 か月当たり ____ 回程度 利用時間帯 ____ 時 ____ 分～ ____ 時 ____ 分
5. 利用していない	

問49 問48 のような場を利用したい日と時間帯についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）
時間帯は24 時間制でご記入ください。

1. 平日	利用時間帯 ____ 時 ____ 分～ ____ 時 ____ 分
2. 土曜日	利用時間帯 ____ 時 ____ 分～ ____ 時 ____ 分
3. 日曜日・祝日	利用時間帯 ____ 時 ____ 分～ ____ 時 ____ 分
4. 春・夏・冬休み等の長期休暇中	利用時間帯 ____ 時 ____ 分～ ____ 時 ____ 分

問50 問48 のような場について、どのようなことを希望されますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 親子同士の交流、友達づくり	2. 子育て講座	3. 地域の子育て情報
4. 子育て相談	5. その他（具体的に： _____）	

問51 問48 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（○は1つ）
また、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい	1 週当たり ____ 回 もしくは 1 か月当たり ____ 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	1 週当たり ____ 回 もしくは 1 か月当たり ____ 回程度
3. すでに利用しているが、利用日数を増やしたいとは思わない	（その理由： _____）
4. 今後も利用しない	（その理由： _____）

問52 下記事業で知っているものや現在利用しているもの、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとにA～Dのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B 現在 利用している	C これまでに 利用したことが ある	D 今後 利用したい
① 子育て支援コーディネーター (認定こども園等での教育・保育や地域子育て支援事業等の情報提供や利用支援を行うため、区役所子育て支援課に相談員を配置しています)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
② 母子保健コーディネーター (妊娠期から子育て期にわたる母子保健や育児に関する悩み等に対し相談支援等を行うため、保健センターに保健師を配置しています)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③ 育児支援ヘルパー (赤ちゃんを養育する方が体調不良や育児不安等により家事や育児が困難で、他に家事や育児のお手伝いをしてくれる人がいない家庭にヘルパーを派遣し、家事、育児等の支援を行います)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④ 子育てアドバイザー (子育てに不安がある家庭や子育てサークル等に子育てアドバイザーを派遣します)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤ 子ども医療費助成制度 (健康保険証を使って子どもが病院などにかかった時に、医療費の一部を助成する制度。1医療機関につき、1日500円まで月2日を限度に受診できる制度です)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥ さかいマイ保育園 (身近な認定こども園等を「かかりつけ保育園」として登録すると妊娠中から支援を受けられます)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦ さかい子育て応援アプリ (子育て支援情報をタイムリーに提供し、育児や家族連れの外出をサポートします)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

問53 下記の児童虐待に関する連絡先を知っていますか。次のA Bのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに 連絡したことがある
① 189 (児童相談所虐待対応ダイヤル)	はい いいえ	はい いいえ
② 堺市子ども虐待ダイヤル (24時間365日対応。072-241-0066)	はい いいえ	はい いいえ

すべての方に、小学校就学後の過ごし方についてお聞きします。

問 54 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの希望する週当たり日数を数字でご記入ください。

1. 自宅	週 ____ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 ____ 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 ____ 日くらい
4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕※1、放課後子ども教室※2	週 ____ 日くらい
5. 放課後等デイサービス（障害児通所支援）	週 ____ 日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週 ____ 日くらい
7. その他（具体的に： _____）	週 ____ 日くらい

※1 「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供する取組です

本市においては、のびのびルーム、堺っ子くらぶ・のびのびルーム（一部校区のみ）として開設しております。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※2 「放課後子ども教室」…保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生を対象に、放課後等に学校施設を活用し、学習や様々な体験・交流活動等を提供する取組です。

本市においては、一部校区において、堺っ子くらぶ・すくすく教室、小学校高学年の児童を対象に放課後ルームを開設しております。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問 55 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの希望する週当たり日数を数字でご記入ください。

1. 自宅	週 ____ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 ____ 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 ____ 日くらい
4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕、放課後子ども教室	週 ____ 日くらい
5. 放課後等デイサービス（障害児通所支援）	週 ____ 日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週 ____ 日くらい
7. その他（具体的に： _____）	週 ____ 日くらい

問 56 お子さんの小学校入学後の生活において、不安に感じていることは何かありますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 友達との関係	2. 登下校の安全
3. 勉強（ついていけるか）	4. 授業（45分間授業を聞いていられるか）
5. 学校の防犯・防災対策	6. 集団への適応
7. 子どもと先生との関係	8. 運動（ついていけるか）
9. 給食	10. 学校のきまり（守れるか）
11. 保護者どうしの関係	12. 起床時間
13. 保護者と先生・学校との関係	14. 学校行事
15. その他（具体的に： _____）	16. 特に不安はない

問62 **問60**で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にお聞きします。

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親

(2) 父親

____歳 ____か月	____歳 ____か月
--------------	--------------

問63 **問61**で実際の復帰と希望が異なる方にお聞きします。

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお聞きします。

(1) 「希望」より早く復帰した方に、その理由は何ですか。(あてはまる記号すべてに○)

	(1) 母親	(2) 父親
希望する保育所に入るため	ア	ア
配偶者や家族の希望があったため	イ	イ
経済的な理由で早く復帰する必要があるため	ウ	ウ
人事異動の時期に合わせるため	エ	エ
その他の理由 (①母親 _____ ②父親 _____)	オ	オ

(2) 「希望」より遅く復帰した方に、その理由は何ですか。(あてはまる記号すべてに○)

	(1) 母親	(2) 父親
希望する保育所に入れなかったため	ア	ア
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	イ	イ
配偶者や家族の希望があったため	ウ	ウ
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	エ	エ
子どもをみてる人がいなかったため	オ	オ
その他の理由 (①母親 _____ ②父親 _____)	カ	カ

問64 **問60**で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にお聞きします。

宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(それぞれ○は1つ)

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------



お子さんの生活習慣についてお聞きします。

問65 お子さんの生活習慣について、それぞれ教えてください。(それぞれ○は1つ)

お子さんの年齢に応じて可能な範囲でご回答ください。

(1) 朝ごはんは食べますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 毎日食べる | 2. 食べる日のほうが多い |
| 3. 食べない日のほうが多い | 4. ほとんど食べない |

(2) 1日1回は家族と一緒に食事をしますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. する | 2. しない |
|-------|--------|

(3) 平日のテレビ・インターネットでの動画視聴・ビデオ（ゲームを含む）1日あたり平均視聴時間は何時間ですか。

- | | | |
|----------|----------|-------------|
| 1. 30分以内 | 2. 1時間以内 | 3. 1時間30分以内 |
| 4. 2時間以内 | 5. 2時間以上 | |

(4) 就寝時刻は何時ですか。

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 20時半より前 | 2. 20時半～21時 | 3. 21時～21時半 |
| 4. 21時半～22時 | 5. 22時～23時 | 6. 23時以降 |

ご家庭にとっての子育て全般についてお聞きします。

封筒の宛名のお子さんには限りません。

問66 あなたは、子育てを楽しんでいると感じますか。楽しさを5段階で評価してください。(○は1つ)

楽しいと感じる程度	楽しい ←————→ 楽しくない 1 2 3 4 5
-----------	---

問67 お子さんは、日ごろ家庭や利用している施設等で楽しく過ごしていると思いますか。5段階で評価してください。(○は1つ)

子どもの様子	楽しく過ごしていると思う ←————→ 楽しく過ごしていないと思う 1 2 3 4 5
--------	--

問68 あなたのお住まいの地域の状況について、お子さんができてから何か変化を感じましたか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|---|
| 1. 地域の人から声をかけてもらえるようになった
2. 困った時に助け合うことができると思えるようになった
3. この地域に住む人は信頼できる人が多いと思えるようになった
4. 地域への愛着心が深まった
5. 地域の人から助けを得られないと思うようになった
6. 騒音等の苦情を受けることがあった
7. 特に変わらない |
|---|

問 69 お住いの地域の子ども遊び場について、日ごろ感じることは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 思い切り遊ぶために十分な広さがない
2. 遊び場に行っても子どもと同じ歳ぐらいの遊び仲間がない
3. 遊び場周辺の道路が危険である
4. いつも閑散としていて寂しい感じがする
5. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない
6. 近くに遊び場がない
7. 不衛生である
8. その他(具体的に: _____)
9. 特に感じることはない

問 70 堺市での子育て環境に満足していますか。(○は1つ)

1. たいへん満足している
2. まあ満足している
3. どちらでもない
4. 少し不満がある
5. たいへん不満である

問 71 **問 70** で「4. 少し不満がある」「5. たいへん不満である」に○をつけた方にお聞きします。
その理由をご記入ください。

問 72 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援事業、子育てをする上で希望するサポートや育児をする上で不安なことなどご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。



封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてお聞きします。

問1 お住まいの地域の小学校区名を記入してください。

() 小学校区

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

(○は1つ)

1. 母親 2. 父親 3. その他 (具体的に:)

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(あてはまる番号に○)

1. 配偶者・パートナーがいる
2. 配偶者・パートナーはいない → 3. 離婚 4. 死別 5. 未婚

問4 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。

西暦 _____年 _____月生まれ

問5 (1) 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数 _____人 末子の生年月: 西暦 _____年 _____月生まれ

(2) 宛名のお子さんやきょうだいの中に、障害者手帳を持っている、または、発達障害の診断を受けたことがある方はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 該当しない 2. 宛名のお子さんが該当する 3. 宛名のお子さんのきょうだいが該当する

問6 宛名のお子さんの生活習慣について、それぞれ教えてください。(それぞれ○は1つ)

(1) 朝ごはんは食べますか。

1. 毎日食べる 2. 食べる日のほうが多い
3. 食べない日のほうが多い 4. ほとんど食べない

(2) 1日1回は家族と一緒に食事をしますか。

1. する 2. しない

(3) 就寝時刻は何時ですか。

1. 20時半より前 2. 20時半～21時 3. 21時～21時半
4. 21時半～22時 5. 22時～23時 6. 23時以降

(4) インターネットの利用(メールやSNS等での投稿やメッセージ交換、ゲームをする、動画を視聴する等)は、平日(土日祝を除いて)の1日に平均して、だいたいどのくらいですか。

1. 30分未満 2. 30分以上、1時間未満 3. 1時間以上、2時間未満
4. 2時間以上、3時間未満 5. 3時間以上、4時間未満 6. 4時間以上、5時間未満
7. 5時間以上、6時間未満 8. 6時間以上

問7 宛名のお子さんの母親や父親は日ごろ家事や育児（家庭内のすべての子どもの世話にかかる時間）にどのくらい時間を費やしていますか（回答者が可能な範囲で回答してください）。

(1) 母親の家事及び育児時間 【父子家庭等の場合は記入不要です】（それぞれ○は1つ）

家事（炊事、掃除、洗濯等）	① [平日]	1. 10分未満 2. 10～29分 3. 30～59分 4. 1時間以上
	② [休日]	1. 10分未満 2. 10～29分 3. 30～59分 4. 1時間以上
育児（子どもの世話にかかる時間）	③ [平日]	1. 10分未満 2. 10～29分 3. 30～59分 4. 1時間以上
	④ [休日]	1. 1時間未満 2. 1～3時間未満 3. 3時間以上

(2) 父親の家事及び育児時間 【母子家庭等の場合は記入不要です】（それぞれ○は1つ）

家事（炊事、掃除、洗濯等）	① [平日]	1. 10分未満 2. 10～29分 3. 30～59分 4. 1時間以上
	② [休日]	1. 10分未満 2. 10～29分 3. 30～59分 4. 1時間以上
育児（子どもの世話にかかる時間）	③ [平日]	1. 10分未満 2. 10～29分 3. 30～59分 4. 1時間以上
	④ [休日]	1. 1時間未満 2. 1～3時間未満 3. 3時間以上

問8 問7でお答えいただいた母親の家事・育児にかかる時間について、父親はどう感じていますか。

（○は1つ）（回答者が可能な範囲で回答してください）

1. とても満足 2. どちらかという満足 3. どちらかという不満 4. とても不満

問9 問7でお答えいただいた父親の家事・育児にかかる時間について、母親はどう感じていますか。

（○は1つ）（回答者が可能な範囲で回答してください）

1. とても満足 2. どちらかという満足 3. どちらかという不満 4. とても不満

子どもの育ちをめぐる環境についてお聞きします。

問10 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない ⇒ 問13へ

問11 問10で「1」または「2」に○をつけた方にお聞きします。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

（あてはまる番号すべてに○）

1. 親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心である
2. 親族の身体的負担が大きく心配である
3. 親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や成長にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（具体的に： _____)

問12 問10で「3」または「4」に○をつけた方にお聞きします。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 知人・友人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心である
2. 知人・友人の身体的負担が大きく心配である
3. 知人・友人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や成長にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他(具体的に: _____)

問13 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人あるいは相談できる場所がありますか。
(○は1つ)

1. いる/ある
2. いない/ない

問14 問13で「1. いる/ある」に○をつけた方にお聞きします。

お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 祖父母等の親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 小中学校
5. 教育委員会・教育センター
6. 子育て支援施設・NPO
7. 保健所・保健センター
8. 民生委員・児童委員
9. 児童発達支援センター
10. かかりつけの医師
11. その他(具体的に: _____)

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてお聞きします。

宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をお聞きします。

問15 母親の就労状況をお答えください。(○は1つ)【父子家庭等の場合は記入不要です】

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問16 問15で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にお聞きします。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり _____日 1日当たり _____時間

問17 **問15**で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にお聞きします。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は24時間制でお答えください。（例 8時00分、18時30分）

自宅勤務の場合は、勤務開始時間、勤務終了時間をお答えください。

家を出る時間 _____ 時 _____ 分 帰宅時間 _____ 時 _____ 分

問18 **問15**で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にお聞きします。

フルタイムへの転職希望はありますか。

母親の転職希望（○は1つ）

1. フルタイムへの転職希望があり、実現の見込みがある
2. フルタイムへの転職希望はあるが、実現の見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問19 父親の就労状況をお答えください。（○は1つ）【母子家庭等の場合は記入不要です】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問20 **問19**で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にお聞きします。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり _____ 日 1日当たり _____ 時間

問21 **問19**で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にお聞きします。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、24時間制でお答えください。（例 8時00分、18時30分）

自宅勤務の場合は、勤務開始時間、勤務終了時間をお答えください。

家を出る時間 _____ 時 _____ 分 帰宅時間 _____ 時 _____ 分

宛名のお子さんの放課後児童クラブなどの利用についてお聞きします。

問24 平日（月曜日から金曜日）に、現在、放課後児童クラブ※1 や放課後子ども教室※2 を利用されていますか。

（○は1つ）

※1 「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供する取組です。

本市においては、のびのびルーム、堺っ子くらぶ・のびのびルーム（一部校区のみ）として開設しております。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※2 「放課後子ども教室」…保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生を対象に、放課後等に学校施設を活用し、学習や様々な体験・交流活動等を提供する取組です。

本市においては、一部校区において、堺っ子くらぶ・すくすく教室、小学校高学年の児童を対象に放課後ルームを開設しております。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用している 2. 利用していない 3. 過去に利用していたことがある

問25 **問24**で「1. 利用している」に○をつけた方にお聞きします。

現在利用している放課後児童クラブなどについて、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日あたり何時間（何時まで）利用していますか。

また、希望としてはどのくらい利用したいですか。時間は、24時間制で記入してください。

(1) 現在

1週当たり_____日

1日当たり_____時間（_____時_____分）まで

(2) 希望

1週当たり_____日

1日当たり_____時間（_____時_____分）まで

何年生までの利用を希望しますか。（○は1つ）

1. 1年生 2. 2年生 3. 3年生 4. 4年生 5. 5年生 6. 6年生

問26 **問24**で「1. 利用している」に○をつけた方に引き続きお聞きします。

放課後児童クラブなどを利用されている理由は何ですか。（○は1つ）

1. 保護者が働いている
2. 保護者が働く予定である、または、仕事を探している
3. 保護者がご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている
4. 保護者に病気や障がいがある
5. 保護者が学生である
6. その他（具体的に：_____）

問27 **問24**で「1. 利用している」に○をつけた方に引き続きお聞きします。

土曜日、日曜日・祝日に、放課後児童クラブなどの利用希望がありますか。(仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます)(○は1つ)

希望がある場合は、利用したい時間帯を数字でご記入ください。時間は、24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

- | | |
|-----------------|--|
| 1. 利用する必要はない | |
| 2. ほぼ毎週利用したい | ⇒利用したい時間帯(_____ 時 _____ 分 ~ _____ 時 _____ 分) |
| 3. 月に1~2回は利用したい | ⇒利用したい時間帯(_____ 時 _____ 分 ~ _____ 時 _____ 分) |

(2) 日曜日・祝日

- | | |
|-----------------|--|
| 1. 利用する必要はない | |
| 2. ほぼ毎週利用したい | ⇒利用したい時間帯(_____ 時 _____ 分 ~ _____ 時 _____ 分) |
| 3. 月に1~2回は利用したい | ⇒利用したい時間帯(_____ 時 _____ 分 ~ _____ 時 _____ 分) |

問28 **問27**の(1)または(2)で、「3. 月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にお聞きします。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------------------|--|
| 1. 月に数回仕事が入るため | |
| 2. 平日にすませられない用事をまとめてすませるため | |
| 3. ご自身や配偶者の親、親せきの介護や手伝いが必要なため | |
| 4. 息抜きのため | |
| 5. その他(具体的に: _____) | |

問29 **問24**で「1. 利用している」に○をつけた方に引き続きお聞きします。

現在通っている放課後児童クラブなどにどのようなことを希望しますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 朝の利用時間を延長する | 2. 夕方の利用時間を延長する |
| 3. スペースの確保や設備を充実する | 4. 指導内容を工夫する |
| 5. その他(具体的に: _____) | |
| 6. 特になし | |

問30 **問24**で「1. 利用している」に○をつけた方に引き続きお聞きします。

小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。(あてはまる番号すべてに○)

「1」を選択した場合は、何年生まで利用したいかを数字でご回答ください。

- | | |
|--|--|
| 1. 放課後児童クラブを利用したい
⇒小学 _____ 年生まで利用したい | |
| 2. 放課後子ども教室を利用したい | |
| 3. スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい | |
| 4. 子どもに自宅の留守番をしてもらう | |
| 5. その他(具体的に: _____) | |

問31 問24で「2. 利用していない」、「3. 過去に利用していたことがある」に○をつけた方にお聞きします。
放課後児童クラブなどを利用していない理由は何ですか。(○は1つ)

1. ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない
2. ご自身や配偶者の親、親せきがみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、放課後児童クラブなどに空きがない
5. 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
6. 利用したいが、利用料がかかるため、経済的な理由で利用できない
7. 父・母が働いているが、子どもは放課後に習い事をしているため、利用する必要がない
8. 父・母が働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから
9. その他(具体的に: _____)

問32 問24で「2. 利用していない」、「3. 過去に利用していたことがある」に○をつけた方に引き続きお聞きします。

封筒のあて名のお子さんについて、今後放課後児童クラブなどを利用したいとお考えですか。(○は1つ)
希望がある場合は、下線部に数字をご記入ください。時間は、24時間制でご記入ください。

1. 利用したい	
1週当たり _____日 1日当たり _____時間 (_____時 _____分) まで	
「1」を選ばれた方→	土曜日の利用希望
	1. ある 1日当たり _____時間 (_____時 _____分) まで 2. ない
	日曜日・祝日の利用希望
	1. ある 1日当たり _____時間 (_____時 _____分) まで 2. ない
2. 今後も利用しない	

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてお聞きします。

問33 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援事業(ファミリー・サポート・センター)を利用していますか。
(○は1つ)

「1」を選択した場合は、おおよその利用回数(頻度)を数字でご記入ください。

1. 利用している	1週当たり _____回	もしくは	1か月当たり _____回程度
2. 利用していない			

※「ファミリー・サポート・センター」…私用など理由を問わずに地域住民が子どもを預かる事業

(3) (2) で「2. お子さんとお子さん以外の人をしている」、「3. お子さんだけがしている」に○をつけた方に引き続きお聞きします。

お子さんが行っているお世話の内容を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 家事（食事の準備や掃除、洗濯） | 2. お子さんのきょうだいのお世話や保育所などへの送り迎えなど |
| 3. 入浴やトイレのお世話 | 4. 買い物や散歩にいっしょに行く |
| 5. 病院へいっしょに行く | 6. 話を聞く |
| 7. 見守り | 8. 通訳（日本語や手話など） |
| 9. お金の管理 | 10. 医療的ケア（薬を飲ませたり、たんの吸引をするなど） |
| 11. 家計のサポート（家計を支えるためにアルバイトや労働をするなど） | 12. その他（具体的に：_____） |

問 42 お子さんがインターネットを利用するにあたって、ご家庭で決めている「インターネットの使い方のルール」があれば、すべて選んでください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------------------|--|
| 1. 利用する時間 | 2. 利用する場所 |
| 3. メールやメッセージを送る相手 | 4. 利用するサイトやアプリの内容 |
| 5. 送信・投稿する内容（例：他人を誹謗中傷する書き込みをしない等） | 6. 利用者情報がもれないようにしている（例：パスワードや電話帳情報、位置情報（GPS）等） |
| 7. ゲームやアプリの利用料金の上限や課金の利用方法 | 8. 困ったときにはすぐ保護者に相談する |
| 9. その他（具体的に：_____） | 10. インターネット利用のルールは特にない |
| 11. インターネットを利用していない | |

問 43 堺市での子育て環境に満足していますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------------|--------------|------------|
| 1. たいへん満足している | 2. まあ満足している | 3. どちらでもない |
| 4. 少し不満がある | 5. たいへん不満である | |

問 44 **問 43** で「4. 少し不満がある」「5. たいへん不満である」に○をつけた方にお聞きします。その理由をご記入ください。

問 45 最後に、子育ての環境や子育て支援事業、子育てをする上で希望するサポートや育児をする上で不安なことなどご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。